

平成 30 年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

地域子育て支援拠点の
利用状況等に応じた職員配置と
収支状況に関する調査
報告書

平成 31(2019)年3月



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

■目次■

第1章 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 主な調査テーマ	1
3. 調査研究内容と方法	1
(1) 拠点事業所・市区町村に対するアンケート調査	1
(2) インタビュー調査	4
(3) 実施体制	5
第2章 調査結果のまとめ	7
1. 回答事業所の概要について	7
2. タイムスタディ調査の結果概要	8
(1) 業務量の全体像	8
(2) 人口・運営主体別	9
(3) 職種・雇用・勤務形態別	9
(4) 利用親子組数・不在時間割合別	10
(5) 職員配置・体制別（従事職員数別、非常勤比率）	10
(6) 職員の負担感別	11
3. 利用親子組数と職員配置別にみた拠点の活動状況等の特徴	12
(1) 分析軸について	12
(2) 拠点事業の実施状況	13
(3) 事業の実施状況	14
(4) 運営上の課題、行政に求める支援	15
(5) 職員の配置・処遇	16
(6) 収支状況	17
(7) 職員の業務状況（タイムスタディ調査より）	18
(8) 職員の意識	20
(9) パターン別の拠点の活動状況の整理	22
(10) 今後の地域子育て支援拠点事業に関する補助のあり方について	26
第3章 アンケート集計結果	27
1. 地域子育て支援拠点事業の状況等	28
(1) 拠点の実施状況	28
(2) 拠点の利用親子組数の状況	43
(3) 拠点の職員数の状況	47
(4) 事業内容・運営上の課題等	50
2. 職員配置・給与	78
(1) 基本属性	78
(2) 拠点あたりの職員配置の状況	87

(3) 職員一人あたり給与額	92
3. 収支の状況	105
(1) 単独会計・一体会計の別	105
(2) 収支の状況	106
4. タイムスタディ調査	112
(1) 調査方法の概要	112
(2) 全体集計結果	114
(3) クロス集計結果	116
(4) 参考：平日・土日別平均業務時間・割合.....	136
5. 職員票	140
(1) 働き方・休み方について	140
(2) 各業務の負担感について	144
(3) 地域子育て支援拠点業務への不満について.....	160
6. 市区町村票	180
第4章 インタビュー調査結果	183
資料編 アンケート調査票	189

第1章 調査概要

1. 調査目的

地域子育て支援拠点事業は、少子化社会対策大綱において平成31年度末までに8,000か所の設置を目指しており、今後の安定した事業運営や人員の確保、職員の資質向上が課題となっている。

平成29年度において、地域子育て支援拠点事業の経営状況等に関する調査を実施し、経営状況や職員の配置状況及び給与（賃金）等について分析・検証を行ったところであるが、安定した事業運営や人員確保などの課題を解消するために、引き続き経営状況や職員の配置等について詳細に調査・分析し、補助事業における利用親子組数に応じた適正な職員配置の提示や拠点事業の業務に相応の処遇改善に向けた取組を進めることが必要である。

このため、本調査研究では、利用親子組数に応じた適正な職員配置など、今後の施策の検討の基礎資料とするため、全国の地域子育て支援拠点の利用親子組数に対する職員の配置状況、給与等の状況、決算情報等を収集・分析し、今後の地域子育て支援拠点事業の方向性やあり方について提言することを目的とする。

2. 主な調査テーマ

- (1) 地域子育て支援拠点の規模別の職員の勤務状況、配置状況、業務状況の把握
 - ・利用親子組数に対する適正な職員配置数（専任・兼任）の把握
 - ・利用親子組数別の職員の業務負荷の把握
- (2) 規模別の収支状況の把握
 - ・支出における人件費相当額の比較をはじめとした収支の傾向の把握
 - ・収入に占める国庫補助金、地方単独補助金、その他の収入の割合を比較・分析
- (3) 規模別・子どもの年齢別の利用率と利用傾向の把握
 - ・地域の人口と利用親子組数を把握し、年齢別の利用率および利用傾向を分析

3. 調査研究内容与方法

(1) 拠点事業所・市区町村に対するアンケート調査

①調査目的

地域子育て支援拠点の職員配置状況や業務内容、給与、収支状況等について、利用親子組数や運営主体別に実態を詳細に把握する。特に1週間程度の継続的な調査を実施し、毎日の利用親子組数及び職員の勤務状況、配置状況、業務内容（特に、利用する親子がいない時間帯の専任職員の業務内容）に関する実態を明らかにする。

②調査対象

平成29年度「地域子育て支援拠点事業の経営状況等に関する調査」に回答のあった地域子育て支援拠点のうち、拠点名・住所が明らかな3,342拠点と、その拠点が所在する1,012市区町村に対して調査を実施した。

③調査実施方法

- ・ 郵送により各拠点および市区町村に調査票を配付。
- ・ 調査票の種類と対象者は以下のとおり。

種類	対象者
①拠点調査票	拠点管理者
②タイムスタディ票	タイムスタディ調査期間中に勤務した全職員 (ボランティアは除く)
③職員調査票	タイムスタディ調査期間中に勤務した全職員 (ボランティアは除く)
④市区町村票	市区町村担当者

- ・ このうち、タイムスタディ票については、調査対象日の業務開始から終了までの時間、どのような業務にどの程度の時間を要したかを毎日の業務終わりに記入していただいた。

④調査実施時期

平成 30 年 11 月 22 日～平成 31 年 1 月 10 日

うち、タイムスタディ期間は以下の 3 週間から大規模なイベント等のない平均的な 1 週間を選び、平日のみ開所している場合は 2 日、土日も開所している場合は平日 2 日＋土日 1 日の合計 3 日を調査対象日とした。

<対象期間>

- ・ 1 週目：11 月 26 日（月）～12 月 2 日（日）
- ・ 2 週目：12 月 3 日（月）～12 月 9 日（日）
- ・ 3 週目：12 月 10 日（月）～12 月 16 日（日）

⑤回収状況

種類	配付数	回収数	回収率
①拠点調査票	3,342	1,755	52.5%
②タイムスタディ票	-	12,431	-
③職員調査票	-	7,263	-
④市区町村票	1,012	723	71.4%

※タイムスタディ票と職員調査票は拠点により対象者数が異なるため、回収率の算出不可。

⑥主な調査項目

①拠点調査票

- ・ 基本情報（類型、運営主体、実施場所、開設曜日・時間等）
- ・ 職員配置状況
- ・ 利用者の状況（1 日ごと・年齢別の利用親子組数）
- ・ 職員の処遇状況（経験年数、保有資格、雇用形態、平成 30 年 10 月の基本給・手当・賞与）

- ・平成 29 年度の収支状況
- ・運営方針・課題（事業目的、他事業の実施状況、運営上の課題）

②タイムスタディ票

- ・毎日の勤務状況（業務内容別の業務時間、利用者不在の時間帯）

③職員調査票

- ・時間外労働の状況、休暇の取得状況、日々の繁忙感、実施業務に対する満足感 / 等

④市区町村票

- ・基本情報（拠点事業の実施状況、設置数、今後の設置計画）
- ・運営費の状況

⑦調査の流れ

調査全体の流れは以下の通り。

1) 調査準備（管理者）

- ・資料確認
- ・タイムスタディ調査の実施期間決定
- ・タイムスタディ調査対象職員の確認・職員 ID 確定・調査票配付
- ・拠点調査票の記入

2) タイムスタディ調査実施（管理者・職員）

- ・タイムスタディ調査の対象となった勤務日について、業務開始から終了までの業務内容と時間をタイムスタディ票に記入
 - ・職員調査票の記入
- ※タイムスタディ票と職員調査票にはいずれも共通の職員 ID を記入いただき、紐づけを可能とした

3) 調査終了時（管理者）

- ・管理者が記入済のタイムスタディ調査票と職員調査票を回収
- ・調査終了時チェックシートに記入し、不足がないか確認した上で事務局に返送

(2) インタビュー調査

①調査目的

職員の業務状況や処遇、拠点の経営状況等について、タイムスタディ調査結果の解釈を補完し、より実態を反映した課題を抽出するため、複数拠点を対象としたインタビュー調査を実施した。

②調査対象、抽出方法

拠点事業所：5事例程度。

拠点に対するアンケート調査（タイムスタディ調査含む）に協力いただいた拠点のうち、拠点の規模や運営主体、職員の配置状況、タイムスタディ調査の回答内容等の観点から特徴のある拠点を選定した。

③主な調査項目

- 1) 基本情報（運営主体、実施場所、開設日数・時間等）
- 2) 職員の状況（配置数、雇用形態、給与の状況、離職状況、職員の過不足状況、職員の採用・育成に関する取組状況等）
- 3) 利用者の状況（利用親子組数、年代、時間帯等）
- 4) 収支の状況（人件費率の状況、法人からの持出等）
- 5) 運営上の課題・工夫
- 6) タイムスタディ調査に記入された業務の具体的内容
- 7) 利用親子がいない時間帯の業務状況
- 8) 日々の繁忙感、実施業務に対する満足感、現場単位での工夫や取組み / 等

④調査方法

訪問によるインタビュー調査を実施した。

⑤調査実施時期

平成31年2～3月

(3) 実施体制

①検討委員会の設置・実施

【委員】(敬称略)

氏名	所属・役職
◎渡辺 颯一郎	日本福祉大学 子ども発達学部 子ども発達学科 教授
奥山 千鶴子	特定非営利活動法人 子育てひろば全国連絡協議会 理事長
新澤 拓治	社会福祉法人雲柱社 練馬区光が丘子ども家庭支援センター 施設長
鈴木 眞廣	社会福祉法人わこう村 和光保育園 園長
永井 由香	横浜市 こども青少年局 子育て支援部子育て支援課 課長
坂 隆	大垣市 キッズピアおおがき子育て総合支援センター センター長

◎座長

【オブザーバー】(敬称略)

氏名	現職
大津 昭夫	厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課 課長補佐
横井 菜穂子	厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課 子育て援助活動支援係
石井 健太郎	厚生労働省 子ども家庭局 子育て支援課 子育て支援係

②研究員体制

氏名	現職
鈴木 陽子	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 共生社会部 主任研究員
尾島 有美	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 共生社会部 副主任研究員
野田 鈴子	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 共生社会部 研究員
服部 保志	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 共生社会部 研究員
有竹 麻衣	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 共生社会部 研究員
矢島 洋子	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 共生社会部 主席研究員
村井 佐知子	三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 共生社会部 副主任研究員

③開催日程、テーマ

回	日程	主な検討事項
第1回	平成30年8月29日（水）	<ul style="list-style-type: none">・調査実施計画案・アンケート項目案・アンケート対象拠点の抽出方法
第2回	平成30年9月27日（木）	<ul style="list-style-type: none">・アンケート調査の実施方法・アンケート調査票案・インタビュー調査の実施方法
第3回	平成31年2月27日（水）	<ul style="list-style-type: none">・アンケート調査結果・エラーデータの修正方針・今後の分析方針・インタビュー調査の実施方法
第4回	平成31年3月13日（水）	<ul style="list-style-type: none">・報告書案

第2章 調査結果のまとめ

1. 回答事業所の概要について

(1) 回答事業所の概要

- ・事業類型は「一般型」が79.2%（図表10）。
- ・運営主体は「直営」が46.6%。次いで「社会福祉法人」が25.4%、「特定非営利活動法人」が11.2%（図表12）。前回調査と比較すると、「社会福祉法人」の割合が31.3%から5.9ポイント低下。
- ・事業の実施場所は「保育所」が25.3%、「児童館」が18.2%、「その他の公共施設」が17.3%（図表14）。前回調査と比較すると、「保育所」の割合が34.6%から9.3ポイント低下。
- ・土曜日に開設している拠点は47.3%（図表17）。平成30年10月の開設日数は平均22.0日（図表41）。

(2) 回答事業所の利用親子組数・職員数の概要

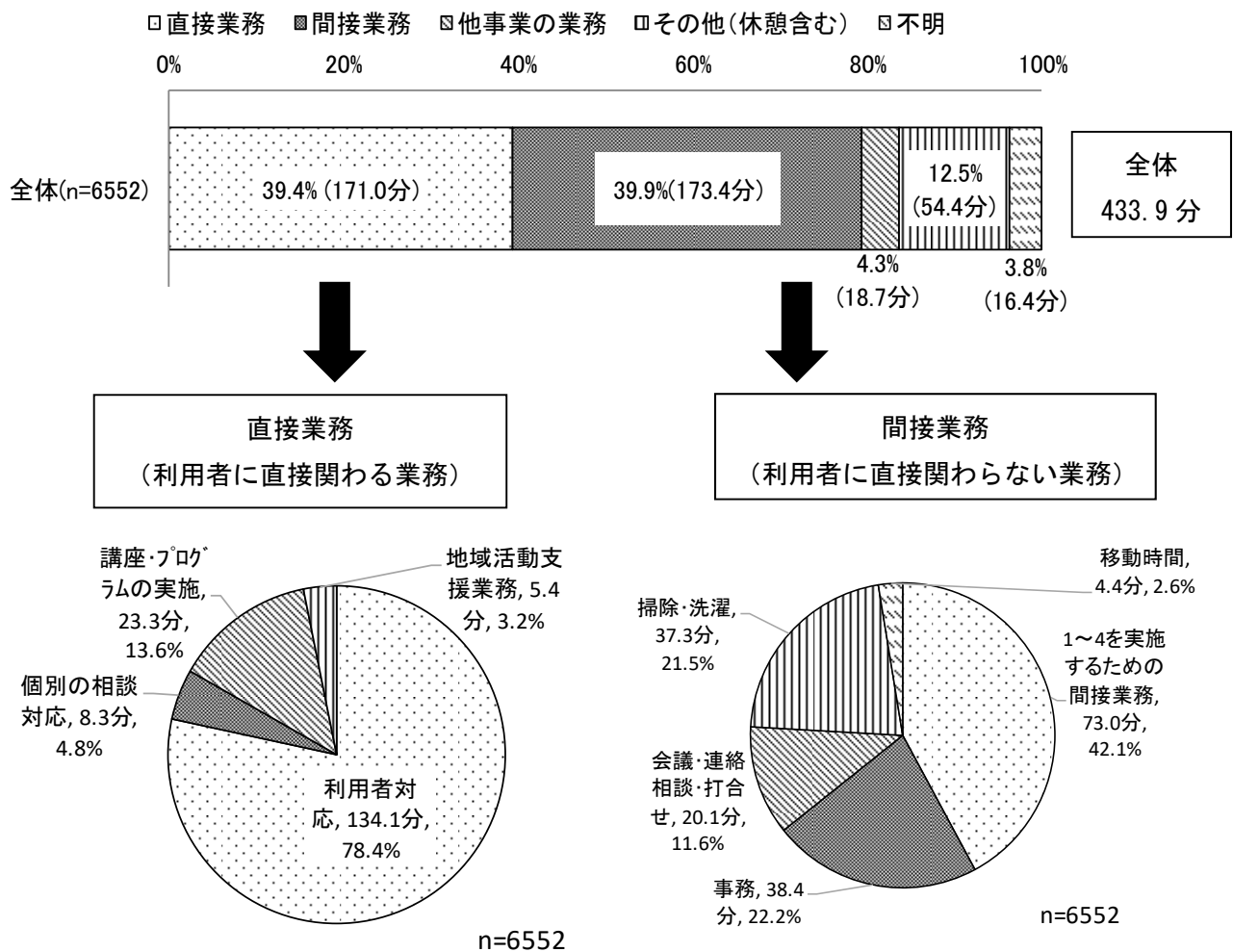
- ・平成29年度の延べ利用親子組数は平均4,413組で、前回調査の3,982組よりも増加（図表38）。
- ・平成30年10月1か月間の延べ利用親子組数は平均413.7組（図表43）。
- ・1日あたり利用親子組数の平均は17.3組で、分布は「10～20組未満」が23.6%、「5～10組未満」が21.7%、「20～50組未満」が17.7%（図表45）。
- ・1日あたりの職員数は平均3.1人。分布は「3人未満」が52.3%。次いで「3～5人未満」が21.2%、「5～10人未満」が8.7%（図表48）。
- ・職員1人あたりの利用親子組数は平均11.6組。分布は「10組以上」が35.9%。次いで「5～10組未満」が25.5%、「3～5組未満」が11.3%（図表51）。

2. タイムスタディ調査の結果概要

(1) 業務量の全体像

- ・ 拠点職員1人あたりの平日1日の従事時間は、全体で433.9分である。そのうち、利用者に直接関わる直接業務の時間は171.0分、利用者に直接関わらない間接業務の時間は173.4分であり、割合はいずれも4割程度である。
- ・ 直接業務の内訳としては、利用者対応が134.1分と大半を占め、次いで講座・プログラムの実施が23.3分となっている。個別の相談対応や地域活動支援業務の時間は10分以下である。
- ・ 間接業務の内訳としては、直接業務を実施するための間接業務が73.0分と最も長く、次いで事務が38.4分、掃除・洗濯が37.3分、会議・連絡・相談・打合せが20.1分となっている。

図表1 拠点職員1人あたり従事時間の内容（平日）



(2) 人口・運営主体別

<人口規模別（図表 148, 149）>

- ・ 人口規模別にみると、平均業務時間は1万人未満の452.8分がもっとも長く、次いで1万～5万人未満が445.1分となっており、人口規模が小さい拠点ほど業務時間が長い傾向がみられる。5万人以上の人口規模ではいずれも430分程度となっている。
- ・ 業務の内訳をみると、1万人未満では間接業務や他事業の業務、その他（休憩含む）の時間が長く、直接業務の時間は全人口規模のうちもっとも短い147.5分である。
- ・ 直接業務の時間は、人口規模が大きくなるほど長い傾向がみられる。

<運営主体別（図表 151, 152）>

- ・ 運営主体別にみると、平均業務時間がもっとも長いのは直営（463.0分）で、次いで株式会社（458.6分）、社会福祉協議会（431.6分）、社会福祉法人（431.4分）となっている。
- ・ 直接業務の時間がもっとも長いのは株式会社（194.4分）で、次いで生活協同組合（191.1分）、任意団体（178.1分）となっている。
- ・ 間接業務の時間が長いのは、直営（244.2分）、株式会社（237.3分）、その他の法人等（214.2分）である。

(3) 職種・雇用・勤務形態別

<職種別（図表 154, 155）>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは事務担当者（469.1分）で、次いでその他（457.5分）、子育て支援担当者（428.8分）となっている。
- ・ 内訳をみると、子育て支援担当者は直接業務が179.7分、間接業務が168.3分ではほぼ同じ長さとなっている。事務担当者は、直接業務が86.3分、間接業務が278.6分で、間接業務が大半を占める。

<雇用形態別（図表 157, 158）>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは正規職員（500.9分）で、次いで臨時職員（459.4分）、派遣職員（410.6分）、パート・アルバイト・契約職員等（364.1分）となっている。
- ・ 内訳をみると、正規職員は直接業務が156.1分、間接業務が225.7分であり、間接業務の割合が高い。特に事務や会議・連絡相談・打合せの時間が長い。パート・アルバイト・契約職員等では、直接業務が174.3分、間接業務が125.6分で、直接業務に携わる時間が長くなっている。

<勤務形態別（図表 160, 161）>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは常勤専従（501.2分）で、次いで常勤兼務（496.3分）、非常勤専従（381.5分）、非常勤兼務（371.8分）となっている。
- ・ 内訳をみると、常勤専従では直接業務が176.3分、間接業務が228.3分で、特に直接業務を実施するための間接業務の時間が長い。常勤兼務では、事務や他事業の業務、その他の時間が長くなっている。非常勤専従では直接業務の時間が183.9分と長い。

(4) 利用親子組数・不在時間割合別

<1日あたり利用親子組数(図表163,164)>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは50組以上(457.4分)で、次いで20~50組未満(453.8分)、5組未満(430.5分)となっている。
- ・ 内訳をみると、利用親子組数が多い拠点ほど、直接業務(特に利用者対応と個別の相談対応)の時間が長い。一方、利用親子組数が少ない拠点では、他事業の業務やその他の時間が長くなっており、拠点業務に関わる時間が短い傾向がみられる。

<不在時間割合(図表166,167)>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは0%超~20%未満(460.1分)で、次いで20%~50%未満(449.8分)、50%以上(430.9分)、0%(421.3分)となっている。
- ・ 直接業務にかかわる時間は不在親子割合が低い拠点で長く、不在親子割合が高い拠点では間接業務やその他の時間が長い傾向がみられる。特に、不在親子割合が50%以上の拠点は、直接業務の割合が約2割にとどまる。

※利用親子がいないときに行っていること(自由記述より)

講座・イベントの準備、相談対応・記録の整理、事務作業、制作・教材準備、清掃・消毒・点検、保育所等の補助、遊具等の補修・修繕、ミーティング、研修・勉強会、休憩、訪問・外出等

(5) 職員配置・体制別(従事職員数別、非常勤比率)

<従事職員数(図表169,170)>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは2人以下(471.3分)で、次いで3~4人(445.7分)、5~9人(426.7分)、10人以上(410.0分)となっている。従事職員数が多いほど、ひとりあたりの業務時間は短い傾向がみられる。
- ・ 内訳をみると、直接業務の時間は大きく変わらないが、間接業務の時間は従事職員数が少ないほど長くなっている。特に、直接業務を実施するための間接業務の時間が長い。

<非常勤比率(図表172,173)>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは25%未満(488.0分)で、次いで25~50%未満(467.9分)、50~75%未満(441.2分)、75%以上(385.6分)となっている。非常勤比率が高いほど、ひとりあたりの業務時間は短い。
- ・ 内訳をみると、直接業務の時間は75%以上でもっとも長く、非常勤比率が低くなるほど間接業務の時間が長くなる。

<職員1人あたり利用親子組数(図表175,176)>

- ・ 平均業務時間がもっとも長いのは10組以上(455.7分)で、次いで1~3組未満(417.3分)、5~10組未満(413.5分)、3~5組未満(407.6分)となっている。
- ・ 10組以上の拠点では、直接業務・間接業務の時間いずれも長い傾向がみられる。

<多機能的な活動状況（図表 178, 179）>

- ・ 多機能的に実施している子育て支援事業の数別にみると、平均業務時間がもっとも長いのは3つ以上（449.4分）で、次いで2つ（441.9分）、1つ（433.6分）、実施していない（419.7分）となっている。事業の数が多いほど、ひとりあたりの業務時間が長くなる傾向がみられる。

（6）職員の負担感別

<職員の負担感別（図表 194, 195）>

- ・ 業務量が多いと感じているかどうか別にみると、平均業務時間がもっとも長いのは感じる（477.3分）で、次いでどちらともいえない（446.3分）、感じない（408.9分）となっている。業務量の多さを感じている職員ほど、平均業務時間が長い。
- ・ 内訳をみると、直接業務の時間は負担感の高低による差はあまりみられないが、そのうち利用者対応の時間は負担を感じるとする職員ほど短くなっている。一方、間接業務の時間は感じるとする職員ほど長く、間接業務の量が職員の負担感につながっていることがわかる。

3. 利用親子組数と職員配置別にみた拠点の活動状況等の特徴

(1) 分析軸について

本調査の目的は、利用親子組数に応じた適正な職員配置を検討することである。しかしながら、一言で地域子育て支援拠点といっても、実施主体や実施場所、多機能的な事業の実施など、その活動内容は多岐にわたっており、活動内容によって必要となる職員数や予算は大きく変わってくると考えられる。そのため、利用親子組数に応じた適正な職員配置を検討するには、利用親子組数と職員配置の状況別に、現在の拠点の活動内容を明らかにすることが必要となる。

そこで、以下のとおり1日あたりの利用親子組数と拠点事業に従事する職員数（拠点票 Q15 に回答があった人数の合計）の状況によって拠点のパターン分けを行った。なお、パターン分けについては、本調査におけるそれぞれの中央値（1日あたりの利用親子組数：11.1組、従事職員数：4人）を目安に設定した。以下では、この4つのパターン別に拠点の活動状況をみていく。

		従事職員数	
		5人未満	5人以上
1日あたりの利用親子組数	10組未満	①小規模・職員少	②小規模・職員多
	10組以上	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多

それぞれのパターンの割合および利用親子組数・従事職員数の状況は以下のとおりである。

<パターンの割合>

パターン	n	%
①小規模・職員少	528	30.4
②小規模・職員多	155	8.9
③大規模・職員少	403	23.2
④大規模・職員多	449	25.8
無回答	203	11.7
全体	1738	100.0

<1日あたりの利用親子組数・従事職員数の平均>

	利用親子組数（組）	従事職員数（人）
全体	17.3	5.1
①小規模・職員少	5.3	2.6
②小規模・職員多	5.9	8.0
③大規模・職員少	20.8	3.0
④大規模・職員多	32.6	9.0

(2) 拠点事業の実施状況

- ①小規模・職員少の拠点は人口が小さい自治体に多く、保育所に併設されており、土日開所は行われていない傾向がある。
- ②小規模・職員多の拠点は、児童館で実施されている割合が比較的高く、開設時間が短い。
- ③中～大規模・職員少の拠点は、直営の割合が他と比べて高く、開設時間は比較的長めとなっている。
- ④中～大規模・職員多の拠点は、直営に次いでNPOが運営している割合が高く、児童館や専用施設、公共施設で実施されており、開設時間がもっとも長い。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
所在自治体人口（図表 6）			
・ 5 万人未満の小規模自治体の割合が高い。	・ 中規模自治体の割合が高いが、小規模・大規模自治体にも一定数分布している。	・ 1 万人未満の超小規模自治体を除いて、どの規模の自治体でも均等な割合となっている。	・ ②と同様、中規模自治体の割合が高いが、小規模・大規模自治体にも分布している。
運営主体（図表 13）			
・ 直営と社会福祉法人が約 4 割ずつを占める。	・ 直営の割合が約 3 割、次いで NPO と社会福祉法人が 2 割程度。	・ 直営が半数以上を占め、4 パターンのうちもっとも高い。	・ 直営の割合が約 4 割、次いで NPO が 2 割強となっている。
実施場所（図表 15）			
・ 保育所が半数弱を占める。	・ 児童館が 2 割強、次いで保育所、公共施設が 2 割弱。	・ 保育所と児童館が約 2 割ずつとなっている。	・ 児童館、専用施設、公共施設が約 2 割ずつ。
開設曜日・時間（図表 18, 23）			
・ 土曜日の開所割合は約 3 割と低い。 ・ 平日の開設時間は 7 時間未満が半数以上を占める。	・ 土曜日の開所割合は約 6 割、日曜日は約 2 割。 ・ 平日開設時間は 4～6 時間の割合がもっとも高く、短めとなっている。	・ 土曜日の開所割合は約 4 割、日曜日は約 1 割。 ・ 平日開設時間は 6～7 時間未満の割合がもっとも高いが、7 時間以上も多い。	・ 土曜日の開所割合は約 7 割と高く、日曜日も 3 割強となっている。 ・ 平日開設時間は 8～9 時間の割合がもっとも高い。

(3) 事業の実施状況

- ①小規模・職員少の拠点では、他事業や地域住民、地域団体との連携に取り組んでいる割合が低く、多機能的な事業として一時預かり事業を実施している割合が高い。活動が保育所等に限られ、他事業や地域との連携に取り組めていない状況がうかがえる。
- ②小規模・職員多の拠点では、地域住民・地域団体との連携に十分取り組んでいるという割合が高く、地域の子育て力を高める取組の実施率も高い。また、放課後児童健全育成事業の実施率が高いことも特徴である。
- ③中～大規模・職員少の拠点では、取組状況は平均的であるものの、多機能的な子育て支援事業を実施していないとする割合が高い。利用組数に対して職員数が少ないことから、他事業に取り組む余裕がない可能性が考えられる。
- ④中～大規模・職員多の拠点では、加算事業として地域支援を実施している割合が高い。また、利用者支援事業と子育て援助活動支援事業の実施率も他のパターンに比べて高くなっている。豊富な人員を生かし、様々な活動を行っている様子が見られる。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
拠点での取組の程度（図表 61～78）			
・他事業と連携した支援や地域住民、地域団体と連携した支援を実施しているという割合が約5割で、他のパターンに比べて低い。	・他事業や地域住民、地域団体との連携に取り組んでいる割合が約7割。 ・特に地域住民・地域団体との連携について十分取り組んでいるとする割合が他に比べて高い。	・他事業や地域住民、地域団体との連携に取り組んでいる割合が約7割。 ・取組の程度は平均的な水準。	・地域住民、地域団体との連携に取り組んでいる割合が約8割と、他のパターンに比べて高い。 ・個別の相談、援助に十分取り組んでいるとする割合が約5割と高い。
加算事業（図表 54）			
・地域の子育て支援活動の展開を図るための取組と地域支援がそれぞれ約2割となっている。	・地域の子育て力を高める取組が14.2%で、他のパターンに比べて高い。	・地域の子育て支援活動の展開を図るための取組と地域支援がそれぞれ約2割となっている。	・地域支援が約3割で、他のパターンに比べて高い。
多機能的に行っている子育て支援事業（図表 56, 59）			
・一時預かり事業が約3割で、他のパターンに比べて高い。	・放課後児童健全育成事業の割合が約2割で、他のパターンに比べて高い。そのうち専用スペースを確保している割合も約3割となっている。	・他に子育て支援事業は行っていないとする割合が36.7%で、他のパターンに比べて高い。	・利用者支援事業と子育て援助活動支援事業の実施割合が他のパターンに比べて高い。

(4) 運営上の課題、行政に求める支援

- ①小規模・職員少の拠点では、運営上の課題や行政に求める支援はそれほど多くはないが、広報・周知への課題感は比較的高い。また行政に対しては職員の人材確保のための情報提供を求めている割合も比較的高い。
- ②小規模・職員多の拠点では、職員配置基準を満たすための人材確保や運営費・人件費等の財源不足、職員の処遇改善を課題として感じている割合が高い。職員の配置が多いことから、ひとりあたりの処遇が低くなっていると考えられる。
- ③中～大規模・職員少の拠点では、他と比べて特に課題となっていることはないとする割合が高く、職員数が少ないにもかかわらず人材確保を課題ととらえている割合は低い。直営の割合が高いことが影響している可能性がある。
- ④中～大規模・職員多の拠点では、運営上の課題・行政に求める支援のいずれも多く多くの項目で高い割合となっている。特に、職員の資質向上と処遇改善への課題意識が高く、行政に対して資金充実とともに研修の開催を求める割合が高い。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
運営上の課題（図表 80）			
<ul style="list-style-type: none"> 他と比べると、全体的に課題を感じている割合が低い。 拠点の広報・周知については、他のパターンよりも割合が高くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員配置基準を満たすための人材確保、運営費や人件費等の財源不足、職員の処遇改善をあげる割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に課題となっていることはないとする割合が他に比べてやや高い。 職員配置基準を満たすための人材確保については、他と比べて10～20ポイントほど低い割合となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の資質向上や処遇改善をはじめとして、他と比べて多くの項目が高い割合となっている。 利用者数に対する職員数の恒常的な不足を感じている割合は約2割。
行政に求める支援（委託の場合）（図表 84）			
<ul style="list-style-type: none"> 全体的に割合は低いが、職員の人材確保のための情報提供をあげる割合は他のパターンよりも高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の処遇改善のための資金提供をあげる割合が約6割と高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の処遇改善および事業運営のための資金の充実をあげる割合が約5割。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の処遇改善および事業運営のための資金の充実をあげる割合が約6割と他に比べて高く、研修開催や職員の就労環境整備のための資金提供を上げる割合も高い。

(5) 職員の配置・処遇

- ①小規模・職員少の拠点では、保育士資格や幼稚園教諭資格の保有者の割合が高く、給与水準も全体的に高めとなっている。
- ②小規模・職員多の拠点では、非常勤専従者の割合が約 5 割を占め、子育て支援員や資格なしといった職員の割合が比較的高い。給与水準は 4 パターンのうちもっとも低い。
- ③中～大規模・職員少の拠点では、常勤職員の割合が 4 パターンのうちもっとも高く、給与水準は月給者・時給者でもっとも高い。
- ④中～大規模・職員多の拠点では、非常勤専従者の割合がもっとも高く、子育て支援員・資格なしの割合が高い。給与水準は全体的に低めである。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
職種 (図表 88)			
・子育て支援担当者が 9 割を占める。	・子育て支援担当・事務担当以外の職員の割合が約 2 割と高い。	・子育て支援担当者が 9 割を占める。	・子育て支援担当者が 85%を占める。
勤務形態 (図表 94, 96)			
・常勤専従者と非常勤専従者が約 4 割ずつとなっている。 ・正規職員、臨時職員とパート・アルバイトの割合がそれぞれ約 3 割。	・非常勤専従者が約 5 割を占める。 ・正規職員が約 3 割、パート・アルバイトが約 5 割となっている。	・常勤専従者が 4 割を超え、4 パターンのうちもっとも高い。 ・臨時職員が約 4 割、正規職員とパート・アルバイトが約 3 割。	・非常勤専従者が 5 割を超える。 ・正規職員の割合が約 2 割で、他のパターンに比べて低い。パート・アルバイトは 5 割を占める。
資格 (図表 99)			
・保育士資格の保有者が約 7 割、幼稚園教諭が約 5 割となっている。	・保育士が約 4 割、幼稚園教諭が約 3 割、子育て支援員と資格なしがそれぞれ約 2 割となっている。	・保育士が約 7 割、幼稚園教諭が約 45%となっている。	・保育士が約 5 割、幼稚園教諭が約 3 割、子育て支援員と資格なしがそれぞれ約 2 割となっている。
給与 (年収) (図表 119, 126, 133)			
・月給者は約 330 万で、全体で 2 番目に高い。 ・日給者は約 170 万で、もっとも高い。 ・時給者は約 140 万で、全体で 2 番目に高い。	・月給者は約 280 万で、もっとも低い。 ・日給者は約 40 万でもっとも低い。 ・時給者は約 80 万でもっとも低い。	・月給者は約 380 万で、もっとも高い。 ・日給者は約 80 万。 ・時給者は約 140 万で、もっとも高い。	・月給者は約 320 万で、全体で 2 番目に低い。 ・日給者は約 80 万。 ・時給者は約 100 万。

(6) 収支状況

<直営>

- ・ ①小規模・職員少の拠点は支出総額がもっとも低い。
- ・ ②小規模・職員多の拠点は賃借料土地・建物費用の割合が高く、人件費率はもっとも低い。
- ・ ③中～大規模・職員少の拠点は人件費率がもっとも高い。予算に対して利用者数が多く、十分な職員が配置できていない可能性がある。
- ・ ④中～大規模・職員多の拠点は支出総額がもっとも高い。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
支出 (図表 144)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は約 700 万でもっとも低い。 ・ 人件費率は 83.5%。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は約 1580 万。 ・ 賃借料土地・建物費用の割合が高く、人件費率は 48.5%と低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は約 1660 万。 ・ 人件費率は 87.1%でもっとも高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は約 2220 万でもっとも高い。 ・ 人件費率は 78.3%。

<委託>

- ・ ①小規模・職員少の拠点は収入・支出総額および収支差額がもっとも低いが、人件費率はもっとも高くなっている。
- ・ ②小規模・職員多の拠点は収入・支出総額ともに2番目に高く、収支差額はもっとも大きい。比較的余裕のある運営ができているといえる。
- ・ ③中～大規模・職員少の拠点は収入・支出総額ともに①に次いで低いが、収支差額は比較的大きい。
- ・ ④中～大規模・職員多の拠点は収入・支出総額ともっとも高いが、人件費率はもっとも低い。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
収入 (図表 145)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 収入総額は約 720 万でもっとも低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収入総額は約 920 万で2番目に高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収入総額は約 810 万。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収入総額は約 1160 万でもっとも高い。
支出 (図表 145)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は約 690 万でもっとも低い。 ・ 人件費率は 81.3%でもっとも高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は約 810 万で2番目に高い。 ・ 人件費率は 77.3%。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は約 730 万。 ・ 人件費率は 77.9%。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出総額は 1130 万でもっとも高い。 ・ 人件費率は 74.6%でもっとも低い。
収支差 (図表 145)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 収支差額は約 17 万でもっとも小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収支差額は約 110 万で最も大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収支差額は約 83 万。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収支差額は約 30 万。

(7) 職員の業務状況（タイムスタディ調査より）

- ・ ①小規模・職員少の拠点は、平均業務時間は長いものの利用者対応を行っている時間は短く、間接業務や他事業に費やす時間の割合が高くなっている。利用者が少ない時間帯に、併設している保育所等の補助等に入っていることが想定される。
- ・ ②小規模・職員多の拠点は、平均業務時間はもっとも短い、そのうち利用者対応を実施している時間の割合は4パターン中もっとも高くなっている。一方、その他の時間の割合も高いという特徴もみられる。
- ・ ③中～大規模・職員少の拠点では、平均業務時間がもっとも長く、それに伴い利用者対応の時間も長くなっている。常勤職員の割合が高いことから、職員1人あたりの勤務時間が長いことが要因であると考えられる。また、講座・プログラムにかかる時間の割合が高い傾向がみられる。
- ・ ④中～大規模・職員多の拠点では、平均業務時間は短い、利用者対応の割合は高く、②と類似した傾向がみられる。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
平日の業務（図表 182, 183）			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 448.3 分で、全体で2番目に長いものの、利用者対応の時間はもっとも短い。 ・ 各業務の割合をみると、他と比べて利用者対応の割合が低く、間接業務や他事業に関わっている割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 392.9 分で、4パターンのうち最も短い。 ・ 特に、間接業務と休憩時間が短い。休憩時間は平均 28.5 分で、他に比べて約 10 分短い。 ・ 各業務の割合をみると、利用者対応とその他の時間の割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 461.4 分で、4パターンのうちもっとも長い。利用者対応の時間も長い。 ・ 各業務の割合については、講座・プログラムや間接業務の割合が若干高めであるが、大きな特徴はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 426.0 分で、②に次いで短い。 ・ 利用者対応の割合が②に次いで高い。それ以外はいずれも平均並みである。
土日の業務（図表 184, 185）			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 434.8 分で、全体で2番目に短い。 ・ 平日同様、利用者対応の割合が低く、間接業務の割合が高い。 ・ その他の時間の割合も高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 417.0 分で、4パターンのうちもっとも短い。 ・ 他と比べて講座・プログラムの割合が低く、事務とその他の時間の割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 457.2 分で、4パターンのうちもっとも長い。 ・ 他事業の業務を実施している割合が他と比べて低い。 ・ ①②と比べると講座・プログラムの時間が長く、割合も高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均業務時間は 451.3 分で、全体で2番目に長い。 ・ 利用者対応の割合が4パターンのうちもっとも高い。

<勤務形態別：平日の業務>

- ①小規模・職員少の拠点では、いずれの勤務形態においても間接業務や他事業の時間が長くなっている。特に、常勤兼務の場合は他事業に従事する時間が業務時間中の約2割を占めている。
- ②小規模・職員多の拠点では、常勤職員において、事務やその他業務に従事している割合がやや高くなっている。
- ③中～大規模・職員少の拠点では、いずれの勤務形態でも業務時間が長い傾向がみられる。
- ④中～大規模・職員多の拠点では、常勤専従の職員の業務時間が4パターン中もっとも長く、そのうち間接業務が占める割合が約50%と高いことが特徴である。一方、非常勤専従者は直接業務の割合が約50%で、業務時間も短めであることから、常勤職員と非常勤職員とで役割分担が行われていることがうかがえる。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
常勤専従（図表 186, 187）			
<ul style="list-style-type: none"> 直接事業の割合が約3割と低く、間接業務が約4割。 他事業の業務も30分と他に比べて長い。 	<ul style="list-style-type: none"> 平均業務時間はもっとも短く、直接業務と間接業務の割合は4割ずつ。 事務とその他の時間が他より長めとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 平均業務時間は全体で2番目に長く、直接業務と間接業務の割合は4割ずつ。 講座・プログラムにかける時間が長め。 	<ul style="list-style-type: none"> 平均業務時間はもっとも長いですが、直接業務の割合は約35%とやや低く、間接業務の割合が約50%ともっとも高い。
常勤兼務（図表 188, 189）			
<ul style="list-style-type: none"> 直接業務と間接業務が約3割ずつ。 全体の業務時間のうち、約2割は他事業に従事している。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接業務が約3割、間接業務が約4割。他事業に従事している割合は7.4%。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接業務が約3割、間接業務が約4割。他事業に従事している割合は7.2%。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接業務に従事している割合が24.0%で、4パターンのうちもっとも低い。間接業務は約4割。
非常勤専従（図表 190, 191）			
<ul style="list-style-type: none"> 直接業務に関わる割合は約4割で、4パターンのうちもっとも低い。 間接業務の割合も約4割で、4パターンのうちもっとも高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接業務の割合は約5割、間接業務は約35%。 業務時間はもっとも短い。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接業務の割合は約5割、間接業務は約35%。 業務時間はもっとも長い。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接業務の割合は約5割、間接業務は約35%。 業務時間は②に次いで全体で2番目に短い。
非常勤兼務（図表 192, 193）			
<ul style="list-style-type: none"> 直接業務約4割、間接業務約3割、他事業約1割となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 平均業務時間がもっとも短い。 他事業に従事する割合が約5%ともっとも低い。 	<ul style="list-style-type: none"> 間接業務に従事する割合が約4割ともっとも高い。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接業務に従事する割合が46%でもっとも高い。

(8) 職員の意識

- ①小規模・職員少の拠点では、利用者対応に対する負担感が他に比べてやや高いものの、業務内容に対して給与が見合っていないと感じる割合や、職員の不足感は低い。利用者対応に対する負担感が高い理由としては、利用者・職員ともに少人数であるために、ひとりひとりの利用者に対して密な対応が求められることが背景にあると推測される。
- ②小規模・職員多の拠点では、休みたいときに休めているとする割合が高く、各業務の負担感は低い。また、責任の重さや利用者対応の対人ストレスを感じる割合も低い。これは、利用者数に対して職員数が多いことから、ひとりあたりの業務量が分散できているためだと考えられる。
- ③中～大規模・職員少の拠点では、休みたいときに休めているとする割合が他に比べて低い。また、個別の相談対応や講座・プログラムの負担感が高く、業務量の多さや職員の不足感、事務・雑務の多さを感じている割合が高い。利用者数に対して職員数が少ないことから、一人あたりの業務量が多くなっていることがうかがえる。
- ④中～大規模・職員多の拠点では、働き方・休み方や各業務の負担感は平均並みだが、業務量の多さや職員の不足感に加え、職員間のコミュニケーションがとれていないと感じる割合が高い傾向がみられる。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
拠点での働き方・休み方 (図表 202～208)			
・平均並みの水準。	・休みたいときに休めているかについて、「できている」と回答する割合が約7割と高い。	・休みたいときに休めているかについて、「できている」とする割合が全体に比べて低い。	・平均並みの水準。
各業務の負担感 (図表 210～231)			
・利用者対応に対して「負担を感じる」「やや負担を感じる」とする割合が他に比べてやや高い。	・利用者対応や個別の相談対応、講座・プログラムの実施について、「負担を感じる」「やや負担を感じる」とする割合が他に比べて低い。	・個別の相談対応や講座・プログラムの実施について「負担を感じる」「やや負担を感じる」とする割合が他に比べて高い。	・平均並みの水準。
拠点業務への不満 (図表 234～261)			
・他と比べて業務内容に対して給与が見合っていないと感じる割合が低い。 ・職員の不足感も低い。	・他と比べて責任の重さや利用者対応の対人ストレスを感じる割合が低い。	・業務量の多さや職員の不足感、事務・雑務の多さを感じている割合が、①②のパターンに比べて高い。	・業務量の多さや職員の不足感、事務・雑務の多さを感じている割合が、①②のパターンに比べて高い。 ・職員間のコミュニケーションがとれていないと感じる割合もやや高い。

<勤務形態別：各業務の負担感・拠点業務への不満>

- ①小規模・職員少の拠点では、常勤兼務者において利用者対応や間接業務への負担を感じる割合や、利用者対応の対人ストレスを感じる割合が高い。拠点事業に関わる時間が短い中で、常勤職員として様々な対応を求められることが負担になっていると考えられる。
- ②小規模・職員多の拠点では、全体的に業務の負担感は低いが、常勤職員において、業務内容に対して給与が見合っていないと感じている割合が高い。職員数が多いことで負担が分散できているが、そのぶんひとりあたりの処遇が低くなっていると考えられる。
- ③中～大規模・職員少の拠点では、常勤職員では事務の多さや業務量の多さ等への不満、非常勤職員では利用者対応や相談対応などへの不満が高い。職員の不足感は全体的に高い。
- ④中～大規模・職員多の拠点では、常勤専従・非常勤専従いずれも給与の見合わなさを感じている割合が高く、常勤兼務と非常勤専従では職員間のコミュニケーションに課題を感じる割合も高い。

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
常勤専従（図表 211～262）			
・拠点業務全般への不満もそれほど高くない。	・拠点業務全般への不満も概ね低いが、業務内容に対して給与が見合っていないと感じている割合や職員の不足感は高い。	・事務・雑務の多さに不満を感じている割合が他と比べて高い。	・他と比べて業務量の多さや拘束時間の長さ、事務・雑務の多さ、給与の見合わなさを感じる割合も高い。
常勤兼務（図表 211～262）			
・他と比べて、利用者対応や間接業務に負担を感じる割合が高い。 ・利用者対応の対人ストレスを感じている割合も高い。	・各業務への負担感は全体的に低め。 ・拠点業務全般への不満も概ね低いが、業務内容に対して給与が見合っていないと感じている割合は比較的高い。	・講座・プログラムの実施への負担感が高い。 ・業務量の多さ、責任の重さ、業務内容への給与の見合わなさ、職員の不足感を感じている割合が高い。	・職員間のコミュニケーションがとれていないと感じる割合がやや高い。
非常勤専従（図表 211～262）			
・業務全体に対する不満も全体的に低い、研修等キャリア形成の機会が少ないと感じている割合はやや高い。	・業務全体に対する不満も全体的に低い。	・個別の相談対応に対する負担感が高い。 ・利用者対応の対人ストレスや職員の不足感を感じる割合も比較的高い。	・給与の見合わなさや職員の不足感、職員間のコミュニケーションがとれていないと感じる割合が高い。
非常勤兼務（図表 211～262）			
・各業務の負担感、拠点全体への不満いずれも低め。	・各業務の負担感、拠点全体への不満いずれも低め。	・利用者対応への負担感がやや高い。 ・給与の見合わなさ、職員の不足感がやや高い。	・個別の相談対応と講座・プログラムの実施への負担感が高い。 ・業務量の多さや対人ストレスも高い。

(9) パターン別の拠点の活動状況の整理

ここまで、利用規模と職員配置の状況からなる4つのパターン別に拠点の活動状況をみてきた。それぞれのパターンの特徴について整理した表が以下である。

＜パターン別 拠点の特徴＞

①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
1. 拠点事業の実施状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模自治体、直営、社会福祉法人の割合が高く、保育所併設が中心。 ・土日の実施率は低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中規模自治体の割合が比較的高く、実施場所は児童館や保育所、公共施設が中心。 ・開設時間は短め。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直営の割合が高く、実施場所は保育所と児童館が中心。 ・開設時間はやや長い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直営、NPOが運営している割合が高い。 ・土日の実施率が高く、開設時間が長い。
2. 拠点事業の取組内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・他事業や地域住民、地域団体との連携を実施している割合が低め。 ・一時預かり事業を実施している割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業や地域住民、地域団体との連携が活発。 ・放課後児童健全育成事業の実施率が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直営の場合、他に子育て支援事業は行っていないとする割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民、地域団体との連携、個別相談や援助への取組が活発。 ・利用者支援事業と子育て援助活動支援事業の実施割合が高い。
3. 運営上の課題、行政に求める支援			
<ul style="list-style-type: none"> ・拠点の広報・周知に対する課題感が高い。 ・行政に対して人材確保のための情報提供を求める割合も高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保や運営費・人件費の不足、職員の処遇改善が課題。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に課題となっていることはないとする割合が比較的高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上と処遇改善が大きな課題。 ・行政に対して資金充実とともに研修の開催を求める割合が高い。
4. 職員の配置・処遇			
<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や幼稚園教諭の資格保有者が多い。 ・給与水準は比較的高め。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤専従者、子育て支援員、資格なしの割合が高い。 ・給与水準は低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員、有資格者の割合が高い。 ・給与水準はもっとも高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤専従者、子育て支援員や資格なしの割合が高い。 ・給与水準は低め。
5. 収支状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・直営・委託いずれも支出総額が小さい。 ・委託の場合、収支差がもっとも小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・委託の場合は収入・支出総額いずれも高めで、収支差も大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入・支出の総額は低い、収支差額は比較的大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直営・委託いずれも支出総額がもっとも高い。 ・委託の場合、収支差額が小さい。
6. 職員の業務状況			
<ul style="list-style-type: none"> ・平均業務時間は長め。 ・利用者対応の割合は低く、間接業務や他事業の割合が高い（特に常勤兼務）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平均業務時間は短い。 ・利用者対応と分類できないその他の時間の割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平均業務時間はいずれの勤務形態でも長め。 ・常勤専従者は講座・プログラムにかける時間の割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤専従者の平均業務時間はもっとも長い、非常勤者は短い。 ・常勤職員が直接業務に関わる割合が低い。
7. 職員の意識			
<ul style="list-style-type: none"> ・常勤兼務者において、利用者対応や間接業務が負担であると感じる割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤・非常勤を問わず各業務の負担感や拠点業務全般への不満は低い。 ・常勤職員では業務内容に給与が見合っていないとする割合が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員では事務・雑務の多さや業務量の多さへの不満が高い。 ・非常勤職員では利用者対応や個別の相談対応への負担感や対人ストレスを感じる割合が高い。 ・職員の不足感を感じている割合も高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤専従・非常勤専従で給与の見合わなさを感じている割合が高い。 ・常勤専従者は業務量の多さや拘束時間の長さ、事務・雑務の多さといった不満も高い。

以下では、上記の結果をふまえ、インタビュー調査で得られた知見も交えながら、各パターンが抱えている課題と必要な方策について考察を行う。

①小規模・職員少の拠点の特徴

- ・ 小規模自治体の割合が高く、直営や社会福祉法人の運営で保育所が実施されている割合が高い。土日開所の実施率は低い。
- ・ 拠点事業の取組内容としては、他事業や地域住民、地域団体との連携を実施している割合が低めである。また、一時預かり事業を実施している割合が高い。
- ・ 運営上の課題を感じている割合は全体的に低いが、拠点の広報・周知に対する課題感は比較的高い。また、行政に対して人材確保のための情報提供を求める割合も高い。
- ・ 職員は保育士や幼稚園教諭の資格保有者が多いことから、給与水準は比較的高めとなっている。
- ・ 直営・委託いずれも支出総額が小さく、人件費率は約8割と高めである。委託の場合、収支差額をもっとも小さく、厳しい運営状況がうかがえる。
- ・ 職員の業務状況をみると、平均業務時間は長めだが、そのうち利用者対応を実施している割合は低く、間接業務や他事業の割合が高くなっている。常勤専従者・常勤兼務者いずれも直接業務に関わっている割合は約3割であり、常勤兼務者においては約2割が他事業に関わる時間となっている。
- ・ 職員の意識をみると、特に常勤兼務者において、利用者対応や間接業務が負担であると感じる割合が高い。拠点事業に関わる時間が短い中で、十分な対応ができず負担やストレスになっている可能性がある。
- ・ 以上より、このパターンの拠点では職員の処遇や職員の不足感といった課題はあまりみられないが、間接業務や他事業の割合が多い分、特に常勤兼務職員が拠点業務に対する負担を感じている状況がうかがえる。また、他事業や地域との連携が低調であることも課題である。常勤専従職員を配置し、拠点業務に集中できる環境を整備していくことで、業務の質の向上につながると考えられる。

②小規模・職員多の拠点の特徴

- ・ 中規模自治体の割合が比較的高く、児童館や保育所、公共施設で実施されている割合が高い。運営主体は直営やNPO、社会福祉法人の割合が高い。土曜日の実施率は高いが、1日あたりの開設時間は短い。放課後児童健全育成事業の実施率が他と比べて高いことから、時間を区切って様々な年齢層の子どもを受け入れていると考えられる。
- ・ 事業の取組内容をみると、他事業や地域住民、地域団体との連携について積極的に取り組んでいる様子がうかがえる。
- ・ 運営上の課題としては、人材確保や運営費・人件費の不足、職員の処遇改善をあげる割合が高い。
- ・ 非常勤専従者の割合が高く、子育て支援員や資格なしの割合も高いことから、給与水準は4パターン中もっとも低くなっている。
- ・ 直営の場合は賃借料土地・建物費用の割合が高く、人件費率は低い。委託の場合は収入・支出総額いずれも高めで、人件費率は77.3%、収支差は約110万ともっとも大きくなっている。給与水準を低めに抑えることで、収支差を確保していると考えられる。
- ・ 職員の業務状況をみると、平均業務時間は短く、利用者対応と分類できないその他の時間の割合が

高くなっている。

- ・ 職員の意識については、常勤・非常勤を問わず各業務への負担感や拠点業務全般への不満は低い。ただし、常勤職員においては業務内容に給与が見合っていないと感じる割合が高くなっている。このパターンの拠点に対するインタビュー調査からは、職員はいずれも拠点事業以外の事業にも携わっており、職員数が不足しているとの意見があった。
- ・ 以上より、このパターンの拠点では、給与水準を低めに抑えることで多くの職員を配置しており、職員の業務負担感の低さや他事業との活発な連携が可能となっているものの、給与水準の低さは特に常勤職員の不満につながっており、検討の余地があるといえる。また、職員数は多いものの、他事業と兼務をしている割合が高いことで、拠点事業の専門性を育みにくかったり、拠点事業とその他事業の切り分けが難しくなっているという課題もある。また、児童館の特性から、未就学児だけでなく小中学生にも対応する必要があるため、人によってはそうした幅広い年齢層への対応を求められることが負担となる可能性もある。利用者の年齢層によって求められる専門性は異なってくるため、すべての職員が平等に兼務をするのではなく、利用者の年齢層別に主担当となる職員を決めるなどして、年齢層別の特性に応じた対応ができるよう、工夫をしていく必要がある。

③中～大規模・職員少の拠点の特徴

- ・ どの規模の自治体にも比較的均等に分布しており、直営が半数以上を占める。実施場所は保育所と児童館が約2割ずつとなっている。土曜日の実施率は約4割程度で、1日あたりの開設時間はやや長い。
- ・ 拠点での取組や加算事業の実施状況は平均水準だが、他に子育て支援事業は行っていないとする割合が36.7%とやや高い。運営主体別にみると、特に直営の場合に他に子育て支援事業は行っていないとする割合が高く、1日あたりの職員数が3人未満という割合が高い。
- ・ 運営上の課題としては、特に課題となっていることはないとする割合が比較的高く、特に人材確保については他と比べて課題としてあげる割合が低い。
- ・ 常勤職員の割合が4割を超えており、有資格者の割合も高いことから、給与水準は4パターンのうちもっとも高くなっている。
- ・ 直営の場合は人件費率が87.1%と高く、委託の場合は77.9%である。委託の場合、収入・支出の総額は全体で2番目に低いが、収支差額は約83万と比較的大きい。②とは異なり、職員の人数を抑えることで、ひとりあたりの給与水準を高めていると考えられる。
- ・ 職員の業務状況をみると、平均業務時間はいずれの勤務形態においても長く、常勤専従者は講座・プログラムにかける時間の割合が高くなっている。
- ・ 職員の意識をみると、休めているときに休めているとする割合がやや低く、常勤職員では事務・雑務の多さや業務量の多さへの不満、非常勤職員では利用者対応や個別の相談対応への負担感や対人ストレスを感じる割合が高くなっている。また、職員の不足感を感じている割合も高い。
- ・ インタビューからは、利用者40組に対して職員2名で対応している場合、常勤職員は主に事務を担い、非常勤職員は利用者対応にあたるという役割分担となっており、利用者対応をより丁寧に行うためには職員3名を配置することが望ましいという意見があった。
- ・ 以上より、このパターンの拠点では、職員数を抑えることで給与水準を確保しており、運営側とし

ては職員の確保等に課題意識をあまり感じていないが、現場の職員の業務時間は長時間化しており、常勤職員は事務等の間接業務、非常勤職員は利用者対応等の直接業務の負担感がそれぞれ高くなっている。常勤職員が直接業務に関わる割合はそれほど低くはないが、講座・プログラムの対応や間接業務の負担が高く、個別の相談対応などには十分関わることができていない可能性が示唆される。常勤職員の事務負担を軽減することで、利用者対応や個別相談といった本来業務に携われる体制を確保する必要がある。

④中～大規模・職員多の拠点の特徴

- ・ 中規模自治体の割合が比較的高く、直営に次いで NPO が運営している割合が高い。実施場所は児童館や専用施設、公共施設であり、土日の実施率は高い。1日あたりの開設時間はもっとも長い。
- ・ 地域住民、地域団体との連携に取り組んでいる割合が高く、個別相談や援助に十分取り組んでいるとする割合も高い。また、利用者支援事業と子育て援助活動支援事業の実施割合が他と比べて高くなっており、活発な活動を行っている様子が見える。
- ・ 運営上の課題・行政に求める支援のいずれも多く項目で高い割合となっており、特に、職員の資質向上と処遇改善への課題意識が高く、行政に対しては資金充実とともに研修の開催を求める割合が高い。
- ・ 職員は非常勤専従者の割合が高く、子育て支援員や資格なしの割合も高い。給与水準は全体的に低めである。
- ・ 収支状況は、直営・委託いずれも支出総額がもっとも高い。委託の場合、人件費率は 74.6%で他と比べると低い。収支差額は約 30 万円と小さい。給与水準を抑えて人件費率を抑えつつ、事業費や事務費の割合を高めているといえる。
- ・ 職員の業務状況をみると、常勤専従者の平均業務時間は 4 パターン中もっとも長いですが、非常勤者は短くなっている。また、常勤職員が直接業務に関わる割合がもっとも低い。
- ・ 職員の意識をみると、常勤専従・非常勤専従いずれも給与の見合なさを感している割合が高く、常勤専従者は業務量の多さや拘束時間の長さ、事務・雑務の多さといった不満も感している。
- ・ インタビュー調査からは、常勤職員を 1 名のみ配置し、多数の非常勤職員が日替わりで勤務している場合、非常勤職員は月 2～3 回の勤務のため、拠点事業だけで生計を立てることが難しく、若い職員が採用できないという課題がみられた。また、日によって職員が替わるため、職員間の情報共有も課題となっているという意見があった。
- ・ 以上より、このパターンの特徴では、多くの利用者を受け入れ、活発な活動が行われているものの、予算の上限から処遇の低い非常勤職員を多数雇用することで人手の確保を行わざるをえなくなっており、職員の処遇が大きな課題となっている。また、常勤職員は間接業務に追われ直接業務に関わる時間が少なくなっており、勤務時間も長いことから、負担感が高い状況であり、処遇の低さと業務量の多さのいずれにも課題を抱えている状況であるといえる。常勤職員の処遇改善と事務負担軽減が喫緊の課題である。また、非常勤職員においても、処遇の低さから若年層の採用が難しく、利用者との距離が開いてしまうことや、日々職員が入れ替わるため利用者との関係構築や職員間の情報共有が困難となるなどの課題がある。非常勤職員についても処遇をあげることで、非常勤職員の中でもリーダー的な役割を担う人材を育成し、支援の質をあげていくことが重要である。

(10) 今後の地域子育て支援拠点事業に関する補助のあり方について

- ・ 本調査の当初の目的は、利用組数に応じた適正な職員配置について検討するということであったが、調査結果を通じて、地域子育て支援拠点の活動がいくつかのパターンに分化している実態がみえてきた。こうした分化は、拠点に求められる機能の違いに応じて生じてきているものと考えられる。たとえば、おもに保育を必要としない子育て家庭が集える地域の拠点として平日のみ開所されている小規模な拠点と、多機能的な子育て支援事業を実施し、土日の開所率も相対的に高い地域の中核的な拠点とでは、必要な職員数や職員に求められる業務量、スキル、拠点が抱える課題は大きく異なってくる。
- ・ そのため、今後の拠点に対する補助や支援のあり方を考える上では、利用組数だけではなく、今回確認されたような拠点の果たす機能の違いをふまえたうえで、新たな事業類型を検討し、補助額を変えていくということも有効であると考えられる。
- ・ 本調査結果によれば、小規模自治体で多く見られる保育所併設の拠点では、保育士などの資格保有者が常勤職員として配置されているが、少ない常勤職員で平日のみ運営され、利用組数が相対的に少ないことがわかった。利用組数が少ない理由としては、そもそも人口規模が小さいこともあるが、加えて近年、全国的に保育所入所児童が急増する中で土日の開催が行われていない等が利用者減につながっている可能性も推測される。
- ・ また、本調査からは、保育所や児童館へ併設されており、職員の兼務比率が高い拠点では、他事業との業務の切り分けが難しくなっているという状況もみえてきた。こうした拠点においては、職員が拠点事業に関する専門性を獲得することが難しくなっていると考えられるため、拠点の担当者を明確に定めるなど、専門性の確保に関する工夫が必要であるといえる。
- ・ 一方で、利用組数が多く、また職員も多く配置している拠点ほど、多機能的な活動や他団体との活発な連携を通じて、地域における中核的な子育て支援拠点としての役割を果たしているものの、常勤職員が少なく非常勤職員が多いため、事務作業をはじめとする間接業務の負担が常勤職員に集中していること、実際の利用者対応は非常勤職員頼みになっていることも明らかとなった。
- ・ 非常勤職員が利用者対応を担うことそのものが問題であるわけではないが、処遇が低い故に勤務日数が短い職員が多く、拠点にいる職員が毎日違うという状況では、利用者との関係を構築することや、職員の専門性を高めることが難しくなり、本来こうした大規模拠点に求められている困難ケースの拾い上げや他機関へのつなぎといったソーシャルワーク機能を果たすことが困難になると考えられる。そのため、こうした中核的な役割を果たし、困難家庭への支援を行っている拠点においては、職員の専門性を確保するために、常勤職員配置のための加算を行うなどして、利用者対応において中心的な役割を果たす常勤職員の比率を高めていく必要がある。
- ・ さまざまな課題を抱えた親子が増えている今、地域子育て支援事業が担う役割はますます重要なものとなってくると考えられる。各拠点が求められる役割を適切に果たせるよう、補助のあり方を見直していく必要がある。

第3章 アンケート集計結果

本章では、アンケート集計結果についてみていく。

分析に入る前に、本章で用いる分析軸について説明する。1日あたりの利用親子組数（P. 46 参照）と、拠点の従事職員数（P. 87 参照）の組み合わせにより、以下の通り分析軸を設定する。

		従事職員数	
		5人未満	5人以上
1日あたりの利用親子組数	10組未満	①小規模・職員少	②小規模・職員多
	10組以上	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多

それぞれのパターンの割合および利用親子組数・従事職員数の状況は以下のとおりである。

<パターンの割合>

パターン	n	%
①小規模・職員少 (10組未満-5人未満)	528	30.4
②小規模・職員多 (10組未満-5人以上)	155	8.9
③大規模・職員少 (10組以上-5人未満)	403	23.2
④大規模・職員多 (10組以上-5人以上)	449	25.8
無回答	203	11.7
全体	1738	100.0

<1日あたりの利用親子組数・従事職員数の平均>

	利用親子組数 (組)	従事職員数 (人)
全体	17.3	5.1
①小規模・職員少 (10組未満-5人未満)	5.3	2.6
②小規模・職員多 (10組未満-5人以上)	5.9	8.0
③大規模・職員少 (10組以上-5人未満)	20.8	3.0
④大規模・職員多 (10組以上-5人以上)	32.6	9.0

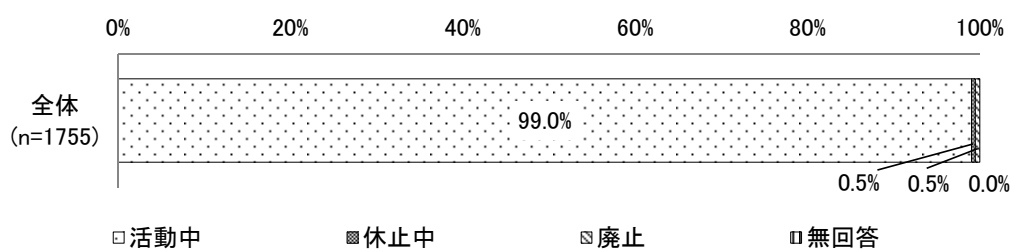
1. 地域子育て支援拠点事業の状況等

(1) 拠点の実施状況

Q2 地域子育て支援拠点事業の活動状況

「活動中」が99.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「廃止」が0.5%、「休止中」が0.5%となっている。以降は、「廃止」および「休止中」を除いた1738サンプルを対象として分析を行う。

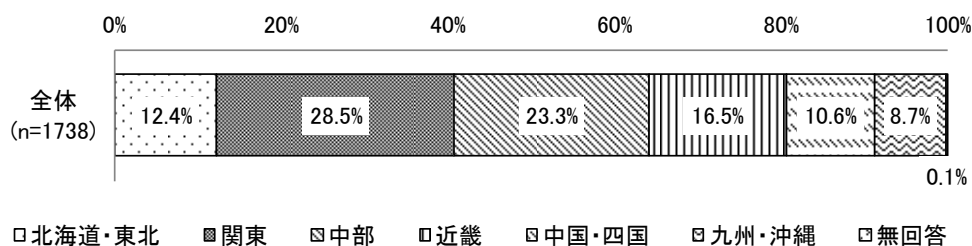
図表 2 Q2 地域子育て支援拠点事業の活動状況（単数回答）



Q1② 所在地_地域ブロック

「関東」が28.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「中部」が23.3%、「近畿」が16.5%となっている。

図表 3 Q1② 所在地_地域ブロック



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 4 Q1② 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 所在地_地域ブロック

		合計	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄	無回答
全体		1738	215	495	405	286	185	151	1
		100.0	12.4	28.5	23.3	16.5	10.6	8.7	0.1
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	103	100	128	84	71	41	1
		100.0	19.5	18.9	24.2	15.9	13.4	7.8	0.2
	②小規模・職員多	155	20	44	28	28	20	15	0
		100.0	12.9	28.4	18.1	18.1	12.9	9.7	0.0
③中～大規模・職員少		403	31	107	124	61	43	37	0
		100.0	7.7	26.6	30.8	15.1	10.7	9.2	0.0
④中～大規模・職員多		449	32	180	87	81	33	36	0
		100.0	7.1	40.1	19.4	18.0	7.3	8.0	0.0

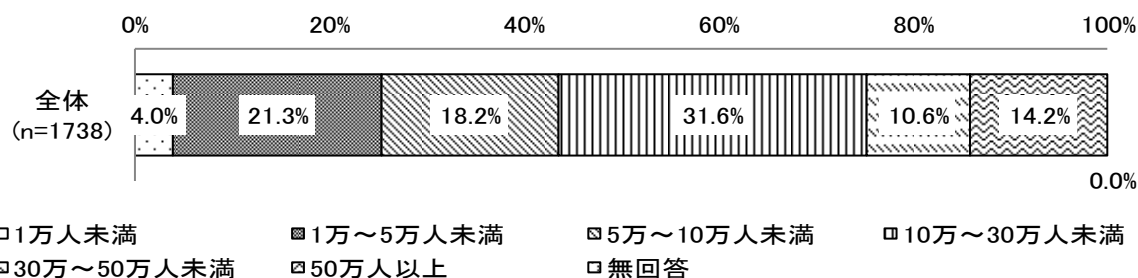
※上段：件数、下段：割合

※全体と比較して5ポイント以上高い数値に網掛けをしている。以下同様。

Q1② 所在地_国勢調査人口

平成 27 年度の国勢調査データをもとに、拠点が存在する自治体の人口を算出すると、「10 万～30 万人未満」が 31.6%でもっとも割合が高く、次いで「1 万～5 万人未満」が 21.3%、「5 万～10 万人未満」が 18.2%となっている。パターン別にみると、①小規模・職員少の場合、小規模自治体の割合が高い。また、④中～大規模・職員多について運営主体別にみると、直営は小～中規模自治体、社会福祉法人とその他は 50 万人以上の割合が高い。

図表 5 Q1② 所在地_国勢調査人口



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 6 Q1② 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 所在地_国勢調査人口

		合計	1万人未満	1万～5万人未満	5万～10万人未満	10万～30万人未満	30万～50万人未満	50万人以上	無回答	平均
全体		1738 100.0	70 4.0	370 21.3	317 18.2	549 31.6	185 10.6	247 14.2	0 0.0	291,069
員 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員 数	①小規模・職員少	528 100.0	48 9.1	147 27.8	98 18.6	164 31.1	25 4.7	46 8.7	0 0.0	187,657
	②小規模・職員多	155 100.0	7 4.5	33 21.3	19 12.3	57 36.8	10 6.5	29 18.7	0 0.0	388,445
	③中～大規模・職員少	403 100.0	7 1.7	72 17.9	82 20.3	108 26.8	65 16.1	69 17.1	0 0.0	296,199
	④中～大規模・職員多	449 100.0	2 0.4	72 16.0	74 16.5	160 35.6	60 13.4	81 18.0	0 0.0	394,766

< 【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別 >

図表 7 Q1② 【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別 所在地_国勢調査人口

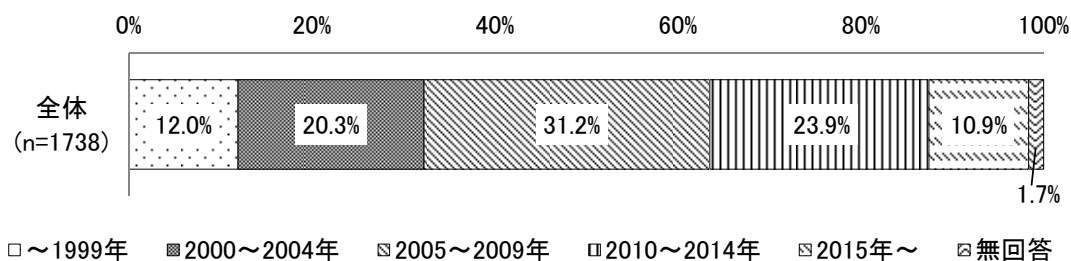
		合計	1万人未満	1万～5万人未満	5万～10万人未満	10万～30万人未満	30万～50万人未満	50万人以上	無回答	平均
全体		449 100.0	2 0.4	72 16.0	74 16.5	160 35.6	60 13.4	81 18.0	0 0.0	394,766
運 営 主 体	直営	193 100.0	2 1.0	45 23.3	45 23.3	60 31.1	21 10.9	20 10.4	0 0.0	181,210
	社会福祉法人(含社協)	78 100.0	0 0.0	10 12.8	4 5.1	29 37.2	14 17.9	21 26.9	0 0.0	465,894
	特定非営利活動法人	113 100.0	0 0.0	12 10.6	17 15.0	45 39.8	15 13.3	24 21.2	0 0.0	650,792
	その他	63 100.0	0 0.0	5 7.9	8 12.7	25 39.7	10 15.9	15 23.8	0 0.0	498,926

※各パターンについて、運営主体別に異なる傾向がみられた場合、そのパターンに限定した運営主体別のクロス表を掲載している。以下同様。

Q3 地域子育て支援拠点事業の開始年月_年

「2005～2009年」が31.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「2010～2014年」が23.9%、「2000～2004年」が20.3%となっている。

図表 8 Q3 地域子育て支援拠点事業の開始年月_年（数値回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

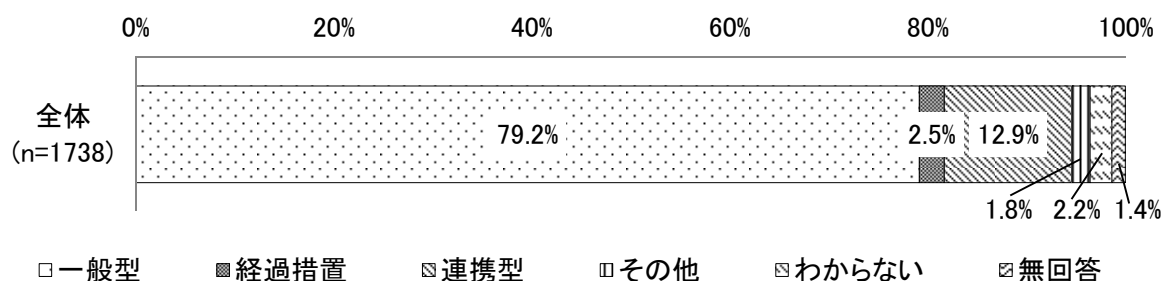
図表 9 Q3 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点事業の開始年月_年
(数値回答)

		合計	～1999年	2000～2004年	2005～2009年	2010～2014年	2015年～	無回答	平均
全体		1738	208	353	543	416	189	29	2006.4
		100.0	12.0	20.3	31.2	23.9	10.9	1.7	
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	62	128	157	125	45	11	2006.3
		100.0	11.7	24.2	29.7	23.7	8.5	2.1	
	②小規模・職員多	155	18	33	46	39	18	1	2006.4
		100.0	11.6	21.3	29.7	25.2	11.6	0.6	
員数 利用親子組数×従事職員	③中～大規模・職員少	403	59	74	117	96	50	7	2006.1
		100.0	14.6	18.4	29.0	23.8	12.4	1.7	
員数 利用親子組数×従事職員	④中～大規模・職員多	449	43	80	149	115	58	4	2007.3
		100.0	9.6	17.8	33.2	25.6	12.9	0.9	

Q4 地域子育て支援拠点事業の事業類型

「一般型」が79.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「連携型」が12.9%、「経過措置」が2.5%となっている。

図表 10 Q4 地域子育て支援拠点事業の事業類型（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

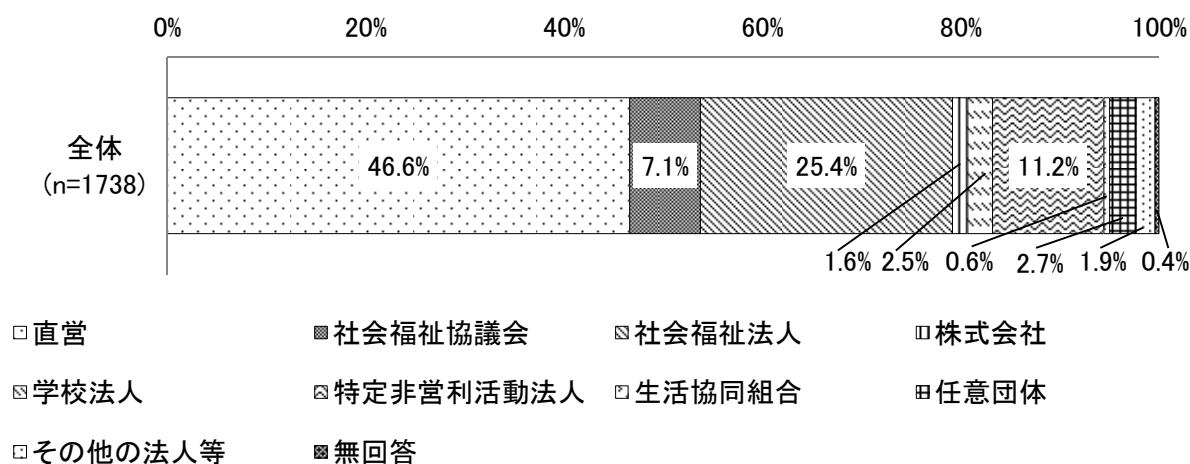
図表 11 Q4 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点事業の事業類型（単数回答）

		合計	一般型	経過措置	連携型	その他	わからない	無回答
全体		1738	1376	44	224	32	38	24
		100.0	79.2	2.5	12.9	1.8	2.2	1.4
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	422	23	59	9	10	5
		100.0	79.9	4.4	11.2	1.7	1.9	0.9
	②小規模・職員多	155	113	5	27	2	6	2
		100.0	72.9	3.2	17.4	1.3	3.9	1.3
③中～大規模・職員少		403	306	7	64	11	9	6
		100.0	75.9	1.7	15.9	2.7	2.2	1.5
④中～大規模・職員多		449	382	4	48	3	6	6
		100.0	85.1	0.9	10.7	0.7	1.3	1.3

Q5 地域子育て支援拠点事業の運営主体

「直営」が46.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「社会福祉法人」が25.4%、「特定非営利活動法人」が11.2%となっている。パターン別にみると、①小規模・職員少では「社会福祉法人」、②小規模・職員多では「特定非営利活動法人」「任意団体」、③中～大規模・職員少では「直営」、④中～大規模・職員多では「特定非営利活動法人」の割合がそれぞれ高くなっている。

図表 12 Q5 地域子育て支援拠点事業の運営主体（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

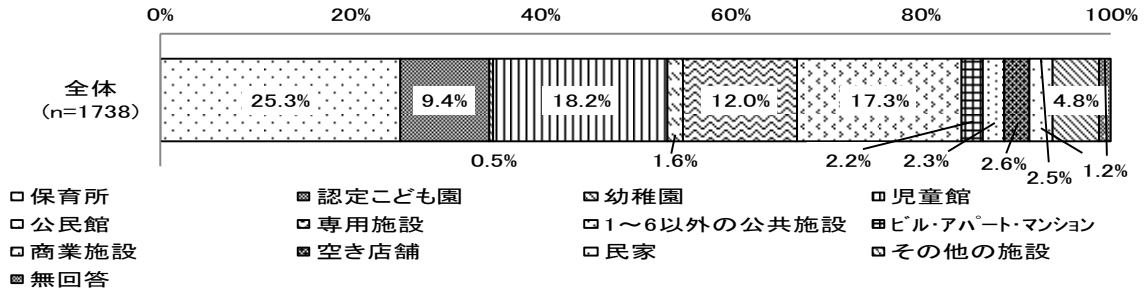
図表 13 Q5 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点事業の運営主体（単数回答）

		合計	直営	社会福祉協議会	社会福祉法人	株式会社	学校法人	特定非営利活動法人	生活協同組合	任意団体	その他の法人等	無回答
全体		1738	810	124	442	27	43	195	10	47	33	7
		100.0	46.6	7.1	25.4	1.6	2.5	11.2	0.6	2.7	1.9	0.4
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	528	244	28	214	1	17	10	0	6	5	3
		100.0	46.2	5.3	40.5	0.2	3.2	1.9	0.0	1.1	0.9	0.6
	②小規模・職員多	155	53	11	31	1	3	34	1	17	4	0
		100.0	34.2	7.1	20.0	0.6	1.9	21.9	0.6	11.0	2.6	0.0
	③中～大規模・職員少	403	223	46	92	9	10	16	0	3	3	1
		100.0	55.3	11.4	22.8	2.2	2.5	4.0	0.0	0.7	0.7	0.2
	④中～大規模・職員多	449	193	29	49	13	11	113	9	15	15	2
		100.0	43.0	6.5	10.9	2.9	2.4	25.2	2.0	3.3	3.3	0.4

Q6 地域子育て支援拠点事業の実施場所

「保育所」が25.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「児童館」が18.2%、「1～6以外の公共施設」が17.3%となっている。パターン別にみると、①小規模・職員少では「保育所」や「認定こども園」の割合が高く、④中～大規模・職員多では「専用施設」や「公共施設」の割合が高い。④のパターンは、直営の場合「児童館」の割合が高い。

図表 14 Q6 地域子育て支援拠点事業の実施場所（単数回答）



＜1日あたり利用親子組数×従事職員数別＞

図表 15 Q6 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点事業の実施場所（単数回答）

	合計	保育所	園 認定こども	幼稚園	児童館	公民館	専用施設	公共施設	1～6以外の公共施設	ビル・アパート・マンション	商業施設	空き店舗	民家	設 施	その他の施設	無回答
全体	1738 100.0	439 25.3	164 9.4	8 0.5	317 18.2	28 1.6	208 12.0	301 17.3	39 2.2	40 2.3	46 2.6	44 2.5	83 4.8	21 1.2		
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	528 100.0	239 45.3	92 17.4	6 1.1	56 10.6	3 0.6	40 7.6	56 10.6	2 0.4	1 0.2	4 0.8	4 0.8	18 3.4	7 1.3	
	②小規模・職員多	155 100.0	26 16.8	6 3.9	2 1.3	41 26.5	1 0.6	12 7.7	28 18.1	9 5.8	1 0.6	5 3.2	14 9.0	9 5.8	1 0.6	
	③中～大規模・職員少	403 100.0	100 24.8	40 9.9	0 0.0	96 23.8	10 2.5	44 10.9	71 17.6	6 1.5	6 1.5	7 1.7	2 0.5	19 4.7	2 0.5	
	④中～大規模・職員多	449 100.0	20 4.5	7 1.6	0 0.0	90 20.0	9 2.0	89 19.8	110 24.5	20 4.5	26 5.8	23 5.1	20 4.5	30 6.7	5 1.1	

＜【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別＞

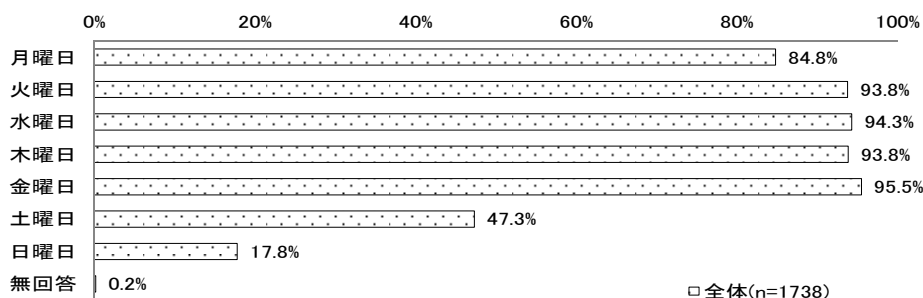
図表 16 Q6 【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別 地域子育て支援拠点事業の実施場所（単数回答）

	合計	保育所	も園 認定こども	幼稚園	児童館	公民館	専用施設	の公共施設	1～6以外の公共施設	ビル・アパート・マンション	商業施設	空き店舗	民家	設 施	その他の施設	無回答
全体	449 100.0	20 4.5	7 1.6	0 0.0	90 20.0	9 2.0	89 19.8	110 24.5	20 4.5	26 5.8	23 5.1	20 4.5	30 6.7	5 1.1		
運営主体	直営	193 100.0	9 4.7	1 0.5	0 0.0	54 28.0	2 1.0	45 23.3	60 31.1	2 1.0	8 4.1	0 0.0	1 0.5	9 4.7	2 1.0	
	社会福祉法人(含社協)	78 100.0	9 11.5	5 6.4	0 0.0	18 23.1	1 1.3	10 12.8	18 23.1	5 6.4	2 2.6	3 3.8	1 1.3	5 6.4	1 1.3	
	特定非営利活動法人	113 100.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	9 8.0	4 3.5	19 16.8	25 22.1	9 8.0	11 9.7	12 10.6	15 13.3	7 6.2	1 0.9	
	その他	63 100.0	1 1.6	1 1.6	0 0.0	9 14.3	2 3.2	15 23.8	7 11.1	4 6.3	5 7.9	8 12.7	3 4.8	8 12.7	0 0.0	

Q7(1) 開設曜日

「金曜日」が95.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「水曜日」が94.3%、「火曜日」「木曜日」が93.8%となっている。パターン別にみると、②小規模・職員多と④中～大規模・職員多では土日の実施率が高い。④のパターンでは、直営の場合に全体と比べて特に日曜日の実施率が高い。

図表 17 Q7(1) 開設曜日（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 18 Q7(1) 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設曜日（複数回答）

		合計	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答
全体		1738	1474	1630	1639	1631	1660	822	309	3
		100.0	84.8	93.8	94.3	93.8	95.5	47.3	17.8	0.2
員 数	①小規模・職員少	528	474	492	501	491	503	153	29	2
		100.0	89.8	93.2	94.9	93.0	95.3	29.0	5.5	0.4
	②小規模・職員多	155	129	140	139	137	147	89	31	0
		100.0	83.2	90.3	89.7	88.4	94.8	57.4	20.0	0.0
	③中～大規模・職員少	403	314	378	391	383	385	168	50	0
	100.0	77.9	93.8	97.0	95.0	95.5	41.7	12.4	0.0	
④中～大規模・職員多	449	377	427	413	424	431	307	158	0	
	100.0	84.0	95.1	92.0	94.4	96.0	68.4	35.2	0.0	

< 【④中～大規模・職員少のみ】運営主体別 >

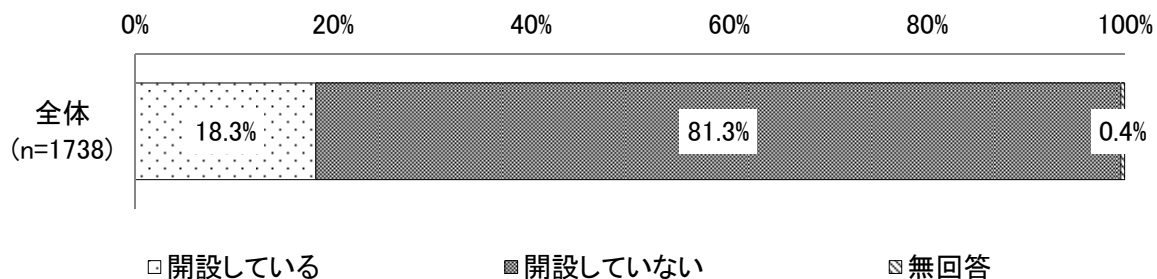
図表 19 Q7(1) 【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別 開設曜日（複数回答）

		合計	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答
全体		449	377	427	413	424	431	307	158	0
		100.0	84.0	95.1	92.0	94.4	96.0	68.4	35.2	0.0
運 営 主 体	直営	193	168	186	183	187	193	137	85	0
		100.0	87.0	96.4	94.8	96.9	100.0	71.0	44.0	0.0
	社会福祉法人 (含社協)	78	65	74	66	71	76	48	14	0
		100.0	83.3	94.9	84.6	91.0	97.4	61.5	17.9	0.0
特定非営利活 動法人	113	90	105	104	104	104	76	35	0	
	100.0	79.6	92.9	92.0	92.0	92.0	67.3	31.0	0.0	
その他	63	52	60	58	60	56	45	22	0	
	100.0	82.5	95.2	92.1	95.2	88.9	71.4	34.9	0.0	

Q7(2) 祝日の開設状況

「開設していない」が81.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「開設している」が18.3%となっている。

図表 20 Q7(2) 祝日の開設状況（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

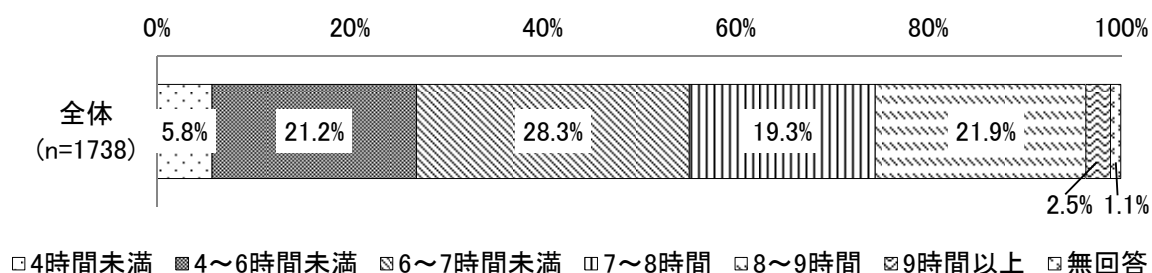
図表 21 Q7(2) 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 祝日の開設状況（単数回答）

		合計	開設している	開設していない	無回答
全体		1738	318	1413	7
		100.0	18.3	81.3	0.4
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	51	472	5
		100.0	9.7	89.4	0.9
	②小規模・職員多	155	29	126	0
		100.0	18.7	81.3	0.0
	③中～大規模・職員少	403	56	347	0
		100.0	13.9	86.1	0.0
	④中～大規模・職員多	449	139	310	0
		100.0	31.0	69.0	0.0

Q8① 開設時間数_平日

「6～7時間未満」が28.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「8～9時間」が21.9%、「4～6時間未満」が21.2%となっている。パターン別にみると、①小規模・職員少、②小規模・職員多は短く、④中～大規模・職員多で長い傾向がみられる。③については、直営の場合長く、社会福祉法人の場合短い。

図表 22 Q8① 開設時間数_平日 (数値回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 23 Q8① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設時間数_平日 (数値回答)

		合計	4時間未満	4～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間	8～9時間	9時間以上	無回答	平均
全体		1738	100	368	492	335	380	44	19	6.4
		100.0	5.8	21.2	28.3	19.3	21.9	2.5	1.1	
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	42	142	147	112	75	7	3	6.1
		100.0	8.0	26.9	27.8	21.2	14.2	1.3	0.6	
	②小規模・職員多	155	12	58	29	15	33	5	3	6.1
		100.0	7.7	37.4	18.7	9.7	21.3	3.2	1.9	
③中～大規模・職員少		403	17	71	125	92	86	5	7	6.5
		100.0	4.2	17.6	31.0	22.8	21.3	1.2	1.7	
④中～大規模・職員多		449	18	63	125	81	137	22	3	6.8
		100.0	4.0	14.0	27.8	18.0	30.5	4.9	0.7	

< 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 >

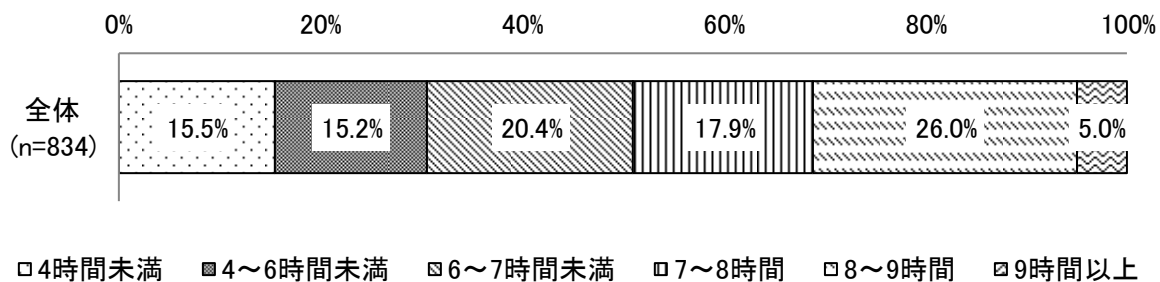
図表 24 Q8① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設時間数_平日 (数値回答)

		合計	4時間未満	4～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間	8～9時間	9時間以上	無回答	平均
全体		403	17	71	125	92	86	5	7	6.5
		100.0	4.2	17.6	31.0	22.8	21.3	1.2	1.7	
運営主体	直営	223	5	18	66	65	63	3	3	6.9
		100.0	2.2	8.1	29.6	29.1	28.3	1.3	1.3	
	社会福祉法人(含社協)	138	10	42	40	24	17	2	3	6.1
		100.0	7.2	30.4	29.0	17.4	12.3	1.4	2.2	
特定非営利活動法人		16	1	5	8	2	0	0	0	5.6
		100.0	6.3	31.3	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0	
その他		25	1	5	11	1	6	0	1	6.3
		100.0	4.0	20.0	44.0	4.0	24.0	0.0	4.0	

Q8① 開設時間数_土日祝日

「8～9時間」が26.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「6～7時間」が20.4%、「7～8時間未満」が17.9%となっている。

図表 25 Q8① 開設時間数_土日祝日（数値回答）※無回答除外



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

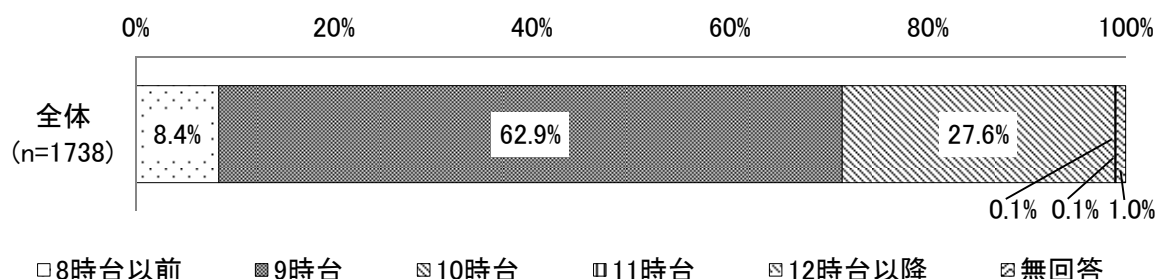
図表 26 Q8① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設時間数_土日祝日（数値回答）
※無回答除外

		合計	4時間未満	4～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間	8～9時間	9時間以上	平均
全体		834 100.0	129 15.5	127 15.2	170 20.4	149 17.9	217 26.0	42 5.0	6.3
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	147 100.0	46 31.3	18 12.2	20 13.6	25 17.0	31 21.1	7 4.8	5.6
	②小規模・職員多	87 100.0	14 16.1	26 29.9	9 10.3	9 10.3	26 29.9	3 3.4	6.0
	③中～大規模・職員少	169 100.0	30 17.8	23 13.6	38 22.5	36 21.3	32 18.9	10 5.9	6.1
	④中～大規模・職員多	317 100.0	18 5.7	39 12.3	80 25.2	64 20.2	98 30.9	18 5.7	6.8

Q8① 開設時間_平日 (始)

「9時台」が62.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「10時台」が27.6%、「8時台以前」が8.4%となっている。

図表 27 Q8① 開設時間_平日 (始) (数値回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

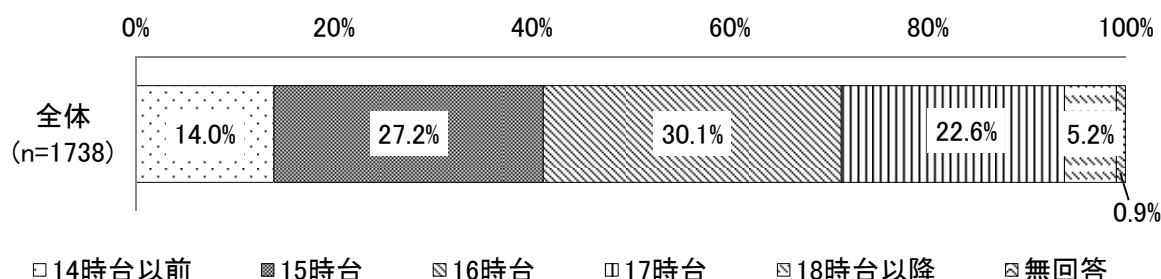
図表 28 Q8① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設時間_平日 (始) (数値回答)

		合計	8時台以前	9時台	10時台	11時台	12時台以降	無回答	平均
全体		1738	146	1094	479	1	1	17	9.4
		100.0	8.4	62.9	27.6	0.1	0.1	1.0	
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	55	369	100	0	1	3	9.3
		100.0	10.4	69.9	18.9	0.0	0.2	0.6	
	②小規模・職員多	155	9	77	66	0	0	3	9.5
		100.0	5.8	49.7	42.6	0.0	0.0	1.9	
③中～大規模・職員少		403	31	275	91	0	0	6	9.3
		100.0	7.7	68.2	22.6	0.0	0.0	1.5	
④中～大規模・職員多		449	32	246	169	0	0	2	9.4
		100.0	7.1	54.8	37.6	0.0	0.0	0.4	

Q8① 開設時間_平日 (終)

「16 時台」が 30.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「15 時台」が 27.2%、「17 時台」が 22.6%となっている。

図表 29 Q8① 開設時間_平日 (終) (数値回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 30 Q8① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設時間_平日 (終) (数値回答)

		合計	14時台以前	15時台	16時台	17時台	18時台以降	無回答	平均
全体		1738 100.0	243 14.0	473 27.2	523 30.1	392 22.6	91 5.2	16 0.9	15.8
員数 利用親子組数× 従事職員	①小規模・職員少	528 100.0	114 21.6	167 31.6	151 28.6	85 16.1	9 1.7	2 0.4	15.4
	②小規模・職員多	155 100.0	26 16.8	55 35.5	29 18.7	33 21.3	9 5.8	3 1.9	15.6
	③中～大規模・職員少	403 100.0	46 11.4	118 29.3	130 32.3	85 21.1	19 4.7	5 1.2	15.8
	④中～大規模・職員多	449 100.0	31 6.9	82 18.3	152 33.9	140 31.2	41 9.1	3 0.7	16.2

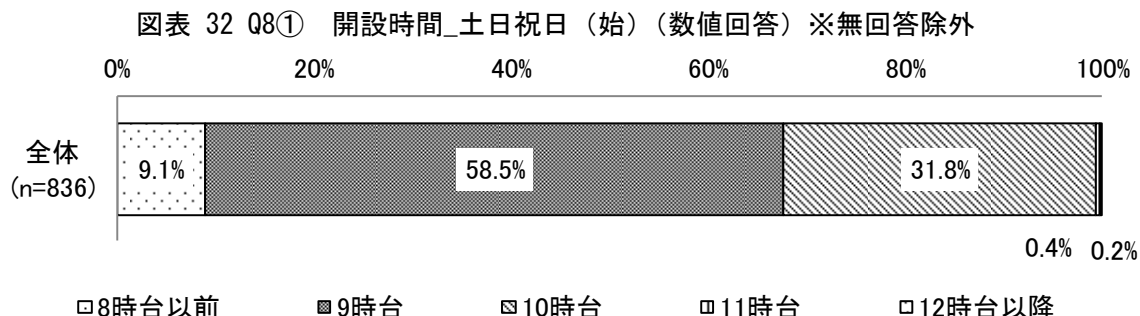
< 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 >

図表 31 Q8① 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 開設時間_平日 (終) (数値回答)

		合計	14時台以前	15時台	16時台	17時台	18時台以降	無回答	平均
全体		403 100.0	46 11.4	118 29.3	130 32.3	85 21.1	19 4.7	5 1.2	15.8
運営主体	直営	223 100.0	15 6.7	50 22.4	81 36.3	62 27.8	12 5.4	3 1.3	16.1
	社会福祉法人(含社協)	138 100.0	26 18.8	54 39.1	34 24.6	16 11.6	7 5.1	1 0.7	15.5
	特定非営利活動法人	16 100.0	1 6.3	6 37.5	9 56.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15.4
	その他	25 100.0	3 12.0	8 32.0	6 24.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	15.8

Q8① 開設時間_土日祝日（始）

「9時台」が58.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「10時台」が31.8%、「8時台以前」が9.1%となっている。



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

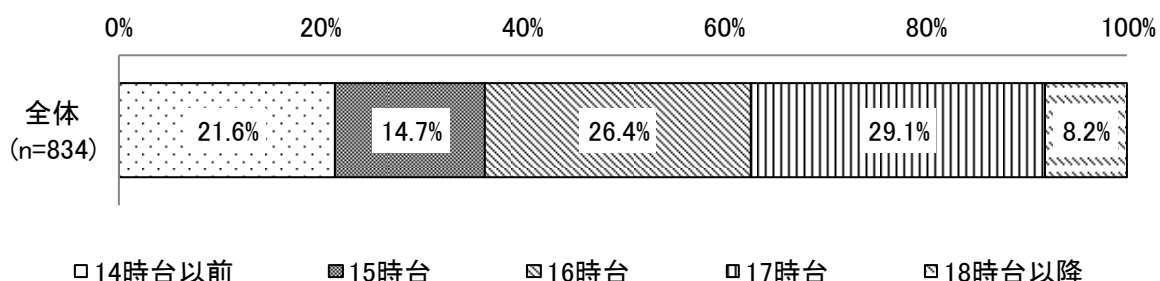
図表 33 Q8① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設時間_土日祝日（始）（数値回答）
※無回答除外

		合計	8時台以前	9時台	10時台	11時台	12時台以降	平均
全体		836	76	489	266	3	2	9.4
		100.0	9.1	58.5	31.8	0.4	0.2	
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	147	22	92	32	1	0	9.2
		100.0	15.0	62.6	21.8	0.7	0.0	
	②小規模・職員多	87	4	47	34	0	2	9.5
		100.0	4.6	54.0	39.1	0.0	2.3	
	③中～大規模・職員少	170	22	112	36	0	0	9.3
		100.0	12.9	65.9	21.2	0.0	0.0	
	④中～大規模・職員多	318	23	167	126	2	0	9.5
		100.0	7.2	52.5	39.6	0.6	0.0	

Q8① 開設時間_土日祝日（終）

「17時台」が29.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「16時台」が26.4%、「14時台以前」が21.6%となっている。

図表 34 Q8① 開設時間_土日祝日（終）（数値回答）※無回答除外



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

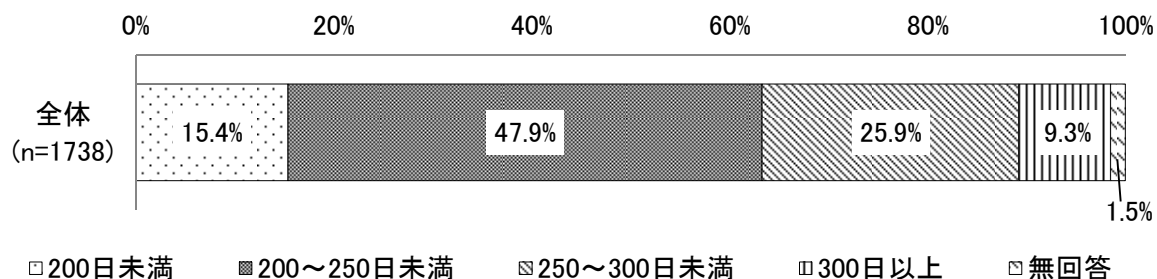
図表 35 Q8① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 開設時間_土日祝日（終）（数値回答）
※無回答除外

		合計	14時台以前	15時台	16時台	17時台	18時台以降	平均
全体		834	180	123	220	243	68	15.6
		100.0	21.6	14.7	26.4	29.1	8.2	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	147	58	14	30	37	8	14.8
		100.0	39.5	9.5	20.4	25.2	5.4	
	②小規模・職員多	87	19	21	15	26	6	15.5
		100.0	21.8	24.1	17.2	29.9	6.9	
	③中～大規模・職員少	169	40	36	38	45	10	15.4
		100.0	23.7	21.3	22.5	26.6	5.9	
	④中～大規模・職員多	317	32	39	107	105	34	16.2
		100.0	10.1	12.3	33.8	33.1	10.7	

Q10 延べ開設日数(平成 29 年度)

「200～250 日未満」が 47.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「250～300 日未満」が 25.9%、「200 日未満」が 15.4%となっている。パターン別にみると、②小規模・職員多では「200 日未満」の割合が高く、④中～大規模・職員多では「300 日以上」の割合が高い傾向がみられる。

図表 36 Q10 延べ開設日数(平成 29 年度) (数値回答)



件数	平均	中央値
1712	243.3	244

※単位：日

< 1 日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 37 Q10 1 日あたり利用親子組数×従事職員数別 延べ開設日数(平成 29 年度) (数値回答)

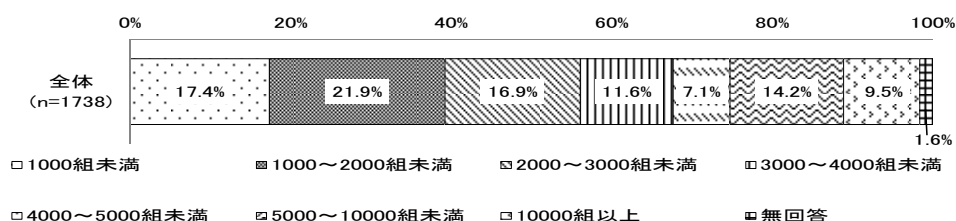
		合計	200 日 未満	200～ 250 日 未満	250～ 300 日 未満	300 日 以上	無回答	平均
全体		1738 100.0	268 15.4	832 47.9	451 25.9	161 9.3	26 1.5	243.3
員 数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職 員少	528 100.0	99 18.8	314 59.5	97 18.4	13 2.5	5 0.9	228.4
	②小規模・職 員多	155 100.0	37 23.9	59 38.1	40 25.8	16 10.3	3 1.9	234.8
	③中～大規 模・職員少	403 100.0	58 14.4	223 55.3	100 24.8	17 4.2	5 1.2	241.2
	④中～大規 模・職員多	449 100.0	49 10.9	161 35.9	139 31.0	96 21.4	4 0.9	262.8

(2) 拠点の利用親子組数の状況

Q11 延べ利用親子組数(平成 29 年度)

「1000～2000 組未満」が 21.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「1000 組未満」が 17.4%、「2000～3000 組未満」が 16.9%となっている。③中～大規模・職員少について運営主体別にみると、直営の場合に特に利用組数が多い傾向がみられる。

図表 38 Q11 延べ利用親子組数(平成 29 年度) (数値回答)



件数	平均	中央値
1710	4413.0	2527.5

※単位：組

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 39 Q11 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 延べ利用親子組数(平成 29 年度) (数値回答)

		合計	1000組未満	1000～2000組未満	2000～3000組未満	3000～4000組未満	4000～5000組未満	5000～10000組未満	10000組以上	無回答	平均
全体		1738	302	380	293	201	123	246	165	28	4413.0
		100.0	17.4	21.9	16.9	11.6	7.1	14.2	9.5	1.6	
員 数	①小規模・職員少	528	218	206	82	13	1	4	1	3	1340.3
		100.0	41.3	39.0	15.5	2.5	0.2	0.8	0.2	0.6	
	②小規模・職員多	155	41	64	31	10	2	4	1	2	1852.0
		100.0	26.5	41.3	20.0	6.5	1.3	2.6	0.6	1.3	
員 数	③中～大規模・職員少	403	7	44	89	85	53	98	24	3	4646.2
		100.0	1.7	10.9	22.1	21.1	13.2	24.3	6.0	0.7	
員 数	④中～大規模・職員多	449	5	22	61	69	52	111	124	5	8545.2
		100.0	1.1	4.9	13.6	15.4	11.6	24.7	27.6	1.1	

< 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 >

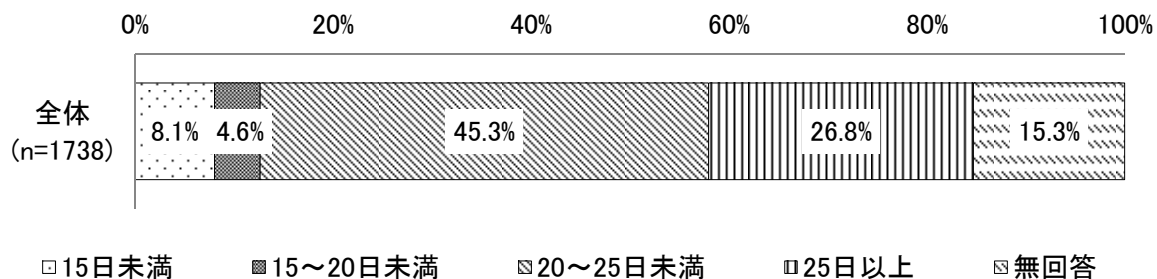
図表 40 Q11 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 延べ利用親子組数(平成 29 年度) (数値回答)

		合計	1000組未満	1000～2000組未満	2000～3000組未満	3000～4000組未満	4000～5000組未満	5000～10000組未満	10000組以上	無回答	平均
全体		403	7	44	89	85	53	98	24	3	4646.2
		100.0	1.7	10.9	22.1	21.1	13.2	24.3	6.0	0.7	
運 営 主 体	直営	223	3	17	42	45	29	72	12	3	4979.0
		100.0	1.3	7.6	18.8	20.2	13.0	32.3	5.4	1.3	
	社会福祉法人(含社協)	138	4	21	35	36	19	18	5	0	3952.7
		100.0	2.9	15.2	25.4	26.1	13.8	13.0	3.6	0.0	
運 営 主 体	特定非営利活動法人	16	0	2	7	0	4	2	1	0	3995.0
		100.0	0.0	12.5	43.8	0.0	25.0	12.5	6.3	0.0	
運 営 主 体	その他	25	0	4	5	4	1	6	5	0	5670.8
		100.0	0.0	16.0	20.0	16.0	4.0	24.0	20.0	0.0	

Q12 平成 30 年 10 月の開設日数

「20～25 日未満」が 45.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「25 日以上」が 26.8%となっている。

図表 41 Q12 平成 30 年 10 月の開設日数（数値回答）



件数	平均	中央値
1615	22.0	22

※単位：日

< 1 日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

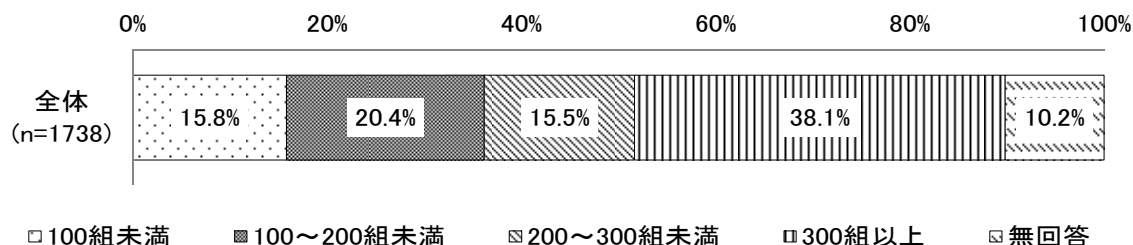
図表 42 Q12 1 日あたり利用親子組数×従事職員数別 平成 30 年 10 月の開設日数（数値回答）

		合計	15 日未 満	15～20 日未満	20～25 日未満	25 日以 上	無回答	平均
全体		1738 100.0	173 10.0	94 5.4	883 50.8	465 26.8	123 7.1	22.0
員 数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職 員少	528 100.0	65 12.3	29 5.5	341 64.6	93 17.6	0 0.0	21.2
	②小規模・職 員多	155 100.0	26 16.8	11 7.1	68 43.9	50 32.3	0 0.0	21.5
	③中～大規 模・職員少	403 100.0	43 10.7	22 5.5	251 62.3	87 21.6	0 0.0	21.6
	④中～大規 模・職員多	449 100.0	26 5.8	28 6.2	180 40.1	215 47.9	0 0.0	23.6

Q13 平成 30 年 10 月 1 か月間の延べ利用親子組数

「300 組以上」が 38.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「100～200 組未満」が 20.4%、「100 組未満」が 15.8%となっている。

図表 43 Q13 平成 30 年 10 月 1 か月間の延べ利用親子組数（数値回答）



件数	平均	中央値
1696	413.7	239.5

※単位：組

< 1 日あたり利用親子組数 × 従事職員数別 >

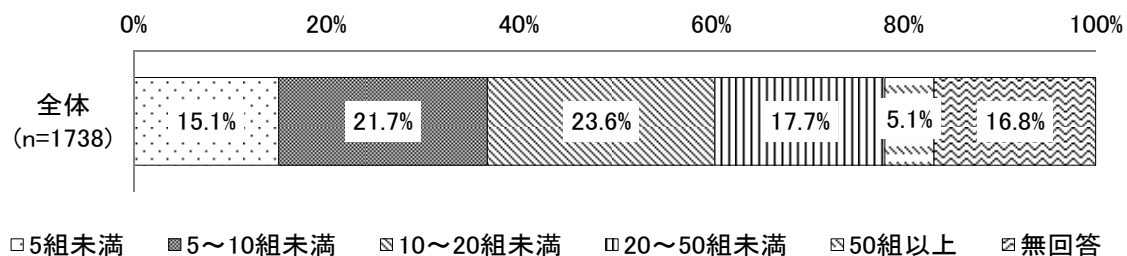
図表 44 Q13 1 日あたり利用親子組数 × 従事職員数別 平成 30 年 10 月 1 か月間の延べ利用親子組数（数値回答）

		合計	100 組 未満	100～ 200 組 未満	200～ 300 組 未満	300 組 以上	無回答	平均
全体		1738 100.0	314 18.1	392 22.6	294 16.9	696 40.0	42 2.4	413.7
員数 利用親子組数× 従事職員	①小規模・職員少	528 100.0	237 44.9	244 46.2	47 8.9	0 0.0	0 0.0	112.9
	②小規模・職員多	155 100.0	54 34.8	73 47.1	27 17.4	1 0.6	0 0.0	128.6
	③中～大規模・職員少	403 100.0	1 0.2	25 6.2	127 31.5	250 62.0	0 0.0	447.5
	④中～大規模・職員多	449 100.0	0 0.0	15 3.3	68 15.1	366 81.5	0 0.0	803.3

Q13 1日あたりの利用親子組数

平成30年10月1か月間の延べ利用親子組数を、平成30年10月1か月間の開設日数で割り、1日あたりの利用親子組数を算出した。分布を見ると、「10～20組未満」が23.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「5～10組未満」が21.7%、「20～50組未満」が17.7%となっている。

図表 45 Q13 1日あたりの利用親子組数（数値回答）



件数	平均	中央値
1588	17.3	11.1

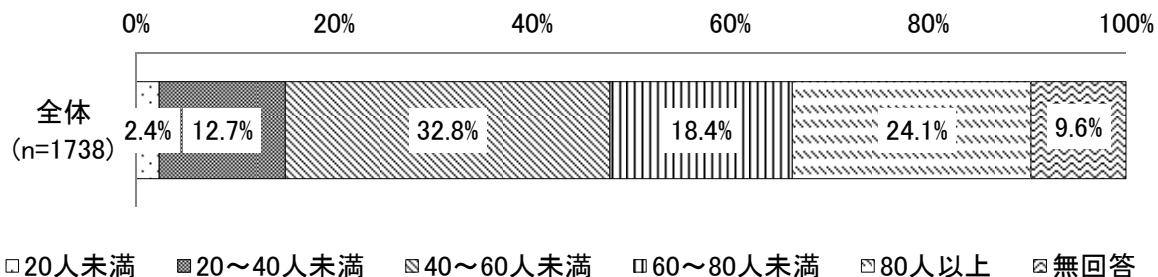
※単位：組

(3) 拠点の職員数の状況

Q14① 平成30年10月1か月間の延べ職員数

「40～60人未満」が32.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「80人以上」が24.1%、「60～80人未満」が18.4%となっている。

図表 46 Q14① 平成30年10月1か月間の延べ職員数（数値回答）



件数	平均	中央値
1707	69.0	55

※単位：人

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

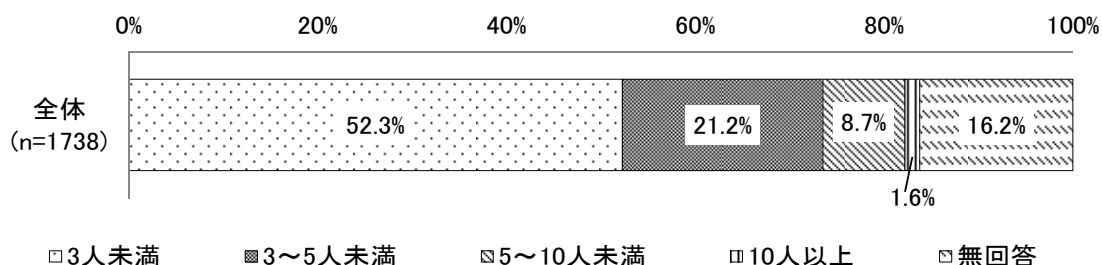
図表 47 Q14① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 平成30年10月1か月間の延べ職員数（数値回答）

		合計	20人未満	20～40人未満	40～60人未満	60～80人未満	80人以上	無回答	平均
全体		1738	54	251	626	341	435	31	69.1
		100.0	3.1	14.4	36.0	19.6	25.0	1.8	
員数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	528	27	133	271	76	19	2	44.3
		100.0	5.1	25.2	51.3	14.4	3.6	0.4	
	②小規模・職員多	155	6	17	38	42	51	1	77.2
		100.0	3.9	11.0	24.5	27.1	32.9	0.6	
	③中～大規模・職員少	403	8	68	183	103	40	1	53.9
		100.0	2.0	16.9	45.4	25.6	9.9	0.2	
	④中～大規模・職員多	449	6	17	67	87	267	5	106.9
		100.0	1.3	3.8	14.9	19.4	59.5	1.1	

Q14① 1日あたりの職員数

「3人未満」が52.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「3～5人未満」が21.2%となっている。
 ③中～大規模・職員少について運営主体別にみると、特に直営の場合、「3人未満」の割合が高くなっている。

図表 48 Q14① 1日あたりの職員数（数値回答）



件数	平均	中央値
1599	3.1	2.5

※単位：人

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 49 Q14① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 1日あたりの職員数（数値回答）

		合計	3人未満	3～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	平均
全体		1738	1010	409	153	27	139	3.1
		100.0	58.1	23.5	8.8	1.6	8.0	
員 数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員 数	①小規模・職員少	528	467	55	3	1	2	2.1
		100.0	88.4	10.4	0.6	0.2	0.4	
	②小規模・職員多	155	75	56	20	3	1	3.5
		100.0	48.4	36.1	12.9	1.9	0.6	
	③中～大規模・職員少	403	304	86	9	3	1	2.6
		100.0	75.4	21.3	2.2	0.7	0.2	
	④中～大規模・職員多	449	119	194	112	19	5	4.5
		100.0	26.5	43.2	24.9	4.2	1.1	

※分析軸はQ15をもとに作成しているため、分析軸が対象としない回答も存在する。

< 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 >

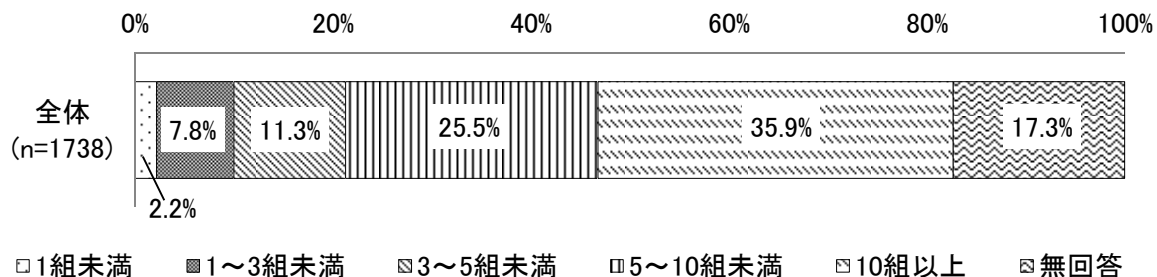
図表 50 Q14① 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 1日あたりの職員数（数値回答）

		合計	3人未満	3～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	平均
全体		403	304	86	9	3	1	2.6
		100.0	75.4	21.3	2.2	0.7	0.2	
運 営 主 体	直営	223	181	37	4	0	1	2.4
		100.0	81.2	16.6	1.8	0.0	0.4	
	社会福祉法人 (含社協)	138	99	34	4	1	0	2.6
		100.0	71.7	24.6	2.9	0.7	0.0	
	特定非営利活動 法人	16	7	8	0	1	0	3.4
		100.0	43.8	50.0	0.0	6.3	0.0	
	その他	25	17	6	1	1	0	3.1
		100.0	68.0	24.0	4.0	4.0	0.0	

職員 1 人あたり利用親子組数

Q13 平成 30 年 10 月 1 か月間の延べ利用親子組数を、Q14①平成 30 年 10 月 1 か月間の延べ職員数で割り、職員 1 人あたりの利用親子組数を算出したところ、「10 組以上」が 35.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「5～10 組未満」が 25.5%となっている。

図表 51 職員 1 人あたり利用親子組数（数値回答）



件数	平均	中央値
1437	11.6	8.5

※単位：組

< 1 日あたり利用親子組数 × 従事職員数別 >

図表 52 Q14① 1 日あたり利用親子組数 × 従事職員数別 職員 1 人あたり利用親子組数（数値回答）

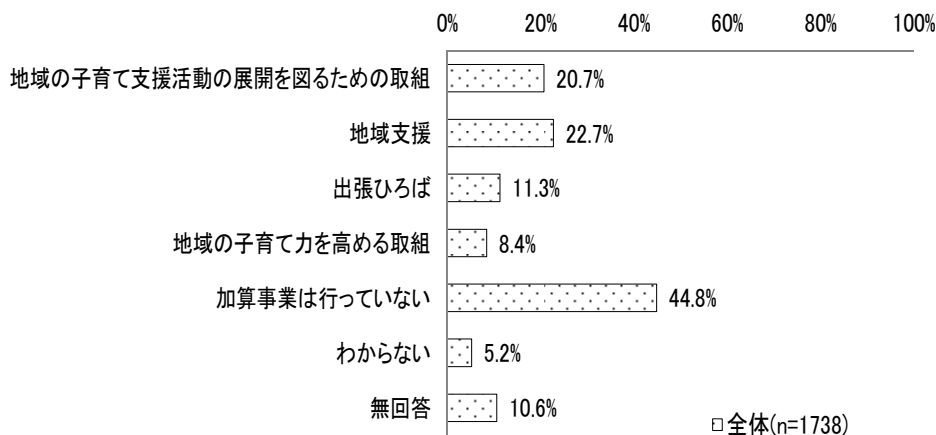
		合計	1 組未満	1～3 組 未満	3～5 組 未満	5～10 組 未満	10 組以 上	無回答	平均
全体		1738	38	136	196	443	624	301	11.6
		100.0	2.2	7.8	11.3	25.5	35.9	17.3	
数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職員少	528	27	92	120	229	0	60	5.0
		100.0	5.1	17.4	22.7	43.4	0.0	11.4	
	②小規模・職員多	155	10	41	52	43	0	9	4.2
		100.0	6.5	26.5	33.5	27.7	0.0	5.8	
	③中～大規模・職 員少	403	0	0	4	42	307	50	17.5
		100.0	0.0	0.0	1.0	10.4	76.2	12.4	
	④中～大規模・職 員多	449	0	0	12	111	297	29	16.7
		100.0	0.0	0.0	2.7	24.7	66.1	6.5	

(4) 事業内容・運営上の課題等

Q19 地域子育て支援拠点で行っている加算事業

「加算事業は行っていない」が44.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「地域支援」が22.7%、「地域の子育て支援活動の展開を図るための取組」が20.7%となっている。

図表 53 Q19 地域子育て支援拠点で行っている加算事業（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

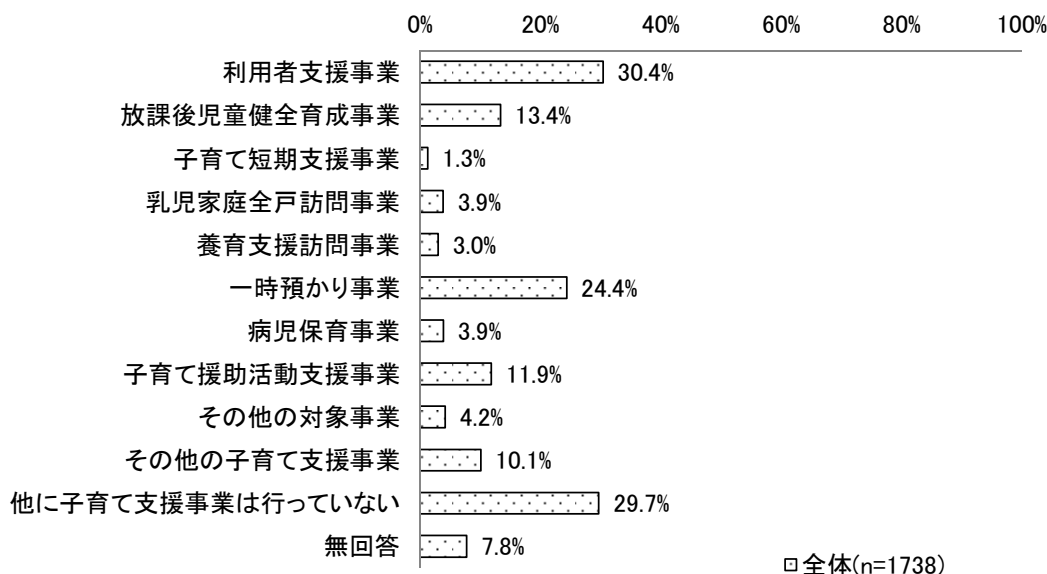
図表 54 Q19 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点で行っている加算事業（複数回答）

		合計	図るための取組	地域の子育て支援	出張ひろば	地域の子育て力を高める取組	加算事業は行っていない	わからない	無回答
全体		1738	360	395	196	146	779	90	184
		100.0	20.7	22.7	11.3	8.4	44.8	5.2	10.6
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	528	109	95	49	23	256	24	61
		100.0	20.6	18.0	9.3	4.4	48.5	4.5	11.6
	②小規模・職員多	155	32	37	23	22	70	8	13
		100.0	20.6	23.9	14.8	14.2	45.2	5.2	8.4
	③中～大規模・職員少	403	75	87	49	40	189	29	37
		100.0	18.6	21.6	12.2	9.9	46.9	7.2	9.2
	④中～大規模・職員多	449	104	123	50	40	193	17	38
		100.0	23.2	27.4	11.1	8.9	43.0	3.8	8.5

Q20① 多機能的に行っている子育て支援事業

「利用者支援事業」が30.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「他に子育て支援事業は行っていない」が29.7%、「一時預かり事業」が24.4%となっている。パターン別にみると、①小規模・職員少では「一時預かり事業」、②小規模・職員多では「放課後児童健全育成事業」、④中～大規模・職員多では「利用者支援事業」「子育て援助活動支援事業」の割合が高い。③中～大規模・職員少では、直営において「他に子育て支援事業は行っていない」の割合が高いが、社会福祉法人では一時預かり事業などの割合が高くなっている。

図表 55 Q20① 多機能的に行っている子育て支援事業（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 56 Q20① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 多機能的に行っている子育て支援事業（複数回答）

		合計	利用者支援事業	放課後児童健全育成事業	子育て短期支援事業	乳児家庭全戸訪問事業	養育支援訪問事業	一時預かり事業	病児保育事業	子育て援助活動支援事業	その他の対象事業	その他の子育て支援事業	他に子育て支援事業は行っていない	無回答
全体		1738 100.0	529 30.4	233 13.4	23 1.3	67 3.9	53 3.0	424 24.4	68 3.9	206 11.9	73 4.2	176 10.1	517 29.7	135 7.8
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	528 100.0	135 25.6	81 15.3	4 0.8	18 3.4	12 2.3	167 31.6	30 5.7	36 6.8	17 3.2	39 7.4	152 28.8	41 7.8
	②小規模・職員多	155 100.0	48 31.0	37 23.9	3 1.9	9 5.8	7 4.5	37 23.9	7 4.5	17 11.0	9 5.8	20 12.9	43 27.7	13 8.4
	③中～大規模・職員少	403 100.0	115 28.5	46 11.4	6 1.5	18 4.5	14 3.5	73 18.1	17 4.2	44 10.9	20 5.0	46 11.4	148 36.7	29 7.2
	④中～大規模・職員多	449 100.0	164 36.5	44 9.8	6 1.3	14 3.1	13 2.9	86 19.2	6 1.3	90 20.0	14 3.1	57 12.7	130 29.0	26 5.8

<【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別>

図表 57 Q20① 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 多機能的に行っている子育て支援事業

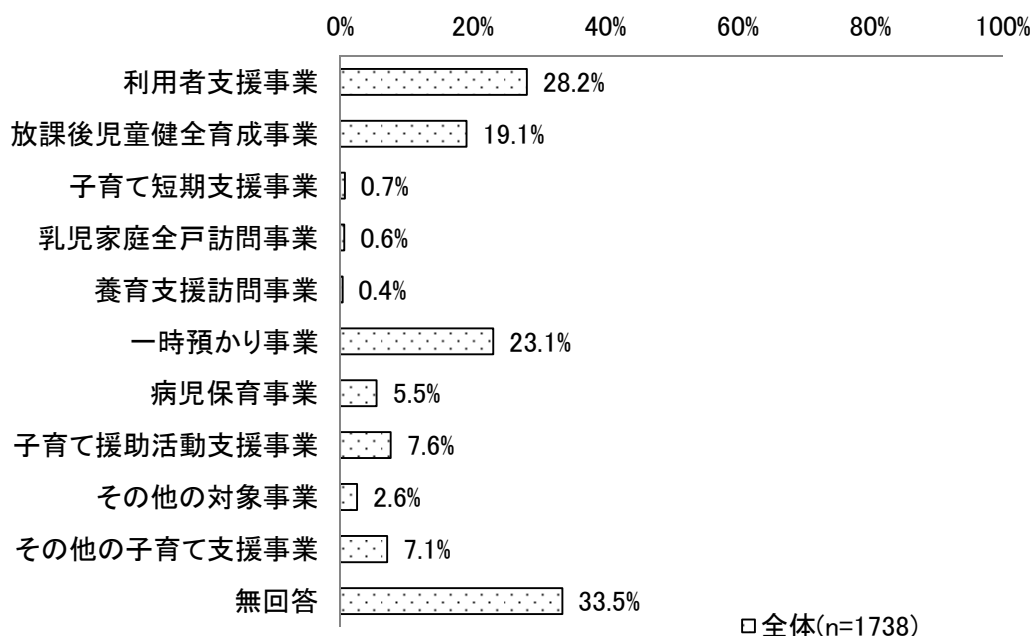
(複数回答)

	合計	利用者支援事業	放課後児童健全育成事業	子育て短期支援事業	乳児家庭全戸訪問事業	養育支援訪問事業	一時預かり事業	病児保育事業	子育て援助活動支援事業	その他の対象事業	その他の子育て支援事業	他に子育て支援事業は行っていない	無回答	
全体	403 100.0	115 28.5	46 11.4	6 1.5	18 4.5	14 3.5	73 18.1	17 4.2	44 10.9	20 5.0	46 11.4	148 36.7	29 7.2	
運営主体	直営	223 100.0	60 26.9	24 10.8	5 2.2	17 7.6	13 5.8	22 9.9	4 1.8	30 13.5	8 3.6	16 7.2	96 43.0	17 7.6
	社会福祉法人(含社協)	138 100.0	35 25.4	19 13.8	1 0.7	0 0.0	1 0.7	42 30.4	13 9.4	11 8.0	8 5.8	25 18.1	38 27.5	11 8.0
	特定非営利活動法人	16 100.0	8 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 12.5	0 0.0	1 6.3	2 12.5	2 12.5	7 43.8	1 6.3
	その他	25 100.0	12 48.0	3 12.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	2 8.0	2 8.0	7 28.0	0 0.0

Q20② 多機能的に行っている子育て支援事業のうち専用スペースのあるもの

「利用者支援事業」が 28.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「一時預かり事業」が 23.1%、「放課後児童健全育成事業」が 19.1%となっている。

図表 58 Q20② 多機能的に行っている子育て支援事業のうち専用スペースのあるもの（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

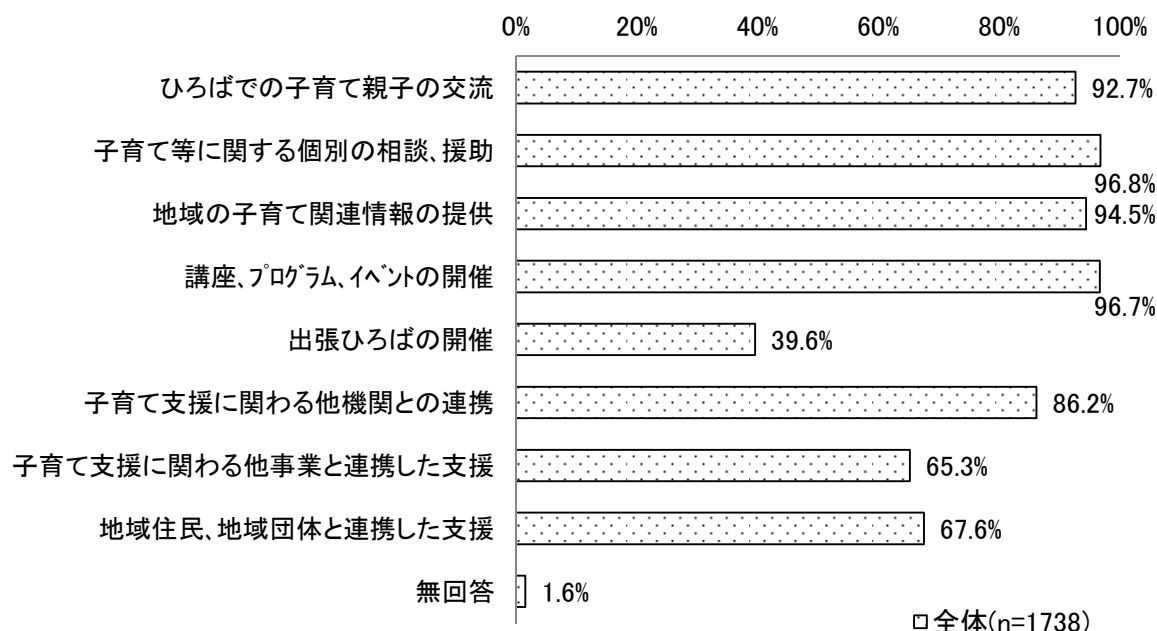
図表 59 Q20② 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 多機能的に行っている子育て支援事業のうち専用スペースのあるもの（複数回答）

		合計	利用者支援事業	放課後児童健全育成事業	子育て短期支援事業	乳児家庭全戸訪問事業	養育支援訪問事業	一時預かり事業	病児保育事業	子育て援助活動支援事業	その他の対象事業	その他の子育て支援事業	無回答
全体		1086	306	207	8	7	4	251	60	83	28	77	364
		100.0	28.2	19.1	0.7	0.6	0.4	23.1	5.5	7.6	2.6	7.1	33.5
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	335	85	70	2	2	1	94	30	14	4	19	106
		100.0	25.4	20.9	0.6	0.6	0.3	28.1	9.0	4.2	1.2	5.7	31.6
	②小規模・職員多	99	33	34	1	0	0	23	5	5	4	10	23
		100.0	33.3	34.3	1.0	0.0	0.0	23.2	5.1	5.1	4.0	10.1	23.2
③中～大規模・職員少	226	71	41	1	1	0	41	14	24	9	17	77	
	100.0	31.4	18.1	0.4	0.4	0.0	18.1	6.2	10.6	4.0	7.5	34.1	
④中～大規模・職員多	293	78	40	3	2	3	56	5	34	8	25	113	
	100.0	26.6	13.7	1.0	0.7	1.0	19.1	1.7	11.6	2.7	8.5	38.6	

Q21(1) 地域子育て支援拠点で取り組んでいるもの

「子育て等に関する個別の相談、援助」が96.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「講座、プログラム、イベントの開催」が96.7%、「地域の子育て関連情報の提供」が94.5%となっている。

図表 60 Q21(1) 地域子育て支援拠点で取り組んでいるもの（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 61 Q21(1) 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点で取り組んでいるもの（複数回答）

		合計	ひろばでの子育て親子の交流	子育て等に関する個別の相談、援助	地域の子育て関連情報の提供	講座、プログラム、イベントの開催	出張ひろばの開催	子育て支援に関わる他機関との連携	子育て支援に関わる他事業と連携した支援	地域住民、地域団体と連携した支援	無回答
全体		1738	1611	1683	1642	1681	689	1499	1135	1175	28
		100.0	92.7	96.8	94.5	96.7	39.6	86.2	65.3	67.6	1.6
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	478	510	485	507	183	431	283	286	10
		100.0	90.5	96.6	91.9	96.0	34.7	81.6	53.6	54.2	1.9
	②小規模・職員多	155	151	151	149	150	67	135	113	116	1
		100.0	97.4	97.4	96.1	96.8	43.2	87.1	72.9	74.8	0.6
③中～大規模・職員少	403	373	396	391	395	157	359	272	283	4	
	100.0	92.6	98.3	97.0	98.0	39.0	89.1	67.5	70.2	1.0	
④中～大規模・職員多	449	425	437	432	440	180	395	326	346	5	
	100.0	94.7	97.3	96.2	98.0	40.1	88.0	72.6	77.1	1.1	

<【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別>

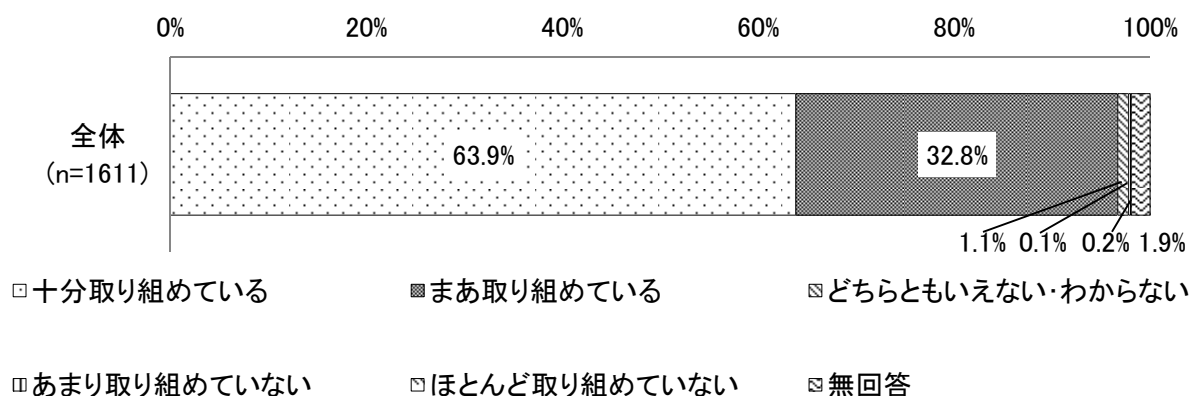
図表 62 Q21(1) ④中～大規模・職員多のみ】運営主体別 地域子育て支援拠点で取り組んでいるもの
(複数回答)

		合計	ひろばでの 交流	子育て等に関する個別 の相談、援助	地域の子育て関連情報 の提供	講座、プログラム、イベントの 開催	出張ひろばの開催	子育て支援に関わる他 機関との連携	子育て支援に関わる他 事業と連携した支援	地域住民、地域団体と連 携した支援	無回答
全体		449 100.0	425 94.7	437 97.3	432 96.2	440 98.0	180 40.1	395 88.0	326 72.6	346 77.1	5 1.1
運営 主体	直営	193 100.0	180 93.3	191 99.0	184 95.3	191 99.0	68 35.2	165 85.5	132 68.4	140 72.5	0 0.0
	社会福祉法人 (含社協)	78 100.0	74 94.9	77 98.7	76 97.4	76 97.4	40 51.3	71 91.0	59 75.6	61 78.2	1 1.3
	特定非営利活 動法人	113 100.0	109 96.5	107 94.7	110 97.3	111 98.2	48 42.5	105 92.9	92 81.4	94 83.2	2 1.8
	その他	63 100.0	61 96.8	61 96.8	61 96.8	61 96.8	24 38.1	53 84.1	42 66.7	50 79.4	1 1.6

Q21(2)1 取り組みの程度:ひろばでの子育て親子の交流

「十分取り組んでいる」が63.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「まあ取り組んでいる」が32.8%となっている。

図表 63 Q21(2)1 取り組みの程度:ひろばでの子育て親子の交流 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

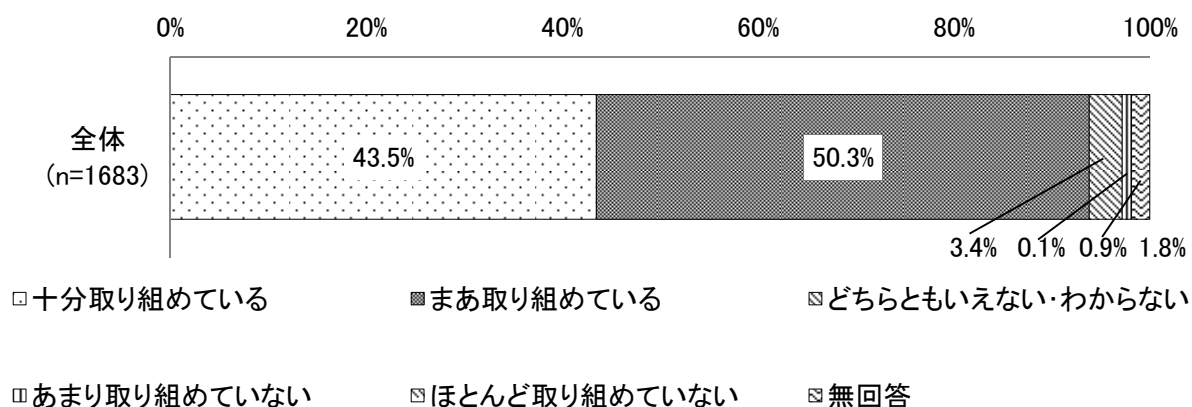
図表 64 Q21(2)1 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:ひろばでの子育て親子の交流 (単数回答)

		合計	十分取り組んでいる	まあ取り組んでいる	どちらともいえない・わからない	あまり取り組んでいない	ほとんど取り組んでいない	無回答
全体		1611	1029	529	18	3	1	31
		100.0	63.9	32.8	1.1	0.2	0.1	1.9
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	478	279	182	7	0	1	9
		100.0	58.4	38.1	1.5	0.0	0.2	1.9
	②小規模・職員多	151	102	43	2	2	0	2
		100.0	67.5	28.5	1.3	1.3	0.0	1.3
員数 利用親子組数×従事職員	③中～大規模・職員少	373	247	111	5	1	0	9
		100.0	66.2	29.8	1.3	0.3	0.0	2.4
員数 利用親子組数×従事職員	④中～大規模・職員多	425	283	129	3	0	0	10
		100.0	66.6	30.4	0.7	0.0	0.0	2.4

Q21(2)2 取り組みの程度:子育て等に関する個別の相談、援助

「まあ取り組んでいる」が50.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「十分取り組んでいる」が43.5%、「どちらともいえない・わからない」が3.4%となっている。

図表 65 Q21(2)2 取り組みの程度:子育て等に関する個別の相談、援助 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

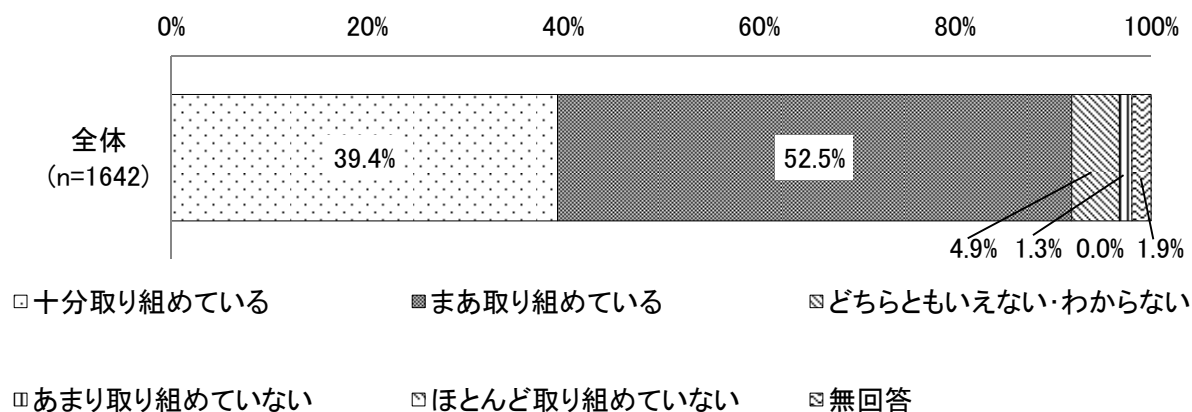
図表 66 Q21(2)2 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:子育て等に関する個別の相談、援助 (単数回答)

		合計	十分取 り組め ている	まあ取 り組め ている	どちら ともい えな い・わ からな い	あま り取 り組 めて い ない	ほと んど 取り 組め て い ない	無回 答
全体		1683	732	847	57	15	1	31
		100.0	43.5	50.3	3.4	0.9	0.1	1.8
員 数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職 員少	510	192	275	26	9	0	8
		100.0	37.6	53.9	5.1	1.8	0.0	1.6
	②小規模・職 員多	151	62	84	3	0	0	2
		100.0	41.1	55.6	2.0	0.0	0.0	1.3
	③中～大規 模・職員少	396	184	189	12	2	0	9
		100.0	46.5	47.7	3.0	0.5	0.0	2.3
	④中～大規 模・職員多	437	215	197	11	3	0	11
		100.0	49.2	45.1	2.5	0.7	0.0	2.5

Q21(2)3 取り組みの程度:地域の子育て関連情報の提供

「まあ取り組んでいる」が52.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「十分取り組んでいる」が39.4%、「どちらともいえない・わからない」が4.9%となっている。

図表 67 Q21(2)3 取り組みの程度:地域の子育て関連情報の提供 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

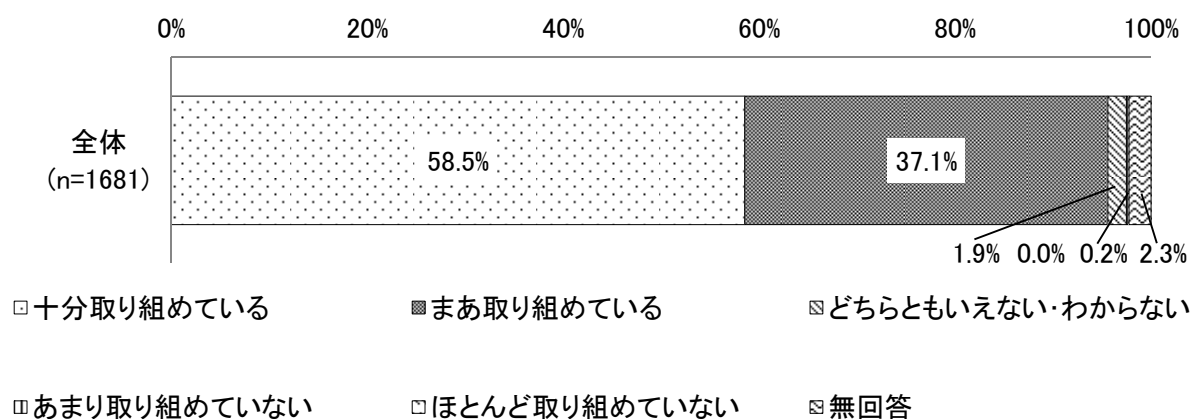
図表 68 Q21(2)3 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:地域の子育て関連情報の提供 (単数回答)

		合計	十分取 り組め ている	まあ取 り組め ている	どちら ともい えな い・わ からな い	あま り取 り組 めて い ない	ほと んど 取 り組 めて い ない	無回 答
全体		1642	647	862	80	21	0	32
		100.0	39.4	52.5	4.9	1.3	0.0	1.9
員 数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職 員少	485	166	266	33	11	0	9
		100.0	34.2	54.8	6.8	2.3	0.0	1.9
	②小規模・職 員多	149	59	76	10	1	0	3
		100.0	39.6	51.0	6.7	0.7	0.0	2.0
	③中～大規 模・職員少	391	161	194	20	6	0	10
		100.0	41.2	49.6	5.1	1.5	0.0	2.6
	④中～大規 模・職員多	432	184	226	12	1	0	9
		100.0	42.6	52.3	2.8	0.2	0.0	2.1

Q21(2)4 取り組みの程度:講座、プログラム、イベントの開催

「十分取り組んでいる」が58.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「まあ取り組んでいる」が37.1%となっている。

図表 69 Q21(2)4 取り組みの程度:講座、プログラム、イベントの開催 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

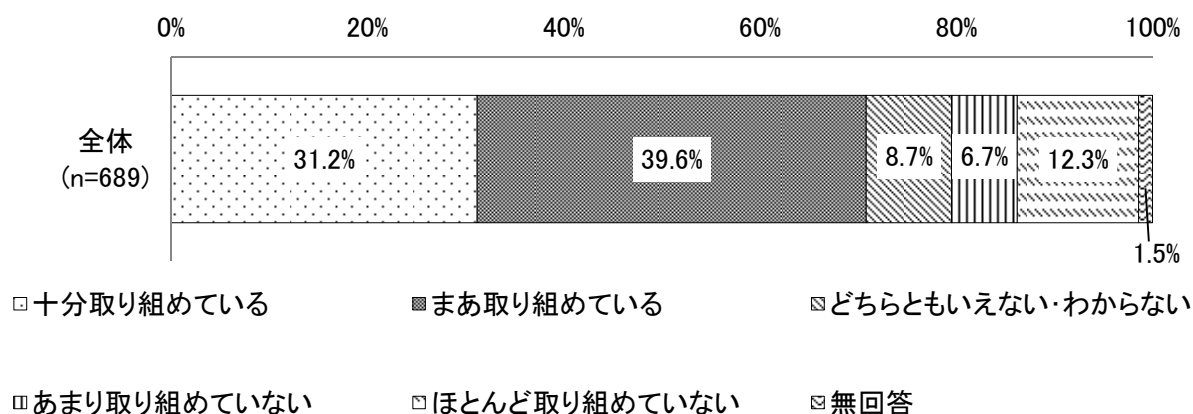
図表 70 Q21(2)4 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:
講座、プログラム、イベントの開催 (単数回答)

		合計	十分取 り組め ている	まあ取 り組め ている	どちら ともい えな い・わ からな い	あま り取 り組 めて い ない	ほと ん ど取 り 組 め て い ない	無 回 答
全体		1681 100.0	984 58.5	623 37.1	32 1.9	4 0.2	0 0.0	38 2.3
員 数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職 員少	507 100.0	267 52.7	214 42.2	12 2.4	3 0.6	0 0.0	11 2.2
	②小規模・職 員多	150 100.0	94 62.7	48 32.0	5 3.3	1 0.7	0 0.0	2 1.3
	③中～大規 模・職員少	395 100.0	244 61.8	137 34.7	5 1.3	0 0.0	0 0.0	9 2.3
	④中～大規 模・職員多	440 100.0	269 61.1	152 34.5	6 1.4	0 0.0	0 0.0	13 3.0

Q21(2)5 取り組みの程度:出張ひろばの開催

「まあ取り組んでいる」が39.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「十分取り組んでいる」が31.2%、「ほとんど取り組めていない」が12.3%となっている。

図表 71 Q21(2)5 取り組みの程度:出張ひろばの開催 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

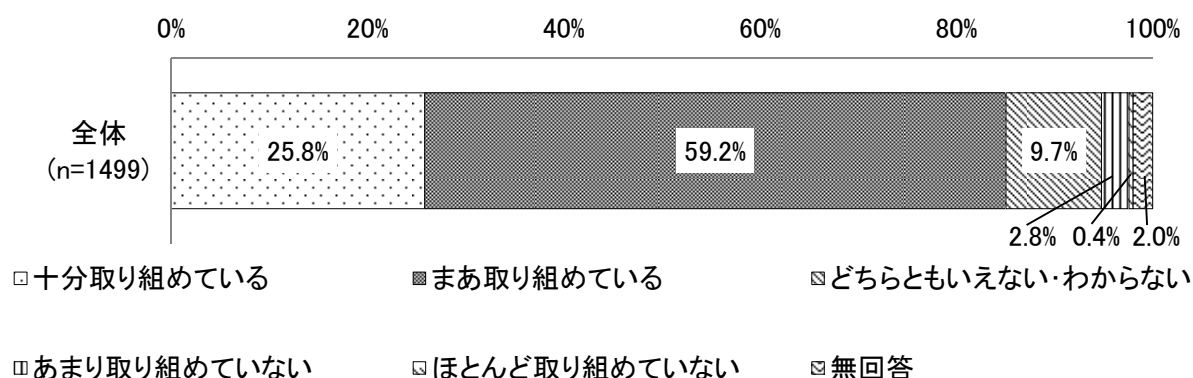
図表 72 Q21(2)5 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:出張ひろばの開催 (単数回答)

		合計	十分取 り組め ている	まあ取 り組め ている	どちら ともい えな い・わ からな い	あま り取 り組 めて い ない	ほと んど 取 り 組 め て い ない	無 回 答
全体		689 100.0	215 31.2	273 39.6	60 8.7	46 6.7	85 12.3	10 1.5
員 数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職 員少	183 100.0	52 28.4	77 42.1	21 11.5	10 5.5	21 11.5	2 1.1
	②小規模・職 員多	67 100.0	23 34.3	22 32.8	4 6.0	3 4.5	14 20.9	1 1.5
	③中～大規 模・職員少	157 100.0	46 29.3	59 37.6	14 8.9	13 8.3	23 14.6	2 1.3
	④中～大規 模・職員多	180 100.0	55 30.6	79 43.9	13 7.2	15 8.3	14 7.8	4 2.2

Q21(2)6 取り組みの程度:子育て支援に関わる他機関との連携

「まあ取り組んでいる」が59.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「十分取り組んでいる」が25.8%、「どちらともいえない・わからない」が9.7%となっている。

図表 73 Q21(2)6 取り組みの程度:子育て支援に関わる他機関との連携 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

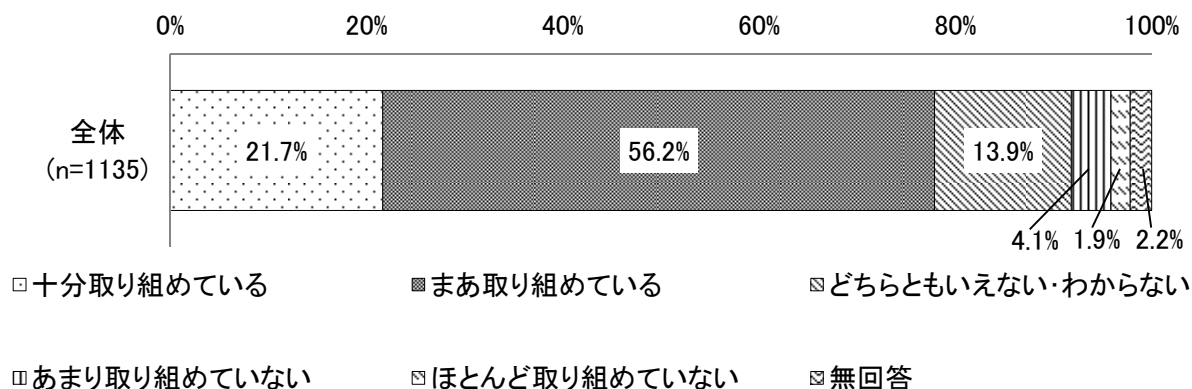
図表 74 Q21(2)6 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:子育て支援に関わる他機関との連携 (単数回答)

		合計	十分取り組んでいる	まあ取り組んでいる	どちらともいえない・わからない	あまり取り組んでいない	ほとんど取り組んでいない	無回答
全体		1499	387	888	146	42	6	30
		100.0	25.8	59.2	9.7	2.8	0.4	2.0
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	431	92	262	50	19	2	6
		100.0	21.3	60.8	11.6	4.4	0.5	1.4
	②小規模・職員多	135	29	90	11	3	0	2
		100.0	21.5	66.7	8.1	2.2	0.0	1.5
員数 利用親子組数×従事職員	③中～大規模・職員少	359	101	208	33	3	2	12
		100.0	28.1	57.9	9.2	0.8	0.6	3.3
員数 利用親子組数×従事職員	④中～大規模・職員多	395	117	219	36	12	2	9
		100.0	29.6	55.4	9.1	3.0	0.5	2.3

Q21(2)7 取り組みの程度:子育て支援に関わる他事業と連携した支援

「まあ取り組んでいる」が56.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「十分取り組んでいる」が21.7%、「どちらともいえない・わからない」が13.9%となっている。

図表 75 Q21(2)7 取り組みの程度:子育て支援に関わる他事業と連携した支援 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

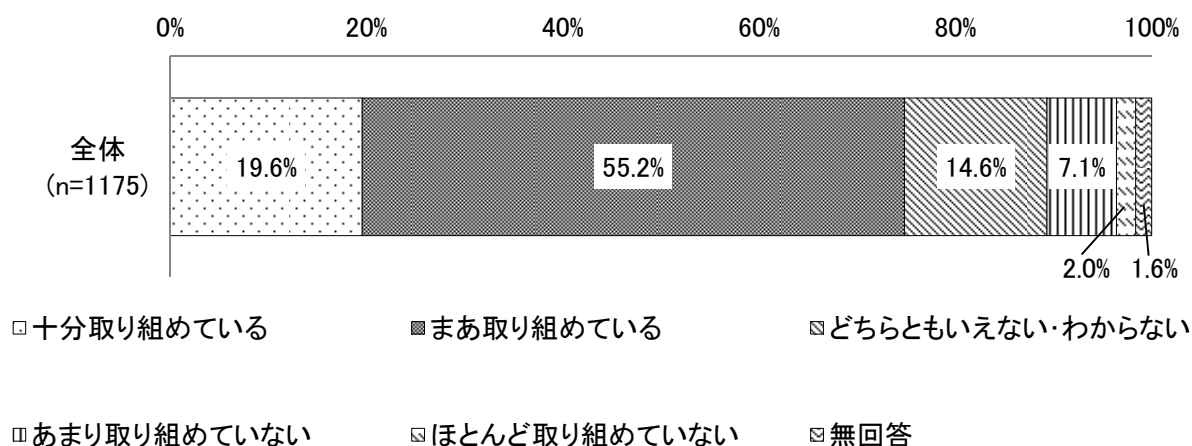
図表 76 Q21(2)7 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:子育て支援に関わる他事業と連携した支援 (単数回答)

		合計	十分取り組んでいる	まあ取り組んでいる	どちらともいえない・わからない	あまり取り組んでいない	ほとんど取り組んでいない	無回答
全体		1135	246	638	158	46	22	25
		100.0	21.7	56.2	13.9	4.1	1.9	2.2
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	283	48	165	41	15	7	7
		100.0	17.0	58.3	14.5	5.3	2.5	2.5
	②小規模・職員多	113	30	61	15	4	1	2
		100.0	26.5	54.0	13.3	3.5	0.9	1.8
員数 利用親子組数×従事職員	③中～大規模・職員少	272	60	154	33	11	9	5
		100.0	22.1	56.6	12.1	4.0	3.3	1.8
員数 利用親子組数×従事職員	④中～大規模・職員多	326	75	180	46	13	4	8
		100.0	23.0	55.2	14.1	4.0	1.2	2.5

Q21(2)8 取り組みの程度:地域住民、地域団体と連携した支援

「まあ取り組んでいる」が55.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「十分取り組んでいる」が19.6%、「どちらともいえない・わからない」が14.6%となっている。

図表 77 Q21(2)8 取り組みの程度:地域住民、地域団体と連携した支援 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

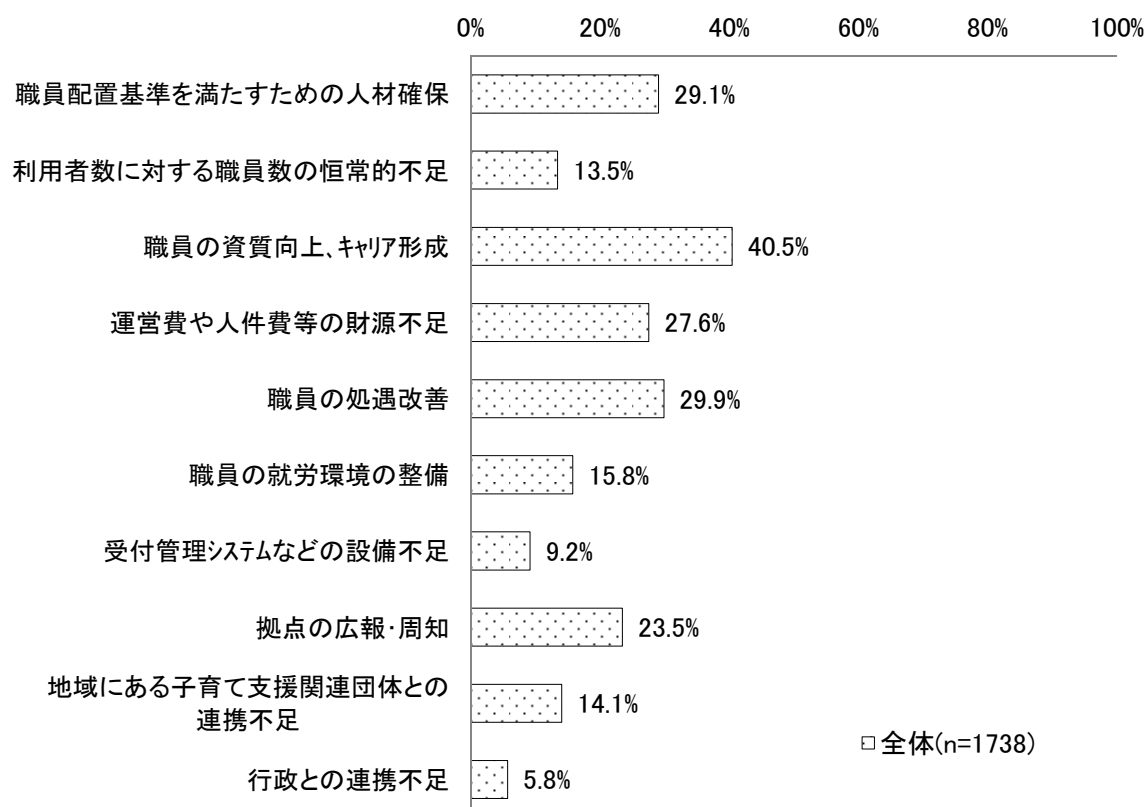
図表 78 Q21(2)8 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 取り組みの程度:地域住民、地域団体と連携した支援 (単数回答)

		合計	十分取り組んでいる	まあ取り組んでいる	どちらともいえない・わからない	あまり取り組んでいない	ほとんど取り組んでいない	無回答
全体		1175 100.0	230 19.6	649 55.2	171 14.6	83 7.1	23 2.0	19 1.6
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	286 100.0	50 17.5	150 52.4	42 14.7	27 9.4	11 3.8	6 2.1
	②小規模・職員多	116 100.0	28 24.1	69 59.5	11 9.5	6 5.2	2 1.7	0 0.0
	③中～大規模・職員少	283 100.0	56 19.8	148 52.3	43 15.2	21 7.4	6 2.1	9 3.2
	④中～大規模・職員多	346 100.0	68 19.7	199 57.5	49 14.2	23 6.6	3 0.9	4 1.2

Q22 運営上の課題

「職員の資質向上、キャリア形成」が40.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「職員の処遇改善」が29.9%、「職員配置基準を満たすための人材確保」が29.1%となっている。

図表 79 Q22 運営上の課題（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 80 Q22 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 運営上の課題（複数回答）

	合計	職員配置基準を満たすための人材確保	利用者数に対する職員数の恒常的不足	職員の資質向上、キャリア形成	運営費や人件費等の財源不足	職員の処遇改善	職員の就労環境の整備	受付管理システムなどの設備不足	拠点の広報・周知	地域にある子育て支援関連団体との連携不足	行政との連携不足	その他	特に課題になっていない	無回答	
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	
全体	1738	506	234	704	480	520	275	160	409	245	100	103	208	78	
	100.0	29.1	13.5	40.5	27.6	29.9	15.8	9.2	23.5	14.1	5.8	5.9	12.0	4.5	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	528	150	35	187	106	123	55	24	144	71	23	32	75	26
		100.0	28.4	6.6	35.4	20.1	23.3	10.4	4.5	27.3	13.4	4.4	6.1	14.2	4.9
	②小規模・職員多	155	56	12	57	55	58	26	12	35	24	5	13	12	4
		100.0	36.1	7.7	36.8	35.5	37.4	16.8	7.7	22.6	15.5	3.2	8.4	7.7	2.6
③中～大規模・職員少	403	80	60	163	95	105	54	40	77	59	15	18	71	26	
	100.0	19.9	14.9	40.4	23.6	26.1	13.4	9.9	19.1	14.6	3.7	4.5	17.6	6.5	
④中～大規模・職員多	449	157	97	218	169	174	109	70	107	64	45	27	30	10	
	100.0	35.0	21.6	48.6	37.6	38.8	24.3	15.6	23.8	14.3	10.0	6.0	6.7	2.2	

<【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別>

図表 81 Q22 【③中～大規模・職員少のみ】運営主体別 運営上の課題（複数回答）

		合計	職員配置基準を満たすための人材確保	利用者数に対する職員数の恒常的不足	職員の資質向上(キャリア)形成	運営費や人件費等の財源不足	職員の処遇改善	職員の就労環境の整備	受付管理(メンタル)などの設備不足	拠点の広報・周知	地域にある子育て支援関連団体との連携不足	行政との連携不足	その他	特に課題になっていることはない	無回答
全体		403 100.0	80 19.9	60 14.9	163 40.4	95 23.6	105 26.1	54 13.4	40 9.9	77 19.1	59 14.6	15 3.7	18 4.5	71 17.6	26 6.5
運営主体	直営	223 100.0	49 22.0	33 14.8	86 38.6	37 16.6	35 15.7	22 9.9	16 7.2	38 17.0	18 8.1	0 0.0	12 5.4	48 21.5	19 8.5
	社会福祉法人(含社協)	138 100.0	20 14.5	19 13.8	57 41.3	42 30.4	52 37.7	23 16.7	19 13.8	27 19.6	32 23.2	13 9.4	3 2.2	19 13.8	7 5.1
	特定非営利活動法人	16 100.0	4 25.0	3 18.8	8 50.0	8 50.0	9 56.3	4 25.0	2 12.5	7 43.8	3 18.8	1 6.3	1 6.3	1 6.3	0 0.0
	その他	25 100.0	6 24.0	4 16.0	12 48.0	7 28.0	8 32.0	5 20.0	3 12.0	5 20.0	6 24.0	1 4.0	2 8.0	3 12.0	0 0.0

<【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別>

図表 82 Q22 【④中～大規模・職員多のみ】運営主体別 運営上の課題（複数回答）

		合計	職員配置基準を満たすための人材確保	利用者数に対する職員数の恒常的不足	職員の資質向上(キャリア)形成	運営費や人件費等の財源不足	職員の処遇改善	職員の就労環境の整備	受付管理(メンタル)などの設備不足	拠点の広報・周知	地域にある子育て支援関連団体との連携不足	行政との連携不足	その他	特に課題になっていることはない	無回答
全体		449 100.0	157 35.0	97 21.6	218 48.6	169 37.6	174 38.8	109 24.3	70 15.6	107 23.8	64 14.3	45 10.0	27 6.0	30 6.7	10 2.2
運営主体	直営	193 100.0	60 31.1	40 20.7	102 52.8	51 26.4	40 20.7	34 17.6	23 11.9	44 22.8	14 7.3	1 0.5	16 8.3	12 6.2	5 2.6
	社会福祉法人(含社協)	78 100.0	38 48.7	19 24.4	36 46.2	26 33.3	41 52.6	24 30.8	17 21.8	14 17.9	12 15.4	9 11.5	2 2.6	10 12.8	3 3.8
	特定非営利活動法人	113 100.0	39 34.5	24 21.2	56 49.6	63 55.8	66 58.4	33 29.2	24 21.2	31 27.4	23 20.4	23 20.4	5 4.4	6 5.3	1 0.9
	その他	63 100.0	20 31.7	14 22.2	22 34.9	29 46.0	26 41.3	18 28.6	6 9.5	18 28.6	15 23.8	12 19.0	4 6.3	2 3.2	1 1.6

Q22 運営上の課題（自由回答）

■運営費に関する課題

- ・ 委託費に対して人件費等の経費が大きく、赤字の発生する事業となっている。
- ・ 委託費が安すぎて、スタッフに最低賃金しか支払えないため実力がついてくると他へ転職してしまう。良い人材が集まらない。委託費の中に地域で活動する分の人件費等は含まれていないため地域活動する際は全て持ち出し。十分な活動ができない。利用者からのニーズ（駐車場 etc）に十分応えられない。
- ・ 収支状況からも分かる通り、最低賃金の上昇に伴い、人件費の比重が年々大きくなってきている。拠点事業の役割や取組みは年々増加傾向があり、財源不足は深刻な状況である。
- ・ 委託料のほとんどが人件費だが、事務担当者はおけず、子育て支援担当者が膨大な事務を兼務している。
- ・ 報償費の予算が不足しているので、子育て講座に来ていただきたい講師を招くことができない。
- ・ 賃貸費用が多く補助金だけでは人件費も満たないが、子育て支援は重要だと考えるので、法人持ち出しで運営している。 / 等

■人材確保・職員の処遇に関する課題

- ・ 子育て支援員を募集しても、応募が少なく、地域子育て支援拠点事業を維持していく人員確保が難しい。また、事業を企画しても、参加者が集まらないことがある。
- ・ 担い手が減少している現状に対して、処遇改善により新規採用者数の増加・既存職員の退職抑制につなげ、利用者を継続的に支援できる施設でありたいと考えているが、収支においては人件費の占める割合が大きく、職員の満足を得られる処遇改善をすぐに行えないことが課題である。また、同一法人で他自治体の児童福祉施設（保育士・放課後児童クラブ等）運営を行っているが、保育士や放課後児童支援員に対する処遇改善が積極的に進められているなか、子育て支援施設に勤務する職員との待遇の差が生まれざるを得ない現状も課題と考えている。
- ・ 全国的な人手不足の影響を受け、職員の確保が難しくなり、人材を育てても、より条件の良い一般企業に流出することがある。拠点に求められる役割が増えていくことに資金・設備などが追いついていない。
- ・ 職員のほとんどが非常勤であるため、シフトを組むのに苦労している。職員を常勤とし処遇を改善してほしい。
- ・ 拠点には保育士を配置している。保育園に勤務する保育士に対しては、処遇改善に伴う財政支援が強化されているが、拠点事業に従事する職員との格差が生じているため、職員確保が難しくなっており、拠点事業における職員処遇についても配慮願いたい。
- ・ 年数を重ねる毎に連携先も増え業務量は増大するが、事業費は変わらない。非常勤職員は最低賃金で現場で心を砕いて利用者に対応している。最低賃金は年々上っているが、人件費は変わらず、常勤者は昇給なし、賞与なしで頑張らざるを得ない。 / 等

■職員の質向上に関する課題

- ・ 里親・シルバーボランティア・外国の方々などの関わりが増えている。保育者では思いもよらないことがあったりするので援助・指導技術の修得が必要。
- ・ 子育て経験があると誰でも出来る仕事の様に促える方もいるが、実際子との関わりは勿論、色々な保護者への対応等、知識、経験、スキルが必要な仕事。スタッフのメンタルヘルスもカバーが必要とを感じる。
- ・ 利用者から日常的に悩みや相談がある。利用者への対応の仕方や受け方等について、マンネリ化しないために、研修が必要である。県で実施している研修には、参加しているが、職員の勤務態勢等から十分に受けられない。
- ・ 市の研修に参加し、職員の資質向上に努めているが、もっと研修の機会があればと感じる。会議や研修等の会場まで片道 27 km程あるので、交通費の補助が欲しい。
- ・ 利用者数に対する職員数は、不足している時もあるが恒常的であると言えない。しかし拠点事業以外の事業や、他機関との連携等において職員は不足している。職員資質向上のための研修等が十分でない。事業をするための予算とあわせ財源不足である。他機関の担当者と直接会う機会のないところは連携がとりにくい。 /等

■利用者対応に関する課題

- ・ 職員の中には、利用者に寄り添い過ぎてしまう場合がある。相談機関ではないので、相談にはアドバイスはせず傾聴に徹することになっているが、出過ぎてしまうことがある。
- ・ 利用者も多く、仕事内容も増え、じっくりと利用者個々と向きあいにくなっている。
- ・ 近隣にマンションや一戸建てが増えたと同時に子育て世代の家族が増えてきた。特に子育て相談は一人ひとり、丁寧に行っている為、職員の数が必要と感じる。
- ・ 利用者に必要な支援を行うためには、職員数の確保が必要である。人件費等財源の確保と、処遇改善など、職員の就労環境の整備も課題である。
- ・ 利用者対応、相談支援が重要な役割である中、講座、プログラムの企画、資料作成、業務に関する記録、市への提出書類の作成等、事務的な業務に時間がかかってしまう。限られた時間の中で効率的に業務をこなし、利用者対応に当てたい。 /等

■行政や地域の関係機関との連携に関する課題

- ・ 行政の運営内容に対する指導、支援、連携が大変不足している。ほぼおまかせ状態である。
- ・ 訪問事業では虐待になりそうなケースや区の家庭健康課との連携が必要なケースなど深刻なケースもある。そこへの対応の難しさや必要とされるスキル。
- ・ 行政との連携不足の理由から、現場で必要と思われる加算事業がなかなか出来ない。
- ・ 保健師さんが定期的に訪問するなどがあるとよい。健診時にもっとつなげてもらいたい。
- ・ 町の子育て支援係、担当者との業務分担がうまくできず、子育て支援事業と乳幼児学級の運営が混ざってしまって活動がやりにくいと感じる事がある（対称がどちらも未就園児親子のため）
- ・ 地域にある子育て支援関連団体との重なる部分をもう少し手の届いていない支援が課題であるが、現場の人数ではそこまでの連携をとる時間がなかなかとれない。 /等

■ 広報・周知、利用者確保に関する課題

- ・ 出生数の減少、利用者も少なくなり、イベントでの利用者増はあるものの、平日の利用者が少ない。どのように周知していくか。
- ・ 週4日、乳幼児親子向けの事業を展開しているが、イベントや企画物、また保護者自身にメリットがあるもの（何かもらえる）等以外は、参加者が少ないこと。
- ・ 出前保育時や色々な施設などにちらしやパンフレットをおいているが、近くに住んでいても、支援センターの存在さえも知らなかった等の声を聞くことがある。ホームページでの広報などに力を入れていきたいと思っている。
- ・ 4月になると保育園や幼稚園に行かれる方も多く来館人数が減る。地域への拠点の広報、周知はしているが、来館人数が増えるまでには時間がかかりかかったので広報、周知のやり方は考えていく必要がある。
- ・ 開室中だが利用者0人の時が多い。広報活動が十分でない。講座・イベント以外の時も、子育て相談・友だちづくり、ゆっくりほっとできる場として、つどいを利用してもらいたい。
- ・ マタニティやツイインズなど特化した支援だと、なかなか当事者に情報がいきにくい。
- ・ 地域内のひろばが多数あり、親子が行く所が多いため利用者がへってきている。 / 等

■ 施設の老朽化・構造に関する課題

- ・ 1部屋しかないため、相談や授乳の部屋がない。
- ・ 利用者の為の駐輪場、駐車場を確保できると、使い易く、利用者数も増えると思う。
- ・ 週5日以上、1日5時間以上の開設が、園の遊戯室を支援センターとして使用しているため、園行事との兼ね合いもあり難しい。
- ・ 現在、認可保育園と同一施設内での事業を行っている。駐車場やスペース、備品の倉庫などで違う棟にて事業を展開したいと考えるが、資金の次年度への繰り越しや積立が一切できないので、いまの事業展開にも限界がみえてきた。
- ・ 広場の開催場所の会議室を目的に合わせて毎回設定（テーブル・椅子の移動）する為時間と労力がかかるので常時使用できる会場確保が課題。 / 等

Q23 利用者がいない時間帯の取組・職員配置の工夫、課題（自由回答）

■講座・イベント等の準備

- ・ 次回のイベントの企画や、準備を行っている。
- ・ 講座の準備や片付け、イベントの内容の打合せ。
- ・ イベントや季節の行事の準備をしている。（製作づくり、企画、買い出し等） / 等

■相談記録の整理

- ・ 相談業務記録等の整理、行事打合せ、館内環境整備を行っている。
- ・ 利用者があるので日常的になかなか取り組めない環境整備や記録等の業務を行う。
- ・ 全員が子育てひろばに従事しなくてよい時間帯は交代で、勤怠管理事務、行事準備、環境整備、相談記録記入等に充てている。 / 等

■事務作業

- ・ 日頃できない事務や事業の準備、環境整備を行なっている。
- ・ ホームページなどPR関係、毎月のお便り、製作物、施設内の衛生管理等を行う為、利用者がいない時間帯は事務等の時間になっている。
- ・ 事業報告や相談記録、制作等の他、様々な資料を読んだりしながら支援センター対応の向上に努めている。
- ・ 市の子育て情報誌の作成、ネット配信の記事作り・事業、講座、イベントの準備・事業、相談の集計・会議をする。 / 等

■教材・制作物準備

- ・ 室内の環境を整える為の制作物作り、誕生カード作り等。
- ・ 出前保育を月4～5回実施しているので、その際使用する「手づくりオモチャ」等の準備、「ワンポイントアドバイス」の作成、子育て支援便り等の情報発信の作成などを主に行っている。
- ・ イベントや親子教室で使用する物の作成。
- ・ おもちゃや絵本などの修繕であったり、事業を行うための材料準備、センター内のテックス（壁面飾り）を替えたりしている。 / 等

■清掃・消毒・点検

- ・ 利用者がいない場合はオモチャや本の消毒や整理を行っている。
- ・ 利用者が0人になった時は、部屋の整理やそうじを行う。
- ・ 事務作業や、ふだんはできない細かい部分のそうじ、おもちゃの修理、掲示物作成など。1部屋しかないのでは1組でも親子がいると作業できない。
- ・ 芝生広場や遊具が設置してあるので、戸外で過ごしやすいうよう、環境整備をしている。（草ひき、落ち葉はき、等）
- ・ おもちゃ点検、清掃（日頃より念入りに幼児、乳児が使用するおもちゃの点検、修理、清掃、消毒

等、館内の安全、美化の実施)

- ・ 利用者がいない時間帯については、装飾を作成したり、遊具や頑具の整理や修理をしたりなど、環境整備に取り組んでいる。 /等

■保育園等の補助

- ・ 子育て支援担当者は、利用がない時、フリーの保育士として、多忙なクラスへのサポート要員として勤務してもらっている。
- ・ 保育園内のセンターであるため、時間的に余裕があれば、保育室への手伝いをすることもある。バランスが難しく課題であると感じている。
- ・ 保育園に併設されているので、利用者がいない時には園児や職員に部屋を貸したり、また、職員が保育で不足しているときには手伝いに入ったりしている。
- ・ 児童館併設型なので、児童館事業の応援、事務処理、行事の準備を行っている。 /等

■ミーティング・会議・情報交換

- ・ 次の月の製作の準備やイベントの相談、利用者を増やす為の工夫などの話し合いをしている。
- ・ 利用者数少ない時は清掃、飾りつけ、これからの行事等についての相談等。
- ・ 当支援センターは「センター型」と「ひろば型」の2施設あることから、職員合同で互いに意見を出し合い企画を再構築し、お母さん方の口コミから利用者を増員する工夫をしている。
- ・ 利用者がいない時間帯を利用し、「ガイドライン」の読み合わせや職員会議（問題やこれからの課題、取り組みの方向性について）を行っている。
- ・ 利用者のいない時間帯こそ、職員間でのミーティング、各行事の準備、環境整備、開設時間前だけではできないそうじ等、やるべき事があるのでその時間にあてている。
- ・ 職員間での情報の共有、ケース研究や話しあいを行ない、資質の向上をめざす。
- ・ 市役所や保健センター等の連携先である他機関や地域団体との情報交換、打ち合わせ、共通理解などの時間にあてる。
- ・ 利用者がいない時間は、イベントの準備や個別訪問、職員間での打ち合わせやケース会議、キャリア形成に取り組んでいる。職員の配置については、イベント実施の際に職員数の確保が必要なので、事務処理や、環境作り、掃除などの時間に調整している。又、職員の資質やモチベーション、チームワークが利用者数に反映されているように思われるので、その点や事業内容について常に課題としている。 /等

■情報発信・広報

- ・ 利用者がいない時間帯には広報紙、ブログの作成や行事の準備などの業務を行っている。
- ・ 1ヶ月を通して利用者が少ない曜日や時間帯に、イベント等を開催しています。1日を通して利用者がいない時間帯はありませんが少ない時はSNS等でひろばの様子をお知らせしている。
- ・ 利用者がいない時間帯は近隣の公園で支援センターのPRや、環境整備等を行っている。
- ・ 近くの利用者には、電話やメール・SNSで誘う。
- ・ 当拠点では利用者が少ない時に近隣で地域の民生児童委員さんの広場等が開催していれば積極的に

広報に伺ったり、同区の他拠点へ見学、広報に伺ったりしている。 /等

■家庭訪問等

- ・ 全戸の（担当校区）赤ちゃん訪問であえなかった家庭へあいまをみて訪問している。
- ・ 利用者のいない時間帯を利用し、製作物準備や環境整備また家庭訪問型の支援や行政や関係機関との連携などに利用している。
- ・ 近くの公園等へ行き、支援活動を行っている（拠点の広報・周知を含む）。 /等

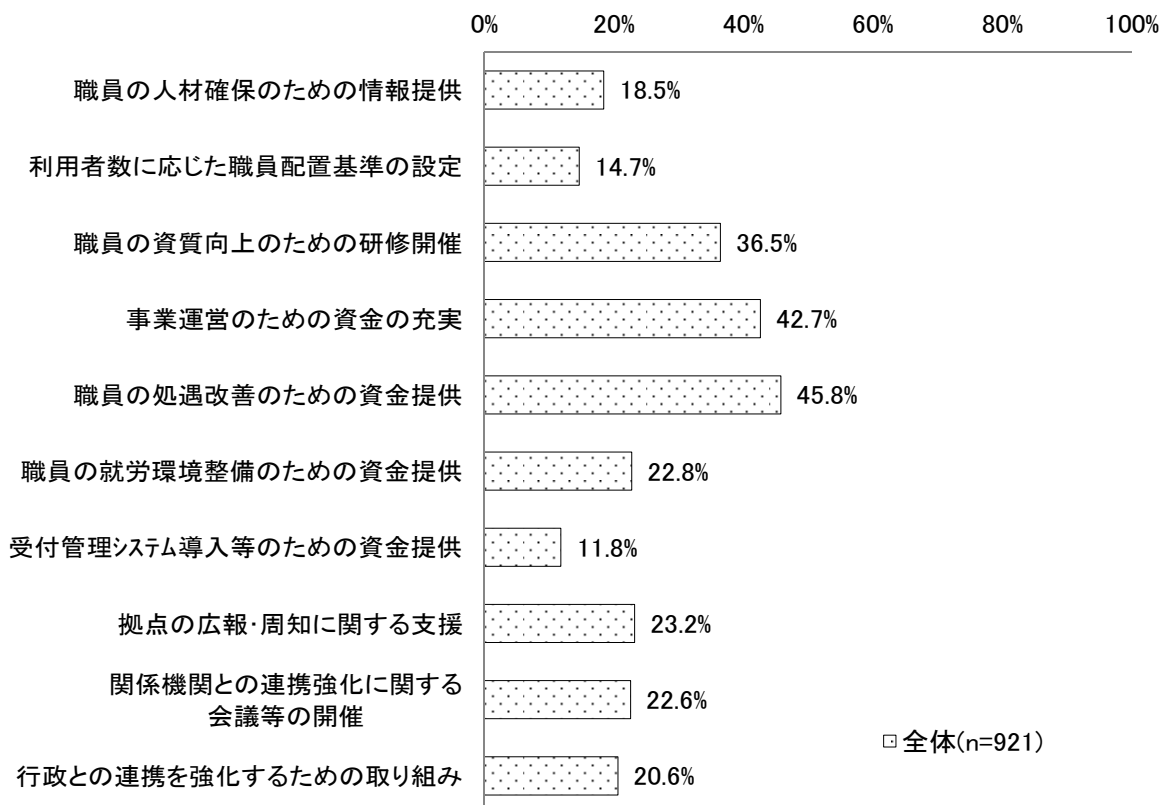
■休憩・休暇

- ・ 午後の13時～15時くらいは利用者が少なくなる為、その時にお昼休憩をとったり他の事務作業をしたりしている。
- ・ ほぼ利用者がいない時間帯は、昼食（ランチタイム）の利用者が、いない時間なので、職員の休憩時間と重なり工夫はしていない。
- ・ 一時あずかりの補助、イベントの準備、利用者への誘いかけを中心に。それでも余る場合は非常勤を退勤又は有給休暇。
- ・ 午前11:30からのリズムタイム（定例事業）が終わるとちょうど昼食時に入ることもあり、利用者がいったんひろばの外に出ていくため利用者が減る傾向がある。スタッフもこのタイミングで12:00～ローテーションを組み、1人がひろばの窓口当番で残り、他のスタッフが昼休憩に入るようにしている。 /等

Q24 【委託のみ】 行政に対して求める支援、充実してほしい支援

「職員の処遇改善のための資金提供」が 45.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「事業運営のための資金の充実」が 42.7%、「職員の資質向上のための研修開催」が 36.5%となっている。

図表 83 Q24 【委託のみ】 行政に対して求める支援、充実してほしい支援（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 84 Q24 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 行政に対して求める支援、充実してほしい支援（複数回答）

		合計	職員の 人材確保の ための 情報提供	職員 配置基準 の設定	利用者 数に応じ た職員 配置	職員 の資質 向上の ための 研修開 催	事業 運営の ための 資金の 充実	職員 の処遇 改善の ため の資金 提供	職員 の就労 環境 整備 のた めの 資金 提供	受付 管理シ ステム 導入 等の ため の資 金提 供	受 付 管 理 シ ス テ ム 導 入 等 の た め の 資 金 提 供	拠 点 の 広 報 ・ 周 知 に 関 する 支 援	関 係 機 関 と の 連 携 強 化 に 関 する 会 議 等 の 開 催	行 政 と の 連 携 を 強 化 す る た め の 取 り 組 み	そ の 他	特 に な い ／ わ か ら な い	無 回 答
全体		921	170	135	336	393	422	210	109	214	208	190	21	68	147		
		100.0	18.5	14.7	36.5	42.7	45.8	22.8	11.8	23.2	22.6	20.6	2.3	7.4	16.0		
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	281	58	20	74	80	86	43	16	56	42	43	3	27	75		
		100.0	20.6	7.1	26.3	28.5	30.6	15.3	5.7	19.9	14.9	15.3	1.1	9.6	26.7		
	②小規模・職員多	102	18	13	38	40	58	26	7	26	22	22	2	6	15		
		100.0	17.6	12.7	37.3	39.2	56.9	25.5	6.9	25.5	21.6	21.6	2.0	5.9	14.7		
③中～大規模・職員少		179	34	29	73	84	85	37	27	40	51	43	3	14	25		
		100.0	19.0	16.2	40.8	46.9	47.5	20.7	15.1	22.3	28.5	24.0	1.7	7.8	14.0		
④中～大規模・職員多		254	40	55	115	143	146	89	47	68	72	68	9	16	16		
		100.0	15.7	21.7	45.3	56.3	57.5	35.0	18.5	26.8	28.3	26.8	3.5	6.3	6.3		

Q24 行政に対して求める支援、充実してほしい支援（自由回答）

■広報・周知の支援

- ・ 子育て世代の方の中には子育て支援センターを知らない方もいるので、広報や赤ちゃんを出産後のお母さんに何か知らせる方法を一緒に考えていけたらと思う。（ブックスタートを取りに来てもらうことも、よいきっかけとなっている。）
- ・ イベントや運営に関して、周知の仕方などを具体的に示してもらえるとより良い運営ができるのではないと思う。
- ・ 広報、周知に関する支援に期待したい。勿論、リーフレットを製作して複数の施設や店へ自ら置いてもらえる様をお願いしたが、児童館の同施設だから、児童館と同じ広報の仕方になってしまい周知されづらい。子育て支援拠点として同じ広報を望んでいる。指定管理という立場も声をあげづらい。 / 等

■運営費に関する支援

- ・ 利用者数、講座開催数とその利用者数に見合った委託料が支払われていないので、人件費を押さえることで対応している。早急に対策が必要。
- ・ 臨時職員（日給）・パート職員（時間給）の方々の中で、1人でもいいので正規職員を雇用できるような職員処遇改善の資金提供をお願いしたい。
- ・ 市からの委託料の予算が人件費にばかり厚く組まれていて、融通が利かず、材料費や備品費などの諸経費が不十分である。
- ・ 当施設はスタッフ全員が有資格者であり、助産師や保健師、保育士であり、資格者配置への事業費加算があればよいと思う。保育所勤務の保育士への処遇改善だけでなく、子育て支援者への処遇改善もお願いしたい。有資格者で、専門性の高い支援を行っていても、病院や保育所、保健センター等で働いている場合と給与面で大きな差がある。保健センターの保健師も少なく手が足りていない状況なので地域の中に、問題を抱えた親子の受け皿としての役割が担える場所が必要だと思う。
- ・ 保育園には処遇改善やキャリアアップⅡの加算がある。学童保育にも処遇交付金があるが、同じ敷地内にあるセンター事業にはない。職員の異動などもあるため、是非加算措置をお願いできればと思う。
- ・ 家賃、駐車場にかかる費用と人件費、事業費は分けてほしい。開設時間以外の事務や研修、会ギに出る時間も人件費がほしい。保健センターの実施する検診や、赤ちゃん訪問に拠点スタッフを活用してほしい。せめてチラシが入れられるようにしてほしい。
- ・ 最低賃金が毎年のように上がっているにも関わらず、予算が変わらない為、年々人件費の占める割合が増え、厳しくなっている。当施設は利用者も多い為、配置基準の2名では大変な時間帯もある。来年は消費税の上昇の予定もあり心配になっている。 / 等

■研修開催

- ・ 職員の資質向上のための研修（子育て支援に関する専門的なもの）がほしい。現在は子育て支援員向けのプログラムがほとんどない。

- ・ 現在行われている研修は都心での開催が多くなかなか参加する時間が取れないので、市内での研修開催を検討して欲しい。そうすることによって行政との連携を強化できると思う。
- ・ 相談等の機能も有しているため相談スキル向上等従事者の研修を充実させていただきたい。
- ・ 市が子育て支援等に関する研修等を開催しておらず、他の市町村の研修を紹介されることが多い。また、保育士向けの研修はあっているものの、その研修内容を子育て支援の現場にいる者が参加できるものであるなら紹介してほしい。 /等

■他機関との連携支援

- ・ 自分で動いて支援センターへ来ることができない方への支援について連携をとってサポートしていきたい。地域担当の保健師、民生委員と定期的に情報交換会を行う。
- ・ 他機関等とのネットワークなど、拠点だけが努力しても難しい案件については、主導して基盤づくりを実施して欲しい。拠点事業は主管課だけでは収まらない案件も出てくるので庁内他課とも連携を取りやすいよう横断的な関係が作れるような窓口として機能して欲しい。
- ・ 保健師や民生委員（児童委員）など子育て支援にかかわる地域担当者との連携の推進。中・長期的、具体的なビジョンの提示。 /等

Q25 地域子育て支援拠点事業の運営の安定、充実のために今後取り組みたいこと（自由回答）

■相談対応

- ・ 地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭の育児不安についての相談指導、子育てサークルへの支援など地域の子育て家庭に対する育児支援を行うことを目的とし、今後も子育て中の母親の不安感と負担感を軽減させ、母親の孤立化や虐待を防ぐため、「親育て」の支援を充実していきたい。
- ・ 職員一人ひとりが親子の交流の場であることを意識し、親と子、親同士、子ども同士の「つなぎ役」として適切な対応をとれるようにしていきたいと思う。また、相談対応はどの職員も行っているが、相談内容によっては経験豊富な職員1名が対応している状況となっている。全ての職員がどのような相談にも対応できるようスキルアップしていくことが必要であると考えている。
- ・ 「子育てがわからない」「子どもとの遊び方がわからない」「言葉が遅れている」「発達に問題があるのでは」と育児の不安・負担感を抱えている保護者向けに、相談業務の強化を図り、遊び方・関わり方を伝授していただけるイベントの企画、親同志が互いの悩みを分かち合い親同志で解決していただける交流会の開催など取り組んでいきたい。
- ・ 利用者数が拠点事業の評価基準になることの不安。利用者数が少ない分、その人に寄り添い、相談に乗ることができる。日常の相談相手だからこそ、スタッフはスキルアップに努め、小さなSOSサインをキャッチすることが重要。子どもの健全な育ちには、まず親への寄り添い型の支援が大切だと思うので、そのことの強化をしていきたい。 /等

■講座・イベント

- ・ 利用者数が伸びるように、親子への支援体制やプログラム、イベントなどの充実を図っていくこと。
- ・ 地域の居心地の良い居場所として、利用者のお子さんの年齢を考慮しながら、プログラムを考えていきたいと思う。また、利用者がリフレッシュ出来る講座を取り入れていきたい。
- ・ 育児相談の対応に関する知識を研修などに参加して高めていきたい。利用者が増えて子育て中の母親が気がねなくつどえる場所になるように講座やイベントを取り入れていく。
- ・ お母さんが「子育てって楽しい」と思えるような講座等を企画し、気軽に遊びに来ていただき、相談できるような場となるようにしたいと思う。
- ・ 子育て家庭をとり巻く他世代の方達との交流の促進を通して乳幼児を知って頂き、社会全体で子育てを考えていけるようなイベントや講座を企画、実施する。 /等

■関係機関との連携

- ・ 行政だけではなく、サポーターやボランティアなど市民の力をかりながらの支援活動を継続させていきたい。又、子育てにかかわる関係機関の連携を密にしながら、とぎれない支援を行ってきたい。
- ・ 地域団体等と連携を深め、職員の資質向上を図り、まだ、知らない保護者に広報をがんばる。また、地域のボランティアの方々の協力を得て内容も充実していきたい。
- ・ 地域ボランティアや子育てサークルなどと連携し、様々な催しの開催、また地域の多様な世代との

交流を増やしていけたらと思う。

- ・ 地域資源との十分な連携をはかり利用しやすい拠点づくりをしていきたい。また時代のニーズに合わせた支援や対応をしていけるように、研修等で職員の資質向上を目指したいと思う。
- ・ 保健センターや子ども総合センター、児童館など、同じ建物内に設置されている利点を生かし、継続的な連携を心がけていきたい。子育てにおけるニーズが多様化しているので、子ども、保護者に寄り添いながら必要な支援に取り組んでいきたい。 /等

■行政との連携

- ・ 常に行政側と連携を密にして、困った事があった場合は相談できる環境でありたい。また、人材確保の充実が図れると良い。
- ・ 行政とスムーズにやりとりができる関係を構築していくことができれば、支援センターを訪れない子育て家庭にも支援の輪が広がっていくと思う。(例えば、民生委員から困り感を抱える家族の情報を知らせてもらうなど…)
- ・ 子育て支援には、地域の団体や支援者、行政との連携など、ネットワークの充実が必須と感じている。行政の強みと拠点の強みを互いに活かして、地域で暮らす親子が地域で見守られながら過ごすことが出来るように、子育て家庭を見守る温かい地域の醸成が図られるよう、拠点にとどまらずに事業に取り組んでいきたいと思う。
- ・ 支援拠点に足を運びサービス(保育)の提供を受けられる方は良いが、家庭内に引きこもる親子等、特別に支援を要する家庭を行政と協力し養育支援できる環境を整えること。
- ・ 出てこれない家庭や出れない家庭などなかなか把握できない状況である為、行政との連携がより必要ではあるが、情報の共有は個人情報との関係で難しい。でもそこを放っておかない事が虐待予防の点からも必要なことだと感じている。その辺りの連携の仕方など具体的に考えていくべきだと思う。 /等

■アウトリーチ・利用者の発掘

- ・ 子育て支援センターに来る人は子育ての仲間ができて、とても良いと思う。子育てで困っている人をセンターに来られるように発掘していくことが必要だと思う。現状の体制では難しいので、職員配置を増やしてほしい。
- ・ 子育て支援でセンターに来てくれる方はまだエネルギーがある。本当にこまって支援が必要な方が家庭にとじこもっているかもしれない。地域の方に広く知っていただき、子育てが孤立しないように支援をしていくように他の機関との連携を充実していきたい。
- ・ 子育て支援センターを利用していない、子育て家庭への訪問等が充実していけたらと思う。職員が増えないといけない。
- ・ 子育て支援センターにこられない方への訪問事業や個別相談の予約をして、ゆっくり、他の方に聞かれず相談できるスペース、日時を設けることをすすめていきたい。
- ・ 拠点の周辺では児童館やサークルなど様々な子育て支援施設があり、利用者はプログラムによって、各施設を選択し利用している状況である。引き続き、親子で楽しめるプログラムの実施に努めていくが、なかなかそのようなところへ出かけにくい親子に対しての支援、アプローチができていない

ので、ゆっくりできる環境にも配慮しながら、支援に取り組んでいきたいと考える。 /等

■広報・周知

- ・ 地域の方や、団体と連携して、館のPRを充実すると共に、気軽に集える子育ての拠点としての活動を、共につくっていききたいと思う。
- ・ もっとこちらの子育て支援センターを知ってもらえるよう手紙やWebで発信をし、遊びに来て子育てが楽しいと思ってもらえる環境作りをしていきたい。
- ・ ひきつづき地域の保健師や子育てコーディネーターと連携をとり、支援の必要な親子への継続的なかかわりを行ってゆく。また、若いお母さんたちの情報源であるホームページの充実やブログ、フェイスブック等の活用で広報を行い、利用者を増やしていく。助産師、保育士のいる拠点なので、今後も専門性の高い相談対応や支援を行っていきたい。行政の行っている子育て支援センターや子育て支援のメニューが休みで使えないため日曜日の開所を望む声も多く、人件費や人員の確保ができれば考えていきたい。
- ・ 地域子育て支援拠点事業というものをご存知ない方も多く、チラシやポスターの掲示をお願いしても、断られることもある。営利目的でない旨の説明から必要となる場合もある。知っていただくことから始め、取り組んでいきたい。
- ・ 拠点の役割は“子育て親子の居場所”として、とても大切な場所になってきていると感じる。でも、周知はまだまだだと思っている。この“子育て支援”について、知ってもらうために、小学校、中学校、高校等の授業等の中で取り上げて頂いている時に出向いてお話ししたり、見学に来てもらう、交流の場を設ける等の活動をしたらどうかと考えている。 /等

2. 職員配置・給与

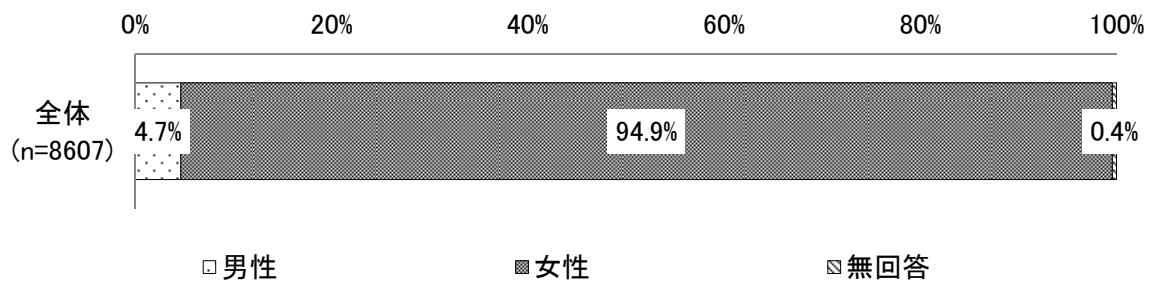
以下の分析は、拠点票 Q15「地域子育て支援拠点に従事している職員の状況」に回答のあった 8607 人分の職員データを対象として行う。対象は、平成 30 年 10 月末日時点で雇用されている職員である。

(1) 基本属性

Q15① 性別

地域子育て支援拠点事業に従事する職員の性別をみると、「女性」が 94.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「男性」が 4.7%となっている。

図表 85 Q15① 性別（単数回答）



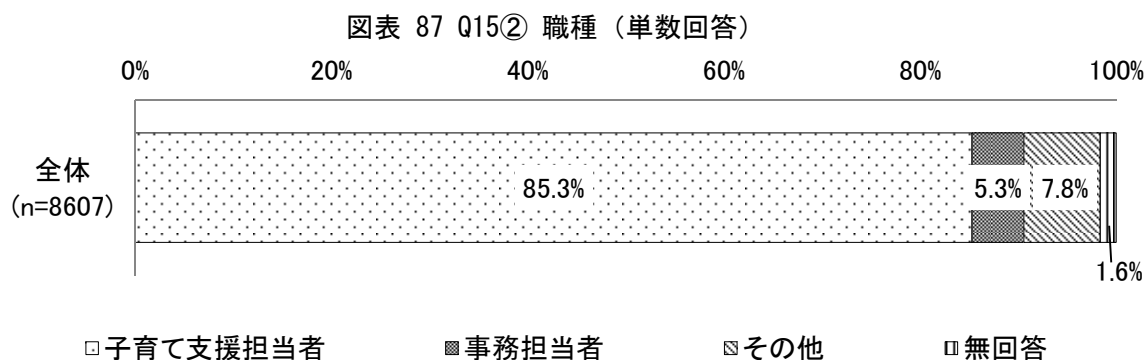
< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 86 Q15① 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 性別（単数回答）

		合計	男性	女性	無回答
全体		8607	401	8168	38
		100.0	4.7	94.9	0.4
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1347	32	1315	0
		100.0	2.4	97.6	0.0
	②小規模・職員多	1234	85	1149	0
		100.0	6.9	93.1	0.0
	③中～大規模・職員少	1201	38	1154	9
		100.0	3.2	96.1	0.7
	④中～大規模・職員多	4030	204	3826	0
		100.0	5.1	94.9	0.0

Q15② 職種

地域子育て支援拠点事業に従事する職員の職種をみると、「子育て支援担当者」が85.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「その他」が7.8%、「事務担当者」が5.3%となっている。



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

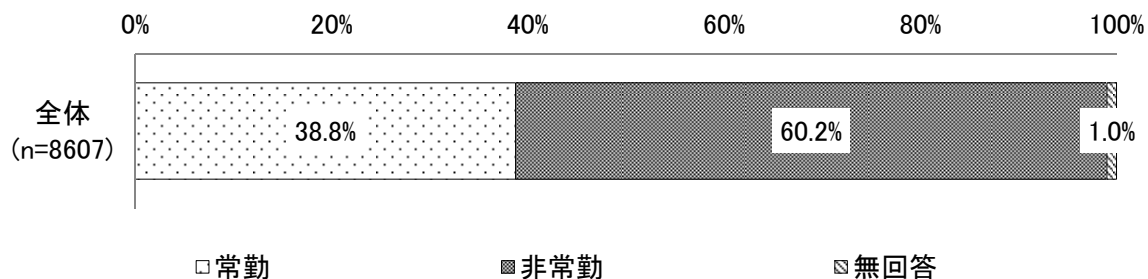
図表 88 Q15② 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 職種（単数回答）

		合計	子育て支援担当者	事務担当者	その他	無回答
全体		8607 100.0	7342 85.3	453 5.3	670 7.8	142 1.6
数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職員少	1347 100.0	1226 91.0	52 3.9	55 4.1	14 1.0
	②小規模・職員多	1234 100.0	922 74.7	71 5.8	223 18.1	18 1.5
	③中～大規模・職員少	1201 100.0	1103 91.8	32 2.7	55 4.6	11 0.9
	④中～大規模・職員多	4030 100.0	3443 85.4	244 6.1	281 7.0	62 1.5

Q15③ 常勤・非常勤の別

地域子育て支援拠点事業に従事する職員常勤・非常勤の別をみると、「非常勤」が60.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「常勤」が38.8%、「無回答」が1%となっている。

図表 89 Q15③ 常勤・非常勤の別（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

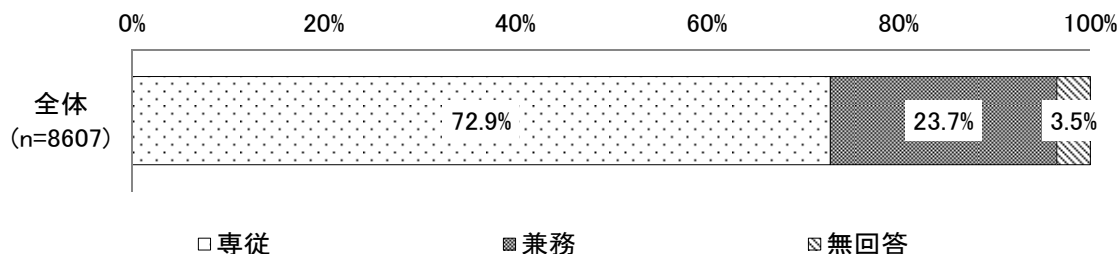
図表 90 Q15③ 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 常勤・非常勤の別（単数回答）

		合計	常勤	非常勤	無回答
全体		8607	3336	5185	86
		100.0	38.8	60.2	1.0
数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職員少	1347	728	619	0
		100.0	54.0	46.0	0.0
	②小規模・職員多	1234	422	812	0
		100.0	34.2	65.8	0.0
	③中～大規模・職員少	1201	684	517	0
		100.0	57.0	43.0	0.0
	④中～大規模・職員多	4030	1203	2827	0
		100.0	29.9	70.1	0.0

Q15④1 専従・兼務の別

地域子育て支援拠点事業に従事する職員の専従・兼務の別をみると、「専従」が72.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「兼務」が23.7%となっている。

図表 91 Q15④1 専従・兼務の別（単数回答）



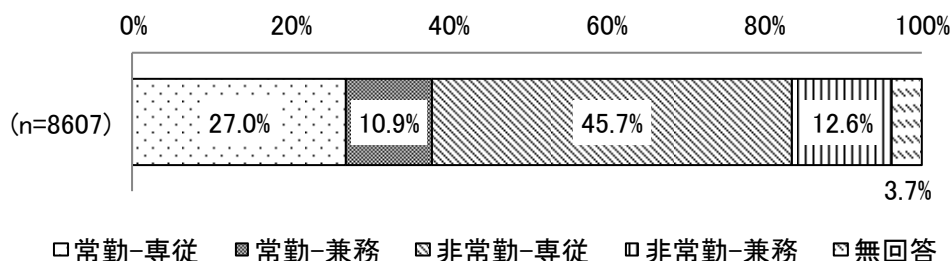
< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 92 Q15④1 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 専従・兼務の別（単数回答）

		合計	専従	兼務	無回答
全体		8607	6272	2036	299
		100.0	72.9	23.7	3.5
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1347	1047	283	17
		100.0	77.7	21.0	1.3
	②小規模・職員多	1234	817	383	34
		100.0	66.2	31.0	2.8
	③中～大規模・職員少	1201	971	213	17
		100.0	80.8	17.7	1.4
	④中～大規模・職員多	4030	2879	1034	117
		100.0	71.4	25.7	2.9

Q15③と Q15④より、常勤／非常勤、専従／兼務の組み合わせで勤務形態の4パターンを作成した。結果をみると、地域子育て支援拠点事業に従事する職員は「非常勤-専従」が45.7%でもっとも割合が高く、次いで「常勤-専従」が27.0%、「非常勤-兼務」が12.6%、「常勤-兼務」が10.9%となっている。

図表 93 Q15④1-2 勤務形態（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

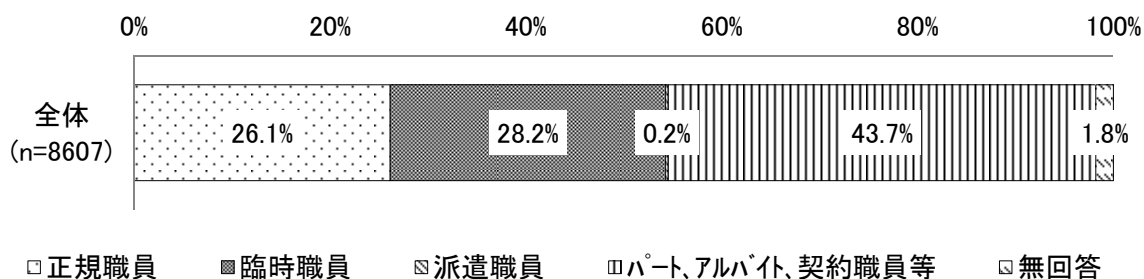
図表 94 Q15④1 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 勤務形態（単数回答）

		合計	常勤-専従	常勤-兼務	非常勤-専従	非常勤-兼務	無回答
全体		8607	2326	937	3937	1086	321
		100.0	27.0	10.9	45.7	12.6	3.7
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1347	536	178	511	105	17
		100.0	39.8	13.2	37.9	7.8	1.3
	②小規模・職員多	1234	234	176	583	207	34
		100.0	19.0	14.3	47.2	16.8	2.8
	③中～大規模・職員少	1201	529	148	442	65	17
		100.0	44.0	12.3	36.8	5.4	1.4
	④中～大規模・職員多	4030	818	369	2061	665	117
		100.0	20.3	9.2	51.1	16.5	2.9

Q15⑤ 雇用形態

「全体」では、「パート、アルバイト、契約職員等」が43.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「臨時職員」が28.2%、「正規職員」が26.1%となっている。

図表 95 Q15⑤ 雇用形態（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

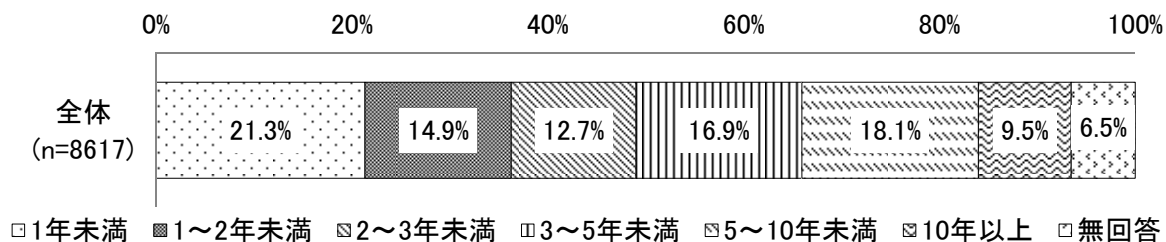
図表 96 Q15⑤ 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 雇用形態（単数回答）

		合計	正規職員	臨時職員	派遣職員	パート、アルバイト、契約職員等	無回答
全体		8607	2249	2424	21	3759	154
		100.0	26.1	28.2	0.2	43.7	1.8
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1347	381	469	9	476	12
		100.0	28.3	34.8	0.7	35.3	0.9
	②小規模・職員多	1234	355	277	1	599	2
		100.0	28.8	22.4	0.1	48.5	0.2
	③中～大規模・職員少	1201	358	452	1	368	22
		100.0	29.8	37.6	0.1	30.6	1.8
	④中～大規模・職員多	4030	953	973	8	2014	82
		100.0	23.6	24.1	0.2	50.0	2.0

Q15⑥ 現在の拠点での勤務年数

「全体」では、「1年未満」が21.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「5～10年未満」が18.1%、「3～5年未満」が16.9%となっている。

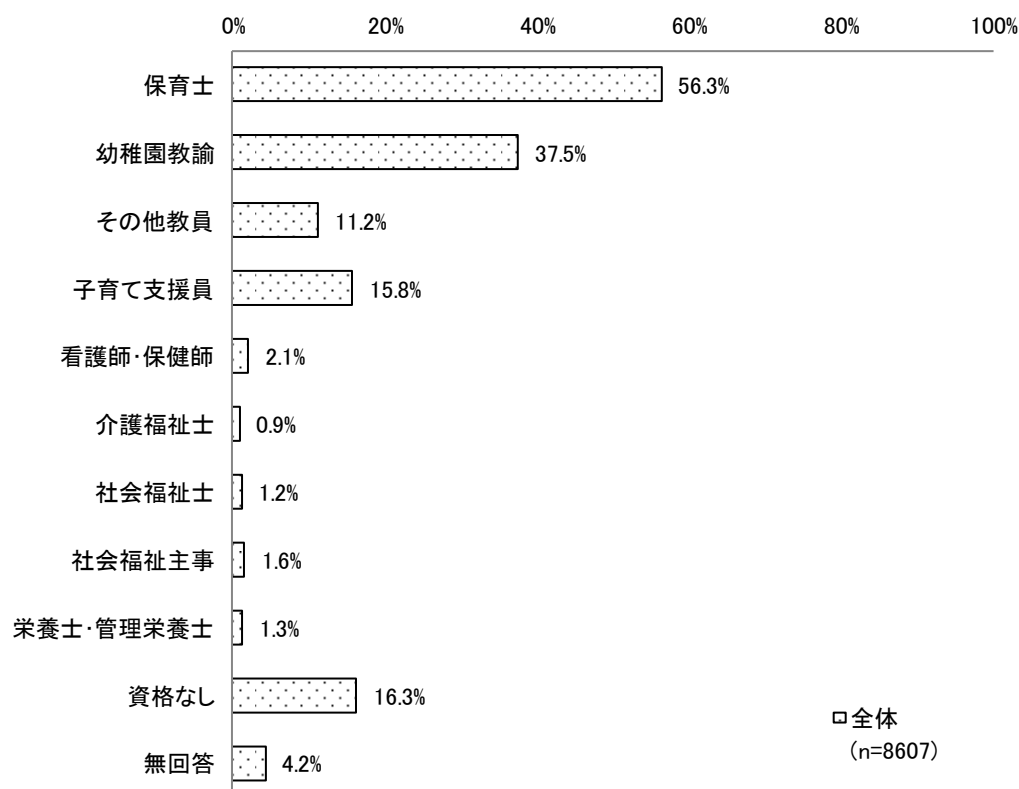
図表 97 Q15⑥ 現在の拠点での勤務年数（数値回答）



Q15⑦ 資格の有無

「全体」では、「保育士」が56.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「幼稚園教諭」が37.5%、「資格なし」が16.3%となっている。

図表 98 Q15⑦ 資格の有無（複数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

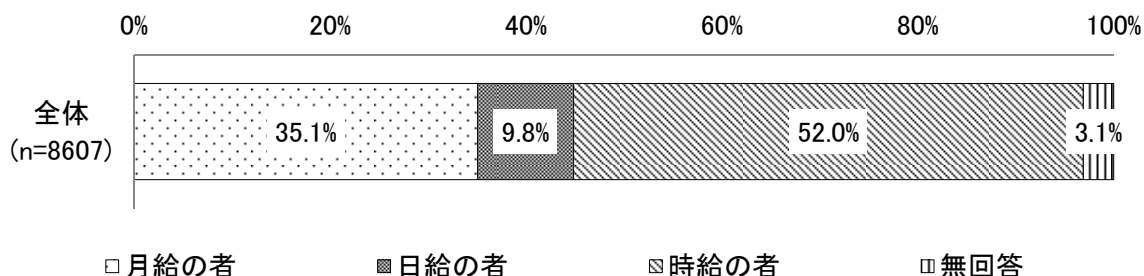
図表 99 Q15⑦ 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 資格の有無（複数回答）

		合計	資格の有無										
			保育士	幼稚園教諭	その他教員	子育て支援員	看護師・保健師	介護福祉士	社会福祉士	社会福祉主事	栄養士・管理栄養士	資格なし	無回答
全体		8607	4848	3227	962	1356	179	75	100	136	113	1403	365
		100.0	56.3	37.5	11.2	15.8	2.1	0.9	1.2	1.6	1.3	16.3	4.2
利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1347	945	666	97	170	15	12	10	28	15	158	19
		100.0	70.2	49.4	7.2	12.6	1.1	0.9	0.7	2.1	1.1	11.7	1.4
	②小規模・職員多	1234	515	360	160	215	41	11	12	16	13	275	75
		100.0	41.7	29.2	13.0	17.4	3.3	0.9	1.0	1.3	1.1	22.3	6.1
③中～大規模・職員少	1201	838	545	139	143	7	13	11	25	5	107	22	
	100.0	69.8	45.4	11.6	11.9	0.6	1.1	0.9	2.1	0.4	8.9	1.8	
④中～大規模・職員多	4030	2084	1361	483	710	102	31	58	57	71	745	189	
	100.0	51.7	33.8	12.0	17.6	2.5	0.8	1.4	1.4	1.8	18.5	4.7	

Q15⑧ 給与の支払い

「全体」では、「時給の者」が52.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「月給の者」が35.1%、「日給の者」が9.8%となっている。

図表 100 Q15⑧ 給与の支払い（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 101 Q15⑧ 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 給与の支払い（単数回答）

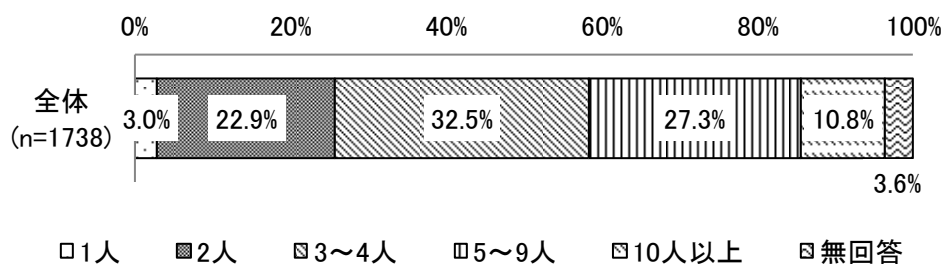
		合計	月給の者	日給の者	時給の者	無回答
全体		8607	3017	844	4479	267
		100.0	35.1	9.8	52.0	3.1
数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職員少	1347	566	164	565	52
		100.0	42.0	12.2	41.9	3.9
	②小規模・職員多	1234	335	115	751	33
		100.0	27.1	9.3	60.9	2.7
	③中～大規模・職員少	1201	555	117	488	41
		100.0	46.2	9.7	40.6	3.4
	④中～大規模・職員多	4030	1237	371	2310	112
		100.0	30.7	9.2	57.3	2.8

(2) 拠点あたりの職員配置の状況

①拠点ごとの従事職員数

拠点票 Q15 に回答のあった職員の数をもとに、拠点ごとの地域子育て支援拠点に従事する職員の数を出算した。拠点における従事職員数の分布をみると、「3～4人」の割合が32.5%と最も高く、次いで「5～9人」が27.3%、「2人」が22.9%となっている。

図表 102 Q15 拠点ごとの従事職員数（数値回答）



件数	平均	中央値
1738	5.1	4

※単位：人

< 1日あたり利用親子組数別 >

図表 103 Q15 1日あたり利用親子組数別 拠点ごとの従事職員数（数値回答）

		合計	1人	2人	3～4人	5～9人	10人以上	無回答	平均
全体		1738	52	398	564	474	188	62	5.06
		100.0	3.0	22.9	32.5	27.3	10.8	3.6	
一日あたりの利用親子組数	5組未満	300	33	119	85	44	12	7	3.47
		100.0	11.0	39.7	28.3	14.7	4.0	2.3	
	5～10組未満	407	6	128	157	78	21	17	4.01
		100.0	1.5	31.4	38.6	19.2	5.2	4.2	
	10～20組未満	457	8	80	168	132	48	21	5.18
	100.0	1.8	17.5	36.8	28.9	10.5	4.6		
20～50組未満	332	2	31	100	138	53	8	6.20	
	100.0	0.6	9.3	30.1	41.6	16.0	2.4		
50組以上	92	0	2	12	37	41	0	10.48	
	100.0	0.0	2.2	13.0	40.2	44.6	0.0		

<運営主体別>

図表 104 Q15 運営主体別 拠点ごとの従事職員数 (数値回答)

		合計	1人	2人	3~4人	5~9人	10人以上	無回答	平均
全体		1738 100.0	52 3.0	398 22.9	564 32.5	474 27.3	188 10.8	62 3.6	5.06
運営 主体	直営	810 100.0	38 4.7	199 24.6	264 32.6	215 26.5	59 7.3	35 4.3	4.46
	社会福祉法人(含社協)	566 100.0	12 2.1	180 31.8	230 40.6	106 18.7	26 4.6	12 2.1	3.87
	特定非営利活動法人	195 100.0	1 0.5	3 1.5	28 14.4	90 46.2	67 34.4	6 3.1	9.30
	その他	160 100.0	1 0.6	15 9.4	39 24.4	62 38.8	35 21.9	8 5.0	7.16

<国勢調査人口別>

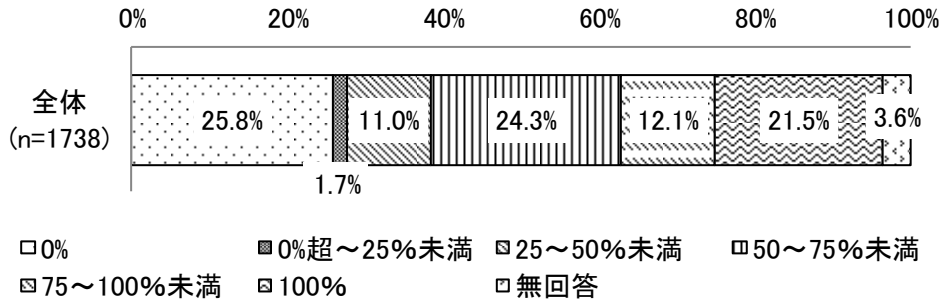
図表 105 Q15 国勢調査人口別 拠点ごとの従事職員数 (数値回答)

		合計	1人	2人	3~4人	5~9人	10人以上	無回答	平均
全体		1738 100.0	52 3.0	398 22.9	564 32.5	474 27.3	188 10.8	62 3.6	5.06
国勢 調査 人口	1万人未満	70 100.0	10 14.3	28 40.0	19 27.1	9 12.9	0 0.0	4 5.7	2.71
	1万~5万人未満	370 100.0	10 2.7	92 24.9	141 38.1	96 25.9	21 5.7	10 2.7	4.40
	5万~10万人未満	317 100.0	7 2.2	104 32.8	92 29.0	71 22.4	34 10.7	9 2.8	4.57
	10万~30万人未満	549 100.0	13 2.4	119 21.7	162 29.5	162 29.5	69 12.6	24 4.4	5.42
	30万~50万人未満	185 100.0	1 0.5	33 17.8	63 34.1	58 31.4	24 13.0	6 3.2	5.64
	50万人以上	247 100.0	11 4.5	22 8.9	87 35.2	78 31.6	40 16.2	9 3.6	6.11

②拠点ごとの非常勤比率

拠点票 Q15 に回答のあった職員の常勤・非常勤の別をもとに、地域子育て支援事業に従事する職員のうち、非常勤職員が占める割合を拠点ごとに算出した。非常勤比率をみると、「0%」が25.8%でもっとも割合が高く、次いで「50～75%未満」が24.3%、「75～100%未満」が21.5%となっている。

図表 106 Q15③ 拠点ごとの非常勤比率（数値回答）



件数	平均	中央値
1676	51.3	50

※単位：%

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 107 Q15③ 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 拠点ごとの非常勤比率（数値回答）

		合計	0%	0%超～25%未満	25～50%未満	50～75%未満	75～100%未満	100%	無回答	平均
全体		1738	448	30	191	423	210	374	62	51.30
		100.0	25.8	1.7	11.0	24.3	12.1	21.5	3.6	
員数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	528	188	0	49	177	19	95	0	42.35
		100.0	35.6	0.0	9.3	33.5	3.6	18.0	0.0	
	②小規模・職員多	155	20	10	12	35	26	52	0	65.35
		100.0	12.9	6.5	7.7	22.6	16.8	33.5	0.0	
員数 利用親子組数×従事職員	③中～大規模・職員少	403	160	0	55	77	37	74	0	40.36
		100.0	39.7	0.0	13.6	19.1	9.2	18.4	0.0	
員数 利用親子組数×従事職員	④中～大規模・職員多	449	41	14	58	107	107	122	0	67.04
		100.0	9.1	3.1	12.9	23.8	23.8	27.2	0.0	

<従事職員数別>

図表 108 Q15③ 従事職員数別 拠点ごとの非常勤比率（数値回答）

		合計	0%	0%超～ 25%未 満	25～ 50%未 満	50～ 75%未 満	75～ 100% 未満	100%	無回答	平均
全体		1738 100.0	448 25.8	30 1.7	191 11.0	423 24.3	210 12.1	374 21.5	62 3.6	51.30
従事職員 数	1人	52 100.0	43 82.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 17.3	0 0.0	17.31
	2人	398 100.0	205 51.5	0 0.0	0 0.0	122 30.7	0 0.0	71 17.8	0 0.0	33.17
	3～4人	564 100.0	133 23.6	0 0.0	115 20.4	152 27.0	58 10.3	106 18.8	0 0.0	49.39
	5～9人	474 100.0	56 11.8	21 4.4	58 12.2	102 21.5	103 21.7	134 28.3	0 0.0	64.53
	10人以上	188 100.0	11 5.9	9 4.8	18 9.6	47 25.0	49 26.1	54 28.7	0 0.0	71.43

<1日あたり利用親子組数別>

図表 109 Q15③ 1日あたり利用親子組数別 拠点ごとの非常勤比率（数値回答）

		合計	0%	0%超～ 25%未 満	25～ 50%未 満	50～ 75%未 満	75～ 100% 未満	100%	無回答	平均
全体		1738 100.0	448 25.8	30 1.7	191 11.0	423 24.3	210 12.1	374 21.5	62 3.6	51.30
Q13 1日あ たりの利 用親子組 数（平日・ 土日合算）	5組未満	300 100.0	109 36.3	6 2.0	24 8.0	72 24.0	20 6.7	62 20.7	7 2.3	43.29
	5～10組未満	407 100.0	99 24.3	4 1.0	37 9.1	140 34.4	25 6.1	85 20.9	17 4.2	50.78
	10～20組未満	457 100.0	112 24.5	3 0.7	54 11.8	82 17.9	73 16.0	112 24.5	21 4.6	54.78
	20～50組未満	332 100.0	73 22.0	6 1.8	46 13.9	79 23.8	52 15.7	68 20.5	8 2.4	53.59
	50組以上	92 100.0	16 17.4	5 5.4	13 14.1	23 25.0	19 20.7	16 17.4	0 0.0	55.65

<運営主体別>

図表 110 Q15③ 運営主体別 拠点ごとの非常勤比率（数値回答）

		合計	0%	0%超～ 25%未 満	25～ 50%未 満	50～ 75%未 満	75～ 100% 未満	100%	無回答	平均
全体		1738 100.0	448 25.8	30 1.7	191 11.0	423 24.3	210 12.1	374 21.5	62 3.6	51.30
運営主体	直営	810 100.0	275 34.0	22 2.7	83 10.2	174 21.5	63 7.8	158 19.5	35 4.3	43.94
	社会福祉法人 (含社協)	566 100.0	131 23.1	4 0.7	76 13.4	186 32.9	66 11.7	91 16.1	12 2.1	50.08
	特定非営利活 動法人	195 100.0	20 10.3	2 1.0	10 5.1	33 16.9	52 26.7	72 36.9	6 3.1	73.54
	その他	160 100.0	20 12.5	2 1.3	22 13.8	28 17.5	27 16.9	53 33.1	8 5.0	65.86

<国勢調査人口>

図表 111 Q15③ 国勢調査人口別 拠点ごとの非常勤比率（数値回答）

		合計	0%	0%超～ 25%未 満	25～ 50%未 満	50～ 75%未 満	75～ 100% 未満	100%	無回答	平均
全体		1738 100.0	448 25.8	30 1.7	191 11.0	423 24.3	210 12.1	374 21.5	62 3.6	51.30
国勢調査 人口	1万人未満	70 100.0	34 48.6	0 0.0	3 4.3	14 20.0	3 4.3	12 17.1	4 5.7	35.11
	1万～5万人未 満	370 100.0	111 30.0	6 1.6	40 10.8	109 29.5	51 13.8	43 11.6	10 2.7	44.53
	5万～10万人 未満	317 100.0	87 27.4	2 0.6	39 12.3	70 22.1	26 8.2	84 26.5	9 2.8	51.59
	10万～30万人 未満	549 100.0	118 21.5	15 2.7	50 9.1	137 25.0	75 13.7	130 23.7	24 4.4	55.61
	30万～50万人 未満	185 100.0	45 24.3	1 0.5	19 10.3	40 21.6	21 11.4	53 28.6	6 3.2	55.45
	50万人以上	247 100.0	53 21.5	6 2.4	40 16.2	53 21.5	34 13.8	52 21.1	9 3.6	52.99

(3) 職員一人あたり給与額

以下では、平成 30 年 10 月 1 か月間の職員一人あたりの給与額についてみていく。結果をみるうえでの留意点は以下のとおりである。

- ・ 地域子育て支援拠点事業において雇用されている職員（兼務も含む）のみを対象とし、1 か月の勤務量が極端に少ない者（日給者：月 4 日未満、時給者：月 32 時間未満）は集計から除外している。
- ・ 雇用されている職員を対象としているため、時給者について、単価が平成 30 年 10 月の最低賃金を下回るケースは除外している。そうしたケースは合計 152 件であった。
- ・ 内訳の集計に必要なデータがそろっているもののみを集計対象としているため、件数の合計は Q15 に回答のある職員の全数とは一致しない。
- ・ 「年収試算」は、地域子育て支援拠点事業と他事業を兼務していると回答した職員の各金額について、地域子育て支援拠点事業に対する兼務従事割合によって按分した上で算出したものである。

①全体

図表 112 職員一人あたり給与額（数値回答）

		件数	平均	中央値
月給の者	基本給_平成 30 年 10 月の支給総額	2669	225,845	195,700
	手当	2669	47,856	13,420
	一時金	2669	715,109	450,000
	年収試算	2669	3,999,529	3,120,000
	基本給_平成 30 年 10 月の支給総額:兼務者按分	2669	189,158	174,300
	手当:兼務者按分	2669	39,099	10,058
	一時金:兼務者按分	2669	576,291	318,066
	年収試算(兼務者按分)	2669	3,313,364	2,560,720
日給の者	基本給_平成 30 年 10 月の支給総額	513	120,959	117,325
	基本給_単価額	513	6,621	7,560
	手当	513	13,507	800
	一時金	513	86,709	0
	年収試算	513	1,700,302	1,560,000
	基本給_平成 30 年 10 月の支給総額:兼務者按分	513	113,162	105,000
	手当:兼務者按分	513	13,155	231
	一時金:兼務者按分	513	80,752	0
年収試算(兼務者按分)	513	1,120,170	97,200	
時給の者	基本給_平成 30 年 10 月の支給総額	2672	89,085	79,622
	基本給_単価額	2672	999	980
	手当	2672	9,398	1,300
	一時金	2672	49,818	0
	年収試算	2672	1,231,615	1,037,268
	基本給_平成 30 年 10 月の支給総額:兼務者按分	2672	78,041	72,600
	手当:兼務者按分	2672	8,520	817
	一時金:兼務者按分	2672	44,821	0
年収試算(兼務者按分)	2672	1,083,544	949,110	

②クロス集計結果

1) 月給の者

<運営主体別>

図表 113 運営主体別 職員一人あたり給与額（月給の者）（数値回答）

平均	直営	社会福祉法人（含社協）	特定非営利活動法人	その他
件数	1,441	742	296	175
基本給_1か月の総額/円	249,935	208,685	170,768	195,900
手当/円	53,500	44,728	30,418	46,544
一時金/円	829,193	748,686	196,512	521,882
年収	4,470,417	3,789,640	2,610,737	3,431,210
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	211,059	171,679	139,893	165,608
手当/円（兼務従事割合換算）	43,264	36,912	25,036	39,514
一時金/円（兼務従事割合換算）	672,895	603,851	148,048	387,782
年収（兼務従事割合換算）	3,724,766	3,106,949	2,127,186	2,818,624

<1日あたりの利用親子組数別>

図表 114 1日あたりの利用親子組数別 職員一人あたり給与額（月給の者）（数値回答）

平均	5組未満	5～10組未満	10～20組未満	20～50組未満	50組以上
件数	286	444	471	670	368
基本給_1か月の総額/円	224,673	221,885	236,393	226,269	224,316
手当/円	45,675	43,780	47,985	48,451	48,155
一時金/円	766,125	742,136	765,823	685,264	590,772
年収	4,010,300	3,930,123	4,178,356	3,981,898	3,860,432
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	164,744	179,295	184,344	198,609	207,805
手当/円（兼務従事割合換算）	33,878	36,734	32,373	41,118	44,196
一時金/円（兼務従事割合換算）	545,661	595,610	558,610	569,063	542,287
年収（兼務従事割合換算）	2,929,132	3,187,947	3,159,210	3,445,782	3,566,301

<国勢調査人口別>

図表 115 国勢調査人口別 職員一人あたり給与額（月給の者）（数値回答）

平均	1万人未満	1万～5万人未満	5万～10万人未満	10万～30万人未満	30万～50万人未満	50万人以上
件数	76	579	436	817	334	427
基本給_1か月の総額/円	238,927	218,500	215,532	218,777	243,244	243,922
手当/円	33,767	32,576	44,081	39,957	86,607	59,742
一時金/円	1,244,649	650,399	580,127	695,924	803,210	814,224
年収	4,516,968	3,663,312	3,695,486	3,800,731	4,761,428	4,458,196
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	206,316	186,025	186,306	180,706	210,541	192,707
手当/円（兼務従事割合換算）	31,187	28,263	36,196	29,258	69,096	53,532
一時金/円（兼務従事割合換算）	1,051,853	531,320	494,543	543,748	666,911	627,479
年収（兼務従事割合換算）	3,901,881	3,093,530	3,164,557	3,063,313	4,022,558	3,582,353

<勤務形態別>

図表 116 勤務形態別 職員一人あたり給与額（月給の者）（数値回答）

平均	常勤-専従	常勤-兼務	非常勤-専従	非常勤-兼務
件数	1,491	568	445	116
基本給_1か月の総額/円	239,891	260,860	146,787	172,832
手当/円	54,036	65,308	12,093	19,197
一時金/円	797,920	1,049,443	123,933	227,156
年収	4,325,036	4,963,459	2,030,487	2,531,510
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	239,891	103,755	146,787	96,677
手当/円（兼務従事割合換算）	54,036	25,950	12,093	13,076
一時金/円（兼務従事割合換算）	797,920	417,523	123,933	141,445
年収（兼務従事割合換算）	4,325,036	1,973,973	2,030,487	1,458,483

<現在の拠点での勤務年数別>

図表 117 現在の拠点での勤務年数別 職員一人あたり給与額（月給の者）（数値回答）

平均	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上
件数	647	454	367	437	437	236
基本給_1か月の総額/円	237,043	232,914	229,870	217,476	209,386	211,221
手当/円	52,544	50,275	46,400	44,900	41,962	40,527
一時金/円	777,295	844,747	752,261	675,059	538,587	581,169
年収	4,252,345	4,243,012	4,067,498	3,823,561	3,554,764	3,602,144
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	201,327	197,646	186,247	181,746	172,047	179,606
手当/円（兼務従事割合換算）	43,971	39,089	33,198	37,258	35,472	34,306
一時金/円（兼務従事割合換算）	634,414	702,228	572,857	530,881	414,620	487,444
年収（兼務従事割合換算）	3,577,994	3,543,058	3,206,193	3,158,928	2,895,434	3,049,107

<資格別>

図表 118 資格別 職員一人あたり給与額（月給の者）（数値回答）

平均	保育士のみ	保育士+幼稚園教諭、保育士+幼稚園教諭+その他資格	保育士+その他資格（幼稚園教諭以外）	幼稚園教諭、幼稚園教諭+その他資格（保育士以外）	その他教員、その他教員+その他資格（保育士、幼稚園教諭以外）	子育て支援員のみ	その他資格	資格なし
件数	583	1,152	129	107	198	104	99	222
基本給_1か月の総額/円	225,849	234,096	211,447	213,716	240,016	153,168	236,871	213,158
手当/円	48,582	42,631	39,121	41,402	74,301	20,433	54,268	57,126
一時金/円	762,261	781,434	638,647	505,769	700,474	201,309	783,236	643,839
年収	4,055,435	4,102,161	3,645,464	3,567,178	4,472,278	2,284,530	4,276,899	3,887,250
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	200,043	207,600	185,259	162,151	161,906	139,673	158,156	139,129
手当/円（兼務従事割合換算）	41,302	37,176	32,998	31,894	55,141	18,071	33,650	35,902
一時金/円（兼務従事割合換算）	653,054	677,946	552,708	321,933	418,463	173,845	461,955	359,901
年収（兼務従事割合換算）	3,549,184	3,614,260	3,171,789	2,650,470	3,023,025	2,026,321	2,763,634	2,460,268

<利用親子組数×従事職員数別>

図表 119 利用親子組数×従事職員数別 職員一人あたり給与額（月給の者）（数値回答）

平均	①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
件数	511	295	497	1,078
基本給_1か月の総額/円	214,314	231,543	235,597	226,090
手当/円	43,105	45,118	56,804	45,850
一時金/円	729,315	849,263	738,528	653,912
年収	3,818,339	4,169,194	4,247,339	3,917,186
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	187,259	152,884	212,357	187,221
手当/円（兼務従事割合換算）	37,870	31,786	47,841	36,775
一時金/円（兼務従事割合換算）	637,489	560,012	646,909	506,381
年収（兼務従事割合換算）	3,339,029	2,776,050	3,769,283	3,194,339

2) 日給の者

<運営主体別>

図表 120 運営主体別 職員一人あたり給与額（日給の者）（数値回答）

	直営	社会福祉法人（含 社協）	特定非営利活動法 人	その他
件数	386	62	45	17
基本給_1か月の総額/円	128,105	125,475	79,364	60,259
基本給_単価額/円	7,143	5,427	4,006	6,046
手当/円	13,221	15,488	17,497	4,581
一時金/円	60,632	298,186	16,000	110,000
年収	1,756,545	1,989,748	1,178,335	888,087
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	120,425	111,956	77,756	52,906
手当/円（兼務従事割合換算）	13,001	14,172	17,497	3,762
一時金/円（兼務従事割合換算）	59,620	255,204	16,000	110,000
年収（兼務従事割合換算）	902,896	3,061,319	269,283	1,409,872

<1日あたりの利用親子組数別>

図表 121 1日あたりの利用親子組数別 職員一人あたり給与額（日給の者）（数値回答）

	5組未満	5～10組未満	10～20組未満	20～50組未満	50組以上
件数	107	79	103	107	59
基本給_1か月の総額/円	107,545	122,821	110,286	118,770	138,746
基本給_単価額/円	6,812	7,214	5,956	6,725	6,848
手当/円	11,950	5,868	13,460	9,112	18,972
一時金/円	110,393	83,448	49,950	70,718	31,390
年収	1,544,330	1,627,716	1,534,898	1,605,301	1,924,006
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	100,123	113,825	97,852	111,566	135,786
手当/円（兼務従事割合換算）	11,712	5,168	13,168	8,757	18,947
一時金/円（兼務従事割合換算）	106,496	58,499	49,783	70,718	26,712
年収（兼務従事割合換算）	1,399,220	885,786	749,198	1,071,187	409,723

<国勢調査人口別>

図表 122 国勢調査人口別 職員一人あたり給与額（日給の者）（数値回答）

	1万人未満	1万～5万人未満	5万～10万人未満	10万～30万人未満	30万～50万人未満	50万人以上
件数	26	113	94	161	60	59
基本給_1か月の総額/円	121,673	134,855	113,506	118,170	113,586	121,016
基本給_単価額/円	6,243	6,864	5,740	7,511	6,345	5,580
手当/円	8,778	18,124	21,175	7,199	17,815	7,361
一時金/円	135,404	117,626	31,406	117,796	63,835	32,576
年収	1,700,811	1,953,376	1,647,569	1,622,230	1,640,652	1,573,099
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	111,065	116,553	107,285	113,716	111,067	117,577
手当/円（兼務従事割合換算）	8,109	17,557	21,027	6,871	17,583	7,049
一時金/円（兼務従事割合換算）	123,295	116,583	30,783	103,177	63,835	29,003
年収（兼務従事割合換算）	1,897,801	1,623,614	512,773	1,336,718	862,610	451,987

<勤務形態別>

図表 123 勤務形態別 職員一人あたり給与額（日給の者）（数値回答）

	常勤-専従	常勤-兼務	非常勤-専従	非常勤-兼務
件数	157	42	282	22
基本給_1か月の総額/円	157,953	167,980	94,478	88,885
基本給_単価額/円	6,996	8,278	6,200	6,829
手当/円	25,866	7,370	7,190	2,746
一時金/円	208,227	93,801	21,922	41,024
年収	2,414,057	2,197,990	1,241,935	1,140,592
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	157,953	94,421	94,478	47,504
手当/円（兼務従事割合換算）	25,866	3,810	7,190	1,332
一時金/円（兼務従事割合換算）	208,227	29,444	21,922	24,992
年収（兼務従事割合換算）	2,582,674	1,208,212	337,462	611,030

<現在の拠点での勤務年数別>

図表 124 現在の拠点での勤務年数別 職員一人あたり給与額（日給の者）（数値回答）

	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上
件数	92	75	70	90	97	71
基本給_1か月の総額/円	128,015	130,018	122,221	129,750	110,632	101,550
基本給_単価額/円	6,675	6,517	6,759	7,080	5,719	7,365
手当/円	15,299	14,640	9,545	14,275	16,220	7,233
一時金/円	147,141	68,462	58,321	76,072	52,442	33,659
年収	1,866,911	1,804,367	1,639,512	1,804,370	1,574,667	1,339,059
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	115,973	115,550	117,373	120,718	107,378	96,775
手当/円（兼務従事割合換算）	14,318	14,003	9,478	14,058	16,126	7,103
一時金/円（兼務従事割合換算）	122,142	66,212	58,321	75,530	49,739	29,772
年収（兼務従事割合換算）	1,624,595	933,683	902,046	1,073,421	725,911	491,158

<資格別>

図表 125 資格別 職員一人あたり給与額（日給の者）（数値回答）

平均	保育士のみ	保育士+幼稚園教諭、保育士+幼稚園教諭+その他資格	保育士+その他資格（幼稚園教諭以外）	幼稚園教諭、幼稚園教諭+その他資格（保育士以外）	その他教員、その他教員+その他資格（保育士、幼稚園教諭以外）	子育て支援員のみ	その他資格	資格なし
件数	118	191	12	36	23	14	24	84
基本給_1か月の総額/円	128,832	130,591	135,318	121,666	91,904	82,623	113,369	103,347
基本給_単価額/円	6,811	6,863	6,633	6,577	7,013	5,550	6,564	6,070
手当/円	22,014	13,582	34,119	3,542	2,391	26,833	3,180	7,935
一時金/円	143,796	90,355	112,851	93,205	13,096	48,260	72,086	31,208
年収	1,953,952	1,820,426	2,146,094	1,595,694	1,144,634	1,361,736	1,470,668	1,366,588
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	123,987	124,191	123,729	111,215	84,439	80,073	102,413	88,821
手当/円（兼務従事割合換算）	21,826	13,400	33,196	2,569	1,433	26,710	2,302	7,546
一時金/円（兼務従事割合換算）	143,383	87,784	112,851	39,631	13,096	46,234	61,576	27,558
年収（兼務従事割合換算）	1,908,048	1,242,324	1,488,684	402,701	258,428	631,911	873,042	485,482

<利用親子組数×従事職員数別>

図表 126 利用親子組数×従事職員数別 職員一人あたり給与額（日給の者）（数値回答）

平均	①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
件数	118	80	92	188
基本給_1か月の総額/円	121,153	105,377	135,249	115,236
基本給_単価額/円	6,571	7,563	6,756	6,393
手当/円	14,175	1,763	12,056	15,696
一時金/円	160,145	11,103	60,446	52,809
年収	1,784,082	1,296,777	1,828,100	1,623,988
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	111,699	97,821	133,721	103,857
手当/円（兼務従事割合換算）	13,408	1,590	11,966	15,335
一時金/円（兼務従事割合換算）	137,148	11,103	59,728	51,341
年収（兼務従事割合換算）	1,720,032	389,496	823,124	808,487

3) 時給の者

<運営主体別>

図表 127 運営主体別 職員一人あたり給与額（時給の者）（数値回答）

	直営	社会福祉法人（含社協）	特定非営利活動法人	その他
件数	863	766	637	406
基本給_1か月の総額/円	107,525	95,788	64,089	76,462
基本給_単価額/円	1,093	987	914	955
手当/円	9,959	11,972	4,546	10,959
一時金/円	23,112	119,491	24,066	15,533
年収	1,432,925	1,412,617	847,685	1,064,583
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	89,380	86,798	57,310	69,942
手当/円（兼務従事割合換算）	8,639	10,879	4,119	10,717
一時金/円（兼務従事割合換算）	22,062	109,799	18,245	12,301
年収（兼務従事割合換算）	1,198,289	1,281,925	755,397	980,210

<1日あたりの利用親子組数別>

図表 128 1日あたりの利用親子組数別 職員一人あたり給与額（時給の者）（数値回答）

	5組未満	5～10組未満	10～20組未満	20～50組未満	50組以上
件数	237	451	765	592	272
基本給_1か月の総額/円	89,152	89,837	86,758	91,865	85,620
基本給_単価額/円	967	985	992	1,045	968
手当/円	10,292	11,104	7,905	10,682	6,118
一時金/円	49,583	73,123	41,626	45,205	12,348
年収	1,242,915	1,284,408	1,177,575	1,275,776	1,113,197
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	73,069	81,795	74,586	77,077	81,637
手当/円（兼務従事割合換算）	8,807	10,422	7,239	9,301	5,789
一時金/円（兼務従事割合換算）	41,687	68,593	38,314	36,291	12,136
年収（兼務従事割合換算）	1,024,201	1,175,188	1,020,216	1,072,824	1,061,243

<国勢調査人口別>

図表 129 国勢調査人口別 職員一人あたり給与額（時給の者）（数値回答）

	1万人未満	1万～5万人未満	5万～10万人未満	10万～30万人未満	30万～50万人未満	50万人以上
件数	42	529	427	960	303	411
基本給_1か月の総額/円	96,162	85,547	86,925	95,103	73,258	92,773
基本給_単価額/円	970	943	975	1,026	985	1,045
手当/円	1,530	9,210	6,011	10,383	4,106	15,562
一時金/円	41,129	52,121	34,849	58,615	43,788	47,189
年収	1,213,438	1,189,207	1,150,085	1,324,448	972,159	1,347,199
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	87,671	77,541	79,025	79,544	69,469	79,485
手当/円（兼務従事割合換算）	1,515	8,916	5,514	9,393	3,935	13,185
一時金/円（兼務従事割合換算）	40,700	46,365	33,366	52,403	33,346	45,907
年収（兼務従事割合換算）	1,110,933	1,083,851	1,047,833	1,119,656	914,196	1,157,952

<勤務形態別>

図表 130 勤務形態別 職員一人あたり給与額（時給の者）（数値回答）

	常勤-専従	常勤-兼務	非常勤-専従	非常勤-兼務
件数	309	148	1,744	399
基本給_1か月の総額/円	121,023	156,155	77,995	83,795
基本給_単価額/円	996	1,203	984	987
手当/円	14,379	22,708	8,273	5,758
一時金/円	123,464	38,344	40,295	43,900
年収	1,748,287	2,184,701	1,075,509	1,118,539
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	121,023	72,444	77,995	40,882
手当/円（兼務従事割合換算）	14,379	13,816	8,273	3,176
一時金/円（兼務従事割合換算）	123,464	22,019	40,295	16,496
年収（兼務従事割合換算）	1,748,287	1,057,143	1,075,509	545,191

<現在の拠点での勤務年数別>

図表 131 現在の拠点での勤務年数別 職員一人あたり給与額（時給の者）（数値回答）

	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上
件数	552	392	316	504	530	256
基本給_1か月の総額/円	95,967	90,009	85,033	90,702	81,139	86,314
基本給_単価額/円	1,014	1,001	981	1,031	964	993
手当/円	8,802	9,182	7,868	7,878	9,346	10,805
一時金/円	35,968	47,253	34,402	42,968	60,368	59,219
年収	1,293,196	1,237,546	1,149,222	1,225,921	1,146,189	1,224,651
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	83,992	78,342	72,153	75,292	74,695	75,971
手当/円（兼務従事割合換算）	7,539	8,231	6,635	7,069	8,736	10,255
一時金/円（兼務従事割合換算）	32,453	42,704	30,343	37,645	53,553	52,320
年収（兼務従事割合換算）	1,130,822	1,081,569	975,798	1,025,970	1,054,721	1,087,025

<資格別>

図表 132 資格別 職員一人あたり給与額（時給の者）（数値回答）

平均	保育士のみ	保育士+幼稚園教諭、保育士+幼稚園教諭+その他資格	保育士+その他資格（幼稚園教諭以外）	幼稚園教諭、幼稚園教諭+その他資格（保育士以外）	その他教員、その他教員+その他資格（保育士、幼稚園教諭以外）	子育て支援員のみ	その他資格	資格なし
件数	538	809	105	130	208	243	93	455
基本給_1か月の総額/円	94,470	92,419	92,387	95,543	98,460	69,600	81,683	82,723
基本給_単価額/円	1,029	1,019	1,019	1,058	1,031	893	1,000	952
手当/円	8,225	11,643	7,183	12,924	12,044	7,753	9,203	4,903
一時金/円	49,410	71,863	41,526	37,080	12,174	36,446	28,766	44,429
年収	1,281,758	1,320,605	1,236,370	1,338,691	1,338,220	964,677	1,119,398	1,095,938
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	85,573	84,869	80,491	77,571	75,418	64,346	73,463	66,728
手当/円（兼務従事割合換算）	7,340	10,850	6,658	11,658	10,163	7,227	8,704	4,024
一時金/円（兼務従事割合換算）	44,957	67,501	36,051	27,918	10,644	35,792	16,375	35,850
年収（兼務従事割合換算）	1,159,908	1,216,138	1,081,841	1,098,665	1,037,614	894,675	1,002,384	884,866

<利用親子組数×従事職員数別>

図表 133 利用親子組数×従事職員数別 職員一人あたり給与額（時給の者）（数値回答）

平均	①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
件数	428	319	376	1,354
基本給_1か月の総額/円	102,160	73,383	108,921	82,057
基本給_単価額/円	994	946	1,029	1,000
手当/円	15,027	4,406	12,507	7,414
一時金/円	107,456	18,141	66,101	29,907
年収	1,513,696	951,607	1,523,244	1,103,557
基本給_1か月の総額/円（兼務従事割合換算）	93,601	63,981	100,427	71,723
手当/円（兼務従事割合換算）	13,604	4,079	10,967	6,749
一時金/円（兼務従事割合換算）	100,169	16,905	61,021	26,056
年収（兼務従事割合換算）	1,386,634	833,622	1,397,756	967,721

3. 収支の状況

(1) 単独会計・一体会計の別

Q16 地域子育て支援拠点事業の会計の区分

「単独会計」が38.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「一体会計」が29.5%となっている。

図表 134 Q16 地域子育て支援拠点事業の収支状況（単数回答）

No.	カテゴリー名	n	%
1	単独会計	664	38.2%
2	一体会計	513	29.5%
	無回答	561	32.3%
	非該当	17	
	全体	1738	100.0%

以降の収支の状況について、結果をみるうえでの留意点は以下のとおり。

Q16 において「一体会計（拠点事業を他の事業とあわせて一体的に会計処理をしている）」と回答した拠点については、以下の処理をしている。

①収入

- ・「地域子育て支援拠点にかかる収入」に記入があった場合、その金額を収入とする。
- ・「地域子育て支援拠点にかかる収入」に記入がなく、「他事業による収入」「寄付金」「その他の収入」に記入があった場合、それらの合計を人件費の按分比率によって按分した金額を収入とする。

②支出

- ・各支出項目について、対応する按分比率によって按分した金額を用いる。
- ・対応する按分比率が無回答の場合、人件費の按分比率によって代用する。

なお、収入については直営の場合、把握することが困難であることから対象外としている。また、収入の内訳については不明なサンプルもあり、件数をそろえるためここでは表示していない。

また、サンプルが3件以下のカテゴリについては「－」としている。

(2) 収支の状況

①運営主体別

図表 135 Q2 運営主体別 地域子育て支援拠点事業の収支状況 (数値回答)

平均	直営	社会福祉法人 (含社協)	特定非営利活動 法人	その他
件数	567	385	133	108
①収入	—	8,637,266	10,840,644	8,617,678
②支出 (1~5 計)	14,857,513	8,375,525	10,412,313	7,521,802
1 人件費	11,757,906	6,704,619	7,664,582	5,541,567
2 事業費	934,423	858,077	1,616,587	928,177
3 事務費	1,082,544	473,709	440,733	446,895
4 賃借料土地・建物費用	724,053	174,202	542,484	436,766
5 その他の支出	358,588	164,918	147,927	168,396
③収支差額 (①-②)	—	261,741	428,331	1,095,876

②1日あたりの利用親子組数別

<直営>

図表 136 1日あたりの利用親子組数別 地域子育て支援拠点事業の収支状況（直営）（数値回答）

平均	5組未満	5～10組未満	10～20組未満	20～50組未満	50組以上
件数	85	114	112	126	39
①収入	—	—	—	—	—
②支出（1～5計）	6,629,580	10,827,189	10,281,451	20,890,529	39,989,205
1 人件費	5,132,651	7,236,702	8,733,345	17,011,354	32,400,222
2 事業費	473,016	822,717	808,222	1,264,853	1,793,046
3 事務費	252,743	162,563	425,654	1,922,102	4,981,366
4 賃借料土地・建物費用	282,873	2,498,701	208,831	400,318	218,487
5 その他の支出	488,297	106,506	105,398	291,901	596,085
③収支差額（①－②）	—	—	—	—	—

<委託>

図表 137 1日あたりの利用親子組数別 地域子育て支援拠点事業の収支状況（委託）（数値回答）

平均	5組未満	5～10組未満	10～20組未満	20～50組未満	50組以上
件数	104	128	183	94	28
①収入	8,866,425	7,061,788	7,420,165	12,237,155	24,834,938
②支出（1～5計）	8,360,305	6,790,533	6,963,405	11,991,025	22,227,874
1 人件費	6,758,971	5,361,877	5,271,699	9,337,598	16,071,061
2 事業費	861,568	754,042	885,591	1,154,594	4,077,130
3 事務費	372,477	285,377	357,444	818,467	1,397,507
4 賃借料土地・建物費用	146,029	316,748	334,816	472,810	311,914
5 その他の支出	221,261	72,489	113,855	207,556	370,261
③収支差額（①－②）	506,119	271,255	456,760	246,130	2,607,065

③国勢調査人口別

<直営>

図表 138 国勢調査人口別 地域子育て支援拠点事業の収支状況（直営）（数値回答）

平均	1万人未満	1万～5万人未満	5万～10万人未満	10万～30万人未満	30万～50万人未満	50万人以上
件数	39	149	111	161	51	56
①収入	—	—	—	—	—	—
②支出（1～5計）	5,652,811	11,130,198	10,993,378	13,431,231	38,200,901	21,685,922
1 人件費	4,652,853	8,830,803	8,677,483	9,560,768	33,954,710	16,701,913
2 事業費	647,506	1,049,656	984,432	812,099	1,296,372	750,560
3 事務費	281,974	910,898	633,237	590,747	1,266,842	4,233,449
4 賃借料土地・建物費用	5,226	116,963	475,753	2,065,774	147,226	0
5 その他の支出	65,253	221,878	222,473	401,843	1,535,750	0
③収支差額（①－②）	—	—	—	—	—	—

<委託>

図表 139 国勢調査人口別 地域子育て支援拠点事業の収支状況（委託）（数値回答）

平均	1万人未満	1万～5万人未満	5万～10万人未満	10万～30万人未満	30万～50万人未満	50万人以上
件数	11	110	109	210	72	114
①収入	7,707,365	7,493,716	10,077,075	10,056,269	9,185,439	8,045,644
②支出（1～5計）	6,624,994	7,394,644	10,014,220	9,295,312	8,222,103	7,894,097
1 人件費	5,377,703	5,812,912	8,079,375	7,057,822	6,686,972	5,757,241
2 事業費	641,080	928,072	1,067,588	1,067,260	1,008,228	1,082,323
3 事務費	466,453	341,458	559,207	511,364	302,363	495,251
4 賃借料土地・建物費用	38,182	105,783	155,547	459,274	169,412	427,483
5 その他の支出	101,576	206,418	152,503	199,592	55,128	131,798
③収支差額（①－②）	1,082,371	99,072	62,855	760,957	963,336	151,548

④多機能的に行っている子育て支援事業の数

<直営>

図表 140 多機能的に行っている子育て支援事業の数 地域子育て支援拠点事業の収支状況（直営）（数値回答）

平均	実施していない	1つ	2つ	3つ以上
件数	219	184	75	63
①収入	—	—	—	—
②支出（1～5計）	16,261,949	11,884,335	13,910,394	17,146,041
1 人件費	12,242,195	9,967,276	11,406,059	14,161,464
2 事業費	743,097	861,561	1,011,857	1,418,268
3 事務費	1,410,984	445,788	1,119,587	674,501
4 賃借料土地・建物費用	1,529,117	117,377	30,301	822,085
5 その他の支出	336,556	492,332	342,590	69,722
③収支差額（①－②）	—	—	—	—

<委託>

図表 141 多機能的に行っている子育て支援事業の数 地域子育て支援拠点事業の収支状況（委託）（数値回答）

平均	実施していない	1つ	2つ	3つ以上
件数	177	216	156	39
①収入	7,411,723	10,094,833	9,873,539	9,210,061
②支出（1～5計）	7,411,875	9,401,672	9,801,608	8,486,334
1 人件費	5,656,839	7,369,619	7,612,455	6,577,692
2 事業費	845,622	973,435	1,332,891	1,230,716
3 事務費	420,971	572,181	404,294	432,334
4 賃借料土地・建物費用	277,167	325,827	309,172	119,976
5 その他の支出	211,276	160,610	142,796	125,615
③収支差額（①－②）	-152	693,160	71,931	723,727

⑤多機能的に行っている子育て支援事業のパターン

※実施割合が高い3事業の実施状況をもとに以下のとおり分類した。

- ・ 3つとも実施：利用者支援事業、放課後児童健全育成事業、一時預かり事業のいずれも実施（＋その他の事業）
- ・ 利＋放：利用者支援事業、放課後児童健全育成事業を実施（＋一時預かり事業以外のその他事業）
- ・ 利＋一時：利用者支援事業、一時預かり事業を実施（＋放課後児童健全育成事業以外のその他事業）
- ・ 放＋一時：放課後児童健全育成事業、一時預かり事業を実施（＋利用者支援事業以外のその他事業）
- ・ 利：利用者支援事業を実施（＋放課後児童健全育成事業、一時預かり事業以外のその他事業）
- ・ 放：放課後児童健全育成事業を実施（＋利用者支援事業、一時預かり事業以外のその他事業）
- ・ 一時：一時預かり事業を実施（＋利用者支援事業、放課後児童健全育成事業以外のその他事業）
- ・ その他：利用者支援事業、放課後児童健全育成事業、一時預かり事業以外のその他事業を実施
- ・ 実施していない：他事業をいずれも実施していない

＜直営＞ 図表 142 多機能的に行っている子育て支援事業のパターン
地域子育て支援拠点事業の収支状況（直営）（数値回答）

平均	3つとも実施	利＋放	利＋一時	放＋一時	利	放	一時	その他	実施していない
件数	8	26	26	—	104	31	61	64	219
①収入	—	—	—	—	—	—	—	—	—
②支出（1～5計）	18,618,443	12,443,604	18,197,114	—	13,685,949	15,020,549	12,238,618	11,067,153	16,261,949
1 人件費	15,522,417	11,249,379	14,415,657	—	11,061,561	13,461,894	10,421,549	8,897,015	12,242,195
2 事業費	1,206,504	880,389	868,279	—	1,280,949	830,506	963,725	768,607	743,097
3 事務費	780,591	259,630	2,475,205	—	315,078	673,821	377,953	825,005	1,410,984
4 賃借料土地・建物費用	939,170	9,890	410,434	—	120,752	0	452,690	264,975	1,529,117
5 その他の支出	169,761	44,316	27,538	—	907,609	54,328	22,701	311,550	336,556
③収支差額（①－②）	—	—	—	—	—	—	—	—	—

＜委託＞ 図表 143 多機能的に行っている子育て支援事業のパターン
地域子育て支援拠点事業の収支状況（委託）（数値回答）

平均	3つとも実施	利＋放	利＋一時	放＋一時	利	放	一時	その他	実施していない
件数	7	17	44	16	99	56	108	64	177
①収入	7,786,540	11,634,245	12,211,121	7,043,302	13,108,974	5,499,553	9,837,157	7,960,967	7,411,723
②支出（1～5計）	6,219,000	10,031,462	11,324,553	6,018,045	11,941,838	5,664,695	10,642,388	6,770,303	7,411,875
1 人件費	5,000,027	8,149,688	8,885,895	4,642,959	9,073,148	4,511,566	8,612,189	4,938,959	5,656,839
2 事業費	798,017	1,291,980	1,789,612	893,341	1,512,724	823,963	898,175	823,440	845,622
3 事務費	373,017	341,514	367,430	323,957	690,314	158,696	659,358	395,568	420,971
4 賃借料土地・建物費用	18,111	3,067	171,900	83,533	496,772	117,848	269,097	458,860	277,167
5 その他の支出	29,829	245,212	109,716	74,255	168,879	52,621	203,569	153,477	211,276
③収支差額（①－②）	1,567,540	1,602,784	886,568	1,025,257	1,167,136	-165,142	-805,231	1,190,664	-152

⑥利用親子組数×従事職員数別

<直営>

図表 144 利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点事業の収支状況（直営）（数値回答）

平均	①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
件数	170	43	157	146
①収入	—	—	—	—
②支出（1～5計）	7,065,634	15,796,047	16,564,404	22,151,639
1 人件費	5,901,264	7,660,589	14,432,941	17,341,540
2 事業費	579,363	1,004,164	771,155	1,461,471
3 事務費	181,793	268,845	1,065,370	2,419,496
4 賃借料土地・建物費用	126,568	6,688,371	103,112	523,018
5 その他の支出	276,647	174,079	191,825	406,114
③収支差額（①－②）	—	—	—	—

<委託>

図表 145 利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点事業の収支状況（委託）（数値回答）

平均	①小規模・職員少	②小規模・職員多	③中～大規模・職員少	④中～大規模・職員多
件数	190	72	130	187
①収入	7,160,533	9,194,429	8,093,256	11,620,277
②支出（1～5計）	6,989,005	8,119,157	7,263,330	11,323,655
1 人件費	5,679,756	6,274,766	5,655,341	8,447,982
2 事業費	726,997	971,092	829,095	1,525,648
3 事務費	328,318	291,593	428,568	679,166
4 賃借料土地・建物費用	125,073	439,632	185,325	485,958
5 その他の支出	128,861	142,074	165,000	184,900
③収支差額（①－②）	171,528	1,075,272	829,926	296,622

4. タイムスタディ調査

(1) 調査方法の概要

1) 記入方法

調査対象日の業務開始から終了までの時間、どのような業務にどの程度の時間を要したかを30分単位で記録していただいた。30分間に2つ以上の業務を同時に実施した場合は、もっとも時間をかけた業務のコード1つを選択するよう依頼した。

2) 業務コード分類

地域子育て支援拠点事業で想定される業務について、検討委員会での議論を経て以下のとおり12のコードを作成し、各業務時間について該当するコードを選択してもらった。調査票の具体例は参考資料を参照いただきたい。

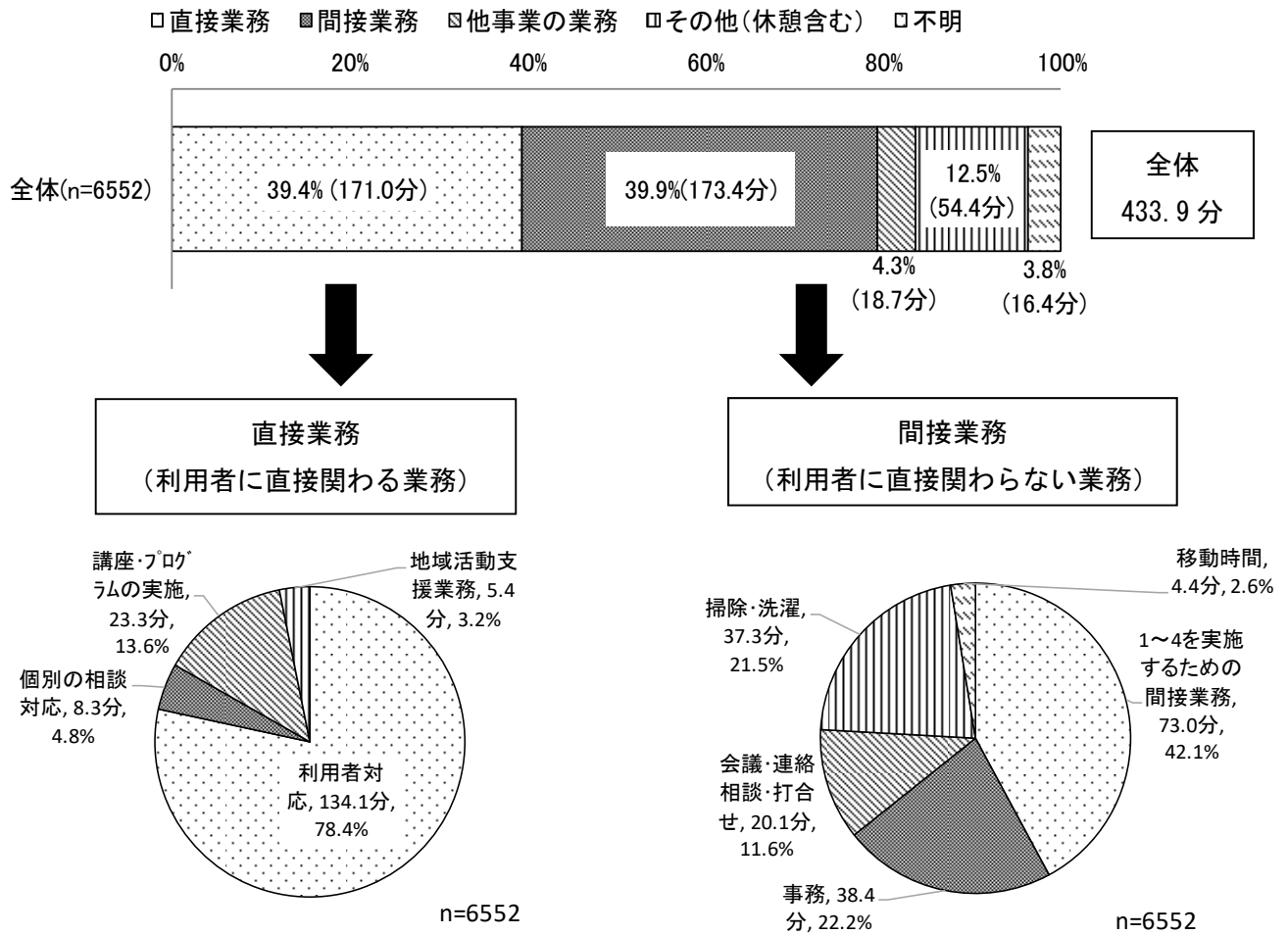
	業務コード	内容	具体的業務
直接業務 (利用者に直接関わる業務)	1. 利用者対応	○拠点の利用者に対して、声かけや見守り、会話、子どもの世話、情報提供、窓口対応等をした時間。	親子への声かけやあいさつ、親同士の関係の見守り、親同士の関係への働きかけ、親子との会話、子どもの世話・遊び、子ども同士の関係の見守り、拠点の説明・案内、チラシやパンフレット等の配付、窓口での対応など ※チラシ・パンフレットの作成は「5」に含める。
	2. 個別の相談対応	○拠点の利用者に対して、対面や電話、訪問等を通じて1対1で相談対応をした時間。	対面による相談、電話相談、メール相談、家庭訪問、巡回先での相談など
	3. 講座・プログラムの実施	○利用者向けの講座・プログラムの運営をした時間。	講座・プログラムの当日受付、進行 ※講座・プログラムの準備・振り返りは「5」に含める。
	4. 地域活動支援業務	○地域の人々や関係機関との連携に関する活動や、地域に向いて子育て中の親子に出会う活動等をした時間。	地域の人々や関連機関への情報提供、地域ボランティアの育成、子育てサークルや乳幼児検診など親子が集まる場への参加、地域の祭りや行事等への参加、他専門機関との共催事業の実施など
間接業務 (利用者に直接関わらない業務、拠点事業以外の業務)	5. 1～4を実施するための間接業務	○上記「1」～「4」の業務を実施するための準備や記録、振り返り、環境づくりなどの業務を行った時間。	チラシ・パンフレット・HP等の作成、相談記録・支援計画の作成、講座・プログラムの企画立案、場所の確保、参加者募集、資料作成、評価・反省、地域住民や他専門機関と協力して行う活動の準備、評価・反省など
	6. 事務	○直接的に「1」～「4」の業務に関わりのない、庶務・総務的な事務作業を行った時間。	経費精算、拠点業務全般に関する記録、市区町村に提出する書類作成など
	7. 会議・連絡相談・打合せ	○拠点内外の関係者との会議・連絡相談・打合せを行った時間。	拠点職員間、併設園職員、他専門機関、地域住民との口頭による報告・連絡、会議への出席など ※利用者との連絡相談については、簡易な内容の場合は「1」、個別相談の場合は「2」に含める。

業務コード	内容	具体的業務
8. 掃除・洗濯	○拠点内で掃除・洗濯、片付け等を行った時間。	拠点内の清掃・点検・消毒、おもちゃの後片付け・消毒、タオル・衣類の洗濯など
9. 移動時間	○各業務を実施する上で、移動に要した時間。	出張ひろばへの移動、地域の行事等への参加、拠点外で開催される会議への参加、家庭訪問に伴う移動時間など ※通勤時間は含まない。
10. 休憩時間	○業務から開放された休憩時間（昼休み等）。	※拠点で定められている休憩時間中に、実際には何らかの業務を行った場合は、該当する業務コードに含める。
11. 他事業の業務	○拠点の開所時間外に、拠点事業以外の業務に従事した時間。	併設園の保育事業、同一施設内で実施している他の子育て支援事業（利用者支援事業、放課後児童クラブ、一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業等）など
12. その他	○「1」～「11」にあてはまらない業務を実施した時間。	

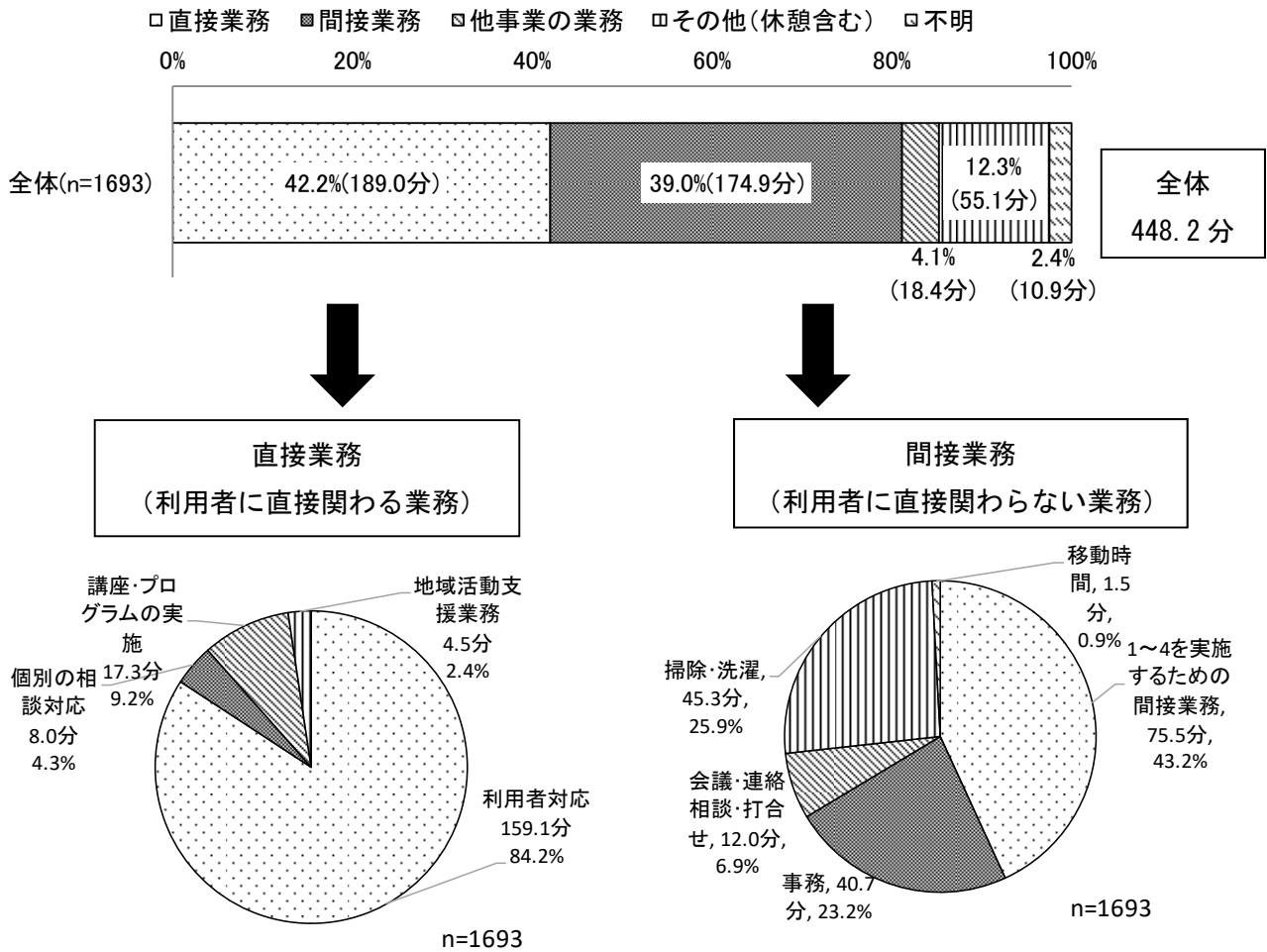
(2) 全体集計結果

職員全体の平均業務時間をみると、平日は合計 433.9 分、土日は合計 448.2 分となっている。各業務の内訳は、平日・土日とも「利用者対応」が約 130～160 分でもっとも長く、次いで「1～4 を実施するための間接業務」が約 75 分となっている。

図表 146 平日の平均業務時間（数値回答）



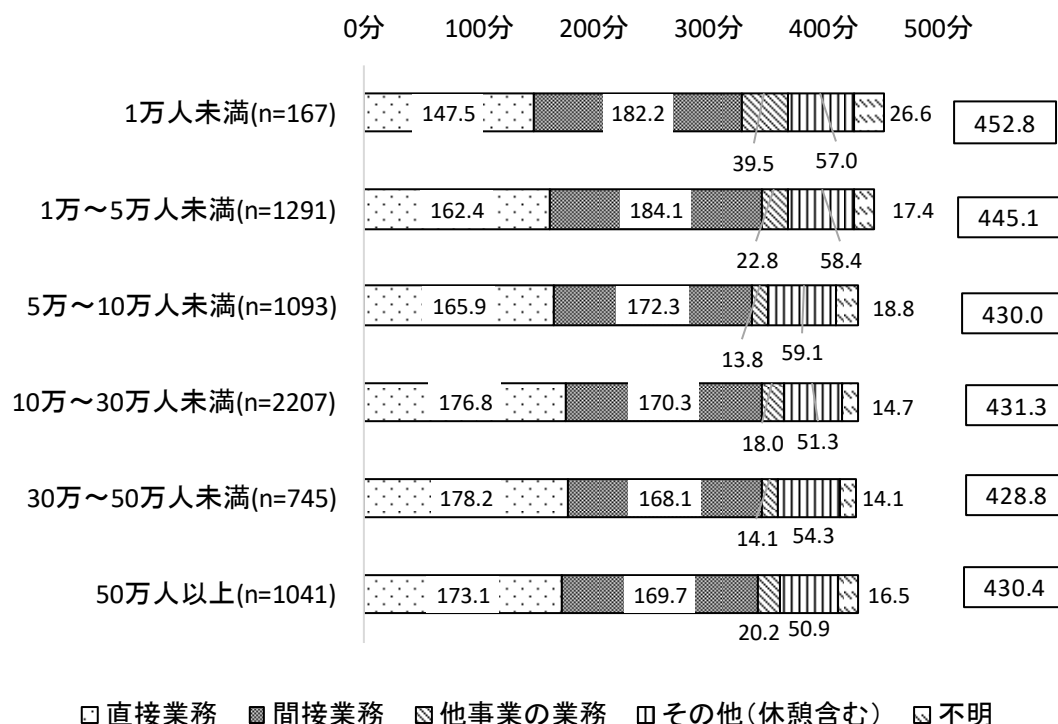
図表 147 土日の平均業務時間（数値回答）



(3) クロス集計結果

1) 人口規模別

図表 148 人口規模別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 149 人口規模別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	業務1～4を実施するための間接	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9	
国勢調査人口	1万人未満	167	114.8	6.7	20.8	5.1	89.2	43.7	14.7	32.2	2.4	42.4	39.5	14.6	26.6	452.8
	1万～5万人未満	1291	127.6	6.3	22.8	5.7	78.6	41.4	20.4	39.1	4.7	41.5	22.8	16.9	17.4	445.1
	5万～10万人未満	1093	128.4	8.7	23.4	5.4	76.7	32.9	20.5	37.7	4.5	38.7	13.8	20.4	18.8	430.0
	10万～30万人未満	2207	143.0	8.3	21.1	4.3	70.9	38.7	18.5	38.3	3.9	38.6	18.0	12.7	14.7	431.3
	30万～50万人未満	745	136.7	10.5	24.5	6.5	67.2	39.3	19.2	38.6	3.8	37.3	14.1	17.0	14.1	428.8
	50万人以上	1041	130.1	8.9	27.5	6.6	68.1	38.7	24.2	32.7	6.1	35.7	20.2	15.2	16.5	430.4

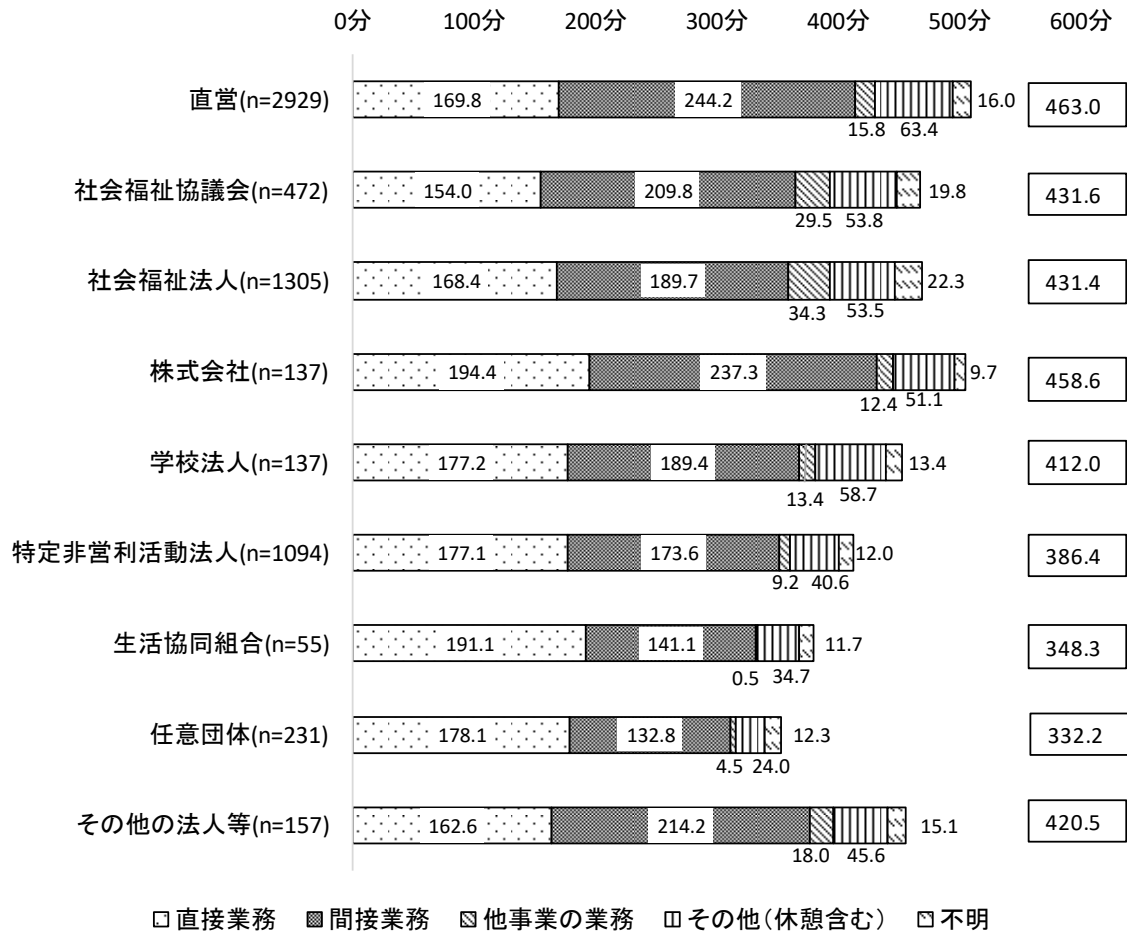
図表 150 人口規模別 平日の平均業務時間：割合（％）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	業務 1～4を実施するための間接	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0	
国勢調査人口	1万人未満	167	28.3	1.4	4.5	1.2	19.5	8.6	3.1	7.3	0.5	9.1	7.8	2.9	5.7	100.0
	1万～5万人未満	1291	31.1	1.4	5.1	1.3	17.4	8.6	4.3	9.0	1.0	9.0	4.4	3.4	4.1	100.0
	5万～10万人未満	1093	31.8	2.0	5.4	1.2	17.5	7.1	4.5	9.1	1.0	8.6	2.8	4.4	4.6	100.0
	10万～30万人未満	2207	35.4	1.9	5.2	1.0	15.7	8.3	4.0	9.3	0.9	8.3	3.8	2.8	3.6	100.0
	30万～50万人未満	745	34.2	2.4	5.7	1.4	15.2	8.6	4.5	9.3	0.8	7.9	2.8	3.5	3.5	100.0
	50万人以上	1041	32.6	2.4	6.5	1.5	15.3	8.3	5.2	7.9	1.3	7.6	4.4	3.1	3.9	100.0

※割合は、個人の業務時間の割合を積み上げて平均したものであるため、図表 149 内訳の割合とは一致しない。
以下同様。

2) 運営主体別

図表 151 運営主体別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 152 運営主体別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

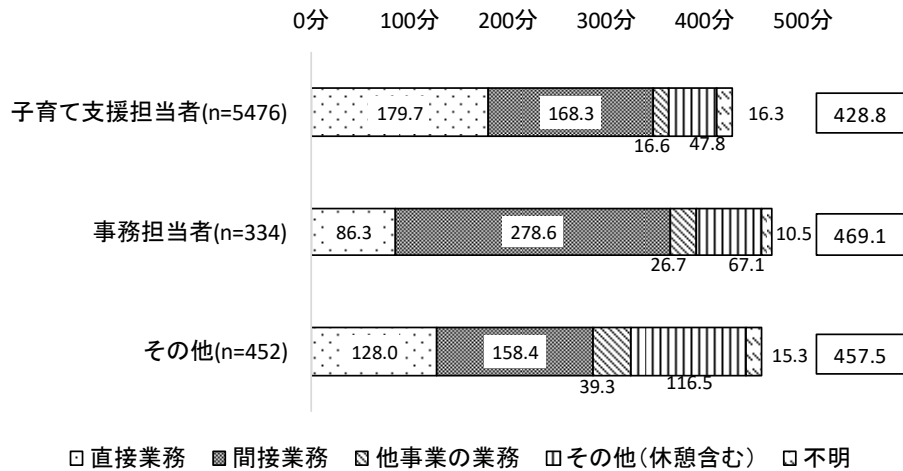
		件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体		6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
運営主体	直営	2929	128.1	8.3	26.8	6.4	85.8	44.1	22.4	40.7	5.0	46.1	15.8	17.3	16.0	463.0
	社会福祉協議会	472	122.0	6.1	22.6	3.2	76.2	40.3	19.7	35.7	2.6	35.3	29.5	18.5	19.8	431.6
	社会福祉法人	1305	129.6	9.8	23.5	5.5	66.1	30.7	16.3	36.3	3.5	36.8	34.3	16.7	22.3	431.4
	株式会社	137	147.3	11.5	33.0	2.6	99.7	32.0	19.0	39.3	0.9	46.3	12.4	4.8	9.7	458.6
	学校法人	137	139.2	9.5	25.3	3.2	68.1	23.6	14.9	38.9	3.8	40.0	13.4	18.7	13.4	412.0
	特定非営利活動法人	1094	149.9	7.8	14.7	4.8	51.8	38.0	20.7	31.6	5.3	26.2	9.2	14.5	12.0	386.4
	生活協同組合	55	180.7	6.0	3.8	0.5	47.5	7.6	13.8	34.7	6.5	30.9	0.5	3.8	11.7	348.3
	任意団体	231	153.5	7.0	12.8	4.8	40.0	25.2	9.9	33.3	4.9	19.5	4.5	4.5	12.3	332.2
	その他の法人等	157	128.4	4.6	26.4	3.2	66.9	46.8	29.5	32.1	3.9	35.1	18.0	10.5	15.1	420.5

図表 153 運営主体別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

		件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体		6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
運営主体	直営	2929	29.1	1.8	5.9	1.4	18.5	8.8	4.6	8.9	1.0	9.7	3.2	3.4	3.7	100.0
	社会福祉協議会	472	30.3	1.4	5.8	0.7	17.5	8.2	4.3	8.6	0.5	7.5	6.6	3.8	4.7	100.0
	社会福祉法人	1305	31.7	2.4	5.6	1.2	15.0	6.7	3.6	8.8	0.8	8.2	6.9	3.6	5.4	100.0
	株式会社	137	34.2	2.5	6.9	0.5	21.1	6.9	3.8	8.7	0.2	9.5	2.7	0.9	2.1	100.0
	学校法人	137	35.8	2.4	6.5	0.8	15.9	5.2	3.9	9.4	0.8	9.3	2.8	4.0	3.1	100.0
	特定非営利活動法人	1094	41.9	2.0	3.9	1.1	12.7	9.2	4.9	8.7	1.2	5.9	2.0	3.4	3.1	100.0
	生活協同組合	55	54.8	1.4	1.8	0.1	13.3	1.8	3.3	9.7	2.0	7.5	0.1	0.8	3.3	100.0
	任意団体	231	48.5	2.0	4.1	1.4	10.7	7.4	2.7	10.9	1.3	5.0	0.9	1.2	3.9	100.0
	その他の法人等	157	32.9	1.2	6.6	0.8	15.0	10.1	6.6	8.5	0.9	7.6	4.3	2.1	3.5	100.0

3) 職種別

図表 154 職種別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 155 職種別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

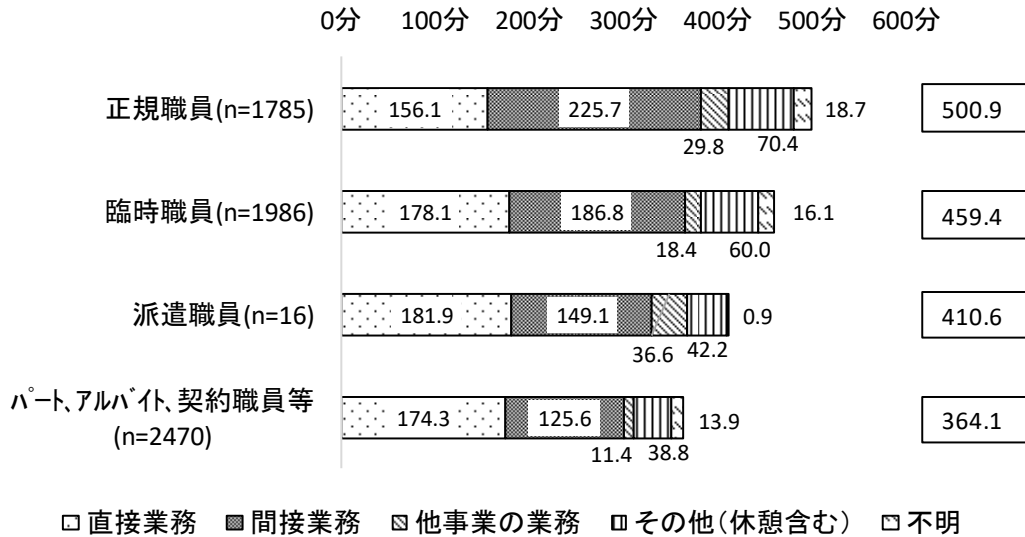
職種	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
子育て支援担当者	5476	140.6	8.8	24.7	5.7	76.5	29.3	19.6	38.5	4.4	38.4	16.6	9.4	16.3	428.8
事務担当者	334	64.2	5.2	13.3	3.6	50.2	170.3	26.2	24.0	7.9	43.0	26.7	24.1	10.5	469.1
その他	452	105.5	3.8	14.9	3.7	45.3	51.9	23.6	34.1	3.4	37.6	39.3	78.9	15.3	457.5

図表 156 職種別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

職種	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
子育て支援担当者	5476	35.0	2.0	5.8	1.3	17.2	6.3	4.3	9.2	1.0	8.4	3.5	2.0	3.9	100.0
事務担当者	334	14.8	1.3	2.8	0.7	10.5	36.9	5.4	5.5	1.5	8.7	4.9	4.6	2.4	100.0
その他	452	25.3	0.9	3.6	0.9	9.4	10.0	5.2	8.2	0.7	7.9	8.2	16.1	3.8	100.0

4) 雇用形態別

図表 157 雇用形態別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 158 職種別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

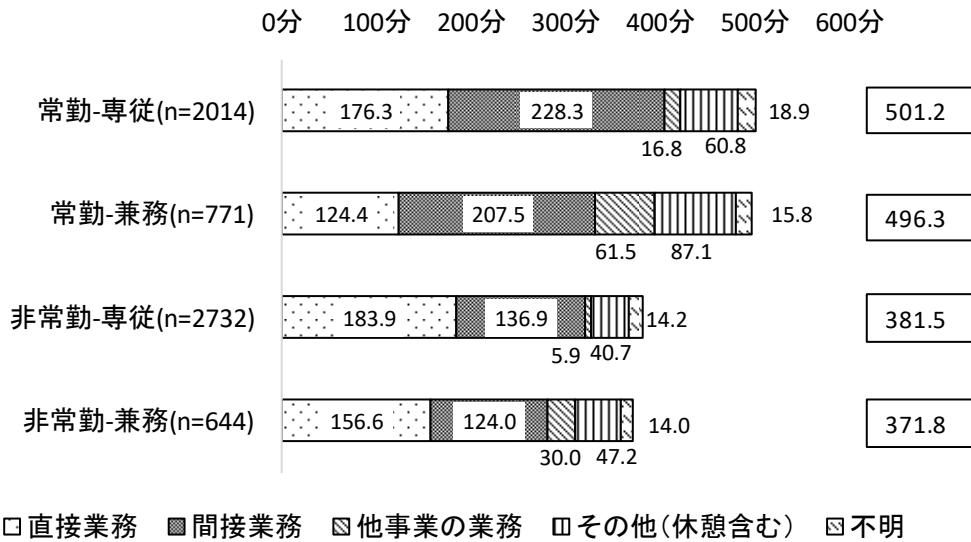
雇用形態	職種	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
	全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
雇用形態	正規職員	1785	113.3	8.6	25.7	8.5	78.0	72.6	32.0	35.6	7.5	43.5	29.8	26.9	18.7	500.6
	臨時職員	1986	139.7	8.2	25.4	4.8	90.9	31.5	18.3	42.3	3.8	45.7	18.4	14.3	16.1	459.4
	派遣職員	16	152.8	16.9	12.2	0.0	50.6	53.4	17.8	27.2	0.0	37.5	36.6	4.7	0.9	410.6
	パート、アルバイト、契約職員等	2470	142.7	7.7	20.1	3.8	55.2	19.5	13.5	34.6	2.9	29.6	11.4	9.2	13.9	364.1

図表 159 職種別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

雇用形態	職種	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
	全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
雇用形態	正規職員	1785	24.5	1.7	5.0	1.7	15.2	13.9	6.2	7.2	1.5	8.5	5.5	5.0	4.0	100.0
	臨時職員	1986	31.2	1.8	5.6	1.0	19.4	6.8	3.8	9.3	0.8	9.8	3.8	3.0	3.8	100.0
	派遣職員	16	42.2	3.5	2.7	0.0	13.7	10.3	4.7	6.7	0.0	8.5	6.8	0.9	0.2	100.0
	パート、アルバイト、契約職員等	2470	40.7	2.1	5.7	1.0	14.7	5.3	3.6	9.9	0.8	7.2	2.8	2.4	3.8	100.0

5) 勤務形態別

図表 160 勤務形態別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 161 勤務形態別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

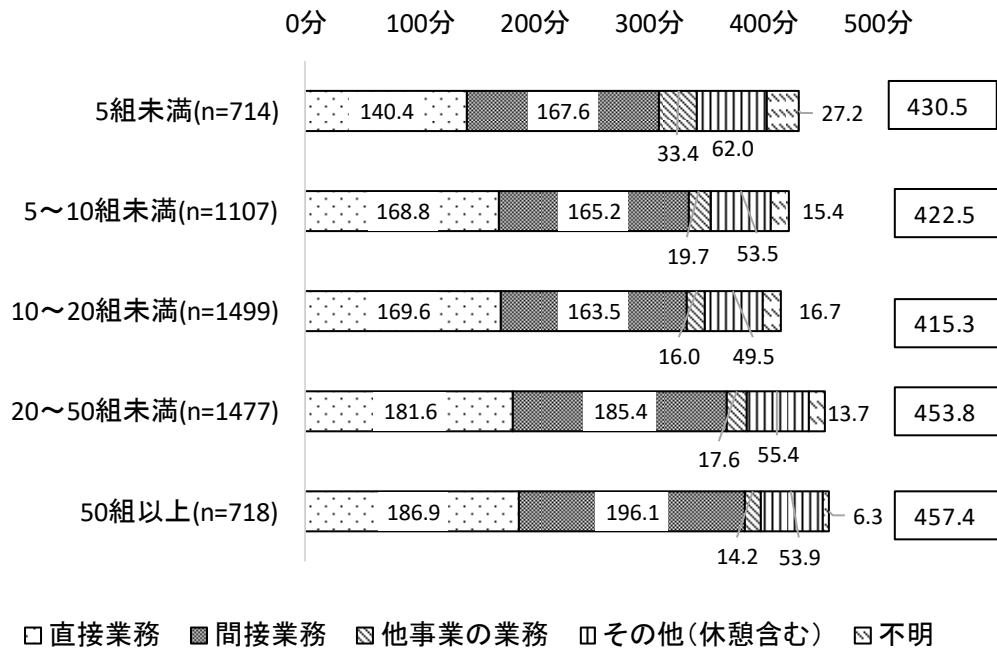
勤務形態	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
常勤-専従	2014	131.1	9.1	28.2	8.0	96.2	55.0	28.0	42.6	6.4	47.0	16.8	13.9	18.9	501.2
常勤-兼務	771	88.0	6.7	25.0	4.7	70.5	74.9	27.0	29.0	6.2	44.3	61.5	42.7	15.8	496.3
非常勤-専従	2732	151.3	8.0	20.8	3.8	61.2	20.8	14.2	37.8	2.9	33.3	5.9	7.3	14.2	381.5
非常勤-兼務	644	124.4	7.7	18.6	5.9	57.0	21.2	13.9	29.2	2.8	30.2	30.0	17.0	14.0	371.8

図表 162 勤務形態別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

勤務形態	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
常勤-専従	2014	27.0	1.8	5.7	1.6	18.9	10.6	5.4	8.6	1.3	9.4	3.2	2.6	4.1	100.0
常勤-兼務	771	19.0	1.4	5.0	0.9	14.0	14.8	5.5	5.8	1.2	8.8	11.8	8.2	3.5	100.0
非常勤-専従	2732	41.0	2.0	5.5	1.0	15.7	5.4	3.6	10.3	0.7	7.8	1.4	1.8	3.7	100.0
非常勤-兼務	644	36.0	2.2	5.2	1.5	14.7	5.6	3.2	7.9	0.7	7.3	7.4	4.3	4.0	100.0

6) 1日あたり利用親子組数別

図表 163 1日あたり利用親子組数別 平日の平均業務時間(分)(数値回答)



図表 164 1日あたり利用親子組数別 平日の平均業務時間:内訳(分)(数値回答)

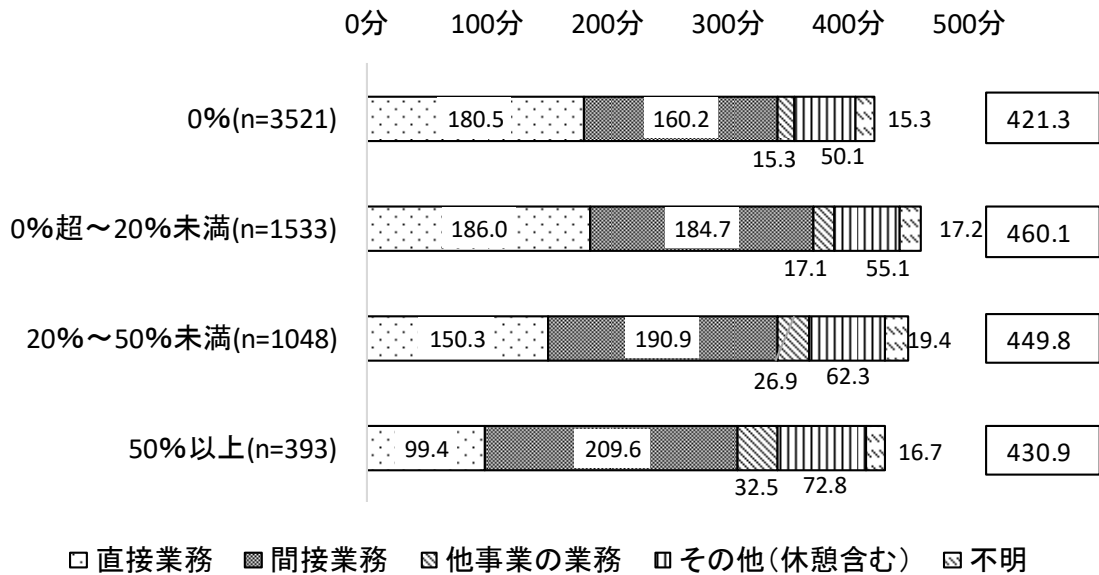
親子組数	人数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
																全体
全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9	
1日あたりの利用親子組数	5組未満	714	108.3	5.2	21.5	5.4	74.2	36.6	17.6	34.5	4.7	35.2	33.4	26.8	27.2	430.5
	5~10組未満	1107	130.6	7.6	25.1	5.5	71.7	35.3	17.8	35.9	4.4	36.5	19.7	17.0	15.4	422.5
	10~20組未満	1499	135.2	6.8	23.7	3.9	67.1	35.6	18.5	37.3	5.0	35.5	16.0	14.1	16.7	415.3
	20~50組未満	1477	143.0	10.0	23.1	5.5	75.7	40.9	24.8	39.5	4.5	42.9	17.6	12.6	13.7	453.8
	50組以上	718	144.4	11.0	23.4	8.0	83.7	43.7	27.4	37.1	4.2	44.0	14.2	9.9	6.3	457.4

図表 165 1日あたり利用親子組数別 平日の平均業務時間：割合（％）（数値回答）

		件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体		6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
1日あたりの利用親子組数	5組未満	714	27.4	1.2	5.3	1.2	16.5	8.4	4.0	8.5	1.0	7.6	6.6	5.5	6.7	100.0
	5～10組未満	1107	33.7	1.8	6.1	1.2	16.3	7.5	4.0	8.9	0.9	8.1	4.0	3.6	3.7	100.0
	10～20組未満	1499	35.3	1.8	5.7	1.0	15.6	7.9	4.2	9.1	1.1	7.9	3.2	3.0	4.2	100.0
	20～50組未満	1477	33.1	2.3	5.4	1.1	16.4	8.2	5.3	8.9	1.0	8.9	3.8	2.7	3.1	100.0
	50組以上	718	33.7	2.4	5.0	1.6	17.8	9.0	5.5	8.3	0.8	9.1	3.2	2.0	1.4	100.0

7) 平日不在時間割合別

図表 166 平日の利用親子不在時間割合別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 167 平日の利用親子不在時間割合別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

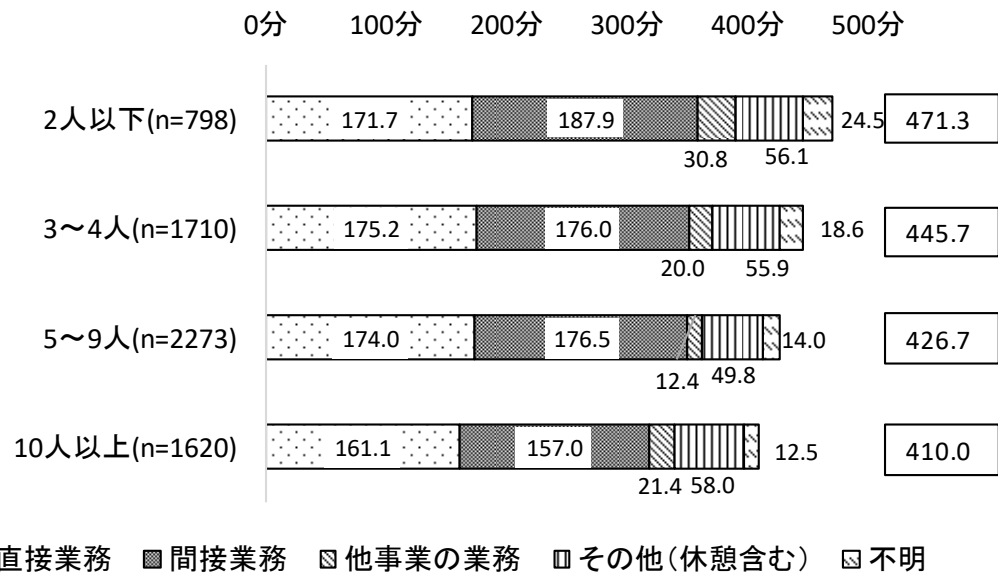
	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
																全体
平日不在時間割合	0%	3521	144.2	9.4	21.3	5.6	62.7	37.9	19.5	35.7	4.4	36.2	15.3	13.8	15.3	421.3
	0%超~20%未満	1533	146.1	8.4	26.3	5.2	80.9	37.9	20.1	41.2	4.6	42.8	17.1	12.3	17.2	460.1
	20%~50%未満	1048	112.8	6.8	26.4	4.3	88.6	37.0	22.7	38.6	4.0	41.7	26.9	20.5	19.4	449.8
	50%以上	393	67.1	2.7	22.5	7.1	96.9	49.9	21.2	36.0	5.6	39.6	32.5	33.2	16.7	430.9

図表 168 平日の利用親子不在時間割合別 平日の平均業務時間：内訳（%）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
																全体
平日不在時間割合	0%	3521	37.0	2.3	5.3	1.3	14.2	8.1	4.3	8.7	1.0	7.8	3.3	2.9	3.8	100.0
	0%超~20%未満	1533	33.6	1.8	5.6	1.1	17.4	7.7	4.1	9.1	0.9	9.0	3.3	2.4	3.9	100.0
	20%~50%未満	1048	26.6	1.5	5.9	1.0	19.6	7.8	4.8	9.0	0.9	9.0	5.3	4.2	4.4	100.0
	50%以上	393	16.9	0.7	5.2	1.5	22.6	10.8	4.8	8.9	1.2	8.9	6.8	7.3	4.3	100.0

8) 従事職員数別

図表 169 従事職員数別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 170 従事職員数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

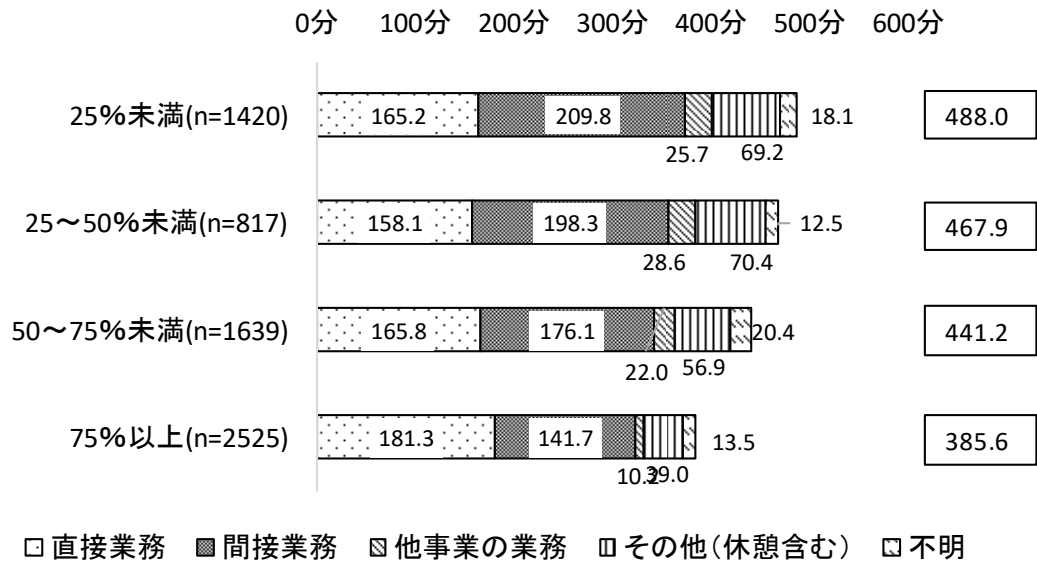
		件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体		6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
従事職員数	2人以下	798	130.8	9.4	26.4	5.2	91.8	32.7	17.5	41.8	4.2	41.4	30.8	14.7	24.5	471.0
	3~4人	1710	131.6	7.4	30.3	5.9	78.4	34.2	19.3	39.4	4.7	41.7	20.0	14.2	18.6	445.7
	5~9人	2273	136.6	8.9	23.2	5.3	73.2	42.2	19.7	37.0	4.3	39.1	12.4	10.7	14.0	426.7
	10人以上	1620	133.6	7.8	14.5	5.2	56.8	39.3	23.0	33.2	4.8	33.0	21.4	25.0	12.5	410.0

図表 171 従事職員数別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

		件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体		6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
従事職員数	2人以下	798	28.6	2.0	5.8	1.1	19.3	6.6	3.5	9.1	0.8	8.8	5.8	3.0	5.6	100.0
	3~4人	1710	31.2	1.8	6.9	1.3	17.2	7.2	4.2	9.0	1.0	9.0	3.9	2.9	4.3	100.0
	5~9人	2273	34.3	2.1	5.6	1.2	16.9	9.1	4.3	8.8	1.0	8.5	2.6	2.2	3.5	100.0
	10人以上	1620	36.0	1.9	3.6	1.2	13.1	8.5	5.1	8.9	1.1	7.2	5.8	3.0	5.6	100.0

9) 非常勤比率

図表 172 非常勤比率別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



□ 直接業務 ■ 間接業務 ▨ 他事業の業務 ▩ その他(休憩含む) ◻ 不明

図表 173 非常勤比率別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

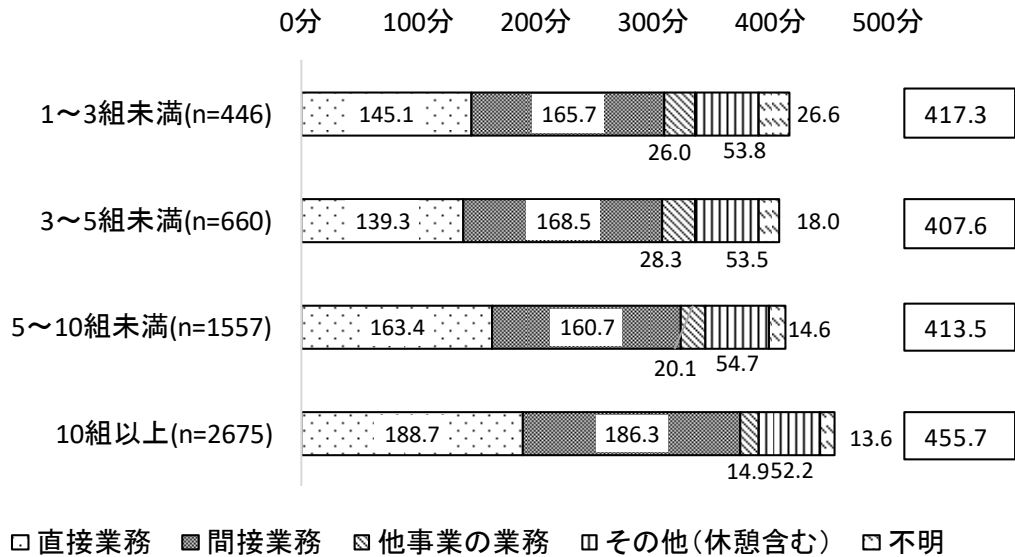
	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
																全体
全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9	
非常勤比率	25%未満	1420	123.6	6.9	28.8	6.0	90.7	47.9	26.1	39.5	5.6	45.4	25.7	23.7	18.1	488.0
	25~50%未満	817	116.3	8.6	26.8	6.4	82.0	47.7	24.6	37.9	6.2	44.3	28.6	26.1	12.5	467.9
	50~75%未満	1639	128.1	8.2	23.4	6.0	72.9	39.9	20.9	37.5	4.9	39.9	22.0	17.0	20.4	441.2
	75%以上	2525	148.9	9.0	19.0	4.4	59.6	28.4	14.9	35.7	3.1	31.9	10.2	7.1	13.5	385.6

図表 174 非常勤比率別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
非常勤比率	25%未満	1420	26.7	1.4	6.1	1.2	18.2	9.2	5.1	8.2	1.1	9.2	4.9	4.6	100.0
	25~50%未満	817	26.1	1.9	6.0	1.3	17.3	9.5	5.3	8.2	1.3	9.2	5.9	5.3	100.0
	50~75%未満	1639	31.1	1.8	5.4	1.3	16.4	8.2	4.5	8.8	1.0	8.6	4.3	3.7	100.0
	75%以上	2525	40.6	2.4	5.0	1.1	14.8	7.1	3.6	9.6	0.8	7.4	2.4	1.7	100.0

10) 職員 1 人あたり利用親子組数

図表 175 職員 1 人あたり利用親子組数別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



□ 直接業務 ■ 間接業務 ▨ 他事業の業務 ▩ その他(休憩含む) □ 不明

図表 176 職員 1 人あたり利用親子組数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

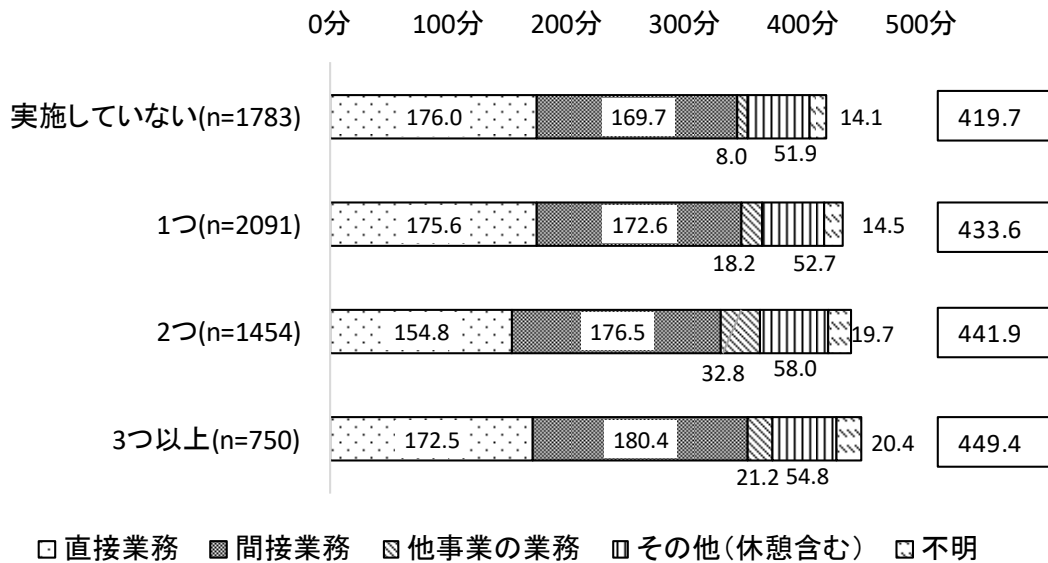
親子組数	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
1 組未満	120	116.9	5.0	24.6	2.6	61.1	52.8	16.7	37.5	4.8	40.8	22.3	60.5	27.3	472.8
1~3 組未満	446	111.0	5.2	21.3	7.6	72.9	37.5	19.5	29.6	6.2	32.7	26.0	21.1	26.6	417.3
3~5 組未満	660	108.5	5.1	21.3	4.4	72.6	37.9	19.0	34.9	4.0	33.6	28.3	19.9	18.0	407.6
5~10 組未満	1557	128.5	7.3	22.7	4.8	65.1	36.6	19.6	35.1	4.2	36.2	20.1	18.5	14.6	413.5
10 組以上	2675	147.9	10.2	24.9	5.9	78.9	38.9	23.2	40.5	4.7	42.6	14.9	9.6	13.6	455.7

図表 177 職員 1 人あたり利用親子組数別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

親子組数	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1~4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
1 組未満	120	26.6	1.2	4.9	0.5	12.6	10.7	3.2	8.7	0.9	8.4	4.3	11.4	6.6	100.0
1~3 組未満	446	29.7	1.1	5.5	1.6	16.1	8.6	4.8	7.8	1.4	7.1	5.1	4.7	6.5	100.0
3~5 組未満	660	30.1	1.3	5.2	1.1	17.2	8.5	4.2	9.2	0.9	7.6	5.8	4.3	4.5	100.0
5~10 組未満	1557	34.0	1.9	5.6	1.2	15.2	8.1	4.5	8.8	1.0	8.1	4.1	3.9	3.6	100.0
10 組以上	2675	34.0	2.2	5.6	1.2	17.0	7.9	4.8	9.0	1.0	8.9	3.2	2.0	3.1	100.0

11) 多機能的に実施している事業数別

図表 178 多機能的に実施している事業数別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 179 多機能的に実施している事業数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

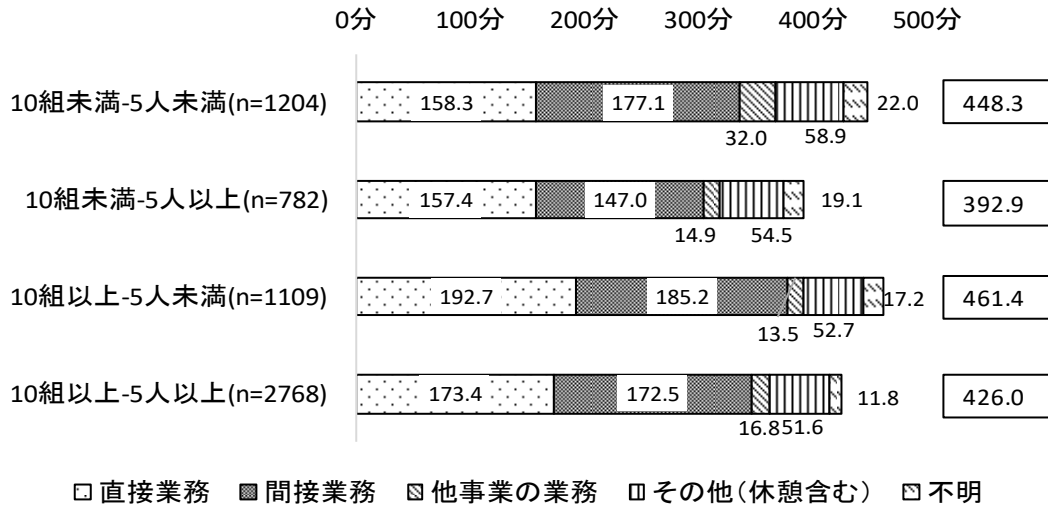
	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
																全体
全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9	
子育て支援事業の数	実施していない	1783	135.9	8.0	27.5	4.6	72.7	36.5	16.9	39.3	4.3	38.6	8.0	13.3	14.1	419.7
	1つ	2091	139.4	8.8	21.8	5.6	74.1	36.1	18.8	39.4	4.2	38.7	18.2	14.0	14.5	433.6
	2つ	1454	119.3	8.5	20.8	6.2	68.2	43.1	25.5	34.6	5.1	38.0	32.8	19.9	19.7	441.9
	3つ以上	750	138.2	8.1	19.3	6.9	77.2	43.8	21.6	32.7	5.2	40.2	21.2	14.7	20.4	449.4

図表 180 多機能的に実施している事業数別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
																全体
全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0	
子育て支援事業の数	実施していない	1783	35.1	2.0	6.5	1.1	16.4	8.0	3.8	9.8	1.0	8.5	1.6	2.8	3.5	100.0
	1つ	2091	34.1	2.1	5.2	1.2	16.8	7.7	4.2	9.3	0.9	8.3	3.7	3.0	3.5	100.0
	2つ	1454	29.2	1.9	5.0	1.3	15.0	9.1	5.4	8.0	1.1	8.1	7.0	4.2	4.8	100.0
	3つ以上	750	33.2	1.8	4.1	1.6	16.8	8.8	4.6	7.5	1.1	8.5	4.3	3.0	4.7	100.0

12) 利用親子組数 × 従事職員数

図表 181 利用親子組数 × 従事職員数別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



図表 182 利用親子組数 × 従事職員数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9	
利用親子組数 × 従事職員数	①小規模・職員少	1204	118.2	7.2	26.5	6.5	83.9	32.0	17.3	39.1	4.7	40.7	32.0	18.2	22.0	448.3
	②小規模・職員多	782	128.5	5.4	19.3	4.1	53.7	41.9	16.5	30.6	4.4	28.5	14.9	26.0	19.1	392.9
	③中〜大規模・職員少	1109	146.7	8.9	32.0	5.1	82.2	36.0	20.6	41.8	4.7	42.8	13.5	9.9	17.2	461.4
	④中〜大規模・職員多	2768	139.0	9.0	19.7	5.7	69.0	39.4	22.8	36.8	4.6	38.6	16.8	12.9	11.8	426.0

図表 183 利用親子組数 × 従事職員数別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0	
利用親子組数 × 従事職員数	①小規模・職員少	1204	28.0	1.6	6.1	1.4	18.4	6.8	3.6	9.1	1.0	8.9	6.3	3.8	5.1	100.0
	②小規模・職員多	782	36.2	1.4	5.0	0.9	13.1	9.5	4.0	8.5	1.0	6.5	3.3	5.5	5.0	100.0
	③中〜大規模・職員少	1109	33.1	2.1	7.2	1.0	17.5	7.3	4.4	9.1	0.9	9.0	2.6	1.8	3.9	100.0
	④中〜大規模・職員多	2768	35.2	2.1	4.7	1.3	15.7	8.4	4.9	8.9	1.0	8.3	3.7	2.8	2.9	100.0

図表 184 利用親子組数×従事職員数別 土日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	1693	159.1	8.0	17.3	4.5	75.5	40.7	12.0	45.3	1.5	41.2	18.4	13.9	10.9	448.2	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	147	121.4	6.3	12.7	2.4	91.2	40.0	10.6	40.3	1.6	37.8	26.1	33.1	11.2	434.8
	②小規模・職員多	149	140.5	1.0	6.0	4.6	65.0	48.1	11.9	37.7	1.0	31.4	17.3	37.4	14.9	417.0
	③中～大規模・職員少	239	168.5	7.2	21.4	7.9	75.4	40.8	13.4	51.5	2.1	42.3	7.2	10.2	9.4	457.2
	④中～大規模・職員多	960	168.6	8.6	16.7	4.7	75.3	39.3	10.9	47.4	1.6	42.0	17.5	9.2	9.5	451.3

図表 185 利用親子組数×従事職員数別 土日の平均業務時間：割合（％）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	1693	36.9	1.8	4.1	1.0	16.6	8.6	2.5	10.3	0.3	8.5	4.0	2.9	2.5	100.0	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	147	29.9	1.7	3.3	0.5	20.6	8.7	2.3	9.7	0.3	7.9	5.4	7.0	2.7	100.0
	②小規模・職員多	149	37.0	0.2	1.4	1.0	14.9	10.8	2.8	9.5	0.5	6.6	3.9	7.3	4.2	100.0
	③中～大規模・職員少	239	37.5	1.6	4.8	1.8	17.2	8.5	2.7	11.5	0.4	8.7	1.5	1.9	2.0	100.0
	④中～大規模・職員多	960	38.7	1.8	4.0	1.1	16.3	8.3	2.2	10.7	0.3	8.6	3.9	2.0	2.1	100.0

<常勤専従>

図表 186 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（常勤専従）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	2014	131.1	9.1	28.2	8.0	96.2	55.0	28.0	42.6	6.4	47.0	16.8	13.9	18.9	501.2	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	1785	115.3	7.9	26.8	8.2	102.2	43.8	22.1	42.6	7.1	45.8	31.0	19.7	24.2	496.8
	②小規模・職員多	1986	147.2	5.7	19.1	5.9	71.9	61.4	23.0	31.3	4.7	38.2	8.6	30.3	20.4	467.9
	③中～大規模・職員少	16	148.8	9.6	35.2	6.0	96.4	44.8	23.5	45.3	5.5	47.4	10.4	10.9	17.2	501.0
	④中～大規模・職員多	2470	130.0	10.6	26.1	10.4	96.9	61.5	36.7	45.3	7.2	49.6	12.6	9.9	14.5	511.3

図表 187 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：割合（%）（常勤専従）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	2014	27.0	1.8	5.7	1.6	18.9	10.6	5.4	8.6	1.3	9.4	3.2	2.6	4.1	100.0	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	1785	23.7	1.6	5.4	1.6	20.4	8.6	4.3	8.6	1.4	9.4	5.8	3.8	5.3	100.0
	②小規模・職員多	1986	33.4	1.1	4.4	1.1	14.6	12.0	4.7	7.4	1.2	7.6	1.6	5.6	5.3	100.0
	③中～大規模・職員少	16	30.5	1.9	7.1	1.2	19.1	8.5	4.6	9.0	1.0	9.5	1.9	2.0	3.6	100.0
	④中～大規模・職員多	2470	26.1	2.1	5.1	2.0	18.7	11.7	6.9	8.8	1.4	9.7	2.5	1.8	3.1	100.0

<常勤兼務>

図表 188 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（常勤兼務）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	771	88.0	6.7	25.0	4.7	70.5	74.9	27.0	29.0	6.2	44.3	61.5	42.7	15.8	496.3	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	155	80.6	8.0	31.9	4.3	71.8	43.5	17.5	31.1	2.0	43.5	101.3	42.0	21.0	498.5
	②小規模・職員多	126	89.4	7.4	25.3	4.0	66.3	82.6	26.6	21.4	6.6	43.1	37.8	57.8	17.8	486.2
	③中～大規模・職員少	137	108.8	6.1	37.6	7.1	87.7	68.0	27.6	35.5	7.3	43.9	38.3	24.0	18.7	510.5
	④中～大規模・職員多	296	84.2	5.8	17.2	4.8	64.1	91.1	33.7	28.3	7.8	46.1	59.7	42.3	9.7	494.7

図表 189 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：割合（％）（常勤兼務）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	771	19.0	1.4	5.0	0.9	14.0	14.8	5.5	5.8	1.2	8.8	11.8	8.2	3.5	100.0
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	155	18.0	1.6	6.2	0.9	9.4	3.3	6.2	0.3	8.8	19.0	8.0	4.2	100.0
	②小規模・職員多	126	20.5	1.4	4.8	0.8	16.6	6.0	4.2	1.3	8.6	7.4	11.4	3.8	100.0
	③中～大規模・職員少	137	21.4	1.2	8.0	1.4	12.7	5.4	6.8	1.3	8.8	7.2	4.2	4.5	100.0
	④中～大規模・職員多	296	18.3	1.2	3.6	0.9	17.7	6.9	5.8	1.5	9.2	11.5	8.5	2.1	100.0

<非常勤専従>

図表 190 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（非常勤専従）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	2732	151.3	8.0	20.8	3.8	61.2	20.8	14.2	37.8	2.9	33.3	5.9	7.3	14.2	381.5
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	427	127.7	7.0	26.2	4.6	18.4	14.1	40.6	3.4	37.8	5.7	10.0	15.4	384.3
	②小規模・職員多	321	142.8	3.3	16.5	4.0	24.1	10.8	36.1	4.4	21.3	7.7	8.1	19.8	346.1
	③中～大規模・職員少	400	159.9	9.5	27.8	2.8	16.7	16.1	41.0	3.1	37.9	4.0	4.7	16.2	404.8
	④中～大規模・職員多	1322	159.1	8.4	18.5	3.5	22.1	15.0	36.0	2.5	33.2	6.4	7.5	11.5	382.3

図表 191 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：割合（％）（非常勤専従）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
全体	2732	41.0	2.0	5.5	1.0	15.7	5.4	3.6	10.3	0.7	7.8	1.4	1.8	3.7	100.0
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	427	34.3	1.8	6.7	1.2	18.8	4.8	10.9	0.8	9.3	1.4	2.5	4.0	100.0
	②小規模・職員多	321	43.1	1.0	5.3	1.0	13.4	6.7	11.2	1.0	5.1	1.8	2.2	5.1	100.0
	③中～大規模・職員少	400	40.6	2.2	7.2	0.6	16.0	4.1	10.2	0.7	8.6	0.8	1.0	3.7	100.0
	④中～大規模・職員多	1322	43.1	2.1	4.9	0.9	15.0	5.6	9.8	0.6	7.6	1.6	1.8	3.1	100.0

<非常勤兼務>

図表 192 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：内訳（分）（非常勤兼務）（数値回答）

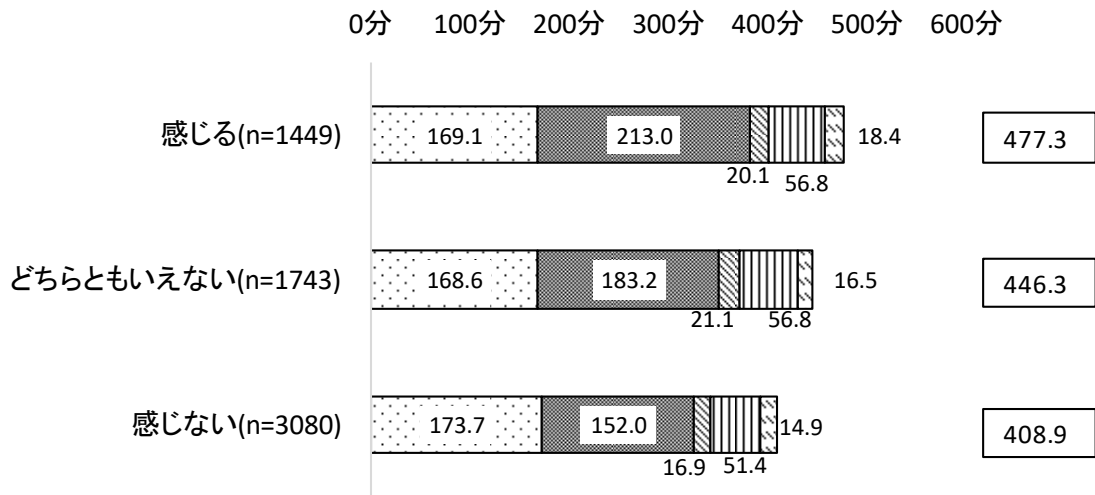
	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	644	124.4	7.7	18.6	5.9	57.0	21.2	13.9	29.2	2.8	30.2	30.0	17.0	14.0	371.8	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	82	110.0	3.1	22.4	14.4	57.9	15.2	9.3	29.6	2.4	31.1	49.9	15.0	23.4	383.7
	②小規模・職員多	123	111.0	6.8	23.8	3.3	38.7	21.5	15.4	24.5	2.3	17.4	18.3	24.0	20.5	327.4
	③中～大規模・職員少	51	129.8	4.7	21.8	6.2	86.5	21.8	12.8	30.5	1.8	37.5	37.4	4.4	9.1	404.1
	④中～大規模・職員多	364	131.9	9.6	16.3	4.8	59.4	20.3	14.2	29.5	3.2	32.8	29.1	17.6	9.7	378.4

図表 193 利用親子組数×従事職員数別 平日の平均業務時間：割合（%）（非常勤兼務）（数値回答）

	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1～4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計	
全体	644	36.0	2.2	5.2	1.5	14.7	5.6	3.2	7.9	0.7	7.3	7.4	4.3	4.0	100.0	
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	82	32.3	0.7	6.5	3.5	14.3	3.4	2.2	8.1	0.6	7.2	11.2	4.0	6.0	100.0
	②小規模・職員多	123	36.8	2.0	6.1	0.7	11.9	6.5	4.3	7.3	0.5	5.4	5.3	6.7	6.3	100.0
	③中～大規模・職員少	51	33.1	1.4	6.0	1.2	19.9	6.6	3.0	7.4	0.3	8.7	8.4	1.0	2.8	100.0
	④中～大規模・職員多	364	37.4	2.7	4.6	1.4	15.1	5.0	3.1	7.9	0.9	7.6	7.4	4.2	2.8	100.0

13) 職員の負担感別

図表 194 職員の負担感別 平日の平均業務時間（分）（数値回答）



□直接業務 ■間接業務 ▨他事業の業務 ▩その他(休憩含む) □不明

図表 195 職員の負担感別 平日の平均業務時間：内訳（分）（数値回答）

業務量が多い	負担感	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
		6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
	感じる	1449	123.1	10.6	27.6	7.8	85.0	55.7	30.6	35.3	6.4	39.9	20.1	16.9	18.4	477.3
	どちらともいえない	1743	131.1	8.4	24.0	5.2	77.6	41.3	21.6	38.0	4.7	40.6	21.1	16.2	16.5	446.3
	感じない	3080	141.0	7.1	21.1	4.5	66.3	29.2	15.1	38.1	3.4	37.7	16.9	13.7	14.9	408.9

図表 196 職員の負担感別 平日の平均業務時間：割合（%）（数値回答）

業務量が多い	負担感	件数	利用者対応	個別の相談対応	講座・プログラムの実施	地域活動支援業務	1〜4を実施するための間接業務	事務	会議・連絡相談・打合せ	掃除・洗濯	移動時間	休憩時間	他事業の業務	その他	不明	合計
		6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
	感じる	1449	27.1	2.2	6.0	1.6	17.6	11.2	6.1	7.6	1.2	8.1	4.0	3.3	3.9	100.0
	どちらともいえない	1743	31.3	2.0	5.5	1.1	16.8	8.7	4.6	8.6	1.0	8.7	4.3	3.4	3.9	100.0
	感じない	3080	37.0	1.7	5.2	1.1	15.7	6.5	3.5	9.7	0.8	8.4	3.6	3.0	3.8	100.0

(4) 参考：平日・土日別平均業務時間・割合

図表 197 平日：平均業務時間（分）（数値回答）

網掛け：全体+10分以上 斜体：全体-10分以下		件数	利用者 対応	個別の 相談対 応	講座・プ ログラムの 実施	地域活 動支援 業務	1~4を 実施す るため の間接 業務	事務	会議・連 絡相談・ 打合せ	掃除・洗 濯	移動時 間	休憩時 間	他事業 の業務	その他	不明	合計
運営主 体	全体	6552	134.1	8.3	23.3	5.4	73.0	38.4	20.1	37.3	4.4	38.7	18.7	15.8	16.4	433.9
	直営	2929	128.1	8.3	26.8	6.4	85.8	44.1	22.4	40.7	5.0	46.1	15.8	17.3	16.0	463.0
	社会福祉協議会	472	122.0	6.1	22.6	3.2	76.2	40.3	19.7	35.7	2.6	35.3	29.5	18.5	19.8	431.6
	社会福祉法人	1305	129.6	9.8	23.5	5.5	66.1	30.7	16.3	36.3	3.5	36.8	34.3	16.7	22.3	431.4
	株式会社	137	147.3	11.5	33.0	2.6	99.7	32.0	19.0	39.3	0.9	46.3	12.4	4.8	9.7	458.6
	学校法人	137	139.2	9.5	25.3	3.2	68.1	23.6	14.9	38.9	3.8	40.0	13.4	18.7	13.4	412.0
	特定非営利活動法人	1094	149.9	7.8	14.7	4.8	51.8	38.0	20.7	31.6	5.3	26.2	9.2	14.5	12.0	386.4
	生活協同組合	55	180.7	6.0	3.8	0.5	47.5	7.6	13.8	34.7	6.5	30.9	0.5	3.8	11.7	348.3
	任意団体	231	153.5	7.0	12.8	4.8	40.0	25.2	9.9	33.3	4.9	19.5	4.5	4.5	12.3	332.2
その他の法人等	157	128.4	4.6	26.4	3.2	66.9	46.8	29.5	32.1	3.9	35.1	18.0	10.5	15.1	420.5	
1日あ たりの 利用親 子組数	5組未満	714	108.3	5.2	21.5	5.4	74.2	36.6	17.6	34.5	4.7	35.2	33.4	26.8	27.2	430.5
	5~10組未満	1107	130.6	7.6	25.1	5.5	71.7	35.3	17.8	35.9	4.4	36.5	19.7	17.0	15.4	422.5
	10~20組未満	1499	135.2	6.8	23.7	3.9	67.1	35.6	18.5	37.3	5.0	35.5	16.0	14.1	16.7	415.3
	20~50組未満	1477	143.0	10.0	23.1	5.5	75.7	40.9	24.8	39.5	4.5	42.9	17.6	12.6	13.7	453.8
	50組以上	718	144.4	11.0	23.4	8.0	83.7	43.7	27.4	37.1	4.2	44.0	14.2	9.9	6.3	457.4
職種	子育て支援担当者	5476	140.6	8.8	24.7	5.7	76.5	29.3	19.6	38.5	4.4	38.4	16.6	9.4	16.3	428.8
	事務担当者	334	64.2	5.2	13.3	3.6	50.2	170.3	26.2	24.0	7.9	43.0	26.7	24.1	10.5	469.1
	その他	452	105.5	3.8	14.9	3.7	45.3	51.9	23.6	34.1	3.4	37.6	39.3	78.9	15.3	457.5
雇用形 態	正規職員	1785	113.3	8.6	25.7	8.5	78.0	72.6	32.0	35.6	7.5	43.5	29.8	26.9	18.7	500.6
	臨時職員	1986	139.7	8.2	25.4	4.8	90.9	31.5	18.3	42.3	3.8	45.7	18.4	14.3	16.1	459.4
	派遣職員	16	152.8	16.9	12.2	0.0	50.6	53.4	17.8	27.2	0.0	37.5	36.6	4.7	0.9	410.6
	パート、アルバイト、契約職員等	2470	142.7	7.7	20.1	3.8	55.2	19.5	13.5	34.6	2.9	29.6	11.4	9.2	13.9	364.1
業務量 が多い	感じる	1449	123.1	10.6	27.6	7.8	85.0	55.7	30.6	35.3	6.4	39.9	20.1	16.9	18.4	477.3
	どちらともいえない	1743	131.1	8.4	24.0	5.2	77.6	41.3	21.6	38.0	4.7	40.6	21.1	16.2	16.5	446.3
	感じない	3080	141.0	7.1	21.1	4.5	66.3	29.2	15.1	38.1	3.4	37.7	16.9	13.7	14.9	408.9
勤務形 態	常勤-専従	2014	131.1	9.1	28.2	8.0	96.2	55.0	28.0	42.6	6.4	47.0	16.8	13.9	18.9	501.2
	常勤-兼務	771	88.0	6.7	25.0	4.7	70.5	74.9	27.0	29.0	6.2	44.3	61.5	42.7	15.8	496.3
	非常勤-専従	2732	151.3	8.0	20.8	3.8	61.2	20.8	14.2	37.8	2.9	33.3	5.9	7.3	14.2	381.5
	非常勤-兼務	644	124.4	7.7	18.6	5.9	57.0	21.2	13.9	29.2	2.8	30.2	30.0	17.0	14.0	371.8
平日_不 在時間 割合	0%	3521	144.2	9.4	21.3	5.6	62.7	37.9	19.5	35.7	4.4	36.2	15.3	13.8	15.3	421.3
	0%超~20%未満	1533	146.1	8.4	26.3	5.2	80.9	37.9	20.1	41.2	4.6	42.8	17.1	12.3	17.2	460.1
	20%~50%未満	1048	112.8	6.8	26.4	4.3	88.6	37.0	22.7	38.6	4.0	41.7	26.9	20.5	19.4	449.8
	50%以上	393	67.1	2.7	22.5	7.1	96.9	49.9	21.2	36.0	5.6	39.6	32.5	33.2	16.7	430.9

図表 198 平日：業務割合（％）（数値回答）

	網掛け：全体+5pt 以上 斜体：全体-5pt 以下	件数	利用者 対応	個別の 相談対 応	講座・プ ログラムの 実施	地域活 動支援 業務	1～4を 実施す るため の間接 業務	事務	会議・連 絡相談・ 打合せ	掃除・洗 濯	移動時 間	休憩時 間	他事業 の業務	その他	不明	合計
運営主 体	全体	6552	33.2	1.9	5.5	1.2	16.3	8.2	4.4	8.9	1.0	8.4	3.9	3.3	3.9	100.0
	直営	2929	29.1	1.8	5.9	1.4	18.5	8.8	4.6	8.9	1.0	9.7	3.2	3.4	3.7	100.0
	社会福祉協議会	472	30.3	1.4	5.8	0.7	17.5	8.2	4.3	8.6	0.5	7.5	6.6	3.8	4.7	100.0
	社会福祉法人	1305	31.7	2.4	5.6	1.2	15.0	6.7	3.6	8.8	0.8	8.2	6.9	3.6	5.4	100.0
	株式会社	137	34.2	2.5	6.9	0.5	21.1	6.9	3.8	8.7	0.2	9.5	2.7	0.9	2.1	100.0
	学校法人	137	35.8	2.4	6.5	0.8	15.9	5.2	3.9	9.4	0.8	9.3	2.8	4.0	3.1	100.0
	特定非営利活動法人	1094	41.9	2.0	3.9	1.1	12.7	9.2	4.9	8.7	1.2	5.9	2.0	3.4	3.1	100.0
	生活協同組合	55	54.8	1.4	1.8	0.1	13.3	1.8	3.3	9.7	2.0	7.5	0.1	0.8	3.3	100.0
	任意団体	231	48.5	2.0	4.1	1.4	10.7	7.4	2.7	10.9	1.3	5.0	0.9	1.2	3.9	100.0
その他の法人等	157	32.9	1.2	6.6	0.8	15.0	10.1	6.6	8.5	0.9	7.6	4.3	2.1	3.5	100.0	
1日あた りの利 用親子 組数	5組未満	714	27.4	1.2	5.3	1.2	16.5	8.4	4.0	8.5	1.0	7.6	6.6	5.5	6.7	100.0
	5～10組未満	1107	33.7	1.8	6.1	1.2	16.3	7.5	4.0	8.9	0.9	8.1	4.0	3.6	3.7	100.0
	10～20組未満	1499	35.3	1.8	5.7	1.0	15.6	7.9	4.2	9.1	1.1	7.9	3.2	3.0	4.2	100.0
	20～50組未満	1477	33.1	2.3	5.4	1.1	16.4	8.2	5.3	8.9	1.0	8.9	3.8	2.7	3.1	100.0
	50組以上	718	33.7	2.4	5.0	1.6	17.8	9.0	5.5	8.3	0.8	9.1	3.2	2.0	1.4	100.0
職種	子育て支援担当者	5476	35.0	2.0	5.8	1.3	17.2	6.3	4.3	9.2	1.0	8.4	3.5	2.0	3.9	100.0
	事務担当者	334	14.8	1.3	2.8	0.7	10.5	36.9	5.4	5.5	1.5	8.7	4.9	4.6	2.4	100.0
	その他	452	25.3	0.9	3.6	0.9	9.4	10.0	5.2	8.2	0.7	7.9	8.2	16.1	3.8	100.0
雇用形 態	正規職員	1785	24.5	1.7	5.0	1.7	15.2	13.9	6.2	7.2	1.5	8.5	5.5	5.0	4.0	100.0
	臨時職員	1986	31.2	1.8	5.6	1.0	19.4	6.8	3.8	9.3	0.8	9.8	3.8	3.0	3.8	100.0
	派遣職員	16	42.2	3.5	2.7	0.0	13.7	10.3	4.7	6.7	0.0	8.5	6.8	0.9	0.2	100.0
	パート、アルバイト、契約職員等	2470	40.7	2.1	5.7	1.0	14.7	5.3	3.6	9.9	0.8	7.2	2.8	2.4	3.8	100.0
業務量 が多い	感じる	1449	27.1	2.2	6.0	1.6	17.6	11.2	6.1	7.6	1.2	8.1	4.0	3.3	3.9	100.0
	どちらともいえない	1743	31.3	2.0	5.5	1.1	16.8	8.7	4.6	8.6	1.0	8.7	4.3	3.4	3.9	100.0
	感じない	3080	37.0	1.7	5.2	1.1	15.7	6.5	3.5	9.7	0.8	8.4	3.6	3.0	3.8	100.0
勤務形 態	常勤-専従	2014	27.0	1.8	5.7	1.6	18.9	10.6	5.4	8.6	1.3	9.4	3.2	2.6	4.1	100.0
	常勤-兼務	771	19.0	1.4	5.0	0.9	14.0	14.8	5.5	5.8	1.2	8.8	11.8	8.2	3.5	100.0
	非常勤-専従	2732	41.0	2.0	5.5	1.0	15.7	5.4	3.6	10.3	0.7	7.8	1.4	1.8	3.7	100.0
	非常勤-兼務	644	36.0	2.2	5.2	1.5	14.7	5.6	3.2	7.9	0.7	7.3	7.4	4.3	4.0	100.0
平日_不 在時間 割合	0%	3521	37.0	2.3	5.3	1.3	14.2	8.1	4.3	8.7	1.0	7.8	3.3	2.9	3.8	100.0
	0%超～20%未満	1533	33.6	1.8	5.6	1.1	17.4	7.7	4.1	9.1	0.9	9.0	3.3	2.4	3.9	100.0
	20%～50%未満	1048	26.6	1.5	5.9	1.0	19.6	7.8	4.8	9.0	0.9	9.0	5.3	4.2	4.4	100.0
	50%以上	393	16.9	0.7	5.2	1.5	22.6	10.8	4.8	8.9	1.2	8.9	6.8	7.3	4.3	100.0

図表 199 土日：平均業務時間（分）（数値回答）

		網掛け：全体+10分以上 斜体：全体-10分以下	利用者 対応	個別の 相談対 応	講座・プ ログラムの 実施	地域活 動支援 業務	1~4を 実施す るため の间接 業務	事務	会議・連 絡相談・ 打合せ	掃除・洗 濯	移動時 間	休憩時 間	他事業 の業務	その他	不明	合計
運営主 体	全体	1693	159.1	8.0	17.3	4.5	75.5	40.7	12.0	45.3	1.5	41.2	18.4	13.9	10.9	448.2
	直営	779	163.3	7.5	17.1	4.7	77.3	46.8	12.0	50.0	1.2	46.3	13.2	15.2	12.7	467.4
	社会福祉協議会	119	143.7	6.6	24.2	6.1	74.1	44.4	18.4	41.8	0.8	40.8	29.5	22.4	9.3	462.1
	社会福祉法人	207	136.1	7.2	21.8	0.7	80.4	33.0	12.8	40.6	1.0	41.2	52.6	5.9	11.4	444.7
	株式会社	45	218.0	14.0	14.7	2.0	70.7	26.0	2.7	39.3	0.7	48.0	14.0	0.0	9.3	459.3
	学校法人	29	134.5	21.7	46.6	4.1	92.1	3.1	13.4	50.7	0.0	38.3	4.1	17.6	0.0	426.2
	特定非営利活動法人	364	161.9	8.4	13.4	7.5	70.5	38.6	12.2	41.0	2.7	31.9	10.1	16.2	9.5	423.9
	生活協同組合	21	184.3	10.0	0.0	0.0	97.1	11.4	5.7	35.7	2.9	40.0	0.0	0.0	1.4	388.6
	任意団体	56	149.5	11.8	11.8	0.0	60.5	31.6	8.6	48.8	0.5	27.9	4.3	2.1	4.3	361.6
その他の法人等	62	158.7	4.8	16.5	1.5	61.5	47.4	9.2	33.4	2.9	41.1	27.6	20.8	10.2	435.5	
1日あた りの利 用親子 組数	5組未満	98	125.8	2.4	11.6	3.7	64.3	47.4	8.6	36.7	0.6	31.5	35.8	41.0	13.8	423.4
	5~10組未満	202	135.0	4.2	8.0	3.4	84.4	41.6	12.8	39.7	1.6	35.3	14.4	31.8	12.5	424.7
	10~20組未満	357	150.6	6.6	14.1	6.6	73.5	38.6	9.2	48.3	1.8	37.0	12.0	12.9	11.4	422.5
	20~50組未満	519	175.3	8.8	20.6	3.6	74.1	38.1	12.1	48.5	1.4	44.0	15.0	5.0	12.1	458.8
	50組以上	325	177.5	9.5	16.2	5.5	80.4	43.0	12.9	46.8	1.9	45.0	19.5	12.6	5.3	476.3
職種	子育て支援担当者	1388	165.4	8.6	16.6	4.2	78.4	31.5	11.8	46.3	1.5	40.8	18.8	9.3	11.3	444.4
	事務担当者	98	93.4	3.2	19.3	2.8	75.8	160.1	11.0	33.8	2.4	45.0	16.2	16.8	6.7	486.6
	その他	127	139.1	2.8	21.7	10.4	46.5	52.9	15.8	52.0	0.5	40.9	22.7	59.5	6.4	471.3
	兼務	403	143.2	5.5	20.1	8.4	72.1	48.8	13.8	41.3	1.9	43.5	35.7	18.2	8.0	460.5
雇用形 態	正規職員	529	132.6	8.6	19.4	9.8	84.8	73.5	18.7	46.4	2.8	42.2	19.3	24.8	11.3	493.9
	臨時職員	548	169.4	7.6	19.7	2.7	84.0	31.6	10.0	48.9	0.5	47.9	22.1	9.4	11.7	465.4
	派遣職員	3	150.0	0.0	10.0	0.0	50.0	30.0	0.0	90.0	0.0	60.0	50.0	0.0	0.0	440.0
	パート、アルバイト、契約職員等	538	171.1	8.3	12.3	1.7	59.1	18.6	7.8	42.0	1.3	33.0	15.4	7.9	9.2	387.7
業務量 が多い	感じる	450	140.7	8.8	20.0	5.5	88.3	53.8	18.5	43.9	1.9	42.7	23.2	20.7	8.9	477.0
	どちらともいえない	443	159.3	9.1	17.3	7.0	77.7	42.4	10.2	44.5	2.0	41.4	21.9	13.4	9.2	455.5
	感じない	734	169.0	6.7	15.1	2.5	67.5	31.5	9.1	46.4	0.9	39.8	13.7	10.7	12.9	425.7
勤務形 態	常勤-専従	588	147.8	7.4	20.4	5.7	91.6	57.6	15.6	49.3	1.9	44.7	17.7	18.7	10.9	489.2
	常勤-兼務	223	130.8	4.0	19.8	12.6	76.7	71.8	18.0	44.5	2.4	47.6	44.5	26.4	5.2	504.3
	非常勤-専従	620	179.7	10.9	12.1	1.4	62.6	21.0	8.2	45.0	1.0	36.7	9.4	6.3	11.7	406.0
	非常勤-兼務	179	159.4	7.4	20.3	3.2	66.7	19.4	8.2	37.2	1.2	38.2	25.0	7.9	11.6	405.6
土日_不 在時間 割合	0%	1118	168.0	9.5	18.4	5.3	69.3	40.4	12.7	43.8	1.7	40.9	17.1	8.9	9.4	445.3
	0%超~20%未満	273	173.7	7.5	17.4	2.4	77.8	42.7	9.7	54.8	1.1	46.2	15.1	13.1	14.4	475.8
	20%~50%未満	181	136.9	4.0	14.4	3.0	93.5	40.1	9.1	45.7	0.3	39.9	20.6	26.7	13.3	447.5
	50%以上	101	80.5	1.2	13.1	5.0	110.5	41.9	15.7	34.5	2.4	38.6	37.4	47.8	11.6	440.2

図表 200 土日：業務割合（％）（数値回答）

	網掛け：全体+5pt 以上 斜体：全体-5pt 以下	件数	利用者 対応	個別の 相談対 応	講座・プ ログラムの 実施	地域活 動支援 業務	1～4を 実施す るため の間接 業務	事務	会議・連 絡相談・ 打合せ	掃除・洗 濯	移動時 間	休憩時 間	他事業 の業務	その他	不明	合計
運営主 体	全体	1693	36.9	1.8	4.1	1.0	16.6	8.6	2.5	10.3	0.3	8.5	4.0	2.9	2.5	100.0
	直営	779	35.5	1.6	3.8	1.0	16.7	9.4	2.5	11.1	0.3	9.4	2.7	3.3	2.9	100.0
	社会福祉協議会	119	32.5	1.4	5.9	1.9	15.8	9.1	3.7	8.5	0.2	8.3	6.7	4.0	2.0	100.0
	社会福祉法人	207	31.9	1.7	5.6	0.1	17.3	7.0	2.6	9.1	0.2	8.7	11.5	1.2	3.1	100.0
	株式会社	45	49.9	2.8	3.4	0.4	14.0	5.3	0.5	8.5	0.1	9.5	4.1	0.0	1.5	100.0
	学校法人	29	32.6	4.7	12.0	0.7	21.0	0.6	2.8	11.4	0.0	8.8	0.9	4.4	0.0	100.0
	特定非営利活動法人	364	40.5	1.8	3.4	1.7	15.7	9.1	2.7	10.2	0.5	6.7	2.2	3.3	2.2	100.0
	生活協同組合	21	50.3	3.6	0.0	0.0	22.8	2.9	1.1	9.0	0.8	9.0	0.0	0.0	0.6	100.0
	任意団体	56	43.6	2.6	3.2	0.0	18.0	7.6	2.0	13.7	0.1	6.7	0.7	0.6	1.1	100.0
その他の法人等	62	37.4	1.3	3.7	0.3	15.6	9.6	1.9	7.5	0.7	8.5	7.2	4.1	2.2	100.0	
1日あた りの利 用親子 組数	5組未満	98	32.6	0.6	2.6	0.7	15.2	10.6	1.9	8.9	0.2	6.5	7.7	9.1	3.5	100.0
	5～10組未満	202	34.4	1.1	2.1	0.8	19.2	9.2	2.9	9.9	0.5	7.4	3.0	6.0	3.4	100.0
	10～20組未満	357	38.0	1.7	3.2	1.6	17.4	8.5	2.0	11.3	0.4	8.1	2.3	2.6	2.8	100.0
	20～50組未満	519	38.8	1.8	5.1	0.8	15.9	8.1	2.4	10.9	0.3	8.9	3.3	1.2	2.5	100.0
	50組以上	325	38.4	1.9	3.6	1.1	16.5	8.4	2.6	10.1	0.4	9.0	4.6	2.4	1.1	100.0
職種	子育て支援担当者	1388	38.5	1.9	4.0	0.9	17.2	6.7	2.5	10.6	0.3	8.5	4.1	2.0	2.6	100.0
	事務担当者	98	20.7	0.7	3.9	0.5	16.0	31.5	2.0	8.2	0.5	8.9	2.6	3.1	1.5	100.0
	その他	127	29.8	0.5	4.8	2.5	9.8	11.7	3.0	11.5	0.1	8.0	5.3	11.4	1.4	100.0
雇用形 態	正規職員	529	27.7	1.7	4.1	2.2	17.0	14.4	3.6	9.6	0.5	8.2	3.8	4.8	2.3	100.0
	臨時職員	548	36.5	1.7	4.6	0.6	18.0	6.7	2.2	10.7	0.2	9.9	4.5	1.9	2.8	100.0
	派遣職員	3	32.0	0.0	1.9	0.0	9.8	7.4	0.0	21.0	0.0	14.0	13.9	0.0	0.0	100.0
	パート、アルバイト、契約職員等	538	45.2	2.0	3.5	0.4	15.2	4.8	1.9	11.0	0.3	7.3	4.1	2.0	2.3	100.0
業務量 が多い	感じる	450	30.2	1.9	4.5	1.1	18.5	10.9	3.8	9.3	0.4	8.5	4.8	4.1	1.9	100.0
	どちらともいえない	443	35.7	2.0	4.4	1.7	17.0	8.7	2.0	9.8	0.5	8.5	4.6	2.8	2.3	100.0
	感じない	734	41.5	1.6	3.6	0.5	15.6	6.9	2.0	11.3	0.2	8.4	3.2	2.3	3.0	100.0
勤務形 態	常勤-専従	588	30.6	1.6	4.4	1.3	18.8	11.5	3.1	10.3	0.4	8.9	3.4	3.6	2.2	100.0
	常勤-兼務	223	26.2	0.8	4.1	2.8	15.4	13.7	3.5	8.8	0.4	9.3	8.6	5.1	1.2	100.0
	非常勤-専従	620	45.1	2.4	3.4	0.3	15.2	5.2	1.9	11.3	0.2	7.9	2.5	1.6	2.8	100.0
	非常勤-兼務	179	40.2	1.9	5.4	0.7	15.5	4.9	1.9	9.2	0.4	8.4	6.4	1.8	3.2	100.0
土日_不 在時間 割合	0%	1118	39.3	2.1	4.6	1.2	15.1	8.5	2.6	10.1	0.4	8.4	3.7	1.8	2.2	100.0
	0%超～20%未満	273	37.7	1.6	3.6	0.6	16.4	8.8	2.0	11.3	0.2	9.3	2.9	2.6	3.1	100.0
	20%～50%未満	181	31.7	1.0	3.0	0.7	21.3	8.8	2.0	10.0	0.1	8.4	4.5	5.5	3.1	100.0
	50%以上	101	19.5	0.3	3.0	1.1	26.2	8.5	3.4	8.3	0.5	8.1	8.2	10.4	2.5	100.0

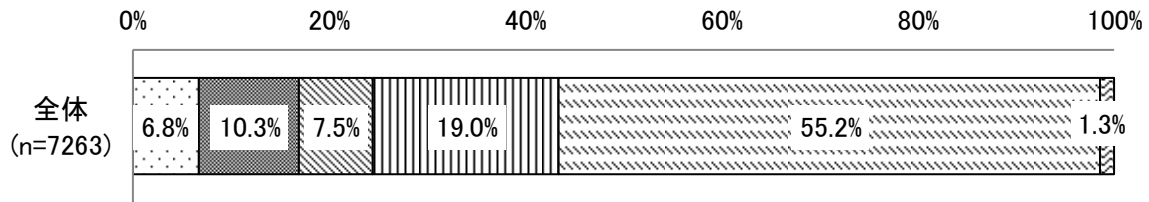
5. 職員票

(1) 働き方・休み方について

Q1 平成 30.10 の時間外勤務の日数

「時間外勤務をした日はない」が 55.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「月 1～2 日程度」が 19.0%、「週 2～3 日程度」が 10.3%となっている。

図表 201 Q1 平成 30. 10 の時間外勤務の日数（単数回答）



□週4日以上 ■週2～3日程度 ▨週1日程度 □月1～2日程度 □時間外勤務をした日はない □無回答

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

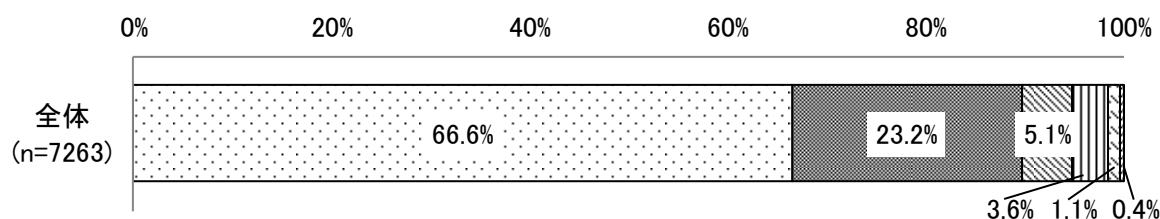
図表 202 Q1 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 平成 30. 10 の時間外勤務の日数（単数回答）

		合計	週4日以上	週2～3日程度	週1日程度	月1～2日程度	時間外勤務をした日はない	無回答
全体		7263	493	746	542	1380	4007	95
		100.0	6.8	10.3	7.5	19.0	55.2	1.3
数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職員少	1280	84	113	74	256	742	11
		100.0	6.6	8.8	5.8	20.0	58.0	0.9
	②小規模・職員多	875	41	92	91	146	482	23
		100.0	4.7	10.5	10.4	16.7	55.1	2.6
	③中～大規模・職員少	1158	81	114	77	240	625	21
		100.0	7.0	9.8	6.6	20.7	54.0	1.8
	④中～大規模・職員多	3193	217	346	253	580	1774	23
		100.0	6.8	10.8	7.9	18.2	55.6	0.7

Q2 休みたいときに休むことができるか

「できている」が 66.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「まあできている」が 23.2%、「どちらともいえない」が 5.1%となっている。

図表 203 Q2 休みたいときに休むことができるか（単数回答）



□できている ■まあできている □どちらともいえない □あまりできていない □できていない □無回答

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

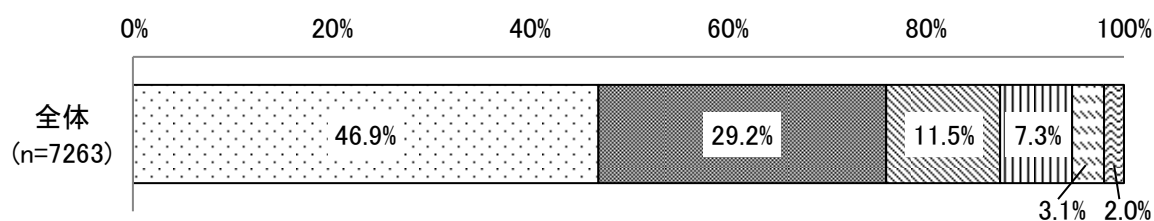
図表 204 Q2 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 休みたいときに休むことができるか（単数回答）

		合計	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	無回答
全体		7263	4835	1684	371	260	83	30
		100.0	66.6	23.2	5.1	3.6	1.1	0.4
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	850	283	70	56	16	5
		100.0	66.4	22.1	5.5	4.4	1.3	0.4
	②小規模・職員多	875	637	172	30	23	9	4
		100.0	72.8	19.7	3.4	2.6	1.0	0.5
	③中～大規模・職員少	1158	685	342	70	35	23	3
		100.0	59.2	29.5	6.0	3.0	2.0	0.3
	④中～大規模・職員多	3193	2170	712	160	111	28	12
		100.0	68.0	22.3	5.0	3.5	0.9	0.4

Q3 勤務中、十分に休憩を取得できているか

「できている」が 46.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「まあできている」が 29.2%、「どちらともいえない」が 11.5%となっている。

図表 205 Q3 勤務中、十分に休憩を取得できているか（単数回答）



□できている ■まあできている ▨どちらともいえない ▩あまりできていない ▪できていない ▫無回答

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

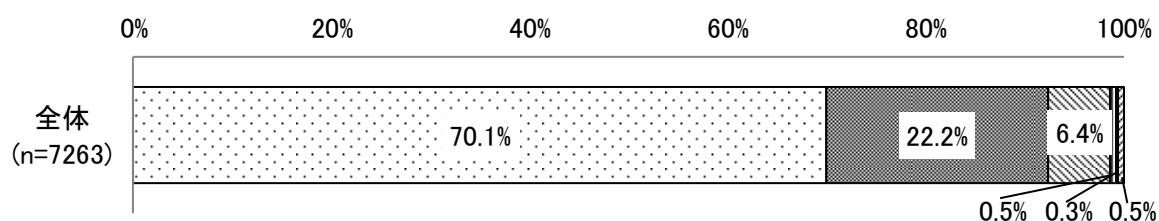
図表 206 Q3 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 勤務中、十分に休憩を取得できているか（単数回答）

		合計	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない	無回答
全体		7263	3408	2121	838	527	226	143
		100.0	46.9	29.2	11.5	7.3	3.1	2.0
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	593	362	161	108	33	23
		100.0	46.3	28.3	12.6	8.4	2.6	1.8
	②小規模・職員多	875	388	241	118	58	47	23
		100.0	44.3	27.5	13.5	6.6	5.4	2.6
	③中～大規模・職員少	1158	498	378	122	106	32	22
		100.0	43.0	32.6	10.5	9.2	2.8	1.9
	④中～大規模・職員多	3193	1570	911	357	211	87	57
		100.0	49.2	28.5	11.2	6.6	2.7	1.8

Q4 地域子育て支援拠点の業務にやりがいを感じているか

「感じている」が 70.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「やや感じている」が 22.2%、「どちらともいえない」が 6.4%となっている。

図表 207 Q4 地域子育て支援拠点の業務にやりがいを感じているか（単数回答）



□感じている ■やや感じている ▨どちらともいえない □あまり感じていない □感じていない □無回答

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 208 Q4 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 地域子育て支援拠点の業務にやりがいを感じているか（単数回答）

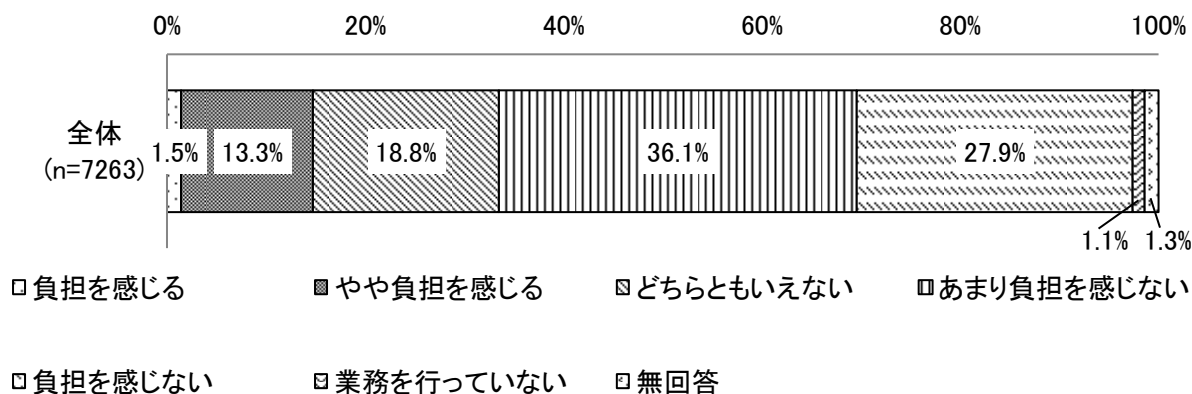
		合計	感じている	やや感じている	どちらともいえない	あまり感じていない	感じていない	無回答
全体		7263	5091	1615	466	34	19	38
		100.0	70.1	22.2	6.4	0.5	0.3	0.5
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	871	283	112	8	3	3
		100.0	68.0	22.1	8.8	0.6	0.2	0.2
	②小規模・職員多	875	605	197	56	6	4	7
		100.0	69.1	22.5	6.4	0.7	0.5	0.8
	③中～大規模・職員少	1158	815	272	66	3	0	2
		100.0	70.4	23.5	5.7	0.3	0.0	0.2
	④中～大規模・職員多	3193	2298	685	174	13	9	14
		100.0	72.0	21.5	5.4	0.4	0.3	0.4

(2) 各業務の負担感について

Q5-1 負担感_利用者対応

「あまり負担を感じない」が 36.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「負担を感じない」が 27.9%、「どちらともいえない」が 18.8%となっている。

図表 209 Q5-1 負担感_利用者対応 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 210 Q5-1 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_利用者対応 (単数回答)

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
全体		7263	112	963	1365	2620	2025	80	98
		100.0	1.5	13.3	18.8	36.1	27.9	1.1	1.3
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	30	205	200	484	344	1	16
		100.0	2.3	16.0	15.6	37.8	26.9	0.1	1.3
	②小規模・職員多	875	11	76	180	322	273	9	4
		100.0	1.3	8.7	20.6	36.8	31.2	1.0	0.5
	③中～大規模・職員少	1158	15	162	231	424	308	4	14
		100.0	1.3	14.0	19.9	36.6	26.6	0.3	1.2
	④中～大規模・職員多	3193	36	415	604	1132	910	57	39
		100.0	1.1	13.0	18.9	35.5	28.5	1.8	1.2

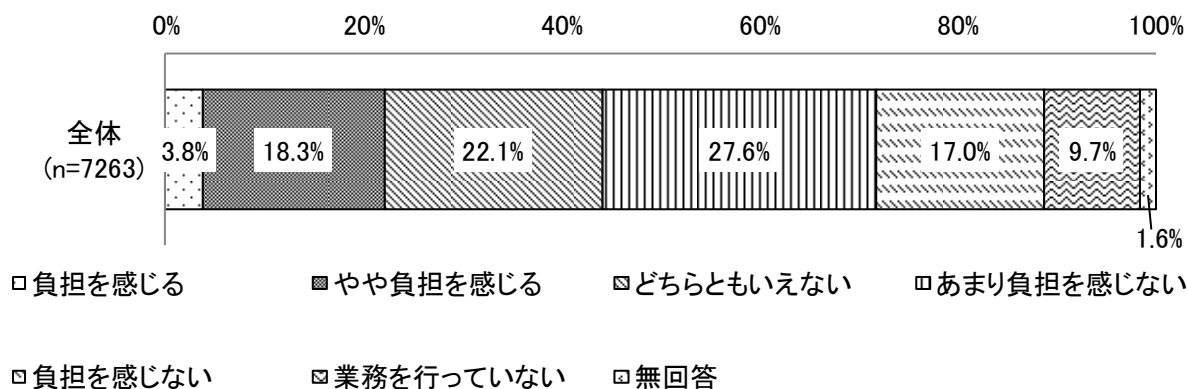
図表 211 Q5-1 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_利用者対応 (単数回答)

		合計	負担を 感じる	やや負 担を感 じる	どちら ともい えない	あまり 負担を 感じな い	負担を 感じな い	業務を 行って いない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	47 2.3	338 16.4	419 20.3	723 35.0	505 24.4	9 0.4	26 1.3
	①小規模・職員少	480 100.0	17 3.5	85 17.7	79 16.5	175 36.5	113 23.5	0 0.0	11 2.3
	②小規模・職員多	173 100.0	7 4.0	25 14.5	41 23.7	59 34.1	40 23.1	0 0.0	1 0.6
	③中～大規模・職員少	502 100.0	5 1.0	79 15.7	106 21.1	189 37.6	116 23.1	2 0.4	5 1.0
	④中～大規模・職員多	720 100.0	10 1.4	122 16.9	152 21.1	238 33.1	184 25.6	7 1.0	7 1.0
常勤兼務	全体	819 100.0	7 0.9	106 12.9	152 18.6	296 36.1	224 27.4	21 2.6	13 1.6
	①小規模・職員少	160 100.0	1 0.6	34 21.3	24 15.0	64 40.0	36 22.5	0 0.0	1 0.6
	②小規模・職員多	140 100.0	1 0.7	6 4.3	23 16.4	59 42.1	46 32.9	3 2.1	2 1.4
	③中～大規模・職員少	141 100.0	1 0.7	24 17.0	28 19.9	47 33.3	37 26.2	1 0.7	3 2.1
	④中～大規模・職員多	318 100.0	4 1.3	37 11.6	63 19.8	107 33.6	86 27.0	17 5.3	4 1.3
非常勤専従	全体	3072 100.0	38 1.2	375 12.2	595 19.4	1117 36.4	888 28.9	21 0.7	38 1.2
	①小規模・職員少	450 100.0	6 1.3	50 11.1	70 15.6	175 38.9	144 32.0	1 0.2	4 0.9
	②小規模・職員多	376 100.0	2 0.5	37 9.8	82 21.8	136 36.2	119 31.6	0 0.0	0 0.0
	③中～大規模・職員少	415 100.0	8 1.9	46 11.1	80 19.3	160 38.6	117 28.2	0 0.0	4 1.0
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	19 1.2	199 12.9	304 19.7	546 35.4	437 28.3	17 1.1	21 1.4
非常勤兼務	全体	768 100.0	4 0.5	71 9.2	112 14.6	297 38.7	259 33.7	18 2.3	7 0.9
	①小規模・職員少	86 100.0	0 0.0	10 11.6	10 11.6	35 40.7	31 36.0	0 0.0	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	1 0.7	6 4.2	26 18.2	54 37.8	51 35.7	5 3.5	0 0.0
	③中～大規模・職員少	59 100.0	1 1.7	7 11.9	3 5.1	17 28.8	29 49.2	1 1.7	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	2 0.4	44 9.6	70 15.4	181 39.7	142 31.1	12 2.6	5 1.1

Q5-2 負担感_個別の相談対応

「あまり負担を感じない」が 27.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が 22.1%、「やや負担を感じる」が 18.3%となっている。

図表 212 Q5-2 負担感_個別の相談対応 (単数回答)



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 213 Q5-2 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_個別の相談対応 (単数回答)

		合計	負担を感 じる	やや負担 を感じる	どちらと もいえな い	あまり負 担を感じ ない	負担を感 じない	業務を行 っていない	無回答
全体		7263	275	1327	1605	2007	1232	704	113
		100.0	3.8	18.3	22.1	27.6	17.0	9.7	1.6
数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職 員少	1280	37	238	288	389	246	62	20
		100.0	2.9	18.6	22.5	30.4	19.2	4.8	1.6
	②小規模・職 員多	875	27	113	183	253	187	101	11
		100.0	3.1	12.9	20.9	28.9	21.4	11.5	1.3
	③中～大規 模・職員少	1158	49	246	292	332	178	50	11
		100.0	4.2	21.2	25.2	28.7	15.4	4.3	0.9
	④中～大規 模・職員多	3193	123	589	677	841	495	427	41
		100.0	3.9	18.4	21.2	26.3	15.5	13.4	1.3

図表 214 Q5-2 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_個別の相談対応

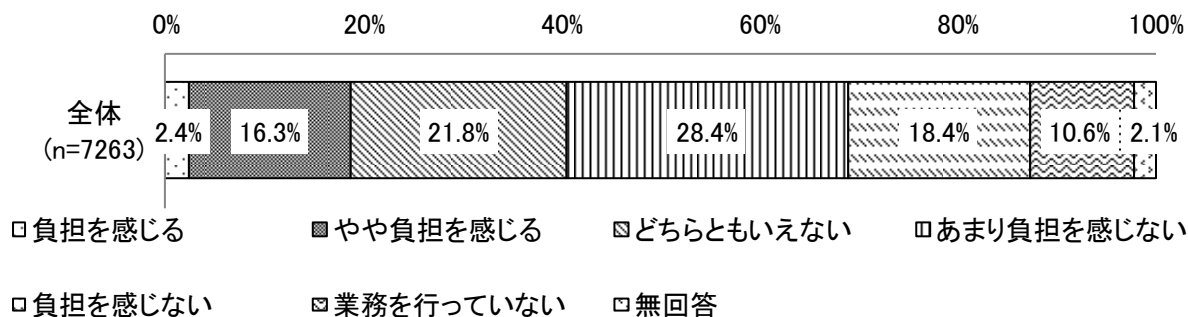
(単数回答)

		合計	負担を 感じる	やや負 担を感 じる	どちら ともい えない	あまり 負担を 感じな い	負担を 感じな い	業務を 行って いない	無回答
常 勤 専 従	全体	2067 100.0	93 4.5	445 21.5	497 24.0	569 27.5	330 16.0	105 5.1	28 1.4
	①小規模・職員 少	480 100.0	17 3.5	105 21.9	104 21.7	142 29.6	86 17.9	15 3.1	11 2.3
	②小規模・職員 多	173 100.0	11 6.4	28 16.2	36 20.8	51 29.5	36 20.8	10 5.8	1 0.6
	③中～大規模・ 職員少	502 100.0	19 3.8	113 22.5	124 24.7	162 32.3	66 13.1	14 2.8	4 0.8
	④中～大規模・ 職員多	720 100.0	37 5.1	161 22.4	188 26.1	167 23.2	102 14.2	57 7.9	8 1.1
常 勤 兼 務	全体	819 100.0	29 3.5	131 16.0	180 22.0	214 26.1	134 16.4	119 14.5	12 1.5
	①小規模・職員 少	160 100.0	8 5.0	28 17.5	43 26.9	40 25.0	29 18.1	10 6.3	2 1.3
	②小規模・職員 多	140 100.0	2 1.4	13 9.3	29 20.7	49 35.0	29 20.7	16 11.4	2 1.4
	③中～大規模・ 職員少	141 100.0	6 4.3	28 19.9	37 26.2	38 27.0	22 15.6	8 5.7	2 1.4
	④中～大規模・ 職員多	318 100.0	12 3.8	53 16.7	60 18.9	76 23.9	37 11.6	77 24.2	3 0.9
非 常 勤 専 従	全体	3072 100.0	108 3.5	546 17.8	676 22.0	844 27.5	536 17.4	318 10.4	44 1.4
	①小規模・職員 少	450 100.0	8 1.8	73 16.2	93 20.7	160 35.6	91 20.2	20 4.4	5 1.1
	②小規模・職員 多	376 100.0	9 2.4	48 12.8	77 20.5	103 27.4	85 22.6	48 12.8	6 1.6
	③中～大規模・ 職員少	415 100.0	21 5.1	92 22.2	113 27.2	104 25.1	63 15.2	19 4.6	3 0.7
	④中～大規模・ 職員多	1543 100.0	59 3.8	276 17.9	327 21.2	405 26.2	252 16.3	205 13.3	19 1.2
非 常 勤 兼 務	全体	768 100.0	20 2.6	111 14.5	147 19.1	227 29.6	148 19.3	105 13.7	10 1.3
	①小規模・職員 少	86 100.0	1 1.2	5 5.8	22 25.6	24 27.9	24 27.9	9 10.5	1 1.2
	②小規模・職員 多	143 100.0	5 3.5	16 11.2	33 23.1	41 28.7	26 18.2	21 14.7	1 0.7
	③中～大規模・ 職員少	59 100.0	2 3.4	3 5.1	8 13.6	18 30.5	19 32.2	8 13.6	1 1.7
	④中～大規模・ 職員多	456 100.0	12 2.6	84 18.4	77 16.9	136 29.8	76 16.7	64 14.0	7 1.5

Q5-3 負担感_講座・プログラムの実施

「あまり負担を感じない」が 28.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が 21.8%、「負担を感じない」が 18.4%となっている。

図表 215 Q5-3 負担感_講座・プログラムの実施（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 216 Q5-3 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_講座・プログラムの実施（単数回答）

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
全体		7263	175	1184	1584	2066	1334	771	149
		100.0	2.4	16.3	21.8	28.4	18.4	10.6	2.1
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	34	211	287	400	257	62	29
		100.0	2.7	16.5	22.4	31.3	20.1	4.8	2.3
	②小規模・職員多	875	15	114	191	239	175	127	14
		100.0	1.7	13.0	21.8	27.3	20.0	14.5	1.6
	③中～大規模・職員少	1158	40	229	248	356	220	47	18
		100.0	3.5	19.8	21.4	30.7	19.0	4.1	1.6
	④中～大規模・職員多	3193	64	502	698	855	558	456	60
		100.0	2.0	15.7	21.9	26.8	17.5	14.3	1.9

図表 217 Q5-3 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_講座・プログラムの実施

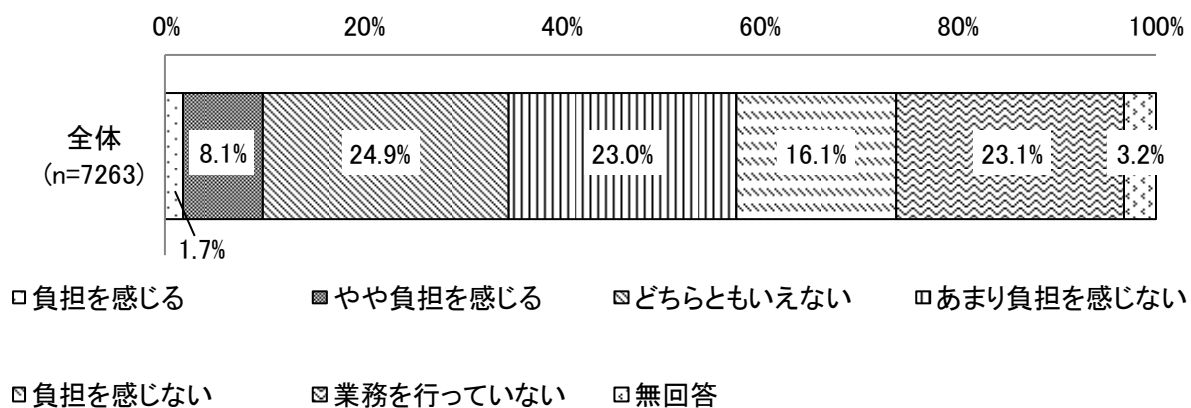
(単数回答)

		合計	負担を 感じる	やや負 担を感 じる	どちら ともい えない	あまり 負担を 感じな い	負担を 感じな い	業務を 行って いない	無回答
常 勤 専 従	全体	2067 100.0	57 2.8	413 20.0	483 23.4	619 29.9	357 17.3	108 5.2	30 1.5
	①小規模・職員 少	480 100.0	17 3.5	92 19.2	102 21.3	144 30.0	100 20.8	13 2.7	12 2.5
	②小規模・職員 多	173 100.0	5 2.9	33 19.1	38 22.0	51 29.5	28 16.2	15 8.7	3 1.7
	③中～大規模・ 職員少	502 100.0	17 3.4	105 20.9	103 20.5	165 32.9	88 17.5	18 3.6	6 1.2
	④中～大規模・ 職員多	720 100.0	11 1.5	136 18.9	201 27.9	200 27.8	112 15.6	53 7.4	7 1.0
常 勤 兼 務	全体	819 100.0	20 2.4	125 15.3	181 22.1	239 29.2	140 17.1	94 11.5	20 2.4
	①小規模・職員 少	160 100.0	5 3.1	24 15.0	42 26.3	51 31.9	25 15.6	11 6.9	2 1.3
	②小規模・職員 多	140 100.0	3 2.1	10 7.1	30 21.4	47 33.6	30 21.4	18 12.9	2 1.4
	③中～大規模・ 職員少	141 100.0	4 2.8	34 24.1	30 21.3	44 31.2	19 13.5	5 3.5	5 3.5
	④中～大規模・ 職員多	318 100.0	7 2.2	50 15.7	65 20.4	81 25.5	54 17.0	54 17.0	7 2.2
非 常 勤 専 従	全体	3072 100.0	73 2.4	464 15.1	644 21.0	860 28.0	591 19.2	383 12.5	57 1.9
	①小規模・職員 少	450 100.0	7 1.6	70 15.6	90 20.0	147 32.7	99 22.0	26 5.8	11 2.4
	②小規模・職員 多	376 100.0	5 1.3	59 15.7	74 19.7	105 27.9	71 18.9	59 15.7	3 0.8
	③中～大規模・ 職員少	415 100.0	18 4.3	70 16.9	100 24.1	119 28.7	89 21.4	16 3.9	3 0.7
	④中～大規模・ 職員多	1543 100.0	37 2.4	228 14.8	322 20.9	400 25.9	278 18.0	248 16.1	30 1.9
非 常 勤 兼 務	全体	768 100.0	11 1.4	98 12.8	145 18.9	214 27.9	166 21.6	118 15.4	16 2.1
	①小規模・職員 少	86 100.0	1 1.2	6 7.0	15 17.4	33 38.4	22 25.6	8 9.3	1 1.2
	②小規模・職員 多	143 100.0	2 1.4	9 6.3	41 28.7	31 21.7	36 25.2	23 16.1	1 0.7
	③中～大規模・ 職員少	59 100.0	1 1.7	5 8.5	8 13.6	15 25.4	20 33.9	7 11.9	3 5.1
	④中～大規模・ 職員多	456 100.0	6 1.3	72 15.8	79 17.3	126 27.6	85 18.6	77 16.9	11 2.4

Q5-4 負担感_地域活動支援業務

「どちらともいえない」が24.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「業務を行っていない」が23.1%、「あまり負担を感じない」が23.0%となっている。

図表 218 Q5-4 負担感_地域活動支援業務（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 219 Q5-4 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_地域活動支援業務（単数回答）

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
全体		7263	125	585	1810	1670	1168	1676	229
		100.0	1.7	8.1	24.9	23.0	16.1	23.1	3.2
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	17	101	348	293	221	261	39
		100.0	1.3	7.9	27.2	22.9	17.3	20.4	3.0
	②小規模・職員多	875	13	56	209	216	155	203	23
		100.0	1.5	6.4	23.9	24.7	17.7	23.2	2.6
	③中～大規模・職員少	1158	20	125	277	291	169	235	41
		100.0	1.7	10.8	23.9	25.1	14.6	20.3	3.5
	④中～大規模・職員多	3193	55	239	785	697	488	841	88
		100.0	1.7	7.5	24.6	21.8	15.3	26.3	2.8

図表 220 Q5-4 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_地域活動支援業務

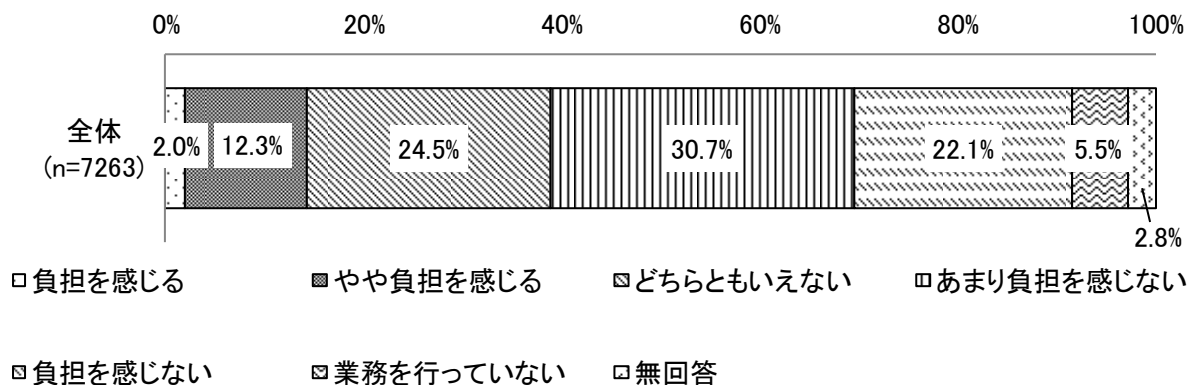
(単数回答)

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	48 2.3	239 11.6	576 27.9	518 25.1	312 15.1	314 15.2	60 2.9
	①小規模・職員少	480 100.0	8 1.7	50 10.4	124 25.8	115 24.0	88 18.3	81 16.9	14 2.9
	②小規模・職員多	173 100.0	5 2.9	15 8.7	53 30.6	46 26.6	25 14.5	26 15.0	3 1.7
	③中～大規模・職員少	502 100.0	9 1.8	72 14.3	120 23.9	144 28.7	67 13.3	71 14.1	19 3.8
	④中～大規模・職員多	720 100.0	19 2.6	78 10.8	222 30.8	169 23.5	98 13.6	115 16.0	19 2.6
常勤兼務	全体	819 100.0	13 1.6	80 9.8	229 28.0	209 25.5	122 14.9	143 17.5	23 2.8
	①小規模・職員少	160 100.0	3 1.9	18 11.3	52 32.5	38 23.8	22 13.8	22 13.8	5 3.1
	②小規模・職員多	140 100.0	1 0.7	9 6.4	30 21.4	48 34.3	24 17.1	25 17.9	3 2.1
	③中～大規模・職員少	141 100.0	4 2.8	14 9.9	48 34.0	36 25.5	17 12.1	18 12.8	4 2.8
	④中～大規模・職員多	318 100.0	4 1.3	33 10.4	88 27.7	68 21.4	47 14.8	70 22.0	8 2.5
非常勤専従	全体	3072 100.0	42 1.4	185 6.0	689 22.4	649 21.1	523 17.0	883 28.7	101 3.3
	①小規模・職員少	450 100.0	5 1.1	24 5.3	120 26.7	97 21.6	83 18.4	107 23.8	14 3.1
	②小規模・職員多	376 100.0	5 1.3	27 7.2	87 23.1	75 19.9	69 18.4	102 27.1	11 2.9
	③中～大規模・職員少	415 100.0	7 1.7	28 6.7	87 21.0	95 22.9	66 15.9	116 28.0	16 3.9
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	21 1.4	91 5.9	327 21.2	321 20.8	248 16.1	489 31.7	46 3.0
非常勤兼務	全体	768 100.0	8 1.0	39 5.1	178 23.2	181 23.6	122 15.9	225 29.3	15 2.0
	①小規模・職員少	86 100.0	1 1.2	2 2.3	14 16.3	23 26.7	17 19.8	29 33.7	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	2 1.4	5 3.5	34 23.8	37 25.9	25 17.5	36 25.2	4 2.8
	③中～大規模・職員少	59 100.0	0 0.0	3 5.1	10 16.9	10 16.9	12 20.3	23 39.0	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	4 0.9	26 5.7	115 25.2	103 22.6	63 13.8	135 29.6	10 2.2

Q5-5 負担感_1~4 を実施するための間接業務

「あまり負担を感じない」が 30.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が 24.5%、「負担を感じない」が 22.1%となっている。

図表 221 Q5-5 負担感_1~4 を実施するための間接業務（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 222 Q5-5 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_1~4 を実施するための間接業務（単数回答）

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
全体		7263	148	896	1777	2233	1602	402	205
		100.0	2.0	12.3	24.5	30.7	22.1	5.5	2.8
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	30	163	303	436	286	25	37
		100.0	2.3	12.7	23.7	34.1	22.3	2.0	2.9
	②小規模・職員多	875	17	83	215	256	205	76	23
		100.0	1.9	9.5	24.6	29.3	23.4	8.7	2.6
	③中～大規模・職員少	1158	29	165	309	364	229	35	27
		100.0	2.5	14.2	26.7	31.4	19.8	3.0	2.3
	④中～大規模・職員多	3193	57	384	766	943	734	227	82
		100.0	1.8	12.0	24.0	29.5	23.0	7.1	2.6

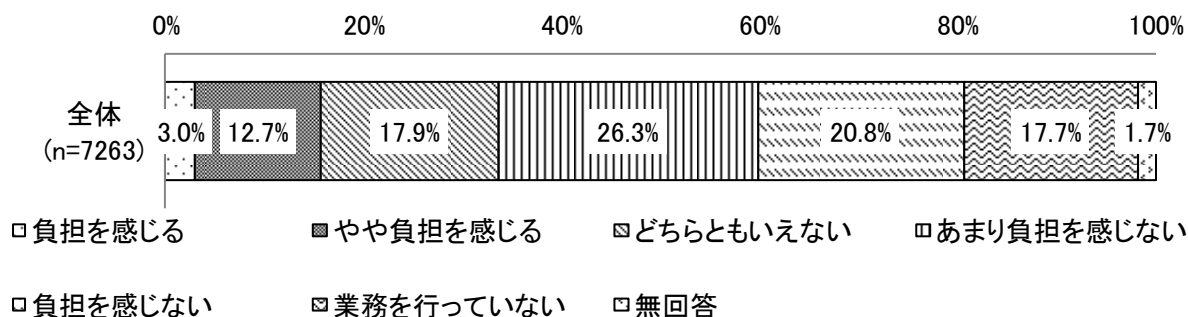
図表 223 Q5-5 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_1~4を実施するための
間接業務（単数回答）

		合計	負担を 感じる	やや負 担を感 じる	どちら ともい えない	あまり 負担を 感じな い	負担を 感じな い	業務を 行って いない	無回答
常 勤 専 従	全体	2067 100.0	61 3.0	339 16.4	551 26.7	618 29.9	401 19.4	43 2.1	54 2.6
	①小規模・職員 少	480 100.0	15 3.1	76 15.8	117 24.4	139 29.0	111 23.1	5 1.0	17 3.5
	②小規模・職員 多	173 100.0	9 5.2	25 14.5	48 27.7	49 28.3	31 17.9	6 3.5	5 2.9
	③中～大規模・ 職員少	502 100.0	14 2.8	79 15.7	121 24.1	172 34.3	95 18.9	10 2.0	11 2.2
	④中～大規模・ 職員多	720 100.0	20 2.8	121 16.8	209 29.0	204 28.3	130 18.1	18 2.5	18 2.5
常 勤 兼 務	全体	819 100.0	17 2.1	122 14.9	209 25.5	257 31.4	155 18.9	41 5.0	18 2.2
	①小規模・職員 少	160 100.0	5 3.1	31 19.4	36 22.5	60 37.5	22 13.8	3 1.9	3 1.9
	②小規模・職員 多	140 100.0	0 0.0	12 8.6	33 23.6	52 37.1	30 21.4	10 7.1	3 2.1
	③中～大規模・ 職員少	141 100.0	4 2.8	26 18.4	46 32.6	40 28.4	20 14.2	1 0.7	4 2.8
	④中～大規模・ 職員多	318 100.0	7 2.2	41 12.9	82 25.8	88 27.7	68 21.4	26 8.2	6 1.9
非 常 勤 専 従	全体	3072 100.0	48 1.6	298 9.7	721 23.5	967 31.5	732 23.8	216 7.0	90 2.9
	①小規模・職員 少	450 100.0	7 1.6	37 8.2	97 21.6	180 40.0	108 24.0	9 2.0	12 2.7
	②小規模・職員 多	376 100.0	5 1.3	34 9.0	93 24.7	103 27.4	99 26.3	34 9.0	8 2.1
	③中～大規模・ 職員少	415 100.0	9 2.2	43 10.4	121 29.2	130 31.3	83 20.0	19 4.6	10 2.4
	④中～大規模・ 職員多	1543 100.0	22 1.4	162 10.5	342 22.2	460 29.8	380 24.6	134 8.7	43 2.8
非 常 勤 兼 務	全体	768 100.0	9 1.2	74 9.6	171 22.3	232 30.2	201 26.2	63 8.2	18 2.3
	①小規模・職員 少	86 100.0	0 0.0	6 7.0	17 19.8	30 34.9	28 32.6	4 4.7	1 1.2
	②小規模・職員 多	143 100.0	3 2.1	10 7.0	31 21.7	41 28.7	33 23.1	20 14.0	5 3.5
	③中～大規模・ 職員少	59 100.0	1 1.7	5 8.5	9 15.3	17 28.8	23 39.0	3 5.1	1 1.7
	④中～大規模・ 職員多	456 100.0	4 0.9	47 10.3	112 24.6	136 29.8	111 24.3	35 7.7	11 2.4

Q5-6 負担感_事務

「あまり負担を感じない」が 26.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「負担を感じない」が 20.8%、「どちらともいえない」が 17.9%となっている。

図表 224 Q5-6 負担感_事務（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 225 Q5-6 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_事務（単数回答）

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
全体		7263	218	922	1301	1907	1509	1282	124
		100.0	3.0	12.7	17.9	26.3	20.8	17.7	1.7
数 利 用 親 子 組 数 × 従 事 職 員	①小規模・職員少	1280	39	161	215	386	281	178	20
		100.0	3.0	12.6	16.8	30.2	22.0	13.9	1.6
	②小規模・職員多	875	24	104	167	206	182	179	13
		100.0	2.7	11.9	19.1	23.5	20.8	20.5	1.5
	③中～大規模・職員少	1158	43	177	220	328	225	149	16
		100.0	3.7	15.3	19.0	28.3	19.4	12.9	1.4
	④中～大規模・職員多	3193	83	378	558	796	665	669	44
		100.0	2.6	11.8	17.5	24.9	20.8	21.0	1.4

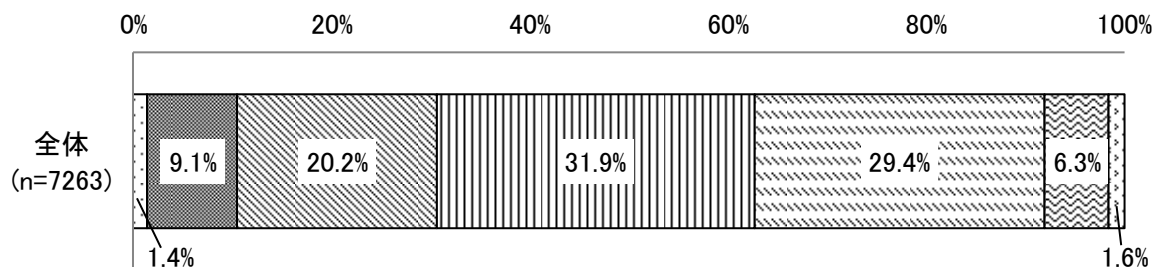
図表 226 Q5-6 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_事務（単数回答）

		合計	負担を 感じる	やや負 担を感 じる	どちら ともい えない	あまり 負担を 感じな い	負担を 感じな い	業務を 行って いない	無回答
常 勤 専 従	全体	2067 100.0	102 4.9	367 17.8	427 20.7	565 27.3	402 19.4	178 8.6	26 1.3
	①小規模・職員 少	480 100.0	20 4.2	74 15.4	89 18.5	137 28.5	114 23.8	37 7.7	9 1.9
	②小規模・職員 多	173 100.0	12 6.9	28 16.2	29 16.8	53 30.6	36 20.8	14 8.1	1 0.6
	③中～大規模・ 職員少	502 100.0	24 4.8	90 17.9	104 20.7	153 30.5	86 17.1	41 8.2	4 0.8
	④中～大規模・ 職員多	720 100.0	35 4.9	130 18.1	164 22.8	172 23.9	133 18.5	78 10.8	8 1.1
常 勤 兼 務	全体	819 100.0	28 3.4	141 17.2	192 23.4	221 27.0	154 18.8	70 8.5	13 1.6
	①小規模・職員 少	160 100.0	8 5.0	28 17.5	32 20.0	46 28.8	33 20.6	12 7.5	1 0.6
	②小規模・職員 多	140 100.0	1 0.7	20 14.3	34 24.3	39 27.9	32 22.9	11 7.9	3 2.1
	③中～大規模・ 職員少	141 100.0	5 3.5	29 20.6	35 24.8	36 25.5	26 18.4	7 5.0	3 2.1
	④中～大規模・ 職員多	318 100.0	11 3.5	54 17.0	81 25.5	85 26.7	48 15.1	35 11.0	4 1.3
非 常 勤 専 従	全体	3072 100.0	59 1.9	272 8.9	457 14.9	800 26.0	670 21.8	757 24.6	57 1.9
	①小規模・職員 少	450 100.0	3 0.7	32 7.1	65 14.4	159 35.3	90 20.0	94 20.9	7 1.6
	②小規模・職員 多	376 100.0	10 2.7	37 9.8	65 17.3	72 19.1	73 19.4	114 30.3	5 1.3
	③中～大規模・ 職員少	415 100.0	11 2.7	43 10.4	63 15.2	117 28.2	92 22.2	82 19.8	7 1.7
	④中～大規模・ 職員多	1543 100.0	29 1.9	139 9.0	219 14.2	376 24.4	341 22.1	414 26.8	25 1.6
非 常 勤 兼 務	全体	768 100.0	10 1.3	70 9.1	134 17.4	196 25.5	182 23.7	171 22.3	5 0.7
	①小規模・職員 少	86 100.0	2 2.3	6 7.0	9 10.5	21 24.4	26 30.2	22 25.6	0 0.0
	②小規模・職員 多	143 100.0	0 0.0	13 9.1	36 25.2	34 23.8	28 19.6	31 21.7	1 0.7
	③中～大規模・ 職員少	59 100.0	1 1.7	5 8.5	9 15.3	15 25.4	16 27.1	12 20.3	1 1.7
	④中～大規模・ 職員多	456 100.0	6 1.3	42 9.2	77 16.9	119 26.1	107 23.5	102 22.4	3 0.7

Q5-7 負担感_会議・連絡相談・打合せ

「あまり負担を感じない」が 31.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「負担を感じない」が 29.4%、「どちらともいえない」が 20.2%となっている。

図表 227 Q5-7 負担感_会議・連絡相談・打合せ（単数回答）



- 負担を感じる
- やや負担を感じる
- ▨ どちらともいえない
- あまり負担を感じない
- ▨ 負担を感じない
- 業務を行っていない
- 無回答

< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 228 Q5-7 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_会議・連絡相談・打合せ（単数回答）

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
全体		7263	104	663	1467	2318	2136	461	114
		100.0	1.4	9.1	20.2	31.9	29.4	6.3	1.6
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	19	97	239	444	401	61	19
		100.0	1.5	7.6	18.7	34.7	31.3	4.8	1.5
	②小規模・職員多	875	12	81	174	274	256	67	11
		100.0	1.4	9.3	19.9	31.3	29.3	7.7	1.3
	③中～大規模・職員少	1158	13	115	237	401	324	54	14
		100.0	1.1	9.9	20.5	34.6	28.0	4.7	1.2
	④中～大規模・職員多	3193	40	294	664	966	948	239	42
		100.0	1.3	9.2	20.8	30.3	29.7	7.5	1.3

図表 229 Q5-7 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_会議・連絡相談・打合せ

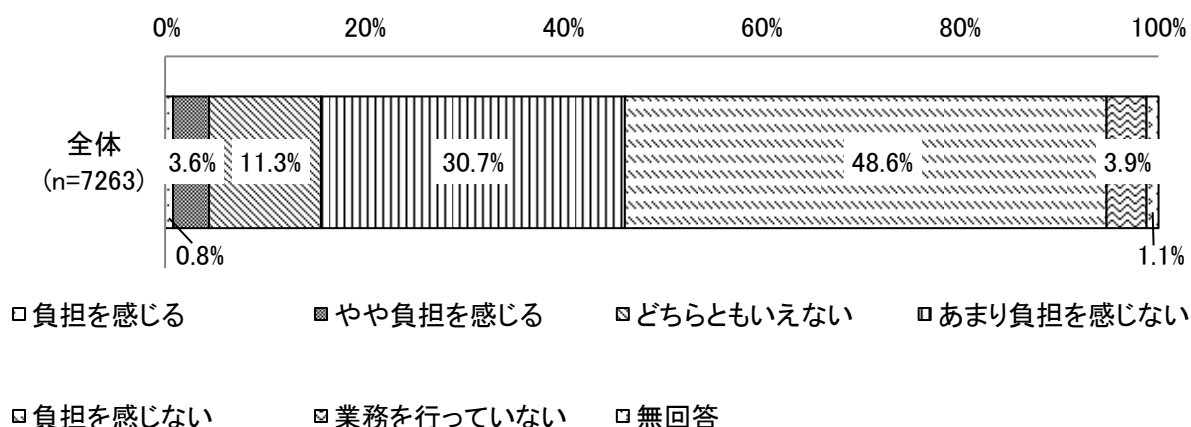
(単数回答)

		合計	負担を 感じる	やや負 担を感 じる	どちら ともい えない	あまり 負担を 感じな い	負担を 感じな い	業務を 行って いない	無回答
常 勤 専 従	全体	2067 100.0	41 2.0	251 12.1	491 23.8	689 33.3	514 24.9	57 2.8	24 1.2
	①小規模・職員 少	480 100.0	8 1.7	46 9.6	99 20.6	156 32.5	151 31.5	11 2.3	9 1.9
	②小規模・職員 多	173 100.0	5 2.9	22 12.7	43 24.9	64 37.0	31 17.9	6 3.5	2 1.2
	③中～大規模・ 職員少	502 100.0	7 1.4	63 12.5	105 20.9	191 38.0	121 24.1	11 2.2	4 0.8
	④中～大規模・ 職員多	720 100.0	15 2.1	94 13.1	201 27.9	217 30.1	163 22.6	23 3.2	7 1.0
常 勤 兼 務	全体	819 100.0	16 2.0	97 11.8	197 24.1	263 32.1	196 23.9	36 4.4	14 1.7
	①小規模・職員 少	160 100.0	5 3.1	13 8.1	37 23.1	60 37.5	39 24.4	5 3.1	1 0.6
	②小規模・職員 多	140 100.0	3 2.1	12 8.6	33 23.6	46 32.9	37 26.4	8 5.7	1 0.7
	③中～大規模・ 職員少	141 100.0	1 0.7	20 14.2	42 29.8	41 29.1	35 24.8	0 0.0	2 1.4
	④中～大規模・ 職員多	318 100.0	6 1.9	44 13.8	76 23.9	96 30.2	68 21.4	21 6.6	7 2.2
非 常 勤 専 従	全体	3072 100.0	28 0.9	210 6.8	550 17.9	978 31.8	1012 32.9	244 7.9	50 1.6
	①小規模・職員 少	450 100.0	1 0.2	22 4.9	71 15.8	167 37.1	152 33.8	29 6.4	8 1.8
	②小規模・職員 多	376 100.0	4 1.1	34 9.0	70 18.6	117 31.1	122 32.4	25 6.6	4 1.1
	③中～大規模・ 職員少	415 100.0	3 0.7	26 6.3	74 17.8	137 33.0	135 32.5	35 8.4	5 1.2
	④中～大規模・ 職員多	1543 100.0	14 0.9	115 7.5	277 18.0	466 30.2	509 33.0	141 9.1	21 1.4
非 常 勤 兼 務	全体	768 100.0	6 0.8	50 6.5	123 16.0	245 31.9	267 34.8	70 9.1	7 0.9
	①小規模・職員 少	86 100.0	2 2.3	3 3.5	7 8.1	31 36.0	32 37.2	11 12.8	0 0.0
	②小規模・職員 多	143 100.0	0 0.0	10 7.0	23 16.1	42 29.4	47 32.9	19 13.3	2 1.4
	③中～大規模・ 職員少	59 100.0	1 1.7	2 3.4	5 8.5	21 35.6	24 40.7	4 6.8	2 3.4
	④中～大規模・ 職員多	456 100.0	3 0.7	31 6.8	85 18.6	142 31.1	156 34.2	36 7.9	3 0.7

Q5-8 負担感_掃除・洗濯

「負担を感じない」が 48.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「あまり負担を感じない」が 30.7%、「どちらともいえない」が 11.3%となっている。

図表 230 Q5-8 負担感_掃除・洗濯（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 231 Q5-8 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_掃除・洗濯（単数回答）

		合計	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない	無回答
全体		7263	57	260	822	2228	3529	284	83
		100.0	0.8	3.6	11.3	30.7	48.6	3.9	1.1
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	6	35	147	429	620	29	14
		100.0	0.5	2.7	11.5	33.5	48.4	2.3	1.1
	②小規模・職員多	875	11	22	100	265	418	51	8
		100.0	1.3	2.5	11.4	30.3	47.8	5.8	0.9
	③中～大規模・職員少	1158	11	56	144	393	516	29	9
		100.0	0.9	4.8	12.4	33.9	44.6	2.5	0.8
	④中～大規模・職員多	3193	22	119	350	921	1601	151	29
		100.0	0.7	3.7	11.0	28.8	50.1	4.7	0.9

図表 232 Q5-8 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 負担感_掃除・洗濯 (単数回答)

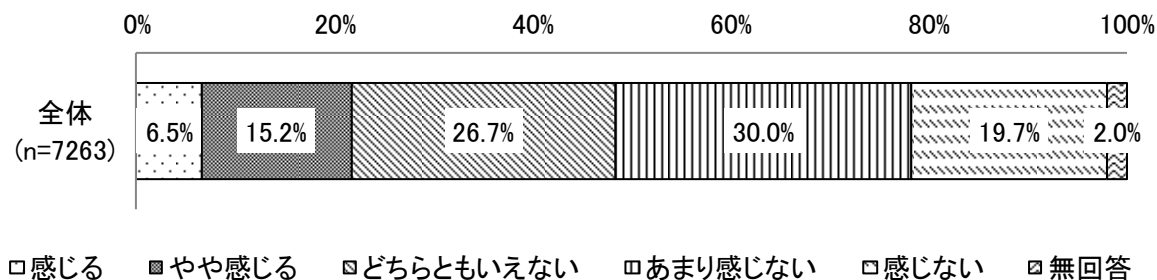
		合計	負担を 感じる	やや負 担を感 じる	どちら ともい えない	あまり 負担を 感じな い	負担を 感じな い	業務を 行って いない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	25 1.2	87 4.2	267 12.9	693 33.5	918 44.4	59 2.9	18 0.9
	①小規模・職員少	480 100.0	3 0.6	14 2.9	60 12.5	148 30.8	237 49.4	10 2.1	8 1.7
	②小規模・職員多	173 100.0	5 2.9	8 4.6	28 16.2	57 32.9	69 39.9	5 2.9	1 0.6
	③中～大規模・職員少	502 100.0	7 1.4	22 4.4	55 11.0	196 39.0	211 42.0	8 1.6	3 0.6
	④中～大規模・職員多	720 100.0	9 1.3	32 4.4	96 13.3	231 32.1	318 44.2	30 4.2	4 0.6
常勤兼務	全体	819 100.0	6 0.7	33 4.0	134 16.4	261 31.9	291 35.5	82 10.0	12 1.5
	①小規模・職員少	160 100.0	2 1.3	8 5.0	26 16.3	65 40.6	47 29.4	10 6.3	2 1.3
	②小規模・職員多	140 100.0	0 0.0	0 0.0	17 12.1	48 34.3	61 43.6	13 9.3	1 0.7
	③中～大規模・職員少	141 100.0	2 1.4	13 9.2	35 24.8	40 28.4	43 30.5	5 3.5	3 2.1
	④中～大規模・職員多	318 100.0	1 0.3	11 3.5	51 16.0	93 29.2	111 34.9	47 14.8	4 1.3
非常勤専従	全体	3072 100.0	20 0.7	97 3.2	288 9.4	900 29.3	1642 53.5	93 3.0	32 1.0
	①小規模・職員少	450 100.0	1 0.2	8 1.8	34 7.6	161 35.8	238 52.9	5 1.1	3 0.7
	②小規模・職員多	376 100.0	5 1.3	11 2.9	35 9.3	112 29.8	193 51.3	18 4.8	2 0.5
	③中～大規模・職員少	415 100.0	2 0.5	19 4.6	42 10.1	123 29.6	215 51.8	13 3.1	1 0.2
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	8 0.5	48 3.1	150 9.7	429 27.8	842 54.6	50 3.2	16 1.0
非常勤兼務	全体	768 100.0	3 0.4	27 3.5	77 10.0	210 27.3	408 53.1	38 4.9	5 0.7
	①小規模・職員少	86 100.0	0 0.0	1 1.2	10 11.6	21 24.4	50 58.1	3 3.5	1 1.2
	②小規模・職員多	143 100.0	1 0.7	2 1.4	16 11.2	37 25.9	73 51.0	13 9.1	1 0.7
	③中～大規模・職員少	59 100.0	0 0.0	1 1.7	3 5.1	20 33.9	32 54.2	2 3.4	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	2 0.4	23 5.0	44 9.6	122 26.8	243 53.3	20 4.4	2 0.4

(3) 地域子育て支援拠点業務への不満について

Q6-1 業務量が多い

「あまり感じない」が30.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が26.7%、「感じない」が19.7%となっている。

図表 233 Q6-1 業務量が多い（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 234 Q6-1 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 業務量が多い（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	474	1101	1940	2176	1429	143
		100.0	6.5	15.2	26.7	30.0	19.7	2.0
利用親子組数×従事職員数	①小規模・職員少	1280	71	169	339	431	248	22
		100.0	5.5	13.2	26.5	33.7	19.4	1.7
	②小規模・職員多	875	39	107	219	271	221	18
		100.0	4.5	12.2	25.0	31.0	25.3	2.1
	③中～大規模・職員少	1158	80	205	345	314	197	17
		100.0	6.9	17.7	29.8	27.1	17.0	1.5
	④中～大規模・職員多	3193	237	497	834	946	622	57
		100.0	7.4	15.6	26.1	29.6	19.5	1.8

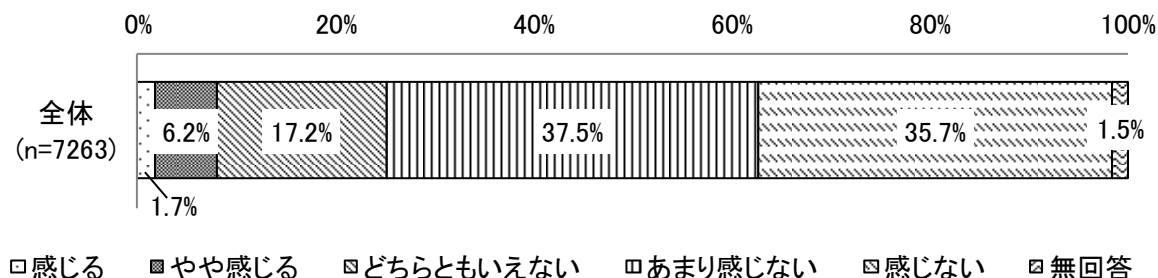
図表 235 Q6-1 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 業務量が多い(単数回答)

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	210 10.2	380 18.4	603 29.2	549 26.6	288 13.9	37 1.8
	①小規模・職員少	480 100.0	41 8.5	57 11.9	137 28.5	153 31.9	81 16.9	11 2.3
	②小規模・職員多	173 100.0	13 7.5	30 17.3	50 28.9	54 31.2	20 11.6	6 3.5
	③中～大規模・職員少	502 100.0	47 9.4	100 19.9	146 29.1	126 25.1	74 14.7	9 1.8
	④中～大規模・職員多	720 100.0	92 12.8	152 21.1	211 29.3	167 23.2	89 12.4	9 1.3
常勤兼務	全体	819 100.0	64 7.8	172 21.0	233 28.4	226 27.6	112 13.7	12 1.5
	①小規模・職員少	160 100.0	11 6.9	29 18.1	56 35.0	47 29.4	15 9.4	2 1.3
	②小規模・職員多	140 100.0	10 7.1	22 15.7	41 29.3	43 30.7	23 16.4	1 0.7
	③中～大規模・職員少	141 100.0	12 8.5	37 26.2	41 29.1	36 25.5	13 9.2	2 1.4
	④中～大規模・職員多	318 100.0	25 7.9	73 23.0	82 25.8	85 26.7	48 15.1	5 1.6
非常勤専従	全体	3072 100.0	126 4.1	379 12.3	789 25.7	1005 32.7	715 23.3	58 1.9
	①小規模・職員少	450 100.0	7 1.6	55 12.2	103 22.9	175 38.9	105 23.3	5 1.1
	②小規模・職員多	376 100.0	11 2.9	38 10.1	89 23.7	118 31.4	112 29.8	8 2.1
	③中～大規模・職員少	415 100.0	14 3.4	53 12.8	131 31.6	133 32.0	80 19.3	4 1.0
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	83 5.4	197 12.8	391 25.3	494 32.0	351 22.7	27 1.7
非常勤兼務	全体	768 100.0	36 4.7	83 10.8	187 24.3	257 33.5	189 24.6	16 2.1
	①小規模・職員少	86 100.0	4 4.7	3 3.5	19 22.1	31 36.0	27 31.4	2 2.3
	②小規模・職員多	143 100.0	4 2.8	13 9.1	33 23.1	47 32.9	44 30.8	2 1.4
	③中～大規模・職員少	59 100.0	2 3.4	6 10.2	14 23.7	13 22.0	23 39.0	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	24 5.3	59 12.9	118 25.9	152 33.3	92 20.2	11 2.4

Q6-2 拘束時間が長い

「あまり感じない」が 37.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「感じない」が 35.7%、「どちらともいえない」が 17.2%となっている。

図表 236 Q6-2 拘束時間が長い（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 237 Q6-2 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 拘束時間が長い（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	125	453	1252	2727	2595	111
		100.0	1.7	6.2	17.2	37.5	35.7	1.5
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	20	75	199	478	486	22
		100.0	1.6	5.9	15.5	37.3	38.0	1.7
	②小規模・職員多	875	9	40	156	325	337	8
		100.0	1.0	4.6	17.8	37.1	38.5	0.9
	③中～大規模・職員少	1158	17	73	197	460	398	13
		100.0	1.5	6.3	17.0	39.7	34.4	1.1
	④中～大規模・職員多	3193	57	220	589	1172	1111	44
		100.0	1.8	6.9	18.4	36.7	34.8	1.4

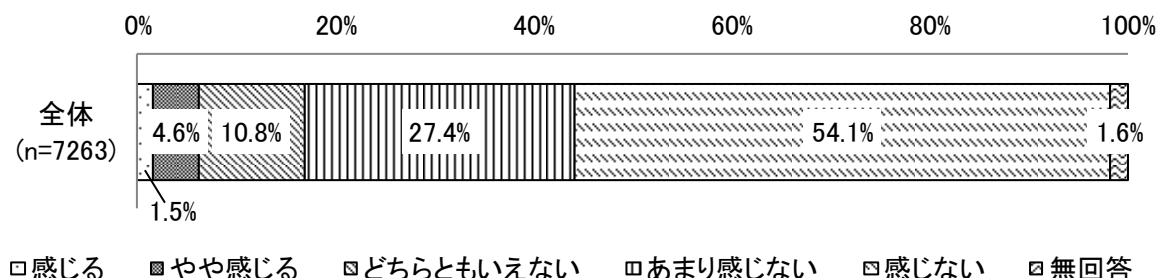
図表 238 Q6-2 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 拘束時間が長い（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえな い	あまり感 じない	感じない	無回答
常 勤 専 従	全体	2067 100.0	59 2.9	170 8.2	422 20.4	772 37.3	609 29.5	35 1.7
	①小規模・職員少	480 100.0	11 2.3	26 5.4	79 16.5	180 37.5	172 35.8	12 2.5
	②小規模・職員多	173 100.0	5 2.9	12 6.9	36 20.8	72 41.6	44 25.4	4 2.3
	③中～大規模・職員少	502 100.0	8 1.6	34 6.8	90 17.9	212 42.2	153 30.5	5 1.0
	④中～大規模・職員多	720 100.0	28 3.9	83 11.5	171 23.8	236 32.8	191 26.5	11 1.5
常 勤 兼 務	全体	819 100.0	23 2.8	80 9.8	192 23.4	307 37.5	204 24.9	13 1.6
	①小規模・職員少	160 100.0	7 4.4	12 7.5	47 29.4	62 38.8	28 17.5	4 2.5
	②小規模・職員多	140 100.0	2 1.4	15 10.7	35 25.0	48 34.3	39 27.9	1 0.7
	③中～大規模・職員少	141 100.0	4 2.8	18 12.8	38 27.0	53 37.6	25 17.7	3 2.1
	④中～大規模・職員多	318 100.0	6 1.9	26 8.2	66 20.8	124 39.0	93 29.2	3 0.9
非 常 勤 専 従	全体	3072 100.0	28 0.9	130 4.2	431 14.0	1165 37.9	1280 41.7	38 1.2
	①小規模・職員少	450 100.0	1 0.2	12 2.7	48 10.7	178 39.6	205 45.6	6 1.3
	②小規模・職員多	376 100.0	0 0.0	10 2.7	56 14.9	145 38.6	165 43.9	0 0.0
	③中～大規模・職員少	415 100.0	5 1.2	16 3.9	57 13.7	160 38.6	174 41.9	3 0.7
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	15 1.0	84 5.4	244 15.8	570 36.9	610 39.5	20 1.3
非 常 勤 兼 務	全体	768 100.0	7 0.9	29 3.8	118 15.4	302 39.3	302 39.3	10 1.3
	①小規模・職員少	86 100.0	1 1.2	5 5.8	9 10.5	30 34.9	41 47.7	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	1 0.7	2 1.4	26 18.2	50 35.0	62 43.4	2 1.4
	③中～大規模・職員少	59 100.0	0 0.0	1 1.7	3 5.1	21 35.6	33 55.9	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	5 1.1	19 4.2	79 17.3	189 41.4	157 34.4	7 1.5

Q6-3 勤務時間が不規則である

「感じない」が 54.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「あまり感じない」が 27.4%、「どちらともいえない」が 10.8%となっている。

図表 239 Q6-3 勤務時間が不規則である（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 240 Q6-3 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 勤務時間が不規則である（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	111	333	781	1988	3931	119
		100.0	1.5	4.6	10.8	27.4	54.1	1.6
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	16	45	113	312	776	18
		100.0	1.3	3.5	8.8	24.4	60.6	1.4
	②小規模・職員多	875	14	46	119	251	430	15
		100.0	1.6	5.3	13.6	28.7	49.1	1.7
	③中～大規模・職員少	1158	7	41	84	285	726	15
		100.0	0.6	3.5	7.3	24.6	62.7	1.3
	④中～大規模・職員多	3193	61	173	383	938	1593	45
		100.0	1.9	5.4	12.0	29.4	49.9	1.4

図表 241 Q6-3 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 勤務時間が不規則である

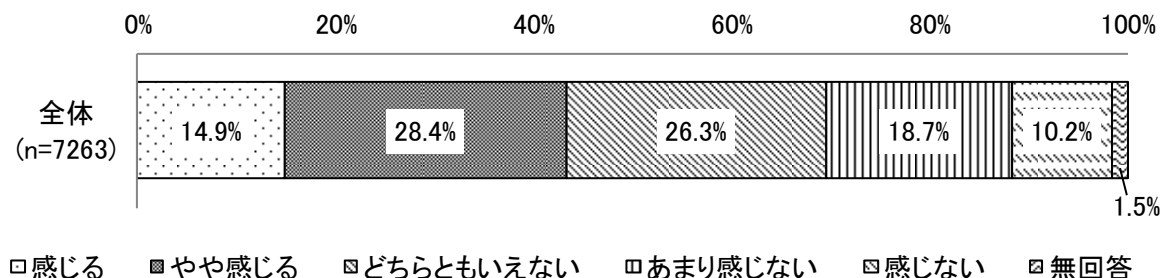
(単数回答)

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	30 1.5	88 4.3	214 10.4	575 27.8	1136 55.0	24 1.2
	①小規模・職員少	480 100.0	4 0.8	13 2.7	38 7.9	117 24.4	299 62.3	9 1.9
	②小規模・職員多	173 100.0	1 0.6	11 6.4	19 11.0	60 34.7	79 45.7	3 1.7
	③中～大規模・職員少	502 100.0	3 0.6	15 3.0	37 7.4	131 26.1	310 61.8	6 1.2
	④中～大規模・職員多	720 100.0	20 2.8	43 6.0	95 13.2	208 28.9	350 48.6	4 0.6
常勤兼務	全体	819 100.0	30 3.7	71 8.7	119 14.5	233 28.4	354 43.2	12 1.5
	①小規模・職員少	160 100.0	4 2.5	17 10.6	26 16.3	47 29.4	64 40.0	2 1.3
	②小規模・職員多	140 100.0	7 5.0	11 7.9	22 15.7	35 25.0	64 45.7	1 0.7
	③中～大規模・職員少	141 100.0	3 2.1	10 7.1	22 15.6	47 33.3	57 40.4	2 1.4
	④中～大規模・職員多	318 100.0	12 3.8	28 8.8	44 13.8	85 26.7	145 45.6	4 1.3
非常勤専従	全体	3072 100.0	29 0.9	100 3.3	300 9.8	839 27.3	1751 57.0	53 1.7
	①小規模・職員少	450 100.0	4 0.9	3 0.7	30 6.7	101 22.4	305 67.8	7 1.6
	②小規模・職員多	376 100.0	5 1.3	11 2.9	51 13.6	109 29.0	194 51.6	6 1.6
	③中～大規模・職員少	415 100.0	0 0.0	12 2.9	20 4.8	82 19.8	296 71.3	5 1.2
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	15 1.0	71 4.6	171 11.1	468 30.3	793 51.4	25 1.6
非常勤兼務	全体	768 100.0	13 1.7	37 4.8	87 11.3	220 28.6	400 52.1	11 1.4
	①小規模・職員少	86 100.0	2 2.3	3 3.5	8 9.3	20 23.3	53 61.6	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	1 0.7	12 8.4	21 14.7	38 26.6	68 47.6	3 2.1
	③中～大規模・職員少	59 100.0	0 0.0	2 3.4	1 1.7	13 22.0	42 71.2	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	10 2.2	20 4.4	56 12.3	139 30.5	224 49.1	7 1.5

Q6-4 責任が重い

「やや感じる」が 28.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が 26.3%、「あまり感じない」が 18.7%となっている。

図表 242 Q6-4 責任が重い（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 243 Q6-4 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 責任が重い（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	1081	2062	1910	1359	741	110
		100.0	14.9	28.4	26.3	18.7	10.2	1.5
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	187	380	302	256	135	20
		100.0	14.6	29.7	23.6	20.0	10.5	1.6
	②小規模・職員多	875	116	216	234	177	121	11
		100.0	13.3	24.7	26.7	20.2	13.8	1.3
	③中～大規模・職員少	1158	187	345	322	196	95	13
		100.0	16.1	29.8	27.8	16.9	8.2	1.1
	④中～大規模・職員多	3193	465	913	852	604	319	40
		100.0	14.6	28.6	26.7	18.9	10.0	1.3

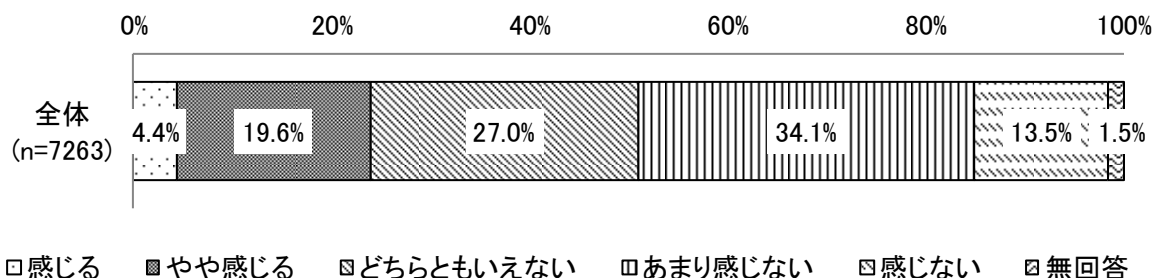
図表 244 Q6-4 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 責任が重い（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	420 20.3	633 30.6	500 24.2	339 16.4	145 7.0	30 1.5
	①小規模・職員少	480 100.0	97 20.2	142 29.6	106 22.1	84 17.5	41 8.5	10 2.1
	②小規模・職員多	173 100.0	31 17.9	43 24.9	45 26.0	35 20.2	15 8.7	4 2.3
	③中～大規模・職員少	502 100.0	104 20.7	155 30.9	128 25.5	74 14.7	35 7.0	6 1.2
	④中～大規模・職員多	720 100.0	152 21.1	233 32.4	171 23.8	113 15.7	44 6.1	7 1.0
常勤兼務	全体	819 100.0	124 15.1	242 29.5	239 29.2	142 17.3	59 7.2	13 1.6
	①小規模・職員少	160 100.0	21 13.1	49 30.6	49 30.6	33 20.6	6 3.8	2 1.3
	②小規模・職員多	140 100.0	22 15.7	34 24.3	39 27.9	30 21.4	13 9.3	2 1.4
	③中～大規模・職員少	141 100.0	19 13.5	59 41.8	39 27.7	18 12.8	3 2.1	3 2.1
	④中～大規模・職員多	318 100.0	49 15.4	87 27.4	99 31.1	51 16.0	29 9.1	3 0.9
非常勤専従	全体	3072 100.0	353 11.5	860 28.0	836 27.2	612 19.9	366 11.9	45 1.5
	①小規模・職員少	450 100.0	34 7.6	135 30.0	110 24.4	104 23.1	59 13.1	8 1.8
	②小規模・職員多	376 100.0	44 11.7	100 26.6	96 25.5	78 20.7	55 14.6	3 0.8
	③中～大規模・職員少	415 100.0	56 13.5	106 25.5	124 29.9	86 20.7	41 9.9	2 0.5
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	185 12.0	441 28.6	416 27.0	296 19.2	183 11.9	22 1.4
非常勤兼務	全体	768 100.0	89 11.6	175 22.8	209 27.2	174 22.7	114 14.8	7 0.9
	①小規模・職員少	86 100.0	8 9.3	18 20.9	18 20.9	23 26.7	19 22.1	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	15 10.5	33 23.1	42 29.4	28 19.6	24 16.8	1 0.7
	③中～大規模・職員少	59 100.0	4 6.8	11 18.6	16 27.1	14 23.7	13 22.0	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	60 13.2	108 23.7	128 28.1	104 22.8	51 11.2	5 1.1

Q6-5 利用者対応の対人ストレスが大きい

「あまり感じない」が34.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が27.0%、「やや感じる」が19.6%となっている。

図表 245 Q6-5 利用者対応の対人ストレスが大きい（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 246 Q6-5 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 利用者対応の対人ストレスが大きい（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	316	1420	1964	2474	977	112
		100.0	4.4	19.6	27.0	34.1	13.5	1.5
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	65	263	337	427	169	19
		100.0	5.1	20.5	26.3	33.4	13.2	1.5
	②小規模・職員多	875	21	116	248	333	146	11
		100.0	2.4	13.3	28.3	38.1	16.7	1.3
	③中～大規模・職員少	1158	53	264	322	380	127	12
		100.0	4.6	22.8	27.8	32.8	11.0	1.0
	④中～大規模・職員多	3193	134	626	850	1095	445	43
		100.0	4.2	19.6	26.6	34.3	13.9	1.3

図表 247 Q6-5 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別

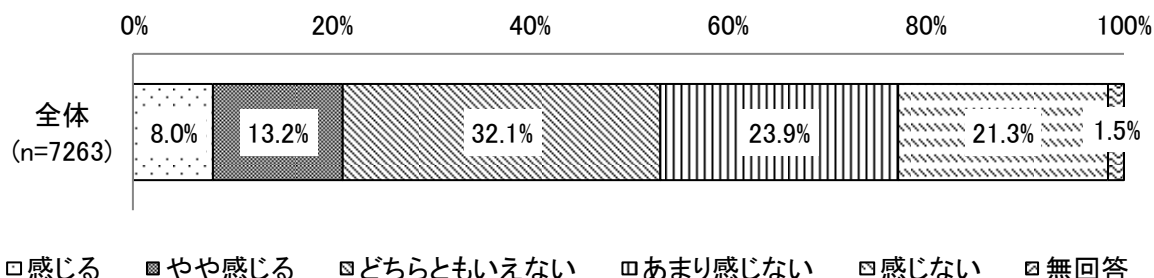
利用者対応の対人ストレスが大きい（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	108 5.2	493 23.9	595 28.8	637 30.8	209 10.1	25 1.2
	①小規模・職員少	480 100.0	29 6.0	113 23.5	127 26.5	146 30.4	54 11.3	11 2.3
	②小規模・職員多	173 100.0	6 3.5	29 16.8	51 29.5	62 35.8	22 12.7	3 1.7
	③中～大規模・職員少	502 100.0	22 4.4	133 26.5	144 28.7	151 30.1	49 9.8	3 0.6
	④中～大規模・職員多	720 100.0	41 5.7	178 24.7	219 30.4	206 28.6	70 9.7	6 0.8
常勤兼務	全体	819 100.0	43 5.3	156 19.0	238 29.1	269 32.8	100 12.2	13 1.6
	①小規模・職員少	160 100.0	14 8.8	39 24.4	51 31.9	39 24.4	16 10.0	1 0.6
	②小規模・職員多	140 100.0	2 1.4	15 10.7	44 31.4	63 45.0	15 10.7	1 0.7
	③中～大規模・職員少	141 100.0	11 7.8	30 21.3	36 25.5	49 34.8	11 7.8	4 2.8
	④中～大規模・職員多	318 100.0	12 3.8	64 20.1	89 28.0	106 33.3	43 13.5	4 1.3
非常勤専従	全体	3072 100.0	111 3.6	541 17.6	818 26.6	1123 36.6	439 14.3	40 1.3
	①小規模・職員少	450 100.0	14 3.1	69 15.3	115 25.6	181 40.2	65 14.4	6 1.3
	②小規模・職員多	376 100.0	8 2.1	50 13.3	105 27.9	146 38.8	65 17.3	2 0.5
	③中～大規模・職員少	415 100.0	16 3.9	88 21.2	117 28.2	142 34.2	49 11.8	3 0.7
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	60 3.9	279 18.1	393 25.5	565 36.6	227 14.7	19 1.2
非常勤兼務	全体	768 100.0	24 3.1	123 16.0	193 25.1	259 33.7	154 20.1	15 2.0
	①小規模・職員少	86 100.0	2 2.3	10 11.6	21 24.4	29 33.7	23 26.7	1 1.2
	②小規模・職員多	143 100.0	4 2.8	19 13.3	40 28.0	45 31.5	32 22.4	3 2.1
	③中～大規模・職員少	59 100.0	2 3.4	4 6.8	13 22.0	25 42.4	14 23.7	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	15 3.3	87 19.1	117 25.7	148 32.5	79 17.3	10 2.2

Q6-6 業務内容に対して給与が見合っていない

「どちらともいえない」が32.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「あまり感じない」が23.9%、「感じない」が21.3%となっている。

図表 248 Q6-6 業務内容に対して給与が見合っていない（単数回答）



<1日あたり利用親子組数×従事職員数別>

図表 249 Q6-6 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 業務内容に対して給与が見合っていない（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	582	957	2334	1738	1545	107
		100.0	8.0	13.2	32.1	23.9	21.3	1.5
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	81	118	414	320	326	21
		100.0	6.3	9.2	32.3	25.0	25.5	1.6
	②小規模・職員多	875	60	115	256	237	196	11
		100.0	6.9	13.1	29.3	27.1	22.4	1.3
	③中～大規模・職員少	1158	99	160	416	255	211	17
		100.0	8.5	13.8	35.9	22.0	18.2	1.5
	④中～大規模・職員多	3193	286	446	1026	752	654	29
		100.0	9.0	14.0	32.1	23.6	20.5	0.9

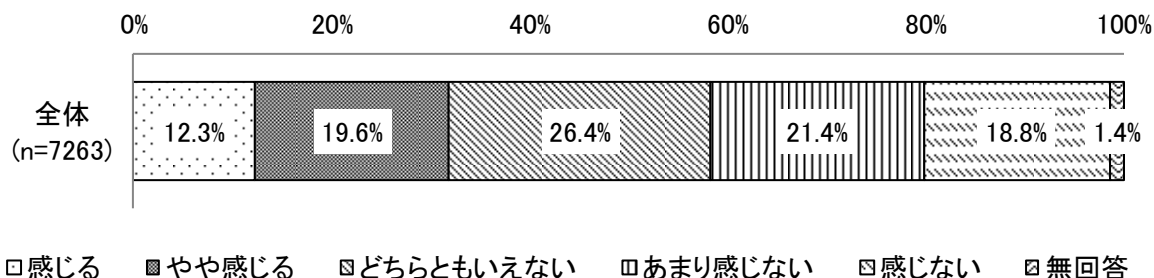
図表 250 Q6-6 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 業務内容に対して給与が見合っていない（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	208 10.1	290 14.0	763 36.9	448 21.7	333 16.1	25 1.2
	①小規模・職員少	480 100.0	37 7.7	41 8.5	166 34.6	117 24.4	109 22.7	10 2.1
	②小規模・職員多	173 100.0	18 10.4	33 19.1	58 33.5	38 22.0	21 12.1	5 2.9
	③中～大規模・職員少	502 100.0	36 7.2	71 14.1	204 40.6	117 23.3	68 13.5	6 1.2
	④中～大規模・職員多	720 100.0	100 13.9	114 15.8	269 37.4	136 18.9	99 13.8	2 0.3
常勤兼務	全体	819 100.0	74 9.0	123 15.0	288 35.2	192 23.4	127 15.5	15 1.8
	①小規模・職員少	160 100.0	17 10.6	11 6.9	67 41.9	42 26.3	22 13.8	1 0.6
	②小規模・職員多	140 100.0	11 7.9	29 20.7	44 31.4	33 23.6	21 15.0	2 1.4
	③中～大規模・職員少	141 100.0	18 12.8	31 22.0	44 31.2	28 19.9	14 9.9	6 4.3
	④中～大規模・職員多	318 100.0	23 7.2	43 13.5	115 36.2	77 24.2	56 17.6	4 1.3
非常勤専従	全体	3072 100.0	196 6.4	392 12.8	891 29.0	777 25.3	778 25.3	38 1.2
	①小規模・職員少	450 100.0	14 3.1	48 10.7	123 27.3	115 25.6	143 31.8	7 1.6
	②小規模・職員多	376 100.0	20 5.3	37 9.8	101 26.9	116 30.9	102 27.1	0 0.0
	③中～大規模・職員少	415 100.0	33 8.0	49 11.8	142 34.2	87 21.0	101 24.3	3 0.7
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	111 7.2	216 14.0	455 29.5	386 25.0	361 23.4	14 0.9
非常勤兼務	全体	768 100.0	65 8.5	80 10.4	220 28.6	192 25.0	201 26.2	10 1.3
	①小規模・職員少	86 100.0	5 5.8	6 7.0	21 24.4	19 22.1	33 38.4	2 2.3
	②小規模・職員多	143 100.0	9 6.3	9 6.3	40 28.0	43 30.1	40 28.0	2 1.4
	③中～大規模・職員少	59 100.0	8 13.6	6 10.2	14 23.7	12 20.3	18 30.5	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	41 9.0	58 12.7	141 30.9	108 23.7	103 22.6	5 1.1

Q6-7 職員が不足している

「どちらともいえない」が26.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「あまり感じない」が21.4%、「やや感じる」が19.6%となっている。

図表 251 Q6-7 職員が不足している（単数回答）



<1日あたり利用親子組数×従事職員数別>

図表 252 Q6-7 職員が不足している（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	893	1427	1921	1556	1364	102
		100.0	12.3	19.6	26.4	21.4	18.8	1.4
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	119	190	321	306	328	16
		100.0	9.3	14.8	25.1	23.9	25.6	1.3
	②小規模・職員多	875	78	164	242	188	192	11
		100.0	8.9	18.7	27.7	21.5	21.9	1.3
	③中～大規模・職員少	1158	176	246	291	247	185	13
		100.0	15.2	21.2	25.1	21.3	16.0	1.1
	④中～大規模・職員多	3193	424	664	885	651	534	35
		100.0	13.3	20.8	27.7	20.4	16.7	1.1

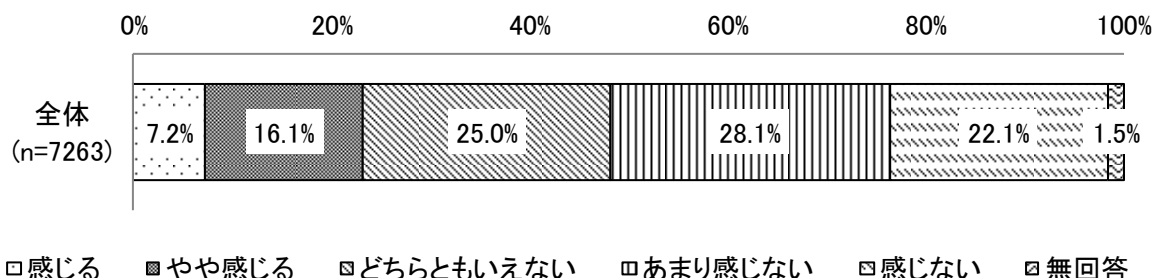
図表 253 勤務形態別 Q6-7 職員が不足している（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	322 15.6	434 21.0	503 24.3	446 21.6	336 16.3	26 1.3
	①小規模・職員少	480 100.0	49 10.2	74 15.4	115 24.0	115 24.0	118 24.6	9 1.9
	②小規模・職員多	173 100.0	24 13.9	40 23.1	47 27.2	31 17.9	26 15.0	5 2.9
	③中～大規模・職員少	502 100.0	82 16.3	109 21.7	117 23.3	116 23.1	74 14.7	4 0.8
	④中～大規模・職員多	720 100.0	144 20.0	164 22.8	178 24.7	140 19.4	89 12.4	5 0.7
常勤兼務	全体	819 100.0	143 17.5	190 23.2	219 26.7	142 17.3	112 13.7	13 1.6
	①小規模・職員少	160 100.0	19 11.9	35 21.9	47 29.4	31 19.4	27 16.9	1 0.6
	②小規模・職員多	140 100.0	18 12.9	33 23.6	35 25.0	32 22.9	20 14.3	2 1.4
	③中～大規模・職員少	141 100.0	40 28.4	35 24.8	35 24.8	18 12.8	10 7.1	3 2.1
	④中～大規模・職員多	318 100.0	56 17.6	72 22.6	89 28.0	53 16.7	44 13.8	4 1.3
非常勤専従	全体	3072 100.0	296 9.6	535 17.4	834 27.1	708 23.0	662 21.5	37 1.2
	①小規模・職員少	450 100.0	31 6.9	52 11.6	101 22.4	126 28.0	134 29.8	6 1.3
	②小規模・職員多	376 100.0	19 5.1	57 15.2	107 28.5	96 25.5	97 25.8	0 0.0
	③中～大規模・職員少	415 100.0	42 10.1	85 20.5	113 27.2	93 22.4	78 18.8	4 1.0
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	163 10.6	290 18.8	444 28.8	329 21.3	299 19.4	18 1.2
非常勤兼務	全体	768 100.0	79 10.3	148 19.3	204 26.6	162 21.1	167 21.7	8 1.0
	①小規模・職員少	86 100.0	8 9.3	10 11.6	18 20.9	18 20.9	32 37.2	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	12 8.4	28 19.6	44 30.8	22 15.4	35 24.5	2 1.4
	③中～大規模・職員少	59 100.0	9 15.3	10 16.9	11 18.6	11 18.6	17 28.8	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	47 10.3	97 21.3	129 28.3	100 21.9	78 17.1	5 1.1

Q6-8 事務・雑務が多い

「あまり感じない」が28.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が25.0%、「感じる」が22.1%となっている。

図表 254 Q6-8 事務・雑務が多い（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 255 Q6-8 事務・雑務が多い（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	521	1167	1817	2043	1607	108
		100.0	7.2	16.1	25.0	28.1	22.1	1.5
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	72	172	319	396	298	23
		100.0	5.6	13.4	24.9	30.9	23.3	1.8
	②小規模・職員多	875	56	128	216	234	231	10
		100.0	6.4	14.6	24.7	26.7	26.4	1.1
	③中～大規模・職員少	1158	89	223	294	327	214	11
		100.0	7.7	19.3	25.4	28.2	18.5	0.9
	④中～大規模・職員多	3193	255	507	799	883	712	37
		100.0	8.0	15.9	25.0	27.7	22.3	1.2

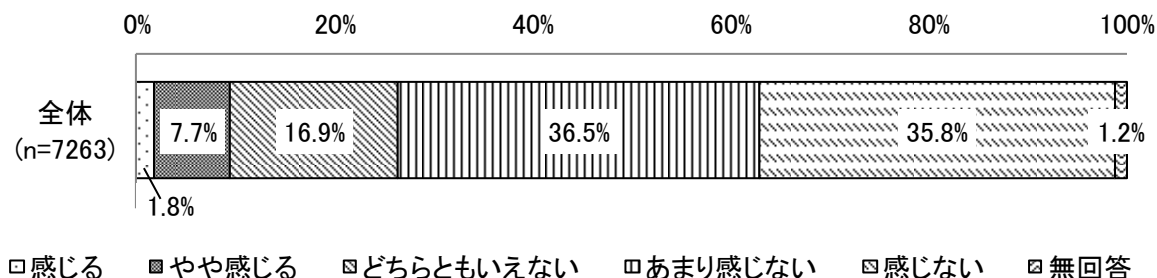
図表 256 Q6-8 勤務形態別 事務・雑務が多い（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	226 10.9	395 19.1	557 26.9	533 25.8	327 15.8	29 1.4
	①小規模・職員少	480 100.0	34 7.1	66 13.8	118 24.6	155 32.3	94 19.6	13 2.7
	②小規模・職員多	173 100.0	17 9.8	24 13.9	53 30.6	46 26.6	29 16.8	4 2.3
	③中～大規模・職員少	502 100.0	57 11.4	110 21.9	118 23.5	139 27.7	75 14.9	3 0.6
	④中～大規模・職員多	720 100.0	102 14.2	144 20.0	219 30.4	151 21.0	100 13.9	4 0.6
常勤兼務	全体	819 100.0	75 9.2	197 24.1	228 27.8	198 24.2	107 13.1	14 1.7
	①小規模・職員少	160 100.0	14 8.8	24 15.0	54 33.8	47 29.4	18 11.3	3 1.9
	②小規模・職員多	140 100.0	11 7.9	36 25.7	26 18.6	42 30.0	24 17.1	1 0.7
	③中～大規模・職員少	141 100.0	12 8.5	39 27.7	45 31.9	30 21.3	12 8.5	3 2.1
	④中～大規模・職員多	318 100.0	28 8.8	85 26.7	88 27.7	70 22.0	42 13.2	5 1.6
非常勤専従	全体	3072 100.0	147 4.8	393 12.8	706 23.0	931 30.3	857 27.9	38 1.2
	①小規模・職員少	450 100.0	13 2.9	51 11.3	94 20.9	149 33.1	136 30.2	7 1.6
	②小規模・職員多	376 100.0	22 5.9	50 13.3	89 23.7	92 24.5	122 32.4	1 0.3
	③中～大規模・職員少	415 100.0	15 3.6	55 13.3	110 26.5	132 31.8	100 24.1	3 0.7
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	88 5.7	195 12.6	351 22.7	470 30.5	421 27.3	18 1.2
非常勤兼務	全体	768 100.0	36 4.7	98 12.8	187 24.3	236 30.7	204 26.6	7 0.9
	①小規模・職員少	86 100.0	3 3.5	9 10.5	22 25.6	19 22.1	33 38.4	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	3 2.1	13 9.1	39 27.3	47 32.9	40 28.0	1 0.7
	③中～大規模・職員少	59 100.0	2 3.4	8 13.6	11 18.6	16 27.1	21 35.6	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	25 5.5	66 14.5	111 24.3	143 31.4	106 23.2	5 1.1

Q6-9 職員間のコミュニケーションがとれていない

「あまり感じない」が 36.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「感じない」が 35.8%、「どちらともいえない」が 16.9%となっている。

図表 257 Q6-9 職員間のコミュニケーションがとれていない（単数回答）



<1日あたり利用親子組数×従事職員数別>

図表 258 Q6-9 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 職員間のコミュニケーションがとれていない（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	131	561	1231	2653	2603	84
		100.0	1.8	7.7	16.9	36.5	35.8	1.2
数 利用親子組数×従事職員	①小規模・職員少	1280	16	73	189	414	570	18
		100.0	1.3	5.7	14.8	32.3	44.5	1.4
	②小規模・職員多	875	17	57	166	326	301	8
		100.0	1.9	6.5	19.0	37.3	34.4	0.9
	③中～大規模・職員少	1158	13	77	159	427	473	9
		100.0	1.1	6.6	13.7	36.9	40.8	0.8
	④中～大規模・職員多	3193	70	311	582	1229	975	26
		100.0	2.2	9.7	18.2	38.5	30.5	0.8

図表 259 Q6-9 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別

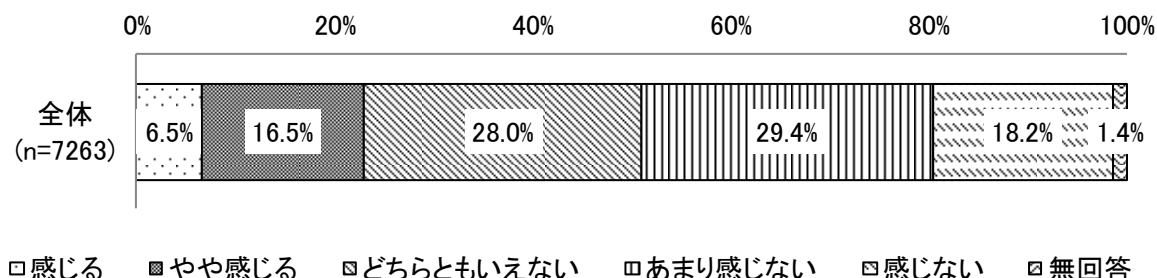
職員間のコミュニケーションがとれていない（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	33 1.6	201 9.7	375 18.1	791 38.3	647 31.3	20 1.0
	①小規模・職員少	480 100.0	7 1.5	35 7.3	68 14.2	154 32.1	207 43.1	9 1.9
	②小規模・職員多	173 100.0	6 3.5	15 8.7	42 24.3	71 41.0	36 20.8	3 1.7
	③中～大規模・職員少	502 100.0	3 0.6	39 7.8	63 12.5	208 41.4	186 37.1	3 0.6
	④中～大規模・職員多	720 100.0	13 1.8	95 13.2	165 22.9	292 40.6	152 21.1	3 0.4
常勤兼務	全体	819 100.0	16 2.0	76 9.3	177 21.6	319 38.9	220 26.9	11 1.3
	①小規模・職員少	160 100.0	1 0.6	10 6.3	34 21.3	67 41.9	46 28.8	2 1.3
	②小規模・職員多	140 100.0	1 0.7	12 8.6	28 20.0	58 41.4	39 27.9	2 1.4
	③中～大規模・職員少	141 100.0	5 3.5	11 7.8	23 16.3	58 41.1	42 29.8	2 1.4
	④中～大規模・職員多	318 100.0	7 2.2	40 12.6	75 23.6	119 37.4	74 23.3	3 0.9
非常勤専従	全体	3072 100.0	55 1.8	204 6.6	469 15.3	1054 34.3	1262 41.1	28 0.9
	①小規模・職員少	450 100.0	3 0.7	17 3.8	60 13.3	136 30.2	229 50.9	5 1.1
	②小規模・職員多	376 100.0	5 1.3	18 4.8	68 18.1	134 35.6	151 40.2	0 0.0
	③中～大規模・職員少	415 100.0	3 0.7	24 5.8	58 14.0	128 30.8	200 48.2	2 0.5
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	41 2.7	135 8.7	244 15.8	554 35.9	557 36.1	12 0.8
非常勤兼務	全体	768 100.0	15 2.0	53 6.9	109 14.2	290 37.8	292 38.0	9 1.2
	①小規模・職員少	86 100.0	1 1.2	5 5.8	10 11.6	26 30.2	42 48.8	2 2.3
	②小規模・職員多	143 100.0	4 2.8	11 7.7	25 17.5	46 32.2	55 38.5	2 1.4
	③中～大規模・職員少	59 100.0	2 3.4	2 3.4	3 5.1	16 27.1	35 59.3	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	8 1.8	34 7.5	69 15.1	195 42.8	146 32.0	4 0.9

Q6-10 研修等キャリア形成の機会が少ない

「あまり感じない」が29.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「どちらともいえない」が28.0%、「感じない」が18.2%となっている。

図表 260 Q6-10 研修等キャリア形成の機会が少ない（単数回答）



< 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 >

図表 261 Q6-10 1日あたり利用親子組数×従事職員数別 研修等キャリア形成の機会が少ない（単数回答）

		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
全体		7263	473	1201	2034	2133	1322	100
		100.0	6.5	16.5	28.0	29.4	18.2	1.4
数 利用 親子 組数 × 従事 職員	①小規模・職員少	1280	91	229	348	360	233	19
		100.0	7.1	17.9	27.2	28.1	18.2	1.5
	②小規模・職員多	875	39	110	252	282	185	7
		100.0	4.5	12.6	28.8	32.2	21.1	0.8
	③中～大規模・職員少	1158	96	186	322	347	195	12
		100.0	8.3	16.1	27.8	30.0	16.8	1.0
	④中～大規模・職員多	3193	200	550	905	921	580	37
		100.0	6.3	17.2	28.3	28.8	18.2	1.2

図表 262 Q6-10 勤務形態別 1日あたり利用親子組数×従事職員数別

研修等キャリア形成の機会が少ない（単数回答）

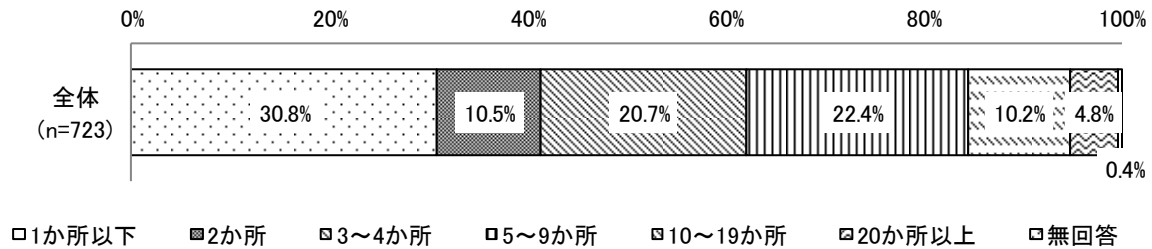
		合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
常勤専従	全体	2067 100.0	194 9.4	413 20.0	564 27.3	583 28.2	293 14.2	20 1.0
	①小規模・職員少	480 100.0	40 8.3	94 19.6	128 26.7	129 26.9	79 16.5	10 2.1
	②小規模・職員多	173 100.0	15 8.7	35 20.2	42 24.3	58 33.5	20 11.6	3 1.7
	③中～大規模・職員少	502 100.0	50 10.0	96 19.1	131 26.1	138 27.5	84 16.7	3 0.6
	④中～大規模・職員多	720 100.0	67 9.3	147 20.4	218 30.3	199 27.6	87 12.1	2 0.3
常勤兼務	全体	819 100.0	71 8.7	174 21.2	248 30.3	208 25.4	103 12.6	15 1.8
	①小規模・職員少	160 100.0	16 10.0	34 21.3	49 30.6	39 24.4	20 12.5	2 1.3
	②小規模・職員多	140 100.0	9 6.4	28 20.0	39 27.9	38 27.1	25 17.9	1 0.7
	③中～大規模・職員少	141 100.0	13 9.2	27 19.1	43 30.5	42 29.8	12 8.5	4 2.8
	④中～大規模・職員多	318 100.0	28 8.8	78 24.5	96 30.2	73 23.0	37 11.6	6 1.9
非常勤専従	全体	3072 100.0	150 4.9	430 14.0	837 27.2	962 31.3	654 21.3	39 1.3
	①小規模・職員少	450 100.0	22 4.9	77 17.1	115 25.6	143 31.8	86 19.1	7 1.6
	②小規模・職員多	376 100.0	12 3.2	36 9.6	112 29.8	119 31.6	96 25.5	1 0.3
	③中～大規模・職員少	415 100.0	28 6.7	52 12.5	121 29.2	137 33.0	74 17.8	3 0.7
	④中～大規模・職員多	1543 100.0	77 5.0	225 14.6	419 27.2	468 30.3	335 21.7	19 1.2
非常勤兼務	全体	768 100.0	30 3.9	103 13.4	232 30.2	222 28.9	173 22.5	8 1.0
	①小規模・職員少	86 100.0	5 5.8	9 10.5	29 33.7	14 16.3	29 33.7	0 0.0
	②小規模・職員多	143 100.0	2 1.4	8 5.6	48 33.6	51 35.7	33 23.1	1 0.7
	③中～大規模・職員少	59 100.0	4 6.8	5 8.5	17 28.8	14 23.7	18 30.5	1 1.7
	④中～大規模・職員多	456 100.0	19 4.2	77 16.9	133 29.2	132 28.9	89 19.5	6 1.3

6. 市区町村票

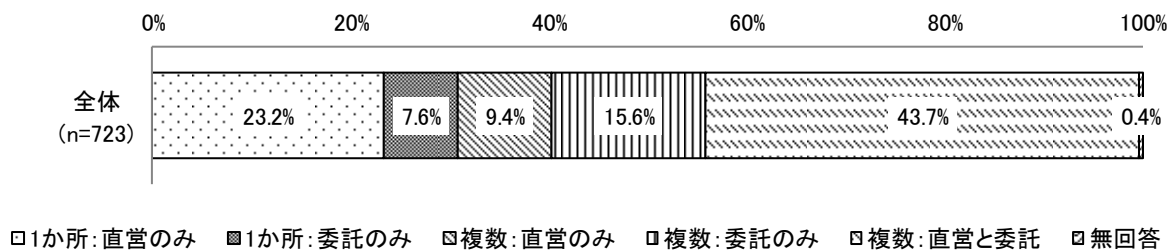
Q2-1 拠点の設置数（直営＋委託）

拠点の設置数をみると、「1か所以下」が30.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「5～9か所」が22.4%、「3～4か所」が20.7%となっている。

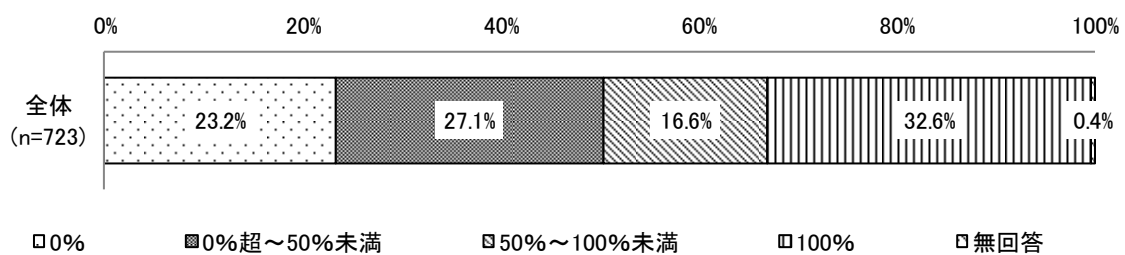
図表 263 Q2-1 拠点の設置数（直営＋委託）（数値回答）



図表 264 Q2-1 拠点の設置パターン（数値回答）



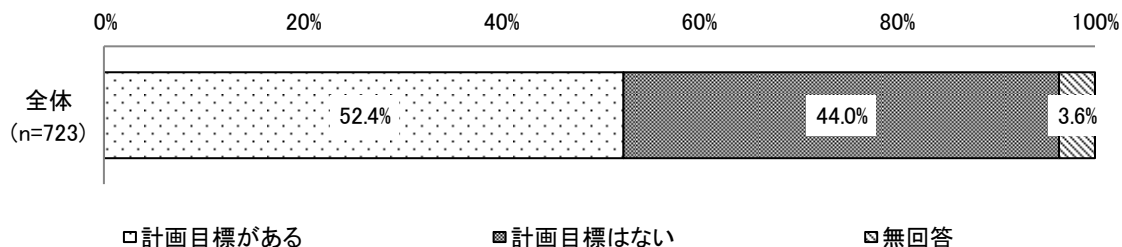
図表 265 Q2-1 直営比率（数値回答）



Q3-1 拠点の設置数の計画目標の有無

「計画目標がある」が52.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「計画目標はない」が44.0%となっている。

図表 266 Q3-1 拠点の設置数の計画目標の有無（数値回答）



Q4 地域子育て支援拠点事業の財源

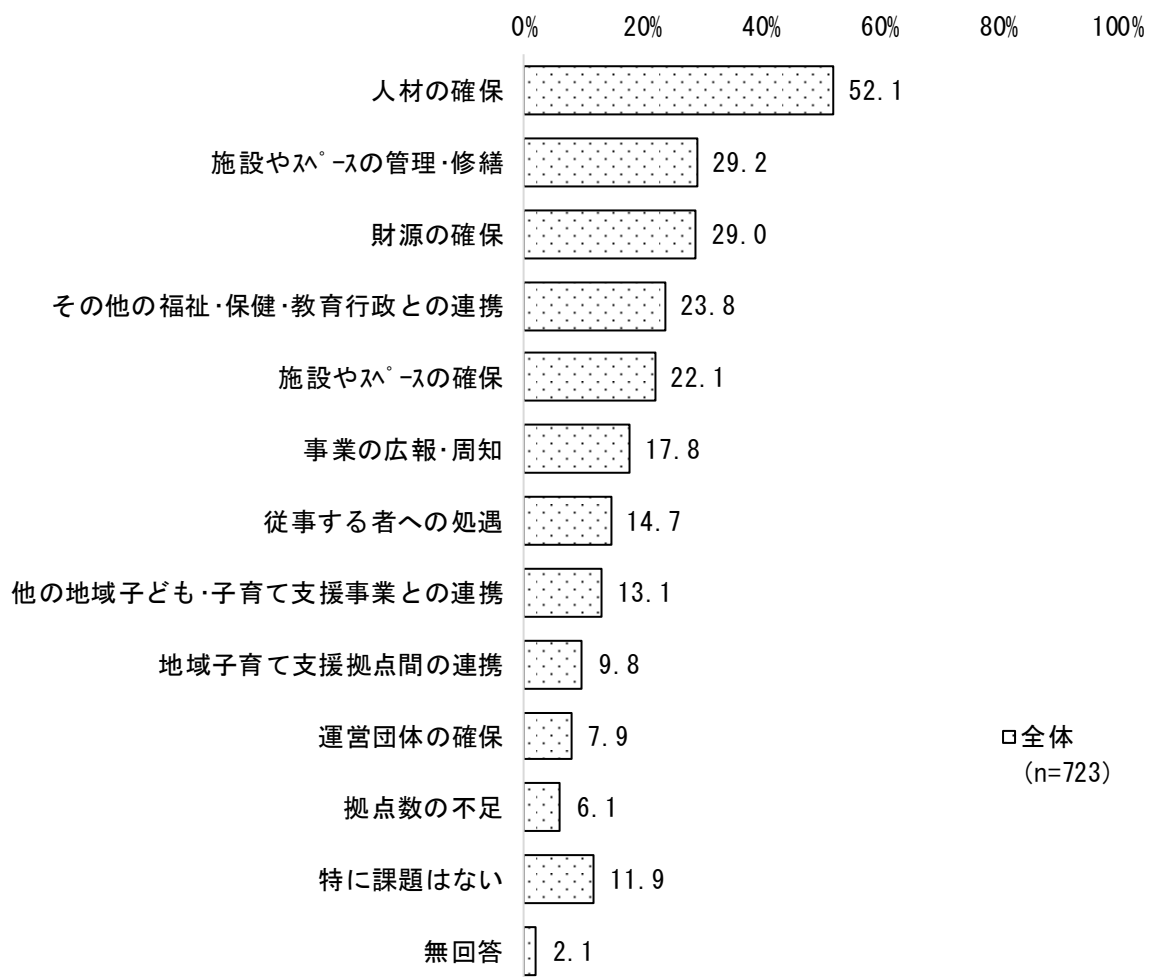
図表 267 Q4 地域子育て支援拠点事業の財源（数値回答）

	件数	平均値	中央値
Q4-1 特定財源_国庫補助金・交付金	710	11,888,173	6,435,000
Q4-2 特定財源_都道府県補助金・交付金	710	11,790,646	6,482,000
Q4-3 特定財源_その他	710	472,060	0
Q4-4 特定財源_一般財源	710	19,106,541	8,476,596
Q4 運営費計	710	43,249,907	21,915,015

Q6-1 地域子育て支援拠点事業の運営上の課題

「人材の確保」が52.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「施設やスペースの管理・修繕」が29.2%、「財源の確保」が29.0%となっている。

図表 268 Q6-1 地域子育て支援拠点事業の運営上の課題（複数回答）



第4章 インタビュー調査結果

本調査では、アンケート結果だけでは読み取れない拠点の実態を明らかにするため、アンケートにご協力いただいた拠点を対象としてインタビュー調査を実施した。対象の選定にあたっては、アンケート調査の結果から、1日あたりの利用親子組数と拠点の従事職員数より以下5パターンを作成し、それぞれに該当する拠点を1つずつ選定した。調査対象は以下の通りである。

	拠点名	都道府県	市区町村	パターン
①	芳野保育園つどいの広場	埼玉県	川越市	利用親子組数少（5組未満）／ 従事職員数少（5人未満）
②	高根沢町児童館みんなのひろば	栃木県	高根沢町	利用親子組数少（5組未満）／ 従事職員数多（5人以上）
③	子育て支援センターきっずやっしろ	山梨県	笛吹市	利用親子組数中（5～20組未満）／ 従事職員数多（5人以上）
④	西区徳永子どもプラザ	福岡県	福岡市	利用親子組数多（20組以上）／ 従事職員数少（5人未満） ※ただしインタビュー時に従事職員数8名と判明
⑤	青葉区地域子育て支援拠点ラフル	神奈川県	横浜市	利用親子組数多（20組以上）／ 従事職員数多（5人以上）

事例①：芳野保育園つどいの広場／埼玉県川越市

<p>■運営主体：社会福祉法人和会 芳野保育園 ■実施場所：保育所</p>	<p>■開設日数：月～金曜日（祝日は休館） 開設時間：10時～16時 ■他事業の実施状況：特定一時保育、緊急一時保育（保育所内別室にて実施）</p>
---	--

利用者の状況	職員配置の状況	収支状況・運営上の課題	日々の業務内容
<p>○施設近辺の地元住民の利用が中心である。隣接する地区からの利用もある。口コミのほか、川越市がWebに地域子育て支援拠点の共通サイトを作成しており、それを見て利用を開始する人もいる。</p> <p>○利用親子組数は1日平均3組程度である。イベントのある日は利用が多く、10～11組程度となる。少ない日は1～2組の場合もある。</p> <p>○利用対象年齢は0歳～未就学児。0歳児等、低年齢児の利用は多く、上の子どもが幼稚園に行っている10時～14時頃、下の子どもと拠点に来るなどの利用パターンが多い。また、下の子どもが生まれて間もない時期に、拠点に来て、上の子どもと関わる時間を作りたいなどのニーズも多い。その他に、子どもを遊ばせつつ、母親同士の時間を楽しみたいという人も多い。</p> <p>○併設の保育園の園児と比べると、比較的低年齢で、集団生活に慣れていない場合が多い。</p> <p>○保育園や幼稚園の入園申し込み時期には、親同士の情報交換の場ともなっている。</p>	<p>○職員数は常勤1名（保育園と兼務、人材派遣）、非常勤3名（専任、直接雇用）、非常勤事務職員1名（保育園と兼務、直接雇用）の計5名。1日の配置人数は常勤1名、非常勤2名、非常勤事務職員1名。</p> <p>○常勤職員の勤務時間は8時～17時で、拠点開所時間外は保育園の業務を行っている。非常勤職員は10時～16時の開所時間のみ勤務。</p> <p>○利用親子が少ない時間帯は、常勤、非常勤とも、制作物の準備や相談記録の整理などの事務作業、保育園の手伝い等を行っている。</p> <p>○利用者対応や環境整備は主に非常勤職員が行い、常勤職員は拠点の全体的な運営管理や、保育園との連携調整等を行っている。非常勤職員も親子の状況を踏まえて柔軟に対応している。</p> <p>○職員の専門性を高め、地域で課題を抱えた親子へのアプローチ（ホームスタート）等、多様なニーズに対応していきたい。そのためにも外部研修を受けてもらいたい、現状の配置基準では厳しい。職員配置を柔軟にできるとよい。</p>	<p>○会計は保育園と一体で管理している。保育園、地域子育て支援拠点のほか、一時預かりも併設しており、この3つの事業で調整している。</p> <p>○市の保育コンシェルジュに依頼するまでもなく、拠点において、利用者が求める情報（ファミリーサポートの仕組みや市内の一時預かりの対象、時間など）をニーズに応じてタイムリーに提供できるよう、職員には知識を持ち、役割を担う意識をもってもらいたい。職員が、拠点の機能や役割について理解を深め、責任感やキャリア意識を持つことができるよう支援したい。そのためにも、キャリアに応じた待遇が可能な加算があるとよい。</p> <p>○乳児の利用が増えており、安全のために設備の充実を図りたいが、予算が確保できない。拠点の設備費補助があるとありがたい。</p> <p>○市主催で、市内の拠点全体での事務連絡会議があるが、法人数が多いため、十分な情報交換や交流は行いにくい。近隣等の小さな単位での交流機会があるとよいのではないかと。</p>	<p>○基本的に午前中にプログラム（季節の制作物作り、ヨガ講座等）、午後にフリーの時間を設けている。プログラムには予約制のものもあり、母親自身、楽しんでいる様子である。また、保育園の行事と一緒に参加することもある。</p> <p>○利用者対応では、親子の様子を見守り、母親同士のコミュニケーションを促進したり、心配な母親にさりげなく声かけを行い、悩みを聞きだす等の対応を行っている。</p> <p>○職員が聞き取った相談内容は、職員間で情報共有するとともに、課題の傾向分析を行っている。カラー診断等の資格を持った非常勤職員がおり、診断結果を取りまとめたものを活動の参考にしている。</p> <p>○保育園と同じ建物内にあることから、集団生活を送る子どもの様子を間近で感じることができる。また、併設の一時預かりへ利用者をつなぐ等、施設内での連携等による効果を得ることができる。</p> <p>○保健センターから、子育てストレスを抱えた母親等についての情報共有がある。</p>

事例②：高根沢町児童館「みんなのひろば」／栃木県高根沢町

■運営主体：特定非営利活動法人次世代たかねざわ
 ■実施場所：児童館

■開設日数・時間：月～日まで毎日開所（年末年始、行事前後、全館清掃時は休館）、開設時間は9時～18時
 ■他事業の実施状況：利用者支援事業、放課後児童健全育成事業、その他

利用者の状況	職員配置の状況	収支状況・運営上の課題	日々の業務内容
<p>○利用親子は近隣に住んでいる人が多いが、町外からの利用もある。近隣の親子の場合、定期的利用が多い。</p> <p>○土日は父親の来館もある。</p> <p>○利用親子数は日によって異なるが、平日、土日で大きく変わらない。</p> <p>○利用親子組数は平成29年度から減少している。1日15～16組程度の利用があったが、現在は5～6組の日もある。特に、平日午前中の利用が減っている。</p> <p>○減少している要因の一つとして、以前はグループでの参加が多く、5～6組が一緒に参加していたが、最近は1組で参加する人が増えていることがあげられる。他の要因として働く母親が増えており、保育園に入所する人が増えていることもあげられる。減少している要因は分析していきたいと考えている。</p> <p>○小学生が自由に放課後利用できるため、学童以外に定期的に遊びにくる小学生もいる。</p>	<p>○職員数は常勤4名、非常勤1名の計5名である。9時～18時が開館時間のため、早番、遅番を設けて対応している（それぞれ1人ずつ）。イベント時は全員出勤する。土日は2人配置としている。</p> <p>○職員は子育て支援事業、放課後児童健全育成事業のいずれも兼務している。</p> <p>○職員の勤続年数は6～7年と比較的長い。勤務年数が短い職員は、同法人が運営する他の児童館から異動してきた。全ての職員が、保育士、教員、児童厚生員のいずれかの資格を取得している。</p> <p>○職員数が不足しており、1か月の全職員の延べ勤務日数について、以前は90日程度あったが、現在は70日程度であり、勤務表のやり繰りに苦労している。元理事長等、リタイアした職員1～2名にヘルプを頼むことがある。</p> <p>○他事業の各種イベントや中高生と赤ちゃんのふれあい交流事業等では、地域のボランティアの参加がある。</p>	<p>○職員の給与改善が課題である。十分とはいえないが、法人で検討し、日給制から月給制とし、賞与も支給する等、改善を図っている。</p> <p>○利用親子組数が減少していることについて、町から質問があった。誰でも立ち寄れる施設であることが分かりにくいようなので、入口に看板を設置する等、工夫した。保健センターでも宣伝してもらっているが、PRについては課題だと捉えている。</p> <p>○職員数が不足しており、勤務に十分な余裕がない。1人離職したため、ハローワークに募集をかけているが、応募がない。人材の確保が難しい（今回、大学生から応募があったので面接予定である）。</p>	<p>○指定管理で児童館を運営している。地域子育て支援拠点事業は児童館内で一般型として実施（平成18年度より）。</p> <p>○児童館では他に、放課後児童健全育成事業、地域交流事業、利用者支援事業、中高生と赤ちゃんのふれあい交流事業等を行っている。</p> <p>○午前中に年齢別のプログラムを行い、午後は自由に過ごすスタイルで実施している場合が多い。</p> <p>○来館時に個別に相談したい人がいれば相談室で対応する。電話の相談もある。相談内容はファイルで管理している。</p> <p>○利用親子がいない時間帯は、行事の準備や中高生との赤ちゃんのふれあい交流事業等、他事業の調整や準備、他事業の来館者に気を配るなどしている。忙しい時にできないことを見つけて仕事に従事している。午後一番～15時頃と夕方が、地域子育て支援拠点事業の利用親子が少ない時間帯である。</p>

事例③：子育て支援センター「きっずやつしろ」／山梨県笛吹市

<p>■運営主体：特定非営利活動法人子育てサポート笛吹 ■実施場所：公共施設</p>	<p>■開設日数・時間：月～日まで毎日開所（日曜日は第四日曜日のみ）、開設時間は9時～17時 ■他事業の実施状況：なし</p>
--	---

利用者の状況	職員配置の状況	収支状況・運営上の課題	日々の業務内容
<p>○市内の利用者が多いが、市外からの利用者もある（近隣市では有料の拠点もあるため）。 ○土日は父親の参加もある。 ○利用親子組数は、平均して1日13～14組程度。イベントのある日は利用者が多い傾向にある。まれに（1年に3回程度）、1日2～3組程度と少ない日がある。 ○0～2歳の利用が中心であるが、土日は3～5歳の保育園児も利用している。早い段階から保育園に預ける家庭が増えているが、拠点は小さい頃から通い慣れており、入所前のお母さん同士のつながりがあるので、保育園に通うようになっても児童館ではなく、拠点を利用する家庭があるのではないかと。 ○利用者が多い時間帯は、午前中10時半～12時頃と夕方である。平日の夕方は、保育園帰りに立ち寄る親子もいる。 ○出産前から利用してもらいたいと考え、妊産婦健診で拠点について周知しているが、期待しているほど利用は増えていない。</p>	<p>○職員数は常勤1名、非常勤19名の計20名である。 ○拠点を開設するために立ち上げた団体であり、開設当時（2009年）からいる職員が多い。 ○1日の配置人数は、常勤が1名、非常勤が午前・午後それぞれ1名ずつを基本としている。 ○母親向けの託児付きイベントが月4回あり、その日は託児担当の職員を増員する。それ以外に、親子で参加するイベントは職員を増員することはない。 ○職員の年齢は最高齢が70代。主婦の方が多く、非常勤職員の多くは月2～3回の勤務である。非常勤の場合、拠点勤務だけで生計を立てることが難しい。 ○職員は利用者対応にやりがいを感じている。主に利用者への対応に従事してもらうためには、常勤職員1名の体制であるほうがよい。 ○10年運営しているが、若い職員が入ってこないことが課題である。利用者からは、年齢が近い職員の方が相談しやすいという声を聞くことがある。</p>	<p>○職員の処遇は市の臨時職員を基準に決められているが、勤続年数が長くなっても、この10年で日給で200～300円程度しか改善されていない。常勤職員についても同様である。経験年数や資格に見合った処遇となっていない。 ○日によって職員が変わるため、職員間の情報共有が課題である。月1回、夜に定例会を開いているが、全員が参加するわけではないので共通理解を図ることが難しい。 ○職員の資質向上に向けて管理者からは年1回研修を受講するよう勧めるが、非常勤職員はあまり進んで受けようとする傾向にある。 ○新しい職員が増えていないので、団体として、今後の運営の見直しには不安を抱いている。 ○市内に7か所ある拠点の管理者は月1回会合を開いており、拠点同士の情報交換やイベントの反省、すり合わせ等、連携・共有をしている。一方、行政の担当者は異動により担当者が変わっていくので、担当者により拠点に対する方針や対応が変わると感じる。</p>	<p>○市からの委託により、公共施設内で拠点を運営している。（平成21年度より）。 ○イベントは月10日程度。特にお母さんのリフレッシュのため、母親向けの託児付きイベントを月4回開催している。市内で託児付きイベントがあるのは、当拠点のみである。 ○常勤職員は予定表・シフトの作成、イベント開催にあたっての各種連絡・調整、広報、会計等の事務作業を全て担当している。非常勤職員は、利用者対応が中心である。高齢の職員が多いため、PCを利用できる人が少ないということもある。 ○利用親子がいない時間帯は少ないが、その場合はイベントの準備や室内の掃除をしている。 ○以前よりも重い悩みを抱える親子は少ないと感じるが、そうした家庭は外に出てきていないのかもしれない。 ○拠点内ではスマホの利用を控えるようポスター等を貼って周知しているが、拠点に来てスマホを見ている利用者もいる。</p>

事例④：西区徳永子どもプラザひろば／福岡県福岡市

■運営主体：特定非営利活動法人ワーカーズコープ福岡支部ふくおか事業所
 ■実施場所：商業施設

■開設日数・時間：月曜日を除く平日・土日祝 10時～16時
 ■他事業の実施状況：なし

利用者の状況	職員配置の状況	収支状況・運営上の課題	日々の業務内容
<p>○利用者親子組数は、1日40組、利用者数でみると100人程度。イベント時など、多いときは160人程度。</p> <p>○拠点では、入居している商業施設の取り決めで食事ができず、また、お昼寝スペースがない。10:30～正午と14時以降がピークの時間帯となる。</p> <p>○大型商業施設内にあることから、商業施設で特売日などがあると、利用者数が多くなる。一方、行楽日和の日は、施設への買い物客が少なくなるため、利用者も少ない傾向にある。</p> <p>○施設は駅前にあるが、買い物を目的とする人も多く、車の利用者が多い。拠点を利用して、その後買い物をしていくという利用者が多い。</p> <p>○周辺は開発地域のため、若い世帯が増えている。一方で、保育園に預ける世帯が増えており、利用者数は年々減少傾向にある。</p>	<p>○従事する職員は8名。2名が常勤で、2名のうちどちらかが毎日配置されている。</p> <p>○受託の要件として配置職員は有資格者である必要があり、みな教員免許や保育士資格を有している。</p> <p>○非常勤職員は運営主体が雇用するパート職員で、時給で働いている。勤続年数などによる時給単価の差はない。委託内容のなかで、時給単価が決められている。</p> <p>○通常2名、イベント時など人手が必要なときは、3名配置する。</p> <p>○職員のほか、「サポーター」とよばれるボランティアがいる。現在は、1名の登録のみ。週に1回程度、拠点で利用者への対応をする。</p> <p>○従事する職員は区への登録が必要であり、同じ法人内の職員であっても登録がないと、ヘルプができない。</p>	<p>○物件費は、行政が負担している。スペースの狭さや、授乳室の仕切りの簡素さなどの不都合はある。</p> <p>○ミニ講座（体操、親子ふれあい、FPの勉強会など）を実施している。講師は有償ボランティアであり、交通費を支払っている。</p> <p>○子育て支援拠点以外の事業は行っていないが、一時預かり事業を行ってみたいという声はある。</p> <p>○利用者対応のための人手として、サポーターは貴重な存在であるが、登録して活動する人が少ない。（サポーターになるためには、区が実施する養成講座を受ける必要がある。）</p> <p>○賃金が安いからといって、拠点で働くことを諦める人はいない。</p> <p>○職員2人で利用者を見守ることはできるが、各利用者への丁寧な対応のためには3名の配置が望ましい。</p>	<p>○配置された2名のうち、1名が拠点を見守り、1名が受付や事務作業を行う。事務作業は、通信の原稿作成および区との確認・修正作業、印刷の発注、会計業務などがある。</p> <p>○常勤職員が主に事務を担うが、非常勤職員にも、イベントの企画や準備など役割が割り当てられている。</p> <p>○毎月1度スタッフ会議を実施し、予定や、イベント準備の進捗、利用者対応の確認を行う。</p> <p>○同運営主体が運営する他拠点と合同で、責任者会議が毎月1度ある。</p> <p>○利用者のいない時間はほぼない。ピークではないお昼の時間帯は、静かな時間帯を好む親子が利用する。</p> <p>○近隣の建物内にて、年数回、出張ひろばを実施している。職員2名が赴いて実施。その際は、拠点も開設するため、計4名が出勤する。</p>

事例⑤：青葉区地域子育て支援拠点ラフル／神奈川県横浜市			
■運営主体：特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ パレット ■実施場所：公共施設（当施設内では地域子育て支援拠点事業のみ実施）		■開設日数：火～土曜日（日曜、月曜、祝日、年末年始は休館） 開設時間：10時～16時 ■他事業の実施状況：横浜市こども青少年局乳幼児一時預かり事業、同親と子のつどいのひろば事業、同小規模保育事業、同放課後児童健全育成事業	
利用者の状況	職員配置の状況	収支状況・運営上の課題	日々の業務内容
<p>○青葉区の住民だけではなく、近隣の区（緑区、都筑区）や川崎市の利用者も多い。遠方から来所する利用者もいる。</p> <p>○青葉区は転出入が多いため、利用者も転入してきた人が多い。転入の多い時期に合わせた交流イベントも開催している。</p> <p>○利用者親子組数は1日平均80組程度。多い時間帯は14時台、次いで11時台。基本的には、利用者がいない時間帯はない。</p> <p>○夏場には利用者数が1日200人を超えることもある。</p> <p>○平成23年の開所当初は1歳児の利用が一番多かったが、近年は0歳児の利用が1歳児を上回っている。団体の運営方針としても、0～2か月の乳児の時期からの拠点利用に力を入れている。</p> <p>○今年度は出産前からの利用を勧めており、青葉区の母親・父親教室で当拠点の案内をしてもらっている。土日の父親教室は当拠点で9回実施し、抽選で参加できない人もいた。</p>	<p>○職員数は常勤5名、非常勤19名の計24名。1日の配置人数は常勤5名、非常勤5名。常勤のうち、施設長、主に子育てサポートシステムのコーディネーター業務を担う職員、利用者支援専任職員の業務を行う職員が、各1名。更にサテライトは常勤2名、非常勤3名配置。</p> <p>○ひろばには常時4名を配置している。常勤職員は事務を行いつつ、ひろばの運営にも気を配っている</p> <p>○利用者数が多い時間帯は、職員が不足しがちである。</p> <p>○常勤職員は地域との子育て支援のネットワーク強化のために出かけることも多いため、非常勤職員を増やすこともある。</p> <p>○20～30代の職員もいる。保育士資格を保有している人は、保育園へ就職する人もいるが、離職率が高いわけではない。</p> <p>○業務が多く、常勤職員は有給を取得しづらい。次年度より有給5日取得が義務化されるが、放課後児童健全育成事業同様、有給代替え要員の手当があるとよい。</p>	<p>○拠点事業を開始した当初から、職員の処遇は改善されておらず、常勤職員、非常勤職員ともに長年勤務していても昇給がない。また、非常勤職員は最低賃金に留まっていることに課題を感じている。勤続年数や研修の受講に合わせて待遇を改善できるようにしたい。</p> <p>○年々利用者の要望に応えたい想いで実施事業が増えているが、事業の拡大に伴い、会議や事務作業、事業ごとの月次の行政報告等も増加し、常勤職員の負担感は大きい。</p> <p>○昨年度、区内の市が尾駅近隣に、「ラフルサテライト」を開設した。当拠点と一体会計であり、今年度の事業費には開設準備費が多く含まれている。補助金で不足する分は法人から持ち出しを行った。離れた2拠点を運営することは、施設長はじめ全スタッフに物理的・精神的負担が生じている。</p> <p>○非常勤含め職員数が増えているが、事務室のスペースが狭く、職員の休憩スペース等も十分確保できていない。</p>	<p>○常勤職員の勤務時間は1日7時間の契約だが、毎日の振り返り会議（45分程度閉所後に実施）も合わせると、7時間では収まらない。閉所後にやっと落ち着いて事務作業ができる状況である。</p> <p>○スタッフ会議を月1回、閉所日（月曜日）に実施し、職員間の情報共有を図っている。</p> <p>○利用者のボランティアや地域のグループの協力による催しや、親同志の交流等の企画を月10回程度行っている。</p> <p>○地域の子育て支援団体等とのネットワークづくりも多数行っており、区内の「つどいの広場」と連携した「青葉ひろば会議」や「子育てサークルリーダー交流会」等を開催し、課題の共有と解決に向けた意見交換、スタッフ交流、区との意見交換等を行っている。その他、児童虐待防止連絡会や保育園、幼稚園、地域ケアプラザなどとの連携、人材育成のために、学生の実習、インターンやボランティアの受け入れも行っている。</p>

資料編 アンケート調査票

拠点調査票

【本アンケートの構成と配布・回収方法について】

本アンケートの種類

本「拠点調査票」は貴子育て支援拠点事業所についてうかがう調査票です。管理者の方などがご回答ください。

ご記入・ご返送いただく調査票は、本「拠点調査票」のほかに、「タイムスタディ調査票」「職員調査票」があります。

「タイムスタディ調査票」「職員調査票」は職員の方それぞれに記入いただく調査票です。管理者の方も、拠点の業務をしていけば対象となります。枚数が足りない場合は、お手数ですがコピーいただけますと幸いです。

進行管理用シートのうち、「A．職員一覧表」は管理用にご活用ください。ご返送いただかなくて結構です。「B．調査終了時チェックシート」は、必要事項を記入し、調査票と必ず一緒にご返送ください。

調査票のご返送方法について

拠点調査票、タイムスタディ調査票、職員調査票、B．調査終了時チェックシートの4種類を、**平成30年12月21日（金）**までに、同封の返信用封筒で一緒にご返送ください。

詳細は回答の手引きをご参照ください

【タイムスタディ調査票の実施日について】

タイムスタディ調査は、平日2日、土日いずれか1日の計3日を指定して実施していただくものです。土日に開所していない場合は平日2日で実施いただきます。詳細は回答の手引きP.4をご参照ください。タイムスタディ調査の実施日について、以下ご回答ください。

1. タイムスタディ調査をどの週で実施しましたか。あてはまる番号1つに をつけてください。

- 1週目：11月26日（月）～12月2日（日）
- 2週目：12月3日（月）～12月9日（日）
- 3週目：12月10日（月）～12月16日（日）

2. タイムスタディ実施日とその日の延べ利用親子組数、タイムスタディ実施日に勤務した職員数（実人数）について、以下の表に記入してください。

タイムスタディ実施日	延べ利用親子組数	職員数（実人数）
平成30年____月____日	____組	____人
平成30年____月____日	____組	____人
平成30年____月____日	____組	____人

【ご回答いただくにあたって】

利用目的

- ・ご回答いただいた内容は、施策検討の基礎資料としてのみ利用いたします。また、すべて統計的に処理されますので、個々の調査票のご回答や結果が、調査実施者以外に知られることはございません。

対象事業所情報(団体名・住所)の収集方法

- ・平成 29 年度「地域子育て支援拠点事業の経営状況等に関するアンケート調査」にご協力いただいた地域子育て支援拠点の皆様を対象に実施しております。

回答方法等について

- ・委託により実施している地域子育て支援拠点事業については、拠点担当職員または運営法人等の責任者の方がご回答ください。

直営の地域子育て支援拠点事業については、市区町村の子育て支援主管課職員または、地域子育て支援拠点事業担当職員がご回答くださいますようお願いいたします。なお、子育て支援主管課職員と地域子育て支援拠点事業担当職員につきましては、お互いに協力しながら回答するようお願いいたします。

- ・このアンケートは、特に期日明記している設問以外はすべて 2018(平成30)年10月31日(水)時点 の状況でお答えください。
- ・お答えは、あてはまる番号を 印で囲んでください。「1」は1つ、「1以上」はいくつでもなど回答数が指定されています。あてはまる項目にその数だけ 印をおつけください。
- また、設問によっては、回答を具体的にご記入いただくものもあります。
- ・数字をご記入いただく設問について、該当する人等がない場合は「0」とご記入ください。
- ・各設問の詳しい解説は、回答の手引き P.8 以降をご覧ください。

調査票の電子データをご希望の場合

- ・調査票の電子データをご希望の場合、以下のメールアドレスに、その旨ご連絡ください。

問い合わせ先

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

政策研究事業本部 共生社会部 子育て調査事務局

野田鈴子、鈴木陽子、服部保志、尾島有美、有竹麻衣、加藤まどか

TEL : 03-6733-3402 e-mail : kosodate@murc.jp

受付時間 : 午前10時00分から午後5時00分(土日・祝日、12月27日~1月4日は除く)

住所 : 〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー

貴地域子育て支援拠点の概要について

問1. 貴地域子育て支援拠点の所在地、名称、連絡先等についてうかがいます。

拠点の名称		
所在地住所	郵便番号	〒
	都道府県名	都・道・府・県
	市区町村名	市・区・町・村
	町・丁名、番地、建物名等	
電話番号		
運営主体名	(直営の場合) 市区町村名	
	(委託の場合) 団体名 指定管理は委託としてください	

問2. 平成30年10月末日時点の貴地域子育て支援拠点事業の活動状況についてうかがいます。(は1つ)

1. 活動中	本調査の回答対象となります。	2. 休止中	} 本調査の回答対象とはなりません。 回答を終了して頂いて結構です。
3. 廃止		3. 廃止	

以降、「1.活動中」の場合のみ回答してください。

「2.休止中」「3.廃止」を選択した方は、この設問で回答終了となります。ありがとうございました。本調査票は同封の返信用封筒で返送してください。

問3. 地域子育て支援拠点事業の開始年月を西暦で記入してください。

地域子育て支援センター事業(保育所地域子育てモデル事業)及びつどいの広場事業として運営していた期間も含めてください。

西暦_____年_____月

問4. 地域子育て支援拠点事業の事業類型についてうかがいます。(は1つ)

1. 一般型	4. その他()
2. 経過措置(小規模型指定施設)	5. わからない
3. 連携型	

問5. 地域子育て支援拠点事業の運営主体についてうかがいます。(は1つ)

指定管理の場合は、「2~9」を選択してください。

1. 直営(公設公営)	4. 株式会社	7. 生活協同組合
2. 社会福祉協議会	5. 学校法人	8. 任意団体
3. 社会福祉法人(2.以外)	6. 特定非営利活動法人(NPO)	9. その他の法人等 ()

問6. 地域子育て支援拠点事業の実施場所についてうかがいます。(は1つ)

1. 保育所	5. 公民館	9. 商業施設
2. 認定こども園	6. 専用施設	10. 空き店舗
3. 幼稚園	7. 1~6以外の公共施設	11. 民家(一軒家等)
4. 児童館(児童センター)	8. ビル・アパート・マンション	12. その他の施設
		()

問7. 地域子育て支援拠点事業の開設状況等についてお聞きします。

(1) 平成30年10月の1か月間(10月1日~10月31日)の開設曜日についてうかがいます。

(いくつでも)

平成30年10月中に1日でも開設した曜日を選択してください。開設時間は問いません。

1. 月曜日	4. 木曜日	7. 日曜日
2. 火曜日	5. 金曜日	
3. 水曜日	6. 土曜日	

(2) 平成29年度(平成29年4月1日~平成30年3月31日)の祝日の開設状況についてうかがいます。

(は1つ)

平成29年度中の祝日のうち1日でも開設した場合は「1. 開設している」としてください。

1. 開設している	2. 開設していない
-----------	------------

問8. 地域子育て支援拠点事業の平成30年10月末日時点の開設時間についてうかがいます。(数字記入)

開設時間が曜日によって異なるなど、複数設定している場合は、一番設定の多い時間を記入してください。

平日	_____時_____分	~	_____時_____分
土日祝日	_____時_____分	~	_____時_____分

問9. 平成30年10月の1か月間(10月1日~10月31日)の子育て及び子育て支援に関する講座、プログラム、イベント等の開催日数についてうかがいます。

同じ日に複数回実施した場合も「1日」としてカウントしてください。

子育て及び子育て支援に関する講座、プログラム、イベント等の開催日数 (平成30年10月) _____日
--

平成 29 年度の 1 年間についてうかがいます。

問10. 平成 29 年度 (平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日) の開設日数についてうかがいます。

(数字記入)

延べ開設日数 (平成 29 年度) _____ 日

問11. 平成 29 年度 (平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日) の利用親子組数についてうかがいます。

(数字記入)

延べ利用親子組数 (平成 29 年度) _____ 組 / 年

平成 30 年 10 月の 1 か月間についてうかがいます。

問12. 平成 30 年 10 月の 1 か月間 (10 月 1 日 ~ 10 月 31 日) の開設日数についてうかがいます。

(数字記入)

平日の延べ開設日数 (平成 30 年 10 月) _____ 日

土日祝日の延べ開設日数 (平成 30 年 10 月) _____ 日

問13. 平成 30 年 10 月の 1 か月間 (10 月 1 日 ~ 10 月 31 日) の利用親子組数についてうかがいます。

(数字記入)

平日 : 延べ利用親子組数 (平成 30 年 10 月) _____ 組 / 月

土日祝日 : 延べ利用親子組数 (平成 30 年 10 月) _____ 組 / 月

問14. 地域子育て支援拠点事業の平成 30 年 10 月の 1 か月間 (10 月 1 日 ~ 10 月 31 日) の延べ職員数について、

平日と土日祝日それぞれについてうかがいます。(数字記入)

たとえば A さんが 10 日間勤務したら、10 人とカウントしてください。

拠点を開設していない日の勤務は除いてください。

平日 : 延べ職員数 (平成 30 年 10 月) _____ 人 / 月

土日祝日 : 延べ職員数 (平成 30 年 10 月) _____ 人 / 月

職員配置・職員の給与の状況について

問15. 平成30年10月末日に、貴地域子育て支援拠点に従事している職員全員について、一人ひとりの性別、職種、雇用形態、勤務開始年月、資格、給与、勤務状況等についておうかがいします。～ それぞれについて、番号や数字を記入してください。(平成30年10月末日時点で雇用されている職員の方全員が対象です)

また、10月末日以降、タイムスタディ調査実施期間までに採用された職員については、～ について回答を記入してください。回答にあたりまして、右ページ掲載の「ご回答いただくにあたって」もご確認ください。

職員 ID A. 職員一覧表と対応させてください	性別 (1つ選択) 1.男性 2.女性	職種 (1つ選択) 1.子育て支援担当者 2.事務担当者 3.その他	常勤・非常勤の別(1つ選択) 1.常勤 2.非常勤	専従・兼務の別(1つ選択)		雇用形態 (1つ選択) 1.正規職員 2.臨時職員(嘱託職員) 3.派遣職員 4.パート、アルバイト、契約職員等	現在の拠点の勤務開始年月	資格の有無 (いくつでも選択) 1.保育士 2.幼稚園教諭 3.その他教員 4.子育て支援員(専門研修まで全科目終了した人) 5.看護師・保健師 6.介護福祉士 7.社会福祉士 8.社会福祉主事 9.栄養士・管理栄養士 10.資格なし
				1.専従 2.兼務	-2. 兼務の場合 拠点事業の従事割合 (一週間のうち、地域子育て支援拠点事業に従事している時間/一週間の勤務時間×100)			
1					%		西暦 年 月	
2					%		西暦 年 月	
3					%		西暦 年 月	
4					%		西暦 年 月	
5					%		西暦 年 月	
6					%		西暦 年 月	
7					%		西暦 年 月	
8					%		西暦 年 月	
9					%		西暦 年 月	
10					%		西暦 年 月	
11					%		西暦 年 月	
12					%		西暦 年 月	
13					%		西暦 年 月	
14					%		西暦 年 月	
15					%		西暦 年 月	
16					%		西暦 年 月	
17					%		西暦 年 月	
18					%		西暦 年 月	
19					%		西暦 年 月	
20					%		西暦 年 月	

【ご回答いただくにあたって】

- ・地域子育て支援拠点事業以外の事業（保育事業、一時預かり事業等）と兼務する職員についても記入して下さい。（「一時預かり事業」は地域子ども・子育て支援事業で行っている場合を指します。）
- ・職員 ID は、「A.職員一覧表」の ID と必ず対応させてください。その上で、6ページの ~ と、7ページの ~ が同一の職員になるよう記入してください。
- ・記入欄が足りない場合は、大変お手数ですが、複写してご利用いただきますようお願いいたします。
- ・「④専従・兼務の別」が「2.兼務」の場合は、「④-2.兼務の場合の従事割合」欄に、拠点事業の従事割合（一週間のうち、地域子育て支援拠点事業に従事している時間 / 一週間の勤務時間 × 100）を少数点第1位（小数点第2位を四捨五入）まで記入してください。
- ・詳しくは、回答の手引き P.13~14 を参照してください。

職員 ID A. 職員一覧表と対応させてください	給与の支払い (1つ選択) 1.月給の者 2.日給の者 3.時給の者	基本給		手当 (平成30年10月1か月分の支給総額) 残業手当も含めてお答えください。 単価ではなく総額をお答えください	一時金(賞与等) (平成30年度1年間の支給総額を、見込で記入してください)
		-1. 平成30年10月1か月分の支給総額 単価ではなく10月1か月の総額をお答えください	< で「2.日給」「3.時給」を選択した方のみ > -2.単価額 例えば、 で3を選択した方は、時給の単価額をお答えください		
1		円	円	円	円
2		円	円	円	円
3		円	円	円	円
4		円	円	円	円
5		円	円	円	円
6		円	円	円	円
7		円	円	円	円
8		円	円	円	円
9		円	円	円	円
10		円	円	円	円
11		円	円	円	円
12		円	円	円	円
13		円	円	円	円
14		円	円	円	円
15		円	円	円	円
16		円	円	円	円
17		円	円	円	円
18		円	円	円	円
19		円	円	円	円
20		円	円	円	円

収支の状況について

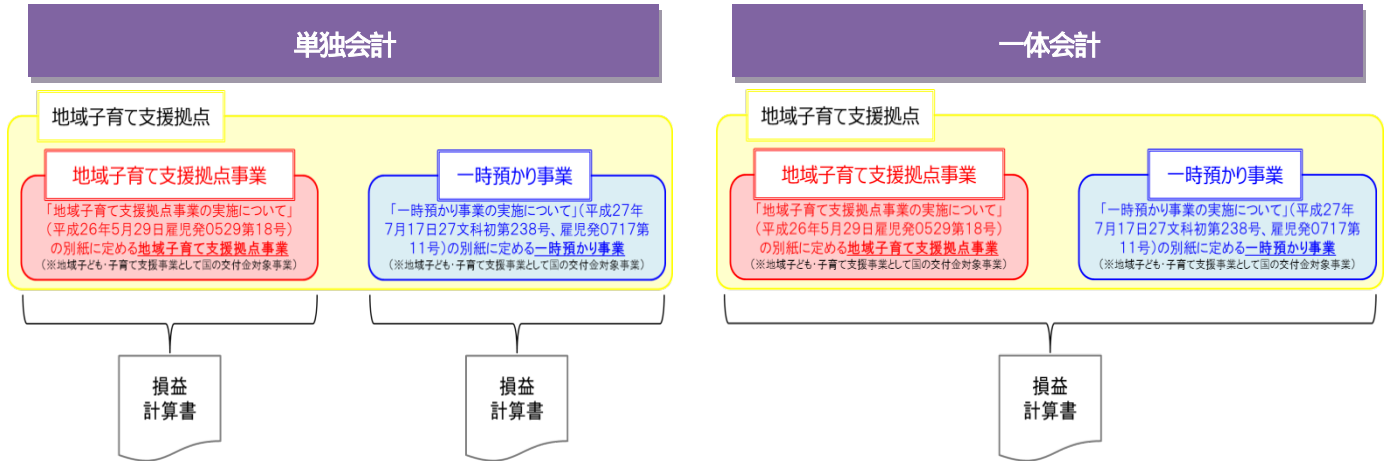
問16. 地域子育て支援拠点事業における平成29年度の会計の区分状況についてうかがいます。(1は1つ)

<p>1. 単独会計 問18へ</p> <p>地域子育て支援拠点事業の会計を単独で行っている場合が該当します。(地域子育て支援拠点事業のみの収入・支出を把握できる場合)</p> <p>一時預かり事業等を併せて実施している場合は、一時預かり事業等を市区町村の単独事業(地域子ども・子育て支援事業以外の事業)として実施している場合が該当します。</p> <p>また、一時預かり事業等を地域子ども・子育て支援事業として実施している場合でも、会計を分けて実施している場合は単独会計に該当します。</p> <p>不明な場合は、市区町村の子育て支援担当者にご確認ください。</p>	<p>2. 一体会計 問17へ</p> <p>地域子育て支援拠点事業の会計と拠点事業以外の事業(保育事業、拠点事業以外の地域子ども・子育て支援事業(一時預かり事業等))など「複数の事業の会計を一体的」に行っている場合が該当します。</p> <p>一時預かり事業等を併せて実施している場合は、会計を分けずに、一時預かり事業等を子ども・子育て支援交付金事業として実施している場合が該当します。</p> <p>不明な場合は、市区町村の子育て支援担当者にご確認ください。</p>
--	---

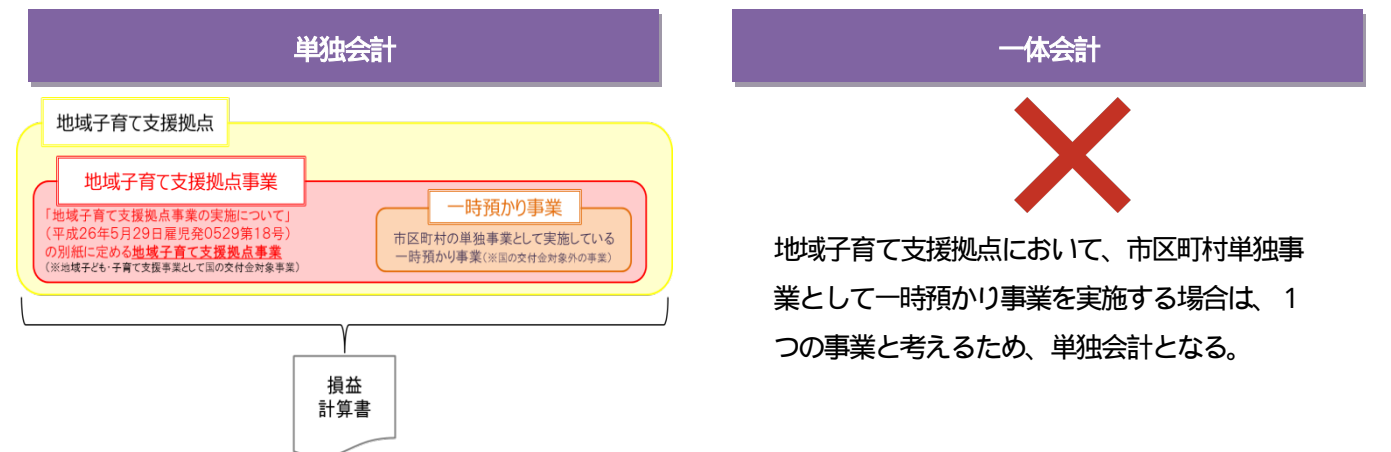
収入は地域子育て支援拠点事業分を把握しているが、支出は他の事業と一体的にしか把握していないなど、部分的に地域子育て支援拠点事業についての収入・支出を把握している場合も「一体会計」として下さい。詳しくは、回答の手引き P.15~16 をご参照ください。

例：地域子育て支援拠点事業の他に、一時預かり事業を実施している場合

地域子育て支援拠点事業及び一時預かり事業を、地域子ども・子育て支援事業(国の交付金事業)として実施している場合



地域子育て支援拠点事業を地域子ども・子育て支援事業(国の交付金事業)で実施し、一時預かり事業を市区町村の単独事業で実施している場合



直営の地域子育て支援拠点で、会計区分の状況、費用按分の比率、収支状況について把握していない場合は、市区町村の担当部署に問い合わせて記入してください。

市区町村内の全ての地域子育て支援拠点の総額しかわからないという場合、市区町村の担当者に地域子育て支援拠点数で按分した額を算出していただき、記入してください。

問17. 問16で「2. 一体会計」を選択した場合にうかがいます。

地域子育て支援拠点事業と会計を一体的に行っている他の事業について、費用按分の指標となる以下の項目について数値をご記入下さい。(整数でご記入ください)

各項目の「地域子育て支援拠点事業」と「その他の事業」の数値の合計が100となるようにご記入下さい。

(平成29年度における実施状況に基づいて記入してください。)

勘定項目	配分方法	費用按分の比率		
		地域子育て支援拠点事業	その他の事業	計
(例) 人件費	全職員の勤務時間の比率	25	75	100
人件費	全職員の勤務時間の比率 (困難な場合は延べ利用者数の比率)	%	%	100%
事業費	実際の消費金額の比率 (困難な場合は延べ利用者数の比率)	%	%	100%
事務費(賃借料等土地・建物にかかる費用を除く)	実際の消費金額の比率 (困難な場合は延べ利用者数の比率)	%	%	100%
賃借料等土地・建物にかかる費用	実際の支払金額の比率 (困難な場合は延べ利用者数の比率)	%	%	100%

問18.平成29年度の地域子育て支援事業の収支状況についてうかがいます。

記入にあたっては、平成29年度の決算額をご記入下さい。各項目の詳細は、回答の手引き P.18～21をご参照ください。

(1)収入

収入について、以下に該当する場合、記入の際の注意点がございます。

問5で「1.直営」を選択した場合
「(1)収入」の欄はご記入いただかなくて結構です。「(2)支出」のみご記入ください。
問16で「1.単独会計」を選択した場合
地域子育て支援拠点分のみ金額を記載してください。
問16で「2.一体会計」を選択した場合
地域子育て支援拠点以外の事業も含めて金額を記入してください。
「1.地域子育て支援拠点事業にかかる収入」と「2.他事業による収入」を分けることが出来ない場合、「1.地域子育て支援拠点事業にかかる収入」は「0円」と記入して、「2.他事業による収入」に合わせた金額を記入してください。
地域子育て支援拠点事業分のみ収入を把握している場合は、地域子育て支援拠点分のみ金額を記載してください。

科目		金額
収入	1 地域子育て支援拠点事業にかかる収入((1)+(2)+(3))	円
	(1)補助金もしくは委託料の収入	円
	(2)利用者による利用料等(ア+イ)	円
	ア 拠点事業所利用料にかかる分	円
	イ その他の利用料(行事参加代など)	円
	(3)その他の収入((1)~(2)に該当しないもの)	円
	2 他事業による収入((1)+(2)+(3))	円
	(1)措置費・給付費・補助金事業・受託事業等による収入	円
	(2)利用者による利用料等	円
	(3)その他の事業収入((1)~(2)に該当しないもの)	円
3 寄付金	円	
4 その他の収入	円	
収入計(1~4の合計)		円

(2)支出 回答の手引き P.20～21 に、会計基準別の項目対応表がございました。

科目		金額
支出	1 人件費 職員、非常勤職員等への給与、賞与等、派遣職員を雇い入れるための費用、アルバイト等に支払う賃金等	円
	2 事業費 事業に直接かかわる費用	円
	3 事務費 事業に直接かかわらない運営事務にかかわる費用(4.賃借料等土地・建物にかかる費用を除く)	円
	4 賃借料土地・建物にかかる費用	円
	5 その他の支出(1~4に該当しないもの)	円
支出計(1~5の合計)		円

事業内容や運営上の課題等について

問19. 貴地域子育て支援拠点で行っている加算事業についてうかがいます。(いくつでも)

- | |
|---|
| 1. 地域の子育て支援活動の展開を図るための取組(一般型)
2. 地域支援(一般型)
3. 出張ひろば(一般型)
4. 地域の子育て力を高める取組(連携型)
5. 加算事業は行っていない
6. わからない |
|---|

問20. 貴地域子育て支援拠点の実施場所と同一の施設等において、多機能的に行っている子育て支援事業はありますか。(いくつでも)

選択した事業については、専用スペースの有無も回答してください(該当する場合のみ、それぞれに)

				「実施している」ものに をつけ てください。 (いくつでも)	で をつけたもの について、 「専用スペース」が 『ある』場合 をつけてください。
地域子ども・子育て支援事業として実施	1. 利用者支援事業	1			
	2. 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	2			
	3. 子育て短期支援事業	3			
	4. 乳児家庭全戸訪問事業	4			
	5. 養育支援訪問事業	5			
	6. 一時預かり事業	6			
	7. 病児保育事業	7			
	8. 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)	8			
	9. その他の対象事業 ()	9			
10. その他の子育て支援事業 ()	10				
11. 他に子育て支援事業は行っていない	11				

問21. ～ の取組について、(1)貴地域子育て支援拠点で取り組んでいるものにつけてください(体制はあるが利用者がいないために取り組んでいない場合もつけてください)。(いくつでも)さらに(1)でつけた取組について、(2)貴地域子育て支援拠点が目指しているものに対して、どの程度、取り組むことができていると感じますか。(それぞれ1つに)

	(1) 取り組んでいるものにつけてください (いくつでも)	(2) (1)でつけたものについて、どの程度取り組むことができていると感じていますか。 (それぞれ1つに)				
		1	2	3	4	5
		十分取り組んでいる	まあ取り組んでいる	どちらともいえない・わからない	あまり取り組んでいない	ほとんど取り組んでいない
ひろばでの子育て親子の交流		1	2	3	4	5
子育て等に関する個別の相談、援助		1	2	3	4	5
地域の子育て関連情報の提供		1	2	3	4	5
講座、プログラム、イベントの開催		1	2	3	4	5
出張ひろばの開催		1	2	3	4	5
子育て支援に関わる他機関との連携		1	2	3	4	5
子育て支援に関わる他事業と連携した支援		1	2	3	4	5
地域住民、地域団体と連携した支援		1	2	3	4	5

問22. 貴地域子育て支援拠点では、運営上、どのようなことが課題となっていますか。(いくつでも)

1. 職員配置基準を満たすための人材確保	8. 拠点の広報・周知
2. 利用者数に対する職員数の恒常的不足	9. 地域にある子育て支援関連団体との連携不足
3. 職員の資質向上、キャリア形成	10. 行政との連携不足(委託の場合のみ)
4. 運営費や人件費等の財源不足	11. その他()
5. 職員の処遇改善	12. 特に課題になっていることはない
6. 職員の就労環境の整備	
7. 受付管理システムなどの設備不足	
【運営上の課題について、具体的に記入してください。】	

問23. 日時や曜日によっては、利用者が少ない場合もあるかと思います。貴地域子育て支援拠点において、利用者がいない時間帯がある場合、その時間帯の取組の工夫、職員配置の工夫、課題に感じていることなどがありましたら、自由に記入してください。

--

問5で2.～9.を選択した「委託型」の場合のみ、お答えください。

問24. 行政に対して求める支援、充実してほしい支援はありますか。(はいいくつでも)

1. 職員の人材確保のための情報提供 2. 利用者数に応じた職員配置基準の設定 3. 職員の資質向上のための研修開催 4. 事業運営のための資金の充実 5. 職員の処遇改善のための資金提供 6. 職員の就労環境整備のための資金提供 7. 受付管理システム導入等のための資金提供	8. 拠点の広報・周知に関する支援 9. 関係機関との連携強化に関する会議等の開催 10. 行政との連携を強化するための取り組み 11. その他 () 12. 特になし、わからない
【行政に求める支援について、具体的に記入してください】	

問25は全ての方がお答えください。

問25. 地域子育て支援拠点事業の運営の安定、充実のために、今後、どのようなことに取り組んでいきたいと考えていますか。自由に記入してください。

--

ご協力ありがとうございました

タイムスタディ調査票

職員 ID を必ず記入してください（管理者の方におたずねください）

職員 ID	調査対象日	()月()日()曜日	実際の勤務時間	出勤時刻()時()分～退勤時刻()時()分
	拠点の開設時間	()時()分～()時()分	所定労働時間 / 勤務シフト	始業時刻()時()分～終業時刻()時()分

必ず裏面の記入例および業務コードの内容をご確認の上、回答してください

当該1日の勤務時間内に実施した業務について、30分単位で をつけてください。

は各時間帯につき1つとしてください。同じ時間帯に2つ以上の業務を実施した場合は、最も時間をかけた業務1つに をつけてください。

			6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00																	
1	利用者対応	拠点の利用者に対して、声かけや見守り、会話、子どもの世話、情報提供、窓口対応等をした時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
2	個別の相談対応	拠点の利用者に対して、対面や電話、訪問等を通じて1対1で相談対応をした時間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
3	講座・プログラムの実施	利用者向けの講座・プログラムの運営をした時間	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
4	地域活動支援業務	地域の人々や関係機関との連携に関する活動や、地域に出向いて子育て中の親子に出会う活動等をした時間	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
5	1～4を実施するための間接業務	上記「1」～「4」の業務を実施するための準備や記録、振り返り、環境づくりなどの業務を行った時間	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
6	事務	直接的に「1」～「4」の業務に関わりのない、庶務・総務的な事務作業を行った時間	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
7	会議・連絡相談・打合せ	拠点内外の関係者との会議・連絡相談・打合せを行った時間	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
8	掃除・洗濯	拠点内で掃除・洗濯、片付け等を行った時間	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	移動時間	各業務を実施する上で、移動に要した時間	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
10	休憩時間	業務から開放された休憩時間(昼休み等)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
11	他事業の業務	拠点の開所時間外に、拠点事業以外の業務に従事した時間	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
12	その他	「1」～「11」にあてはまらない業務を実施した時間	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
利用親子不在の時間帯			開所時間中、利用親子が不在の時間帯があれば、 をつけてください(閉所時間中は不要です)	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A

< タイムスタディ調査票の記入例 >

- **職員ご本人が**、ご自身の1日の業務について、出勤時刻から退勤時刻まで、**30分単位**で業務の実施状況を記録してください。(代理者が回答する場合は、本人から業務内容を聞いて記入してください)
- 記入は、**職員ひとりにつき1枚ずつ**としてください。1枚の調査票に2名以上が回答することはできません。
- 職員IDおよび調査の対象日については、拠点の管理者に確認してください。
- 記入の際は、業務コード「1」～「12」のうち、該当するコード**1つに**をつけてください。
- 勤務時間内は、空白の時間がないよう、必ずいずれかのコード**1つに**をつけてください。
- 30分間に2つ以上の業務を同時に実施した場合は、**もっとも時間をかけた業務のコード1つに**をつけてください。**同じ時間帯に2つ以上の をつけないでください。**
- 開所時間中、利用親子が不在の時間帯があれば、「A」に○をつけてください。

タイムスタディ調査票【記入例】

8時～8時30分に「8. 掃除・洗濯」、8時30分～10時に「1. 利用者対応」、10時～11時に「2. 個別の相談対応」、11時～12時に「5. 1～4を実施するための間接業務」を実施し、11時～11時30分に利用親子が不在だった場合の記入例

職員票に記載の職員IDを必ず転記してください(わからなければ、管理者の方におたずねください)

職員ID	1	調査対象日	(11)月(26)日(月)曜日	実際の勤務時間	出勤時刻(8)時(00)分～ 退勤時刻(18)時(00)分
		拠点の開設時間	(8)時(30)分～ (16)時(00)分	所定労働時間/ 勤務シフト	始業時刻(8)時(00)分～ 終業時刻(17)時(00)分

職員ID、調査対象日、拠点の開設時間、勤務時間、所定労働時間/勤務シフトを必ず記入してください。

実際に勤務した時間ではなく、就業規則やシフト表で決められている勤務時間をお答えください。

1つの時間帯(30分単位)について、2つ以上の をつけないで下さい。
1つの時間帯に複数の業務を行った場合は、もっとも時間をかけた業務を1つだけ選んで下さい。

間違えた場合は、消しゴムまたは二重線で消して下さい。

勤務時間外で業務を行わなかった時間帯は、 をつけないでください。

開所時間中、利用親子が不在の時間帯があれば をつけてください。

業務コード	内容	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00
1	利用者対応	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	個別の相談対応			2	2	2	2	2	2	2
3	講座・プログラムの実施					3	3	3	3	3
4	地域活動支援業務					4	4	4	4	4
5	1～4を実施するための間接業務	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	事務							6	6	6
7	会議・連絡相談・打合せ	7	7	7	7	7	7	7	7	7
8	掃除・洗濯	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	移動時間	9	9							9
10	休憩時間	10	10	10	10	10	10	10	10	10
11	他事業の業務	11	11	11	11					11
12	その他	12	12	12	12	12	12	12	12	12
利用親子不在の時間帯	開所時間中、利用親子が不在の時間帯があれば、をつけてください	A	A	A	A	A	A	A	A	A

< 業務コードの内容 >

業務コード	内容	具体的業務
1. 利用者対応	拠点の利用者に対して、声かけや見守り、会話、子どもの世話、情報提供、窓口対応等をした時間です。	親子への声かけやあいさつ、親同士の間接関係の見守り、親同士の関係への働きかけ、親子との会話、子どもの世話・遊び、子ども同士の関係の見守り、拠点の説明・案内、チラシやパンフレット等の配付、窓口での対応など チラシ・パンフレットの作成は「5」に含めて下さい。
2. 個別の相談対応	拠点の利用者に対して、対面や電話、訪問等を通じて1対1で相談対応をした時間です。	対面による相談、電話相談、メール相談、家庭訪問、巡回先での相談など
3. 講座・プログラムの実施	利用者向けの講座・プログラムの運営をした時間です。	講座・プログラムの当日受付、進行 講座・プログラムの準備・振り返りは「5」に含めて下さい。
4. 地域活動支援業務	地域の人々や関係機関との連携に関する活動や、地域に出向いて子育て中の親子に出会う活動等をした時間です。	地域の人々や関係機関への情報提供、地域ボランティアの育成、子育てサークルや乳幼児検診など親子が集まる場への参加、地域の祭りや行事等への参加、他専門機関との共催事業の実施など
5. 1～4を実施するための間接業務	上記「1」～「4」の業務を実施するための準備や記録、振り返り、環境づくりなどの業務を行った時間です。	チラシ・パンフレット・HP等の作成、相談記録・支援計画の作成、講座・プログラムの企画立案、場所の確保、参加者募集、資料作成、評価・反省、地域住民や他専門機関と協力して行う活動の準備、評価・反省など
6. 事務	直接的に「1」～「4」の業務に関わりがない、庶務・総務的な事務作業を行った時間です。	経費精算、拠点業務全般に関する記録、市区町村に提出する書類作成など
7. 会議・連絡相談・打合せ	拠点内外の関係者との会議・連絡相談・打合せを行った時間です。	拠点職員間、併設園職員、他専門機関、地域住民との口頭による報告・連絡、会議への出席など 利用者との連絡相談については、簡易な内容の場合は「1」、個別相談の場合は「2」に含めて下さい。
8. 掃除・洗濯	拠点内で掃除・洗濯、片付け等を行った時間です。	拠点内の清掃・点検・消毒、おもちゃの後片付け・消毒、タオル・衣類の洗濯など
9. 移動時間	各業務を実施する上で、移動に要した時間です。	出張ひろばへの移動、地域の行事等への参加、拠点外で開催される会議への参加、家庭訪問に伴う移動時間など 通勤時間は含みません。
10. 休憩時間	業務から開放された休憩時間(昼休み等)です。	拠点で定められている休憩時間中に、実際には何らかの業務を行った場合は、該当する業務コードに含めて下さい。
11. 他事業の業務	拠点の開所時間外に、拠点事業以外の業務に従事した時間です。	併設園の保育事業、同一施設内で実施している他の子育て支援事業(利用者支援事業、放課後児童クラブ、一時預かり事業、ファミリーサポートセンター事業等)など
12. その他	「1」～「11」にあてはまらない業務を実施した時間です。	

職員調査票

【ご回答いただくにあたって】

- 職員調査票は、各職員の方ご自身が、普段の地域子育て支援拠点の業務について感じていることをおうかがいするものです。
- 調査票は、タイムスタディ調査の対象となった職員ご本人がご回答ください。
- お答えは、あてはまる番号に をつけてください。「」は1つ」など回答数が指定されています。あてはまる項目にその数だけをつけてください。
- 職員調査票の冒頭には、必ずご自身の職員 IDを記入してください。IDがわからない場合は、管理者の方におたずねください。

職員 ID

職員 ID を必ず記入してください（管理者の方におたずねください）

以下では、あなたご自身が普段のお仕事について感じていることをお聞きします。

問1. 先月（平成30年10月）のうち、時間外勤務をした日はどの程度ありましたか。（ は1つ）

時間外勤務は、決められた勤務時間を超えた労働時間をいいます。残業代の有無は問いません。

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 週4日以上 | 4. 月1～2日程度 |
| 2. 週2～3日程度 | 5. 時間外勤務をした日はない |
| 3. 週1日程度 | |

問2. 休暇を取ったり、シフトを調整することで、休みたいときに休むことができますか。（ は1つ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. できている | 4. あまりできていない |
| 2. まあできている | 5. できていない |
| 3. どちらともいえない | |

問3. あなたは、勤務中、十分に休憩を取得できていますか。（ は1つ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. できている | 4. あまりできていない |
| 2. まあできている | 5. できていない |
| 3. どちらともいえない | |

問4. あなたは、地域子育て支援拠点の業務にやりがいを感じますか。（ は1つ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 感じている | 4. あまり感じていない |
| 2. やや感じている | 5. 感じていない |
| 3. どちらともいえない | |

問5. 以下の業務内容に対して、あなたはどの程度負担を感じていますか。(それぞれ 1つ)

	負担を感じる	やや負担を感じる	どちらともいえない	あまり負担を感じない	負担を感じない	業務を行っていない
利用者対応	1	2	3	4	5	6
個別の相談対応	1	2	3	4	5	6
講座・プログラムの実施	1	2	3	4	5	6
地域活動支援業務	1	2	3	4	5	6
～ を実施するための間接業務	1	2	3	4	5	6
事務	1	2	3	4	5	6
会議・連絡相談・打合せ	1	2	3	4	5	6
掃除・洗濯	1	2	3	4	5	6

問6. 地域子育て支援拠点の業務全般に対して、あなたは次のようなことを感じますか。(それぞれ 1つ)

	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
業務量が多い	1	2	3	4	5
拘束時間が長い	1	2	3	4	5
勤務時間が不規則である	1	2	3	4	5
責任が重い	1	2	3	4	5
利用者対応の対人ストレスが大きい	1	2	3	4	5
業務内容に対して給与が見合っていない	1	2	3	4	5
職員が不足している	1	2	3	4	5
事務・雑務が多い	1	2	3	4	5
職員間のコミュニケーションがとれていない	1	2	3	4	5
研修等キャリア形成の機会が少ない	1	2	3	4	5

ご協力ありがとうございました。記入済の調査票は、管理者の方にお渡してください。

平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業（厚生労働省補助事業）
地域子育て支援拠点の利用状況等に応じた職員配置と収支状況に関する調査

地域子育て支援拠点事業の運営状況等に関する市区町村向けアンケート

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊社では、今年度、平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業（厚生労働省補助事業）による「地域子育て支援拠点の利用状況等に応じた職員配置と収支状況に関する調査」を実施しております。

本事業の一環で、地域子育て支援拠点が所在する市区町村向けに、「地域子育て支援拠点事業の運営状況等に関するアンケート」を実施することとなりました。本調査は、地域子育て支援拠点事業の実施状況および運営費の実態を把握することを目的としています。

ご多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。ご回答いただいた本調査票は、**平成30年12月21日(金)までに**、同封の返信用封筒にてご返送いただきますようお願い申し上げます。

敬具

利用目的

- ・ご回答いただいた内容は、施策検討の基礎資料としてのみ利用いたします。また、すべて統計的に処理されますので、個々の調査票のご回答や結果が、調査実施者以外に知られることはございません。

調査対象について

- ・本調査は、「平成29年度子ども・子育て支援推進調査研究事業（厚生労働省補助事業）地域子育て支援拠点事業の経営状況等に関する調査」における、「地域子育て支援拠点向けアンケート」に回答のあった地域子育て支援拠点が所在する市区町村を対象としています。

問い合わせ先

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 共生社会部 子育て調査事務局

野田鈴子、鈴木陽子、服部保志、尾島有美、有竹麻衣、加藤まどか

〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2

TEL：03-6733-3402 Eメール：kosodate@murc.jp

受付時間：午前10時00分から午後5時00分（土日・祝日、12月27日～1月4日は除く）

本調査研究事業に関するご協力のお願い

本調査研究事業では、貴市区町村内の任意の地域子育て支援拠点に対して、拠点向けのアンケート調査を実施しております。拠点ご担当者様より、拠点の運営費等に関するお問い合わせがございましたら、大変恐れ入りますが、ご対応いただきますようお願い申し上げます。また、本調査一般に関するお問い合わせがございましたら、大変お手数ですが、上記問い合わせ先をご案内いただけますと幸いです。

基本情報

問1. 貴市区町村名や担当部署、ご連絡先等を記入してください。

市区町村名は、本アンケート調査の結果と、本研究事業にて別途実施する拠点を対象とした調査の結果とを突合するために把握するものです。個々の市区町村のご回答内容が、調査実施者以外に知られることはありません。

ご連絡先等情報は、ご回答いただいた内容の確認やヒアリング調査のご依頼のためのご連絡に用います。

市区町村名	
担当部署名	
電話番号	
FAX 番号	
Eメールアドレス	

地域子育て支援拠点の設置状況について

問2. 貴市区町村に設置されている拠点数について、公設公営(直営)と公設公営以外(委託や補助等)に分けて記入してください。

○平成29年度3月時点の状況をお答えください。

○該当する拠点数がない場合は、「0」を記入してください。

1 公設公営(直営)	_____ヶ所	2 公設公営以外	_____ヶ所
------------	---------	----------	---------

問3. 地域子育て支援拠点の設置計画についてお聞きます。

(1) 地域子育て支援拠点の設置数の計画目標の有無としてあてはまるものを選んでください。過去に設置数の計画目標があり、すでに目標数を達成している場合も、「1 拠点の設置数の計画目標がある」を選んでください。

1 拠点の設置数の計画目標がある	問3(2)へ
2 拠点の設置数の計画目標はない	問4へ

(2) 上記(1)にて、「1 拠点の設置数の計画目標がある」と回答された場合、計画期間の最終年度と、計画期間の最終年度に目標としている拠点数をご記入ください。過去に設置数の計画目標があり、現在は計画がない場合は、直近に存在していた計画についてお答えください。

計画期間の最終年度	(西暦) _____年度	計画期間の最終年度に 目標としている設置数	_____ヶ所
-----------	--------------	--------------------------	---------

. 地域子育て支援拠点事業の運営費について

問4 . 貴市区町村の地域子育て支援拠点事業全体の運営費の財源について教えてください。

○地域子育て支援拠点事業に係る財源について、平成29年度の決算額を記入してください。

○金額が不明の場合は、財政部局等にご相談のうえ記入してください。

		金額			
		十億	百万	千	
特定財源	1 子ども・子育て支援交付金のうち、国庫補助金・交付金(地域子育て支援拠点事業分のみ)				
	2 子ども・子育て支援交付金のうち、都道府県補助金・交付金(地域子育て支援拠点事業分のみ)				
	3 その他				
4 一般財源					
運営費計(上記1～4の合計)					

○平成29年度財源のうち、平成30年度に償還が見込まれる場合は、翌年度の償還見込額を記入してください。

		金額			
		十億	百万	千	
5 償還見込額					

問5 . 公設公営以外の拠点を設置している場合にお聞きます。公設公営以外の地域子育て支援拠点運営のための委託等について、運営団体への委託金額や補助の支出金額の合計を記入してください。(平成29年度決算額)

		金額			
		十億	百万	千	
委託費等の支出金額の合計					

地域子育て支援拠点事業の課題等について

問6. 貴市区町村内における地域子育て支援拠点事業の運営の課題についてお聞きます。

(1) 地域子育て支援拠点事業の運営について、貴市区町村では現在どのようなことが課題となっていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 拠点数の不足	8. 施設やスペースの管理・修繕
2. 財源の確保	9. 市区町村内の地域子育て支援拠点間の連携
3. 人材の確保	10. 地域子育て支援拠点事業と他の地域子ども・子育て支援事業との連携
4. 運営団体の確保	11. 地域子育て支援拠点事業を含む地域子ども・子育て支援事業とその他の福祉・保健・教育行政との連携
5. 従事する者への処遇	12. 特に課題になっていることはない
6. 事業の広報・周知	
7. 施設やスペースの確保	

(2) その他、貴市区町村における地域子育て支援拠点事業の課題について自由に記入してください。

(3) 地域子育て支援拠点事業のあり方や交付金に関して、要望等を自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました

平成 30 年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業
地域子育て支援拠点の
利用状況等に応じた職員配置と
収支状況に関する調査
報告書

平成 31 (2019) 年 3 月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

住所：〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2

電話：03-6733-1024

FAX：03-6733-1028